

令和元年度
香 川 県
歯の健康と医療費に関する実態調査
報告書

令和2年3月

香川県
公益社団法人 香川県歯科医師会

共同研究 監修：香川大学教授 真鍋芳樹
協力 香川県国民健康保険団体連合会
香川県後期高齢者医療広域連合

目 次

I	平成20年度の特定健診歯科問診項目と5・8年後の介護サービス受給状況及び 期間内死亡状況との関連	1
一	調査の概要	1
1	分析対象者および分析方法	1
二	分析結果	3
(1)	平成20年度の特定健診歯科問診項目と5年後の介護サービス受給状況	3
(2)	平成20年度の特定健診歯科問診項目と8年後の介護サービス受給状況	4
(3)	平成20年度の特定健診歯科問診項目とH21～H25の期間内死亡状況	5
(4)	平成20年度の特定健診歯科問診項目とH21～H28の期間内死亡状況	6
	まとめ・考察	7
II	平成29年度の特定健診受診者の歯周病関連の歯科質問3項目（「2. 歯みがきの時に歯 ぐきから血がでることがある」、「3. 歯ぐきが腫れることがある」、「4. 歯がぐらぐらす る」）で「はい」と回答した該当数別、主要疾患有病率および医療費について	9
一	調査の概要	9
1	分析対象者および分析方法	9
二	調査・分析結果	11
(1)	分析対象者数	11
(2)	歯周病関連項目該当数別主要疾患有病率及び医療費	11
①	悪性新生物	
②	高血圧	
③	虚血性心疾患	
④	脳血管疾患	
⑤	糖尿病	
⑥	歯の疾患	
	まとめ・考察	19
III	平成23年、平成26年及び平成29年の特定健診受診者で、歯科質問項目「1. 何でもかんで 食べられる」、「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」、「3. 歯ぐきが腫 れることがある」、「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療 費および要介護度別サービス受給状況について	21
一	調査の概要	21
1	分析対象者および分析方法	21
二	調査・分析結果	23
(1)	平成23年と26年度、平成23年度と29年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答 状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況	23
(1)-1	平成23年と26年度の「1. 何でもかんで食べられる」の 回答状況の変化別人数	23
(1)-2	平成23年と26年度の「1. 何でもかんで食べられる」の 回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況	23
①	悪性新生物	
②	高血圧	
③	虚血性心疾患	
④	脳血管疾患	
⑤	糖尿病	
⑥	歯の疾患	

(1)-3 平成23年と26年度の「1.何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況	32
(1)-4 平成23年と29年度の「1.何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別人数	34
(1)-5 平成23年と29年度の「1.何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況	34
① 悪性新生物	
② 高血圧	
③ 虚血性心疾患	
④ 脳血管疾患	
⑤ 糖尿病	
⑥ 歯の疾患	
(1)-6 平成23年と29年度の「1.何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況	43
(2) 平成23年と26年度、平成23年度と29年度の「2.歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況	45
(2)-1 平成23年と26年度の「2.歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別人数	45
(2)-2 平成23年と26年度の「2.歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況	45
① 悪性新生物	
② 高血圧	
③ 虚血性心疾患	
④ 脳血管疾患	
⑤ 糖尿病	
⑥ 歯の疾患	
(2)-3 平成23年と26年度の「2.歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況	54
(2)-4 平成23年と29年度の「2.歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別人数	56
(2)-5 平成23年と29年度の「2.歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況	56
① 悪性新生物	
② 高血圧	
③ 虚血性心疾患	
④ 脳血管疾患	
⑤ 糖尿病	
⑥ 歯の疾患	
(2)-6 平成23年と29年度の「2.歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況	65
(3) 平成23年と26年度、平成23年度と29年度の「3.歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況	67
(3)-1 平成23年と26年度の「3.歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別人数	67
(3)-2 平成23年と26年度の「3.歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況	67

① 悪性新生物	
② 高血圧	
③ 虚血性心疾患	
④ 脳血管疾患	
⑤ 糖尿病	
⑥ 歯の疾患	
(3)-3 平成23年と26年度の「3.歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の 変化別要介護サービス受給状況	76
(3)-4 平成23年と29年度の「3.歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の 変化別人数	78
(3)-5 平成23年と29年度の「3.歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の 変化別主要疾患有病率と医療費状況	78
① 悪性新生物	
② 高血圧	
③ 虚血性心疾患	
④ 脳血管疾患	
⑤ 糖尿病	
⑥ 歯の疾患	
(3)-6 平成23年と29年度の「3.歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の 変化別要介護サービス受給状況	87
(4) 平成23年と26年度、平成23年度と29年度の「4.歯がぐらぐらする」の 回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況	89
(4)-1 平成23年と26年度の「4.歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別人数	89
(4)-2 平成23年と26年度の「4.歯がぐらぐらする」の回答状況の 変化別主要疾患有病率と医療費状況	89
① 悪性新生物	
② 高血圧	
③ 虚血性心疾患	
④ 脳血管疾患	
⑤ 糖尿病	
⑥ 歯の疾患	
(4)-3 平成23年と26年度の「4.歯がぐらぐらする」の回答状況の 変化別要介護サービス受給状況	98
(4)-4 平成23年と29年度の「4.歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別人数	100
(4)-5 平成23年と29年度の「4.歯がぐらぐらする」の回答状況の 変化別主要疾患有病率と医療費状況	100
① 悪性新生物	
② 高血圧	
③ 虚血性心疾患	
④ 脳血管疾患	
⑤ 糖尿病	
⑥ 歯の疾患	
(4)-6 平成23年と29年度の「4.歯がぐらぐらする」の回答状況の 変化別要介護サービス受給状況	109
まとめ・考察	111

IV 平成26年度特定健診受診者で歯科質問項目「1.何でもかんで食べられる」回答状況別、平成26年度歯科実態状況（残存歯数、歯周病の程度）および、医科、歯科、調剤別1人当たりの医療費の状況	117
一 調査の概要	117
1 分析対象者および分析方法	117
二 調査・分析結果	119
(1) 平成26年度「1.何でもかんで食べられる」回答状況別現在歯数分類別 医科、歯科、調剤別の一人あたり1年間医療費の状況	119
(2) 平成26年度「1.何でもかんで食べられる」回答状況別歯周病の程度分類別 医科、歯科、調剤別の一人あたり1年間医療費の状況	121
(3) 平成26年度「1.何でもかんで食べられる」回答状況別現在歯数別 歯周病の程度分類別医科、歯科、調剤別の一人あたり1年間医療費の状況	123
① 40~64歳	
② 65~74歳	
③ 75~84歳	
④ 全体	
まとめ・考察	131

I 平成 20 年度の特定健診歯科問診項目と5・8年後の介護サービス受給状況及び 期間内死亡状況との関連

一 調査の概要

1 分析対象者および分析方法

1-1 以下に示す【対象1】、【対象2】、【対象3】の全てに該当する平成 20 年度時点で 60～84 歳の者 68,674 人(男性 26,762 人、女性 41,912 人)を分析対象者とした。各データは、香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力により入手した。

【対象1】

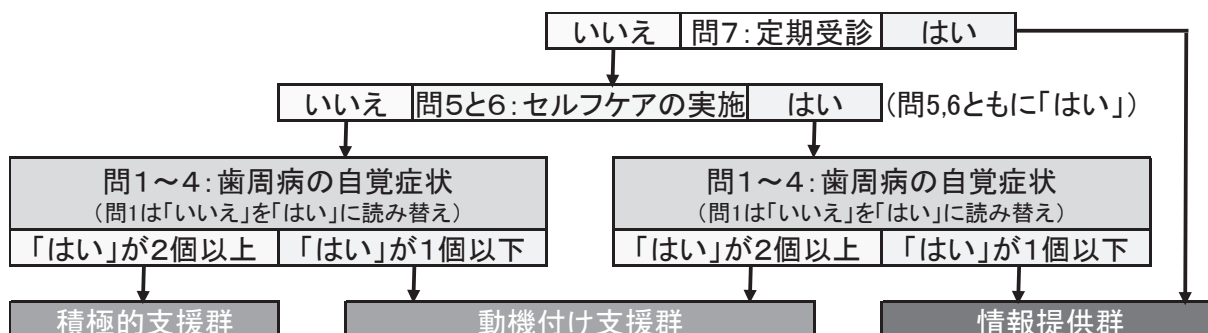
平成 20 年度から特定健診・特定保健指導が始まったが、歯科に関する質問項目は含まれていない。当初より香川県では市町国保の特定健診および後期高齢者健診(以下特定健診という)の質問票に香川県独自の歯科に関する 7 項目の質問(下表)を追加している。

表 特定健診における歯科質問票

歯について	1	何でもかんで食べられる	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることがある	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	4	歯がぐらぐらする	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	7	定期的(年に1回以上)に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

このうち、平成 20 年度の特定健診を受診し質問票回答を入手できた者。

回答状況を基に、以下のフローチャートに従い、「積極的支援群」「動機づけ支援群」「情報提供群」に分類した。



【対象2】

平成 20 年度内に介護保険サービスを受給していない者。

【対象3】

平成 20 年度内に生存していた者。

1-2 分析方法等

【要介護状況】

1. 平成 20 年度に介護保険サービスを受給していない者を対象に、平成 25 年度の要介護サービス受給状況を調査し、要介護有無を 2 分類した。
2. 平成 20 年度に介護保険サービスを受給していない者を対象に、平成 28 年度の要介護サービス受給状況を調査し、要介護有無を 2 分類した。

【死亡状況】

1. 平成 20 年度に生存していた者を対象に、平成 21 年度～平成 25 年度の期間内に死亡の有無を 2 分類した。
2. 平成 20 年度に生存していた者を対象に、平成 21 年度～平成 28 年度の期間内に死亡の有無を 2 分類した。

【分析方法】

統計ソフト JMP を用いて、目的変数・説明変数を以下のように設定し、性別に多重ロジスティック回帰分析を行った。有意水準は 0.05 とした。

目的変数(従属変数)

H25 年度の要介護状態(要介護の有無の 2 値)

H28 年度の要介護状態(要介護の有無の 2 値)

H21～H25 の期間内死亡(生存・死亡の 2 値)

H21～H28 の期間内死亡(生存・死亡の 2 値)

説明変数(独立変数)

H20 年度の歯科問診回答(7 項目、それぞれ 2 値)

H20 年度の歯科階層化判定(3 分類)

調整変数

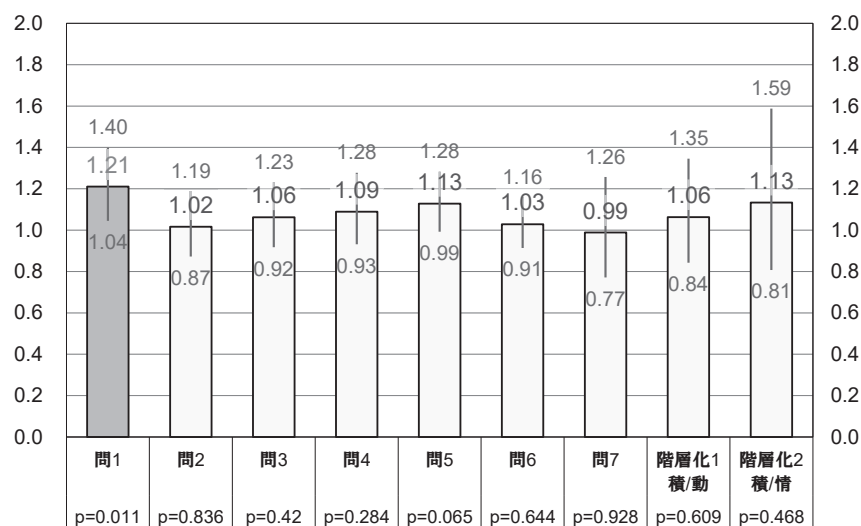
要介護や死亡は年齢と強く関連するので H20 年度の健診時年齢を調整した。

二 分析結果

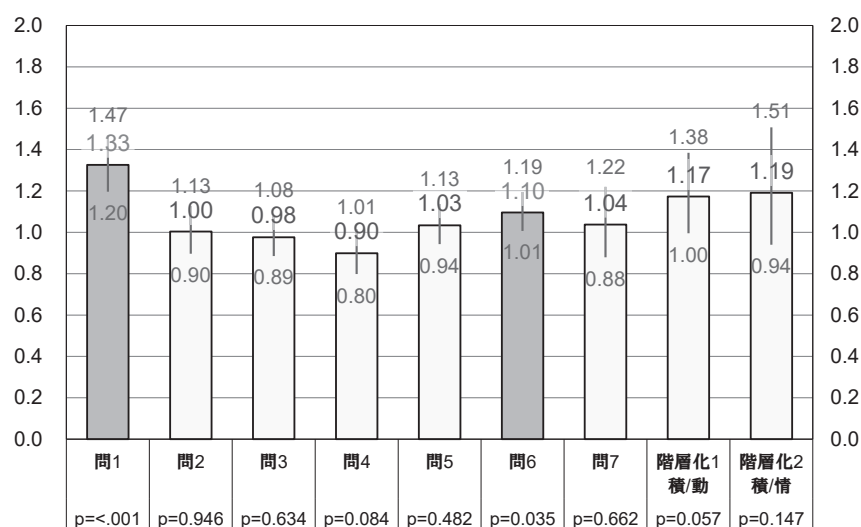
(1) 平成 20 年度の特定健診歯科問診項目と5年後の介護サービス受給状況

H20 年度の歯科特定健診項目に回答し、介護サービスを利用していない者のうち H25 年度に介護サービスを受給していた者は男性では 26,762 人中 1,477 人、女性は 41,912 人中 2,974 人であった。H25 年度の要介護状態の有無を目的変数(従属変数)に、H20 年度の歯科問診回答(7 項目、それぞれ 2 値)と H20 年度の歯科階層化判定(3 分類)を説明変数(独立変数)に設定し、年齢を調整した多重ロジスティック回帰分析を行った。

男女とも、問1「何でもかんで食べられる」が統計的に有意となり、女性では問6「フッ素入り歯みがき剤を使っている」が有意となった。すなわち男女とも何でもかんで食べられない者が、女性ではそれに加えてフッ素入り歯みがき剤を使っていない者が、図に示すオッズ比の数値分、要介護サービス受給者が多い状況であった。



男性の H20 の回答と H25 要介護有無との関連(オッズ比±95%信頼区間)

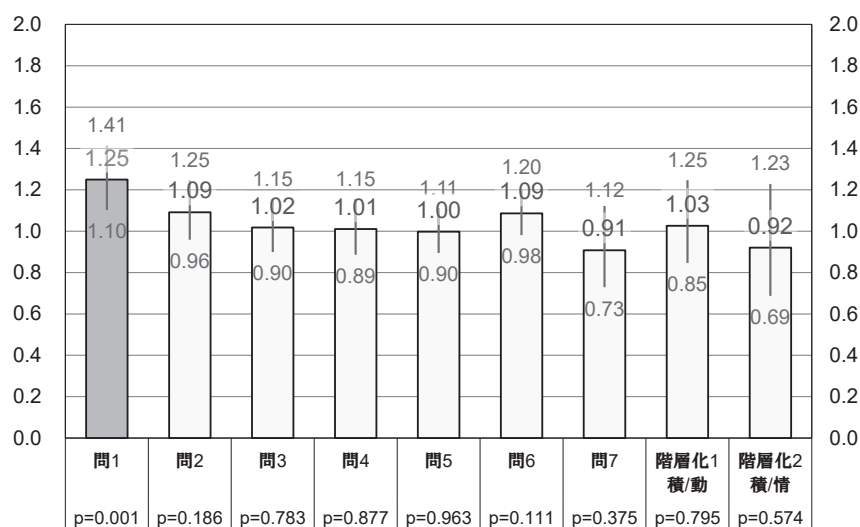


女性の H20 の回答と H25 要介護有無との関連(オッズ比±95%信頼区間)

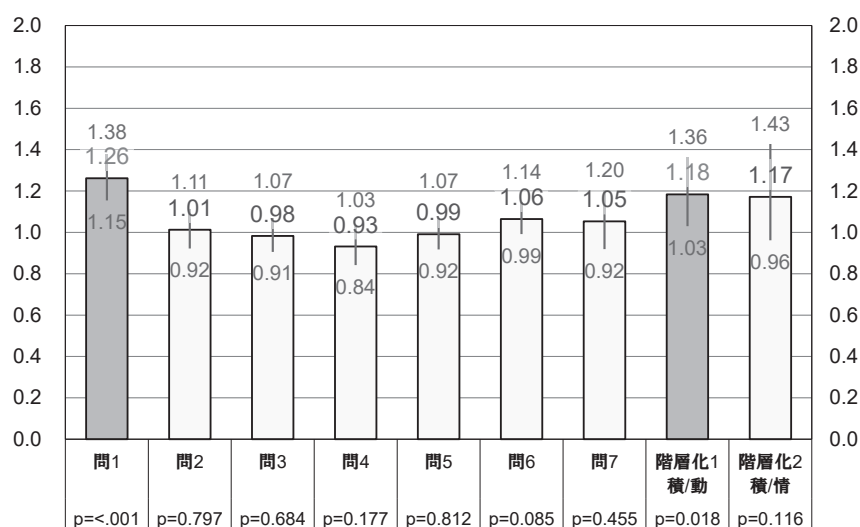
(2) 平成 20 年度の特定健診歯科問診項目と8年後の介護サービス受給状況

H20 年度の歯科特定健診項目に回答し、介護サービスを利用していない者のうち H28 年度に介護サービスを受給していた者は男性では 26,762 人中 2,031 人、女性は 41,912 人中 4,326 人であった。H28 年度の要介護状態の有無を目的変数(従属変数)に、H20 年度の歯科問診回答(7 項目、それぞれ 2 値)と H20 年度の歯科階層化判定(3 分類)を説明変数(独立変数)に設定し、年齢を調整した多重ロジスティック回帰分析を行った。

男女とも、問1「何でもかんで食べられる」が統計的に有意となり、女性では歯科階層化(積極的支援:動機づけ支援)が有意となった。すなわち男女とも何でもかんで食べられない者が、女性ではそれに加えて歯科階層化で積極的支援者が、図に示すオッズ比の数値分、要介護サービス受給者が多い状況であった。



男性の H20 の回答と H28 要介護有無との関連(オッズ比±95%信頼区間)

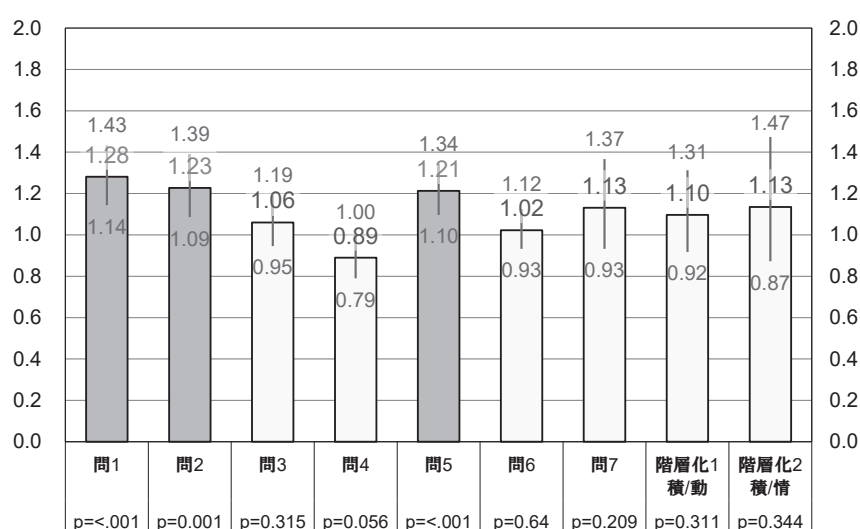


女性の H20 の回答と H28 要介護有無との関連(オッズ比±95%信頼区間)

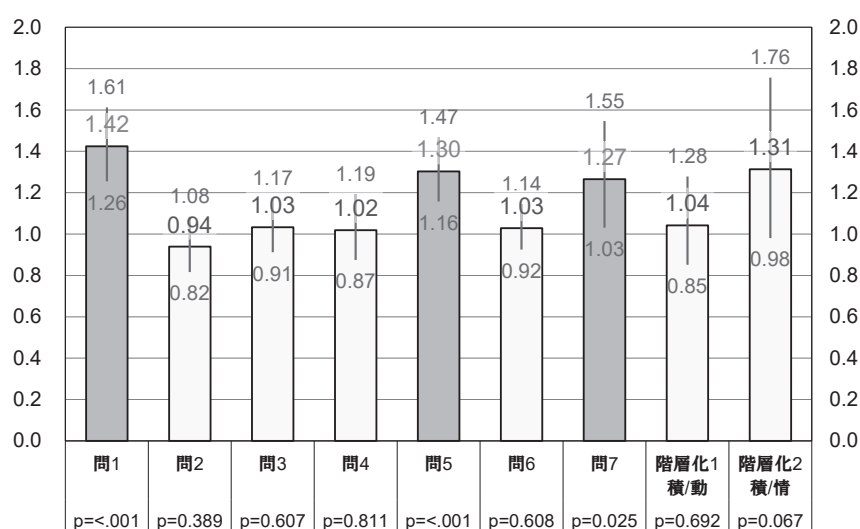
(3) 平成 20 年度の特定健診歯科問診項目と H21～H25 の期間内死亡状況

H20 年度の歯科特定健診項目に回答し、生存していた者の内 H21～H25 年度に死亡した者は男性では 26,762 人中 2,643 人、女性は 41,912 人中 1,796 人であった。期間内死亡の有無を目的変数(従属変数)に、H20 年度の歯科問診回答(7 項目、それぞれ 2 値)と H20 年度の歯科階層化判定(3 分類)を説明変数(独立変数)に設定し、年齢を調整した多重ロジスティック回帰分析を行った。

男性では、問1「何でもかんで食べられる」、問2「歯磨きの時に歯ぐきから血が出る」、問5「デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている」が統計的に有意となり、女性では問1「何でもかんで食べられる」、問5「デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている」、問7「定期的(年に1回以上)に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している」が有意となった。すなわち各項目で好ましくない状況に回答した者が、図に示すオッズ比の数値分、死亡者が多い状況であった。



男性の H20 の回答と H21～H25 の期間内死亡の有無との関連(オッズ比±95%信頼区間)

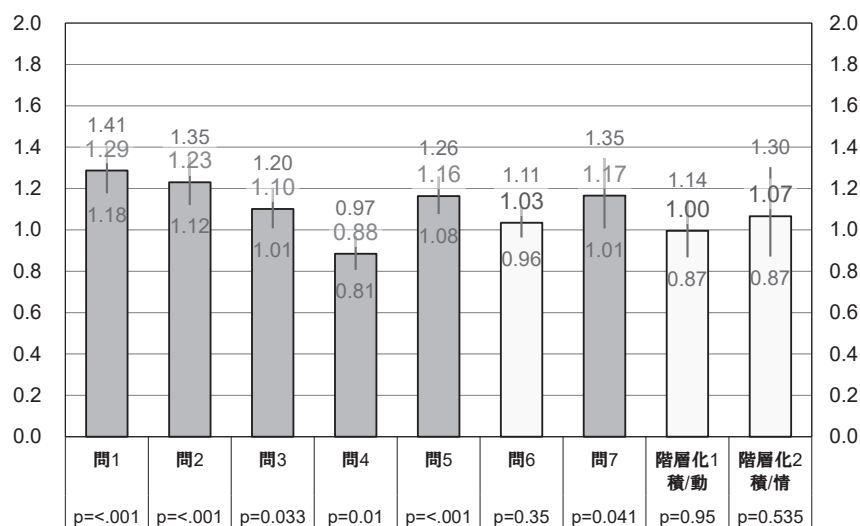


女性の H20 の回答と H21～H25 の期間内死亡の有無との関連(オッズ比±95%信頼区間)

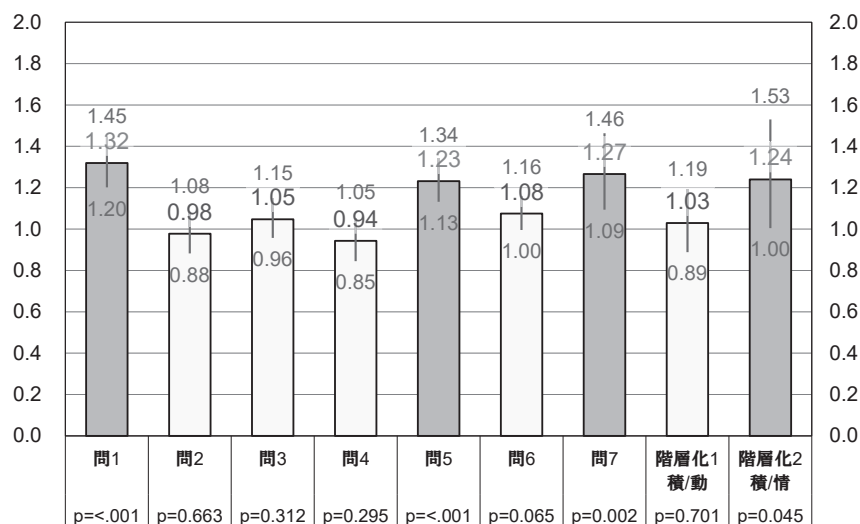
(4) 平成 20 年度の特定健診歯科問診項目と H21～H28 の期間内死亡状況

H20 年度の歯科特定健診項目に回答し、生存していた者の内 H21～H28 年度に死亡した者は男性では 26,762 人中 5,169 人、女性は 41,912 人中 3,802 人であった。期間内死亡の有無を目的変数(従属変数)に、H20 年度の歯科問診回答(7 項目、それぞれ 2 値)と H20 年度の歯科階層化判定(3 分類)を説明変数(独立変数)に設定し、年齢を調整した多重ロジスティック回帰分析を行った。

男性では、問1「何でもかんで食べられる」、問2「歯磨きの時に歯ぐきから血が出る」、問3「歯ぐきが腫れることがある」、問4「歯がぐらぐらする」、問5「デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている」、問7「定期的(年に 1 回以上)に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している」が統計的に有意となり、女性では問1、問5、問7、歯科階層化(積極的支援:情報提供)が有意となった。すなわち各項目で好ましくない状況に回答した者が、図に示すオッズ比の数値分、死亡者が多い状況であった。



男性の H20 の回答と H21～H28 の期間内死亡の有無との関連(オッズ比±95%信頼区間)



女性の H20 の回答と H21～H28 の期間内死亡の有無との関連(オッズ比±95%信頼区間)

まとめ・考察

歯科問診項目とオッズ比を一覧表でまとめると以下のようになる。

	男H25 介護	女H25 介護	男H28 介護	女H28 介護	男H21- 25死亡	女H21- 25死亡	男H21- 28死亡	女H21- 28死亡
問1	1.21	1.33	1.25	1.26	1.28	1.42	1.29	1.32
問2	1.02	1.00	1.09	1.01	1.23	0.94	1.23	0.98
問3	1.06	0.98	1.02	0.98	1.06	1.03	1.10	1.05
問4	1.09	0.90	1.01	0.93	0.89	1.02	0.88	0.94
問5	1.13	1.03	1.00	0.99	1.21	1.30	1.16	1.23
問6	1.03	1.10	1.09	1.06	1.02	1.03	1.03	1.08
問7	0.99	1.04	0.91	1.05	1.13	1.27	1.17	1.27
積極/動機	1.06	1.17	1.03	1.18	1.10	1.04	1.00	1.03
積極/情報	1.13	1.19	0.92	1.17	1.13	1.31	1.07	1.24

(色付きセルのオッズ比は統計的に有意)

- ① 男女ともに、歯科問診回答状況は要介護発生に比べて期間内死亡発生に影響を与えている項目が多く存在していた。
- ② 質問1の「何でもかんで食べられる」は、男女ともに、要介護発生、死亡発生ともにリスク要因として考えられ、食べられない方が要介護、死亡リスクが高い。
- ③ 質問2の「歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることもある」は、男性の死亡発生のリスク要因として考えられ、血が出ることもある方が死亡リスクが高い。
- ④ 質問5の「デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている」は、男女とも死亡発生のリスク要因として考えられ、きれいにしていない方が死亡リスクが高い。
- ⑤ 質問7の「定期的(年に1回以上)に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している」は、男女とも死亡発生のリスク要因として考えられ、受診していない方が死亡リスクが高い。

以上のことから、問1の「何でもかんで食べられる」は全てに関連していたことから、何でもかんで食べられる状態を保持・維持することが要介護発生や死亡発生等のリスク低下につながると考える。

また、「歯ぐきから血が出る」、「歯と歯のすき間をきれいにしていない」、「定期的な歯科受診をしない」は期間内死亡発生のリスクとして考えられることから、日ごろの歯科保健行動の惹起・継続が重要と考える。

Ⅱ 平成29年度の特定健診受診者の歯周病関連の歯科質問3項目（「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」、「3. 歯ぐきが腫れることがある」、「4. 歯がぐらぐらする」）で「はい」と回答した該当数別、主要疾患有病率および医療費について

一 調査の概要

1 分析対象者および分析方法

1-1 以下に示す【対象1】、【対象2】の全てに該当する平成29年度時点で40～84歳の者を分析対象者とした。各データは、香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力により入手した。

【対象1】

平成20年度から特定健診・特定保健指導が始まったが、歯科に関する質問項目は含まれていない。当初より香川県では市町国保の特定健診および後期高齢者健診（以下特定健診という）の質問票に香川県独自の歯科に関する7項目の質問（下表）を追加している。

表 特定健診における歯科質問票

歯 こ つ て	1	何でもかんで食べられる	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることがある	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	4	歯がぐらぐらする	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	7	定期的（年に1回以上）に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ

このうち、平成29年度の特定健診を受診し質問票回答を入手できた者。

【対象2】

平成29年度の電子化されたレセプトデータを入手できた者。

1-2 分析方法等

【歯周病関連3項目の取り扱い】

上記項目のうち、「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」、「3. 歯ぐきが腫れることがある」、「4. 歯がぐらぐらする」で「はい」と回答した該当数を点数化（0～3点）した。

【医療費の分析】

平成29年度の全てのレセプトデータを用い、受診者毎に主要疾患別に総計を求めた。匿名化した個人コードを用いて、特定健診データと医療費データを紐つけ医療費状況を分析した。

医療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外

れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。そこで、今回の分析では、それぞれの平均値とともに中央値を求めた。グラフでは、平均値を棒グラフに、中央値を折れ線グラフで示した。

【有病状況の分析】

有病状況の分析では、上記レセプト情報から主病名等の情報を入手した。匿名化した個人コードを用いて、特定健診データと主病名データを紐つけ有病状況进行分析した。

分析した有病状況は以下の6種類である。

悪性新生物： 社会保険表章の疾病分類の0201-0210

高血圧性疾患： 同上表章の0901

虚血性心疾患： 同上表章の0902

脳血管疾患： 同上表章の0904-0908

糖尿病： 同上表章の0402

歯の疾患： 同上表章の1101-1103

【年齢階級】

分析年齢は、40-64歳、65-74歳、75-84歳、全体の4区分とした。

二 調査・分析結果

(1) 分析対象者数

H29年度の特定健診を受診した40-84歳で、歯周病関連項目すべてに回答した者は87,163人であった。歯周病関連の3項目に「はい」と回答した該当数別年齢階級別人数を表に示す。

特定健診を受診した40-84歳で歯周病関連項目に「はい」と回答した者は36.5%であった。

歯周病 該当数	人数				割合			
	40-64歳	65-74歳	75-84歳	全体	40-64歳	65-74歳	75-84歳	全体
0	8,001	24,549	22,805	55,355	57.9%	62.1%	67.4%	63.5%
1	3,289	8,581	6,797	18,667	23.8%	21.7%	20.1%	21.4%
2	1,915	4,490	3,055	9,460	13.9%	11.4%	9.0%	10.9%
3	614	1,900	1,167	3,681	4.4%	4.8%	3.5%	4.2%

(2) 歯周病関連項目該当数別主要疾患有病率及び医療費

有病状況は歯の疾患が一番高く、年齢では75-84歳が一番多かった。

歯周病関連項目該当数と比例して有病率が高くなるのは歯の疾患、糖尿病だった。

医療費については関連性は見られなかった。

有病状況(人数)

H29年度													
年齢階級	該当数	悪性新生物		高血圧		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		歯の疾患	
		無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0	7,289	712	6,743	1,258	7,892	109	7,791	210	7,587	414	3,406	4,595
	1	3,023	266	2,732	557	3,244	45	3,215	74	3,127	162	1,398	1,891
	2	1,751	164	1,605	310	1,884	31	1,855	60	1,811	104	774	1,141
	3	556	58	496	118	594	20	597	17	562	52	237	377
65-74歳	0	21,185	3,364	16,971	7,578	23,822	727	23,330	1,219	22,402	2,147	9,165	15,384
	1	7,391	1,190	5,861	2,720	8,291	290	8,117	464	7,887	694	2,894	5,687
	2	3,896	594	3,096	1,394	4,361	129	4,241	249	4,094	396	1,388	3,102
	3	1,682	218	1,294	606	1,843	57	1,793	107	1,729	171	601	1,299
75-84歳	0	19,403	3,402	14,214	8,591	21,682	1,123	20,811	1,994	20,512	2,293	8,929	13,876
	1	5,786	1,011	4,173	2,624	6,466	331	6,228	569	6,135	662	2,261	4,536
	2	2,612	443	1,874	1,181	2,895	160	2,771	284	2,723	332	827	2,228
	3	970	197	745	422	1,098	69	1,062	105	1,038	129	280	887
全 体	0	47,877	7,478	37,928	17,427	53,396	1,959	51,932	3,423	50,501	4,854	21,500	33,855
	1	16,200	2,467	12,766	5,901	18,001	666	17,560	1,107	17,149	1,518	6,553	12,114
	2	8,259	1,201	6,575	2,885	9,140	320	8,867	593	8,628	832	2,989	6,471
	3	3,208	473	2,535	1,146	3,535	146	3,452	229	3,329	352	1,118	2,563

分析Ⅱ

有病状況(割合)

H29年度		割 合											
年齢階級	該当数	悪性新生物		高血圧		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		歯の疾患	
		無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
40-64歳	0	91.1%	8.9%	84.3%	15.7%	98.6%	1.4%	97.4%	2.6%	94.8%	5.2%	42.6%	57.4%
	1	91.9%	8.1%	83.1%	16.9%	98.6%	1.4%	97.8%	2.2%	95.1%	4.9%	42.5%	57.5%
	2	91.4%	8.6%	83.8%	16.2%	98.4%	1.6%	96.9%	3.1%	94.6%	5.4%	40.4%	59.6%
	3	90.6%	9.4%	80.8%	19.2%	96.7%	3.3%	97.2%	2.8%	91.5%	8.5%	38.6%	61.4%
65-74歳	0	86.3%	13.7%	69.1%	30.9%	97.0%	3.0%	95.0%	5.0%	91.3%	8.7%	37.3%	62.7%
	1	86.1%	13.9%	68.3%	31.7%	96.6%	3.4%	94.6%	5.4%	91.9%	8.1%	33.7%	66.3%
	2	86.8%	13.2%	69.0%	31.0%	97.1%	2.9%	94.5%	5.5%	91.2%	8.8%	30.9%	69.1%
	3	88.5%	11.5%	68.1%	31.9%	97.0%	3.0%	94.4%	5.6%	91.0%	9.0%	31.6%	68.4%
75-84歳	0	85.1%	14.9%	62.3%	37.7%	95.1%	4.9%	91.3%	8.7%	89.9%	10.1%	39.2%	60.8%
	1	85.1%	14.9%	61.4%	38.6%	95.1%	4.9%	91.6%	8.4%	90.3%	9.7%	33.3%	66.7%
	2	85.5%	14.5%	61.3%	38.7%	94.8%	5.2%	90.7%	9.3%	89.1%	10.9%	27.1%	72.9%
	3	83.1%	16.9%	63.8%	36.2%	94.1%	5.9%	91.0%	9.0%	88.9%	11.1%	24.0%	76.0%
全 体	0	86.5%	13.5%	68.5%	31.5%	96.5%	3.5%	93.8%	6.2%	91.2%	8.8%	38.8%	61.2%
	1	86.8%	13.2%	68.4%	31.6%	96.4%	3.6%	94.1%	5.9%	91.9%	8.1%	35.1%	64.9%
	2	87.3%	12.7%	69.5%	30.5%	96.6%	3.4%	93.7%	6.3%	91.2%	8.8%	31.6%	68.4%
	3	87.2%	12.8%	68.9%	31.1%	96.0%	4.0%	93.8%	6.2%	90.4%	9.6%	30.4%	69.6%

医療費(一人あたり1年間、円)

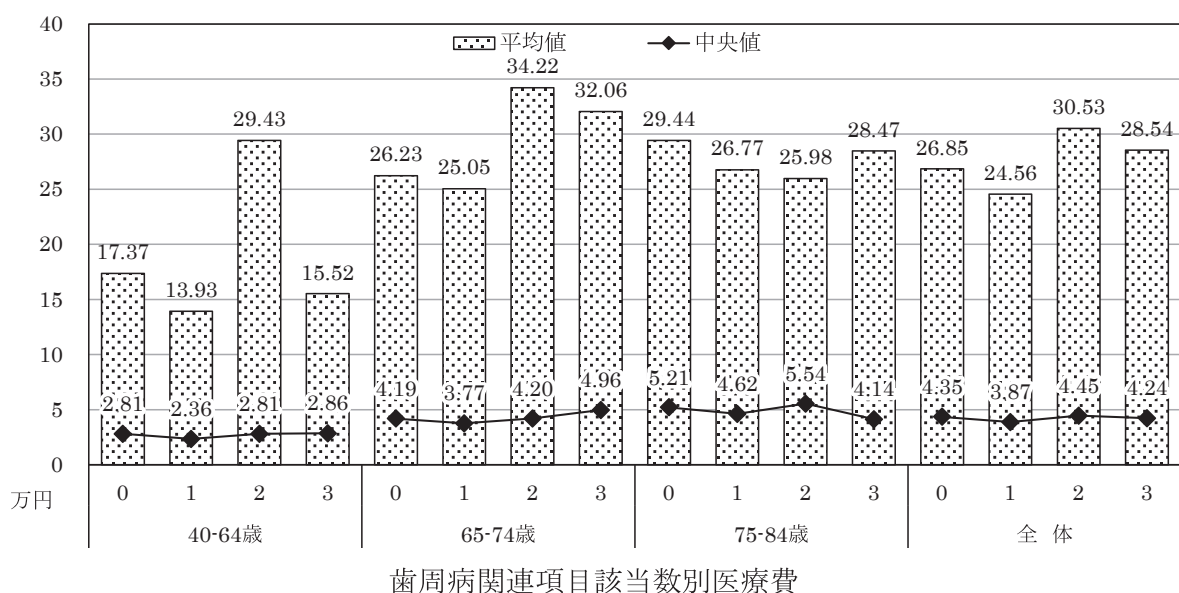
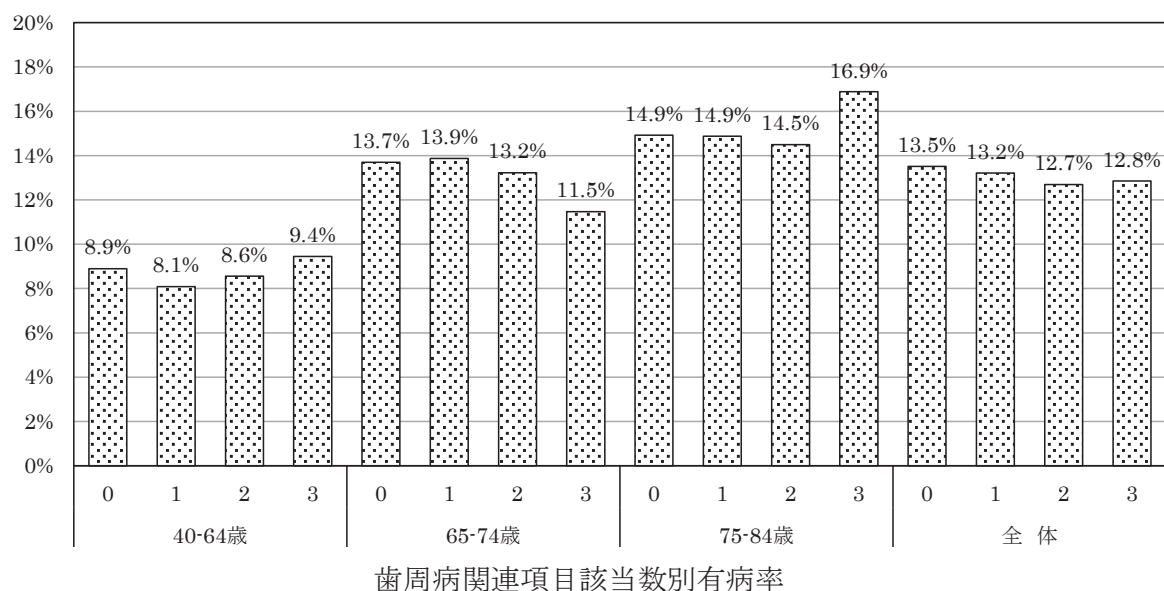
H29年度		H29年度 医療費(円／人・年間)											
年齢階級	該当数	悪性新生物		高血圧		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		歯の疾患	
		平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
40-64歳	0	173,700	28,100	84,900	62,800	262,500	44,800	240,700	27,200	122,300	73,300	44,000	32,500
	1	139,300	23,600	79,500	65,400	372,800	71,900	356,600	30,100	112,700	76,900	47,600	34,600
	2	294,300	28,100	79,800	68,000	132,700	65,700	56,900	29,000	126,600	76,400	53,600	40,100
	3	155,200	28,600	89,400	65,900	299,000	71,400	164,500	45,800	95,800	76,200	57,200	41,600
65-74歳	0	262,300	41,900	90,500	71,800	273,400	69,900	154,000	29,600	132,100	92,100	50,300	37,700
	1	250,500	37,700	90,400	71,000	179,900	65,800	158,200	30,600	145,500	91,900	56,200	41,400
	2	342,200	42,000	90,500	72,500	390,800	99,000	200,000	28,700	130,500	89,600	61,700	46,600
	3	320,600	49,600	81,900	71,600	381,300	77,600	324,200	42,400	162,700	93,700	66,000	50,300
75-84歳	0	294,400	52,100	124,700	91,500	285,500	95,400	190,900	37,900	168,000	107,500	57,800	43,200
	1	267,700	46,200	121,300	87,100	357,600	96,800	175,500	35,300	169,100	109,500	63,700	49,200
	2	259,800	55,400	123,900	90,700	213,800	76,900	225,300	37,200	154,200	108,800	69,000	53,400
	3	284,700	41,400	125,200	85,700	148,900	77,100	316,200	27,000	156,200	123,800	77,300	56,900
全 体	0	268,500	43,500	107,000	79,600	279,700	82,300	180,800	33,200	148,200	98,800	52,500	39,100
	1	245,600	38,700	103,100	77,200	281,300	78,700	180,400	32,800	152,300	99,800	57,700	43,000
	2	305,300	44,500	103,000	78,700	277,300	78,400	197,600	31,100	139,500	96,800	62,800	47,400
	3	285,400	42,400	98,600	76,300	260,200	76,000	308,700	33,000	150,400	97,100	68,600	50,500

① 悪性新生物の有病率、医療費

有病率は年齢が上がるほど高くなる傾向があった。

歯周病関連項目数該当数と有病率に関連性はなかった。

医療費は平均値では全体の歯周病関連項目該当数2だった者の群で高かったものの、中央値では大きな差は無かった。

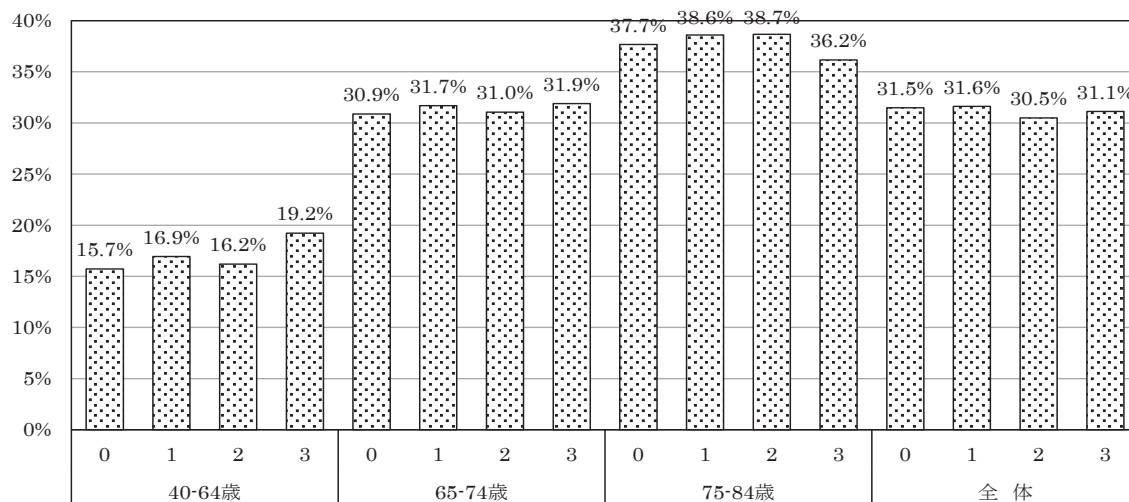


② 高血圧の有病率、医療費

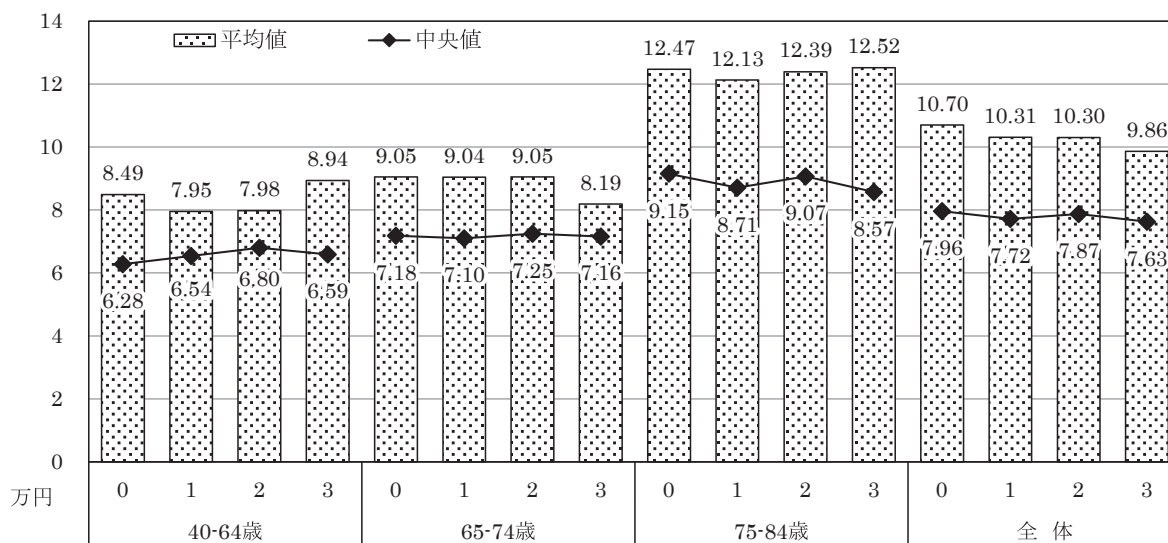
有病率は年齢が上がるほど高くなる傾向があった。

歯周病関連項目該当数と有病率に関連性はなかった。

医療費は平均値、中央値ともに大きな差はなく、関連性はなかった。



歯周病関連項目該当数別有病率



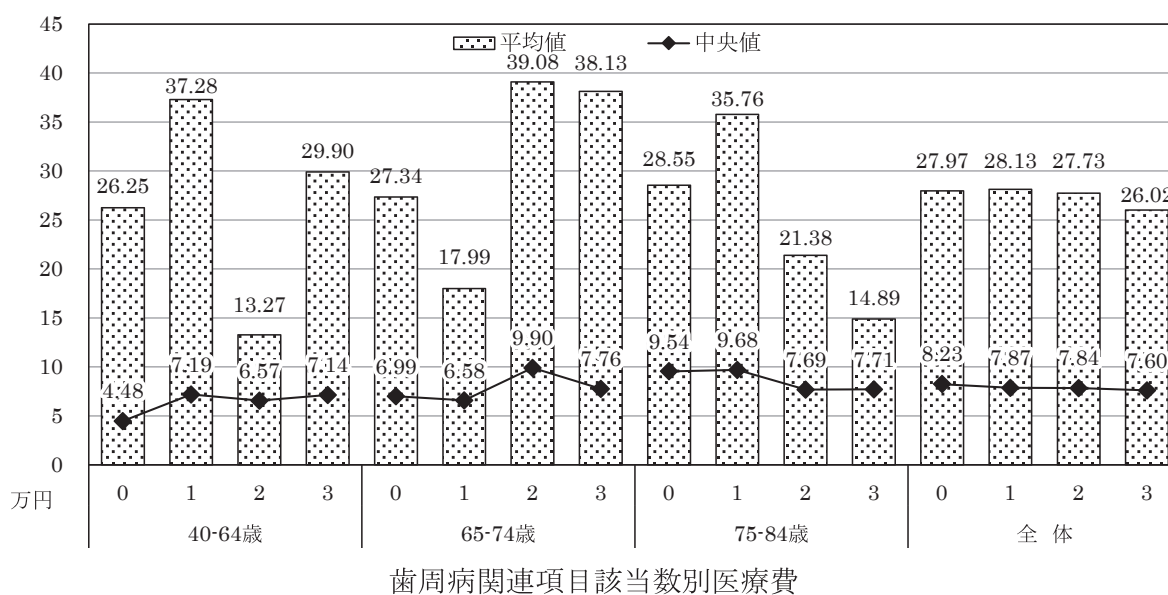
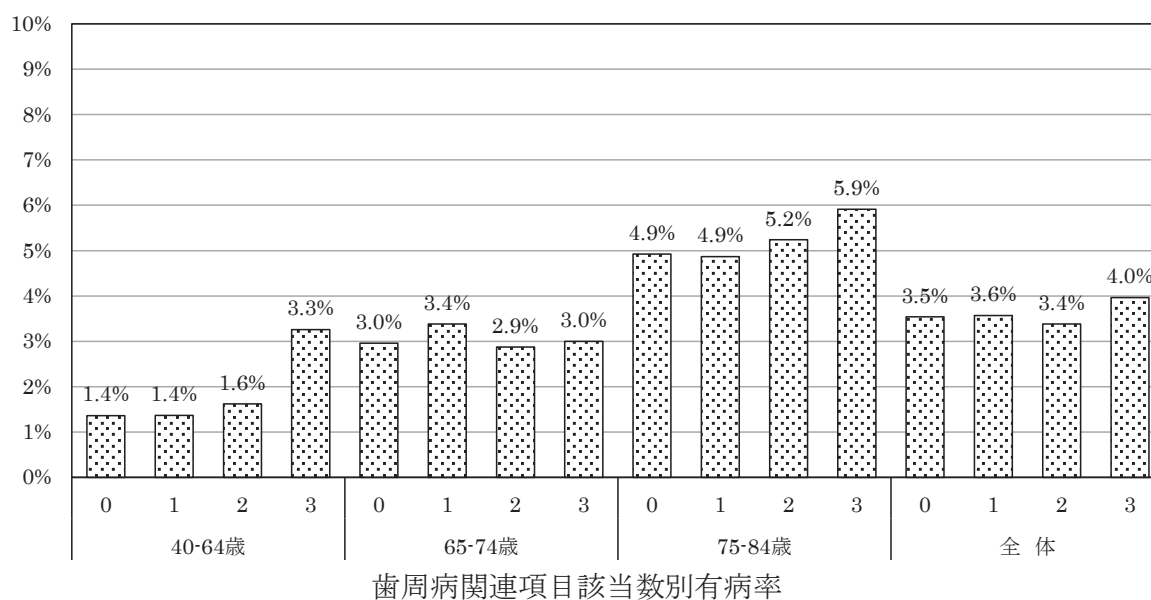
歯周病関連項目該当数別医療費

③ 虚血性心疾患の有病率、医療費

有病率は年齢が上がるほど高くなる傾向があった。

歯周病関連項目該当数が増えると有病率が高くなる傾向があった。

医療費は、年齢階級別に見ると、平均値で大きなばらつきがあった。

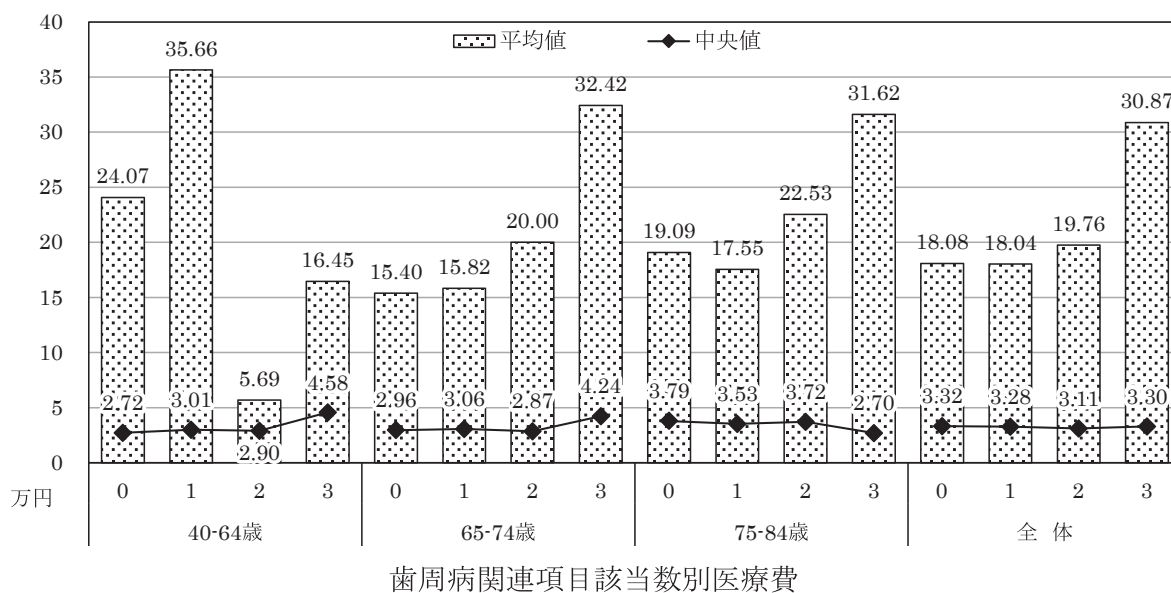
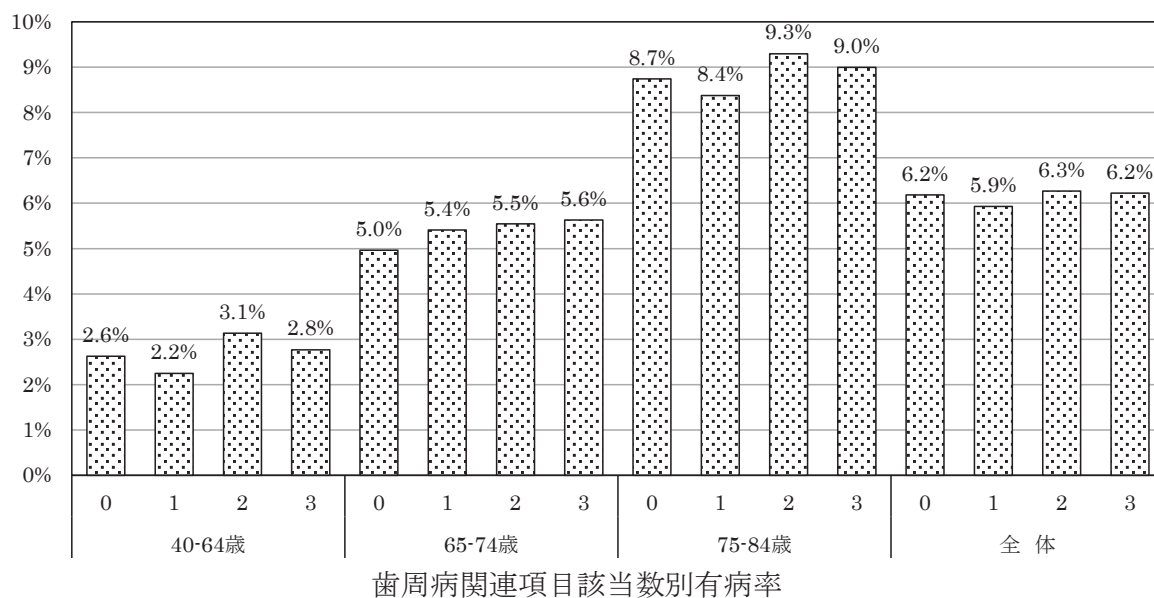


④ 脳血管疾患の有病率、医療費

有病率は年齢が上がるほど高くなる傾向があった。

歯周病関連項目と有病率に関連性はなかった。

医療費は平均値では全体の歯周病関連項目数3だった者の群で高かったものの、中央値では大きな差はなく、関連性はなかった。

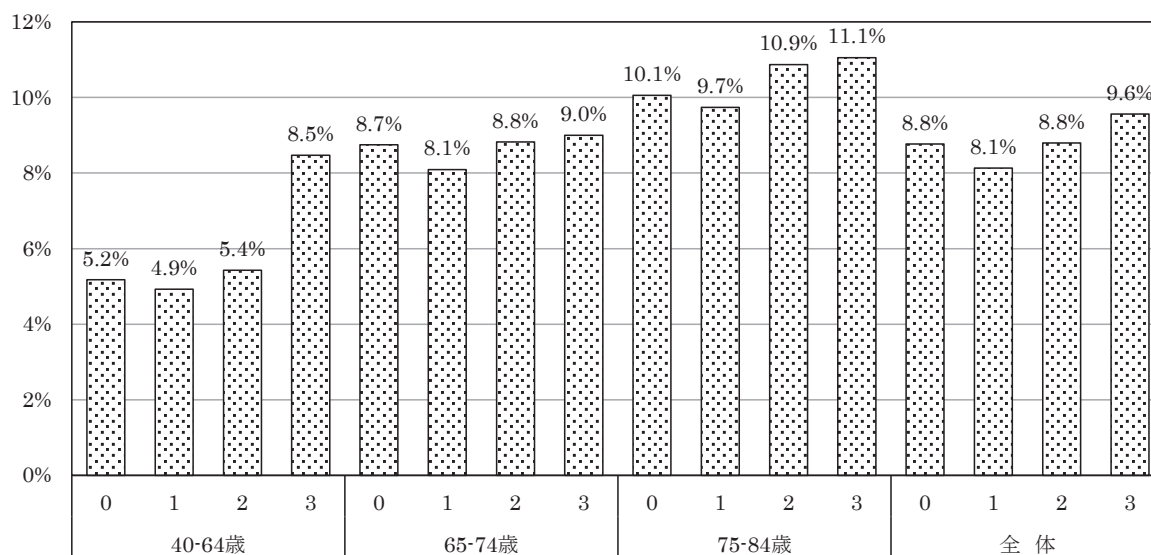


⑤ 糖尿病の有病率、医療費

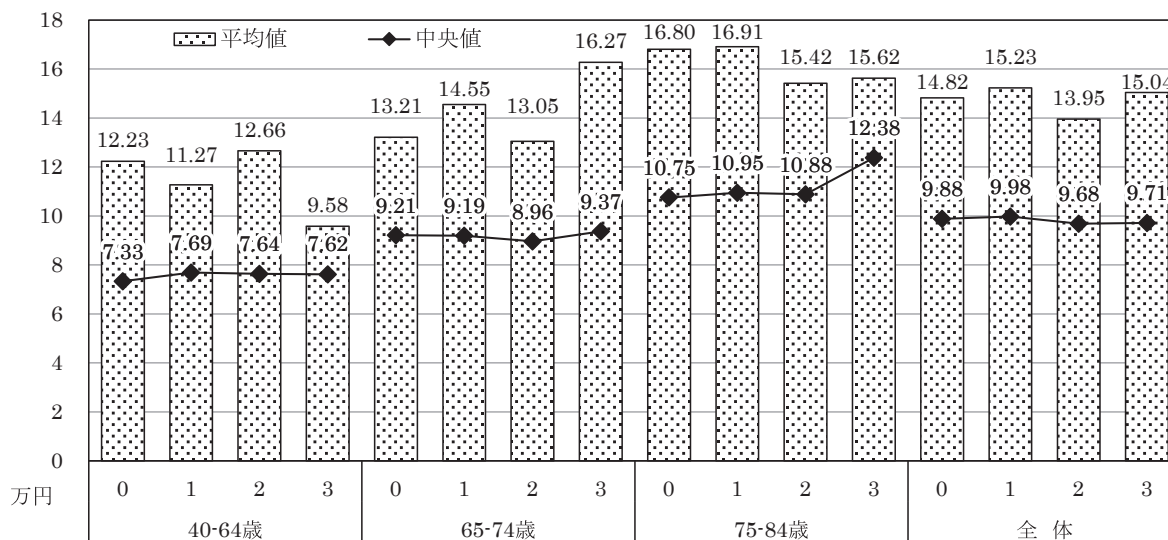
有病率は年齢が上がるほど高くなる傾向があった。

歯周病関連項目該当数が増えると有病率が高くなる傾向があった。

医療費は平均値、中央値ともに大きな差はなく、関連性はなかった。



歯周病関連項目該当数別有病率



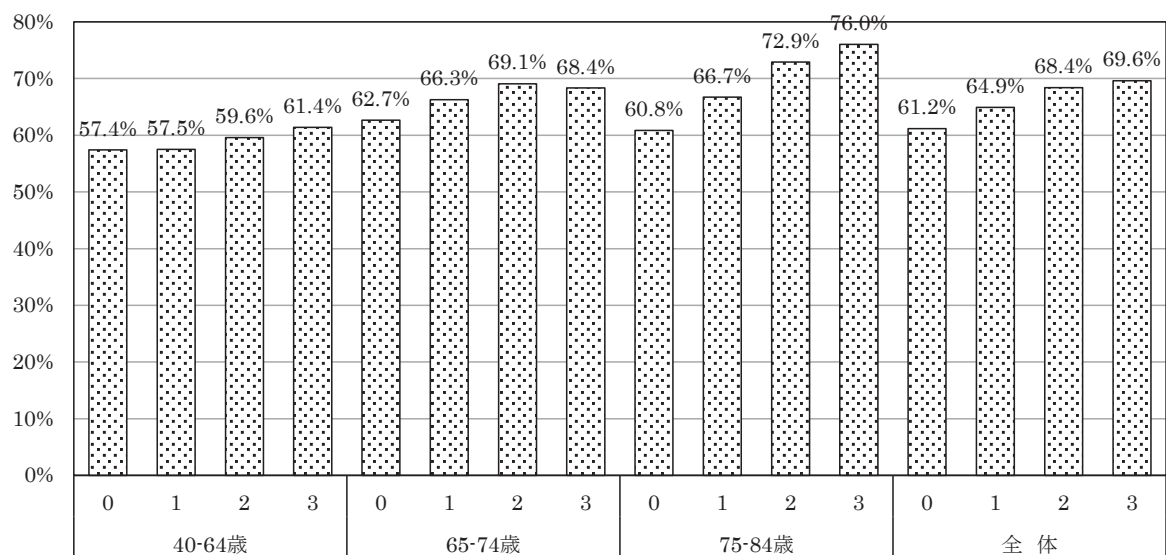
歯周病関連項目該当数別医療費

⑥ 歯の疾患の有病率、医療費

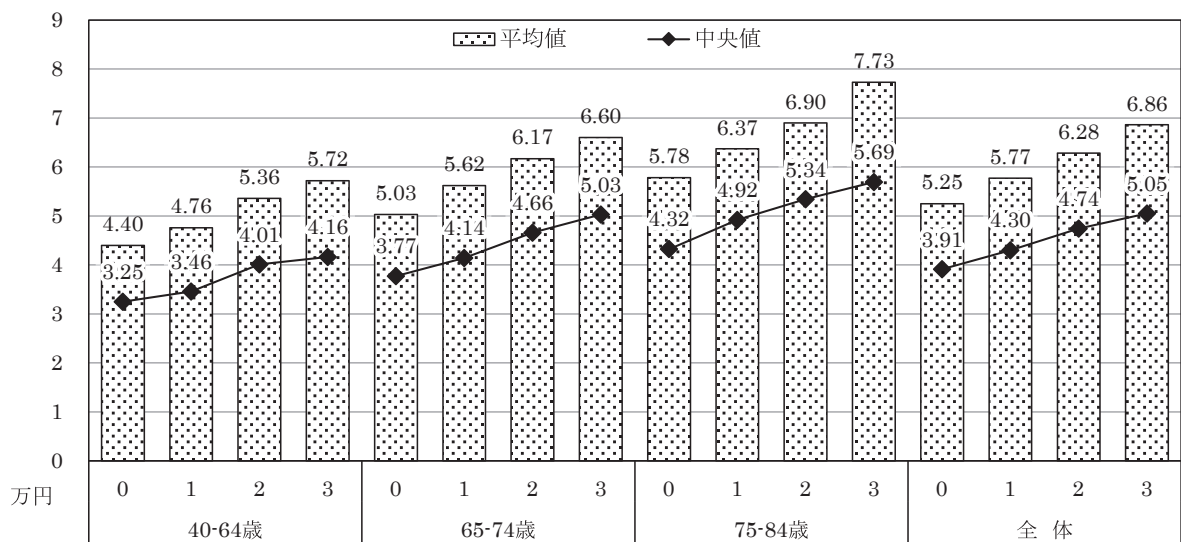
有病率は年齢が上がるほど高くなる傾向があった。

歯周病関連項目該当数が増えると有病率が高くなる傾向があった。

医療費は平均値、中央値ともに比例して高くなる傾向があった。



歯周病関連項目該当数別有病率



歯周病関連項目該当数別医療費

まとめ・考察

(1) 分析対象者数

H29年度特定健診を受診した40・84歳で、歯周病関連項目すべてに回答した者は87,163人で、この内歯周病関連項目に「はい」と回答した者は31,808人で全体の36.5%であった。

(2) 歯周病関連項目該当数別主要疾患有病率及び医療費

全体の分類では歯周病関連項目該当数と有病率、医療費で大きな関連性は見られなかった。

(3) 有病状況と医療費の分析

分析した有病状況6種類で有病率は年齢が上がる程高くなる傾向があった。

歯周病関連項目該当数が増える程有病率が高くなっているのは虚血性疾患、糖尿病、歯の疾患だった。

また歯周病関連項目該当数と医療費の関連性は、歯の疾患のみ該当数が増える程比例して高くなる傾向があった。その他の5つの疾患では平均値ではばらつきが目立ち、中央値では関連性がなかった。

今回の分析では、年齢が上がるほど色々な疾患の有病率は上がっていくが、歯周病疾患の項目該当数と有病率や医療費との関連性はあまり見られなかった。

医療費では歯の疾患において歯周病疾患の重症度によって医療費が高くなっているのは周知されている。

その他5つの疾患では歯科質問による主観的な回答や、内科的か外科的か、急性か慢性か、外来か入院か、それに関係した調剤など様々な要因があり、年代別の中でも多種要因があるため今回の分析内容だけでは関連性を明確に判定することは難しかった。

現在では歯周病が様々な全身疾患に与える影響が多く報告され、注目されている。歯周病から全身疾患、全身疾患から歯周病と双方向性の関係があることが考えられているならば歯周病を早期治療に導くことが今後の医療費を削減していくことに繋がると思われる。

Ⅲ 平成23年、平成26年及び平成29年の特定健診受診者で、歯科質問項目「1. 何でもかんで食べられる」、「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」、「3. 歯ぐきが腫れることがある」、「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況について

一 調査の概要

1 分析対象者および分析方法

1-1 以下に示す【対象1】、【対象2】、【対象3】の全てに該当する平成23年度時点で65～84歳の者を分析対象者とした。各データは、香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力により入手した。

【対象1】

平成20年度から特定健診・特定保健指導が始まったが、歯科に関する質問項目は含まれていない。当初より香川県では市町国保の特定健診および後期高齢者健診（以下特定健診という）の質問票に香川県独自の歯科に関する7項目の質問（下表）を追加している。

表 特定健診における歯科質問票

歯について	1	何でもかんで食べられる	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることがある	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	4	歯がぐらぐらする	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	7	定期的（年に1回以上）に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

このうち、平成23、26、29年度の3回の特定健診を全て受診し質問票回答を入手できた者。

【対象2】

平成23、26、29年度の電子化されたレセプトデータを入手できた者。

【対象3】

平成23、26、29年度の介護給付費データを入手できた者。

1-2 分析方法等

【回答の変化の取り扱い】

上記項目のうち、「1. 何でもかんで食べられる」、「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」、「3. 歯ぐきが腫れることがある」、「4. 歯がぐらぐらする」について、平成23年度の回答状況と平成26年度の回答状況の変化、平成23年度の回答状況と平成29年度の回答状況の変化を、「はい」→「はい」、「はい」→「いいえ」、「いいえ」→「はい」、「いいえ」→「いいえ」の4分類にした。

尚、3年後および6年後の回答状況の変化を分かりやすくするため、便宜的に以下の様に解釈し併記した。

1. 何でもかんで食べられる

「はい」→「はい」:期間中口腔内状況が良好であった事から「良好群」

「はい」→「いいえ」:期間中に口腔内状況が悪化した事から「悪化群」

「いいえ」→「はい」:期間中に口腔内状況が改善した事から「改善群」

「いいえ」→「いいえ」:期間中に口腔内状況が不良であった事から「不良群」

2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある、3. 歯ぐきが腫れることがある、4. 歯がぐらぐらする

「はい」→「はい」:期間中口腔内状況が不良であった事から「不良群」

「はい」→「いいえ」:期間中に口腔内状況が改善した事から「改善群」

「いいえ」→「はい」:期間中に口腔内状況が悪化した事から「悪化群」

「いいえ」→「いいえ」:期間中に口腔内状況が良好であった事から「良好群」

【医療費の分析】

平成 23、26、29 年度の全てのレセプトデータを用い、受診者毎に主要疾患別に総計を求めた。匿名化した個人コードを用いて、特定健診データと医療費データを紐つけ医療費状況进行分析した。

医療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。そこで、今回の分析では、それぞれの平均値とともに中央値を求めた。グラフでは、平均値を棒グラフに、中央値を折れ線グラフで示した。

【有病状況の分析】

有病状況の分析では、上記レセプト情報から主病名等の情報を入手した。匿名化した個人コードを用いて、特定健診データと主病名データを紐つけ、平成 23 年度時点で分析該当疾患での受診をしていない者を分析対象とした。

分析した有病状況は以下の 6 種類である。

悪性新生物： 社会保険表章の疾病分類の 0201-0210

高血圧性疾患： 同上表章の 0901

虚血性心疾患： 同上表章の 0902

脳血管疾患： 同上表章の 0904-0908

糖尿病： 同上表章の 0402

歯の疾患： 同上表章の 1101-1103

【要介護度別サービス受給者の状況】

平成 23、26、29 年度の介護給付費データから、要支援・要介護に関する情報を入手した。

匿名化した個人コードを用いて、特定健診データと介護給付費データを紐つけ、平成 23 年度時点で介護サービスを受給していない者を対象とした。また、平成 26、29 年度で最大の介護度を該当者の要介護度とした。

【年齢階級】

分析年齢は、65-74 歳、75-84 歳、全体の 3 区分とした。

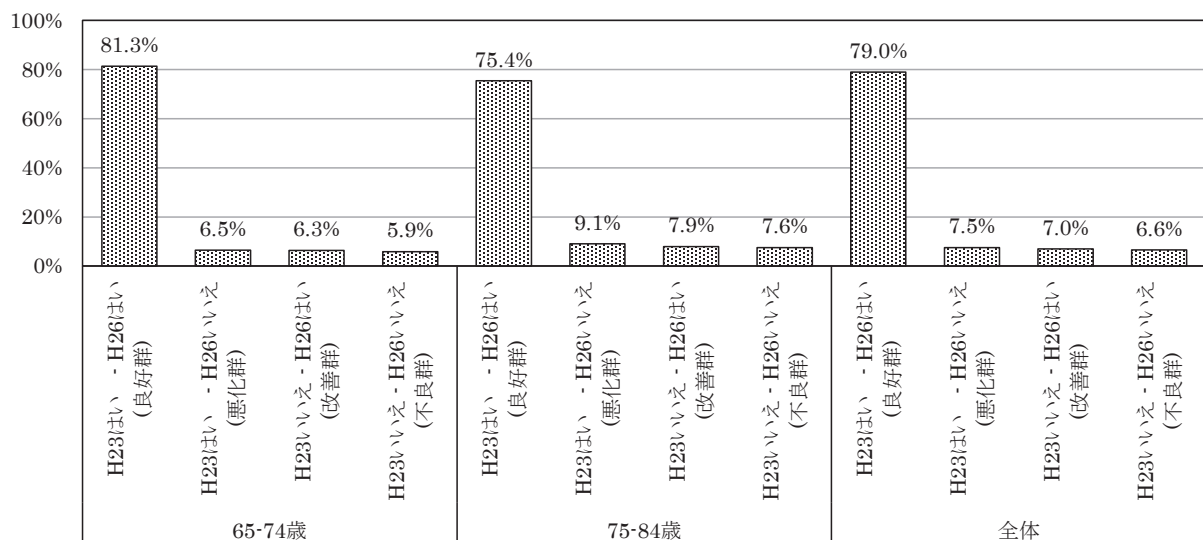
二 調査・分析結果

(1) 平成 23 年と 26 年度、平成 23 年度と 29 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況

(1)-1 平成 23 年と 26 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別人数

65-74 歳の年齢階級において、良好群の割合が 81% 台で、悪化群の割合が 6% 台であったが、75-84 歳の年齢階級では良好群の割合が 75% 台まで低下し、悪化群の割合が 9% 台に上昇した。

何でもかんで食べられる	65-74歳		75-84歳		全体	
	該当人数	割合	該当人数	割合	該当人数	割合
H23はい - H26はい (良好群)	14,518	81.3%	8,977	75.4%	23,495	79.0%
H23はい - H26いいえ (悪化群)	1,154	6.5%	1,084	9.1%	2,238	7.5%
H23いいえ - H26はい (改善群)	1,129	6.3%	943	7.9%	2,072	7.0%
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	1,051	5.9%	899	7.6%	1,950	6.6%



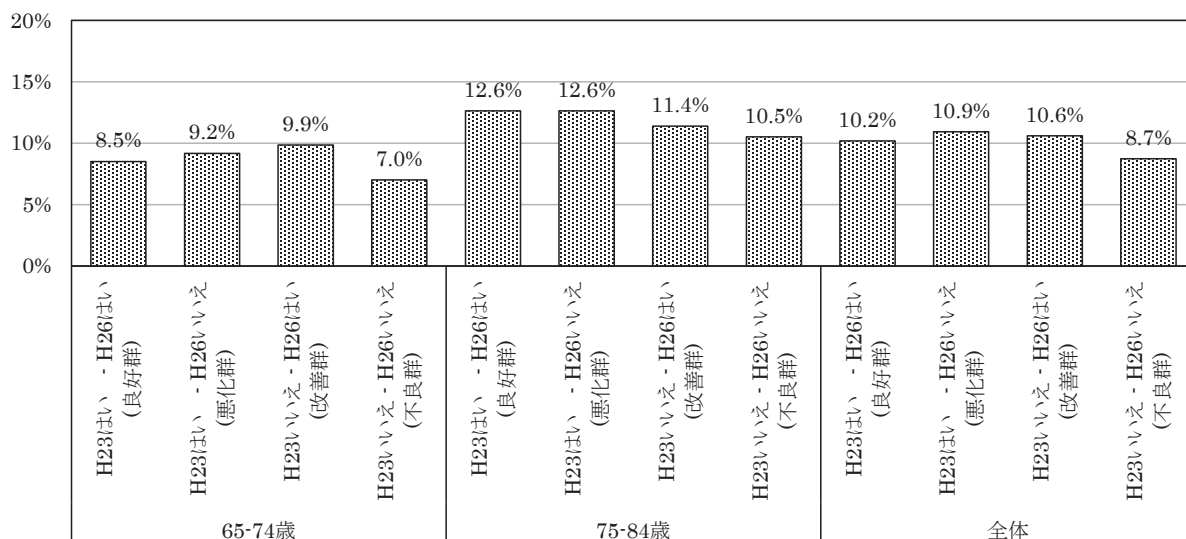
(1)-2 平成 23 年と 26 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況

① 悪性新生物

①-1 有病率

65-74 歳の年齢階級において、不良群の有病率が低かった。75-84 歳と全体の年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (良好群)	13,056	1,112	8.5%	8,887	1,123	12.6%	21,943	2,235	10.2%
H23はい - H26いいえ (悪化群)	1,046	96	9.2%	1,076	136	12.6%	2,122	232	10.9%
H23いいえ - H26はい (改善群)	1,014	100	9.9%	939	107	11.4%	1,953	207	10.6%
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	926	65	7.0%	894	94	10.5%	1,820	159	8.7%

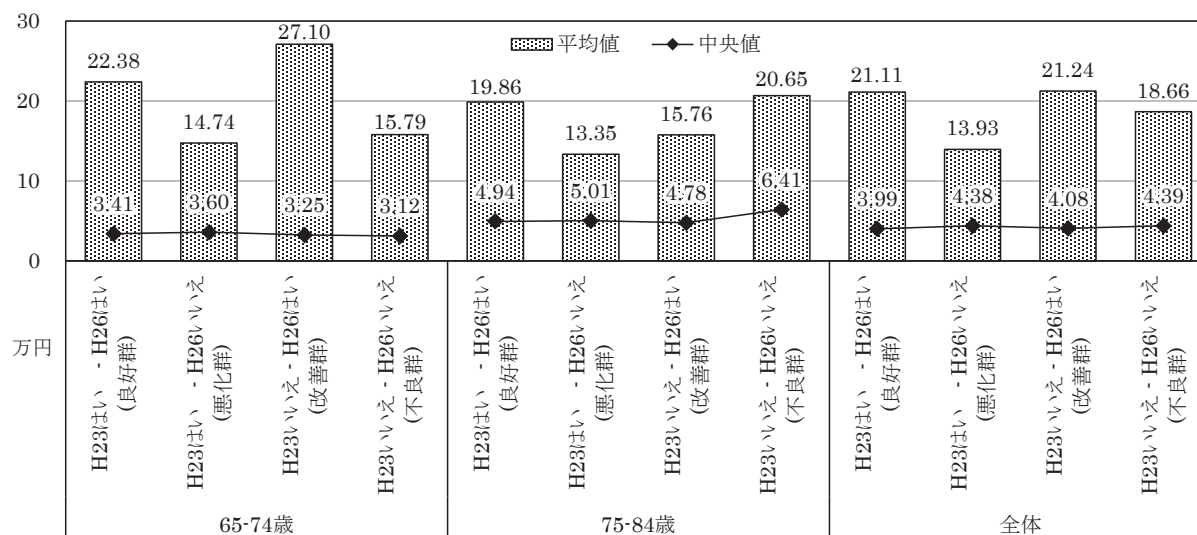


①-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で改善群の医療費が高かった。

中央値において、一定の傾向は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (良好群)	1,112	223,800	34,100	1,123	198,600	49,400	2,235	211,100	39,900
H23はい - H26いいえ (悪化群)	96	147,400	36,000	136	133,500	50,100	232	139,300	43,800
H23いいえ - H26はい (改善群)	100	271,000	32,500	107	157,600	47,800	207	212,400	40,800
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	65	157,900	31,200	94	206,500	64,100	159	186,600	43,900

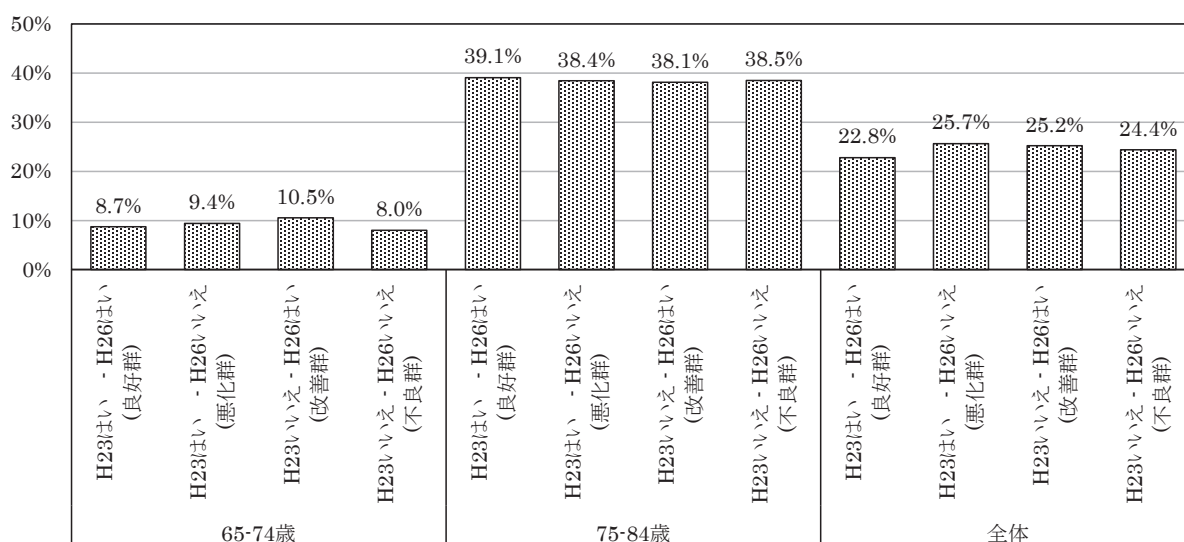


② 高血圧

②-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (良好群)	9,935	868	8.7%	8,590	3,356	39.1%	18,525	4,224	22.8%
H23はい - H26いいえ (悪化群)	817	77	9.4%	1,038	399	38.4%	1,855	476	25.7%
H23いいえ - H26はい (改善群)	788	83	10.5%	897	342	38.1%	1,685	425	25.2%
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	748	60	8.0%	868	334	38.5%	1,616	394	24.4%

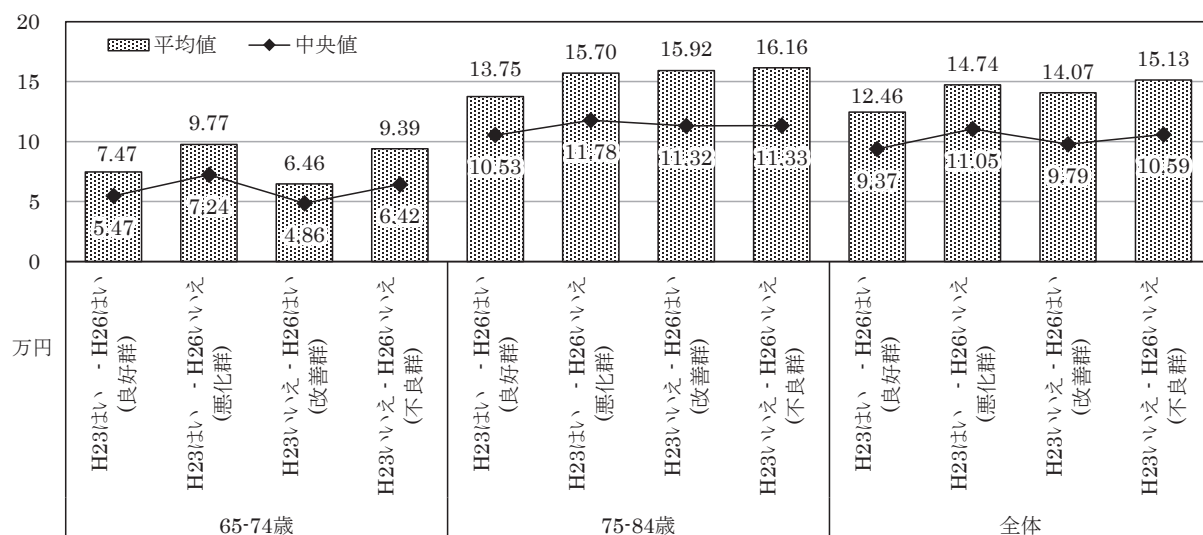


②-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で良好群、改善群の医療費が低かった。75-84歳の年齢階級で良好群の医療費が低かった。全体では良好群の医療費が低かった。

中央値において、平均値と同様の傾向が認められた。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (良好群)	868	74,700	54,700	3,356	137,500	105,300	4,224	124,600	93,700
H23はい - H26いいえ (悪化群)	77	97,700	72,400	399	157,000	117,800	476	147,400	110,500
H23いいえ - H26はい (改善群)	83	64,600	48,600	342	159,200	113,200	425	140,700	97,900
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	60	93,900	64,200	334	161,600	113,300	394	151,300	105,900

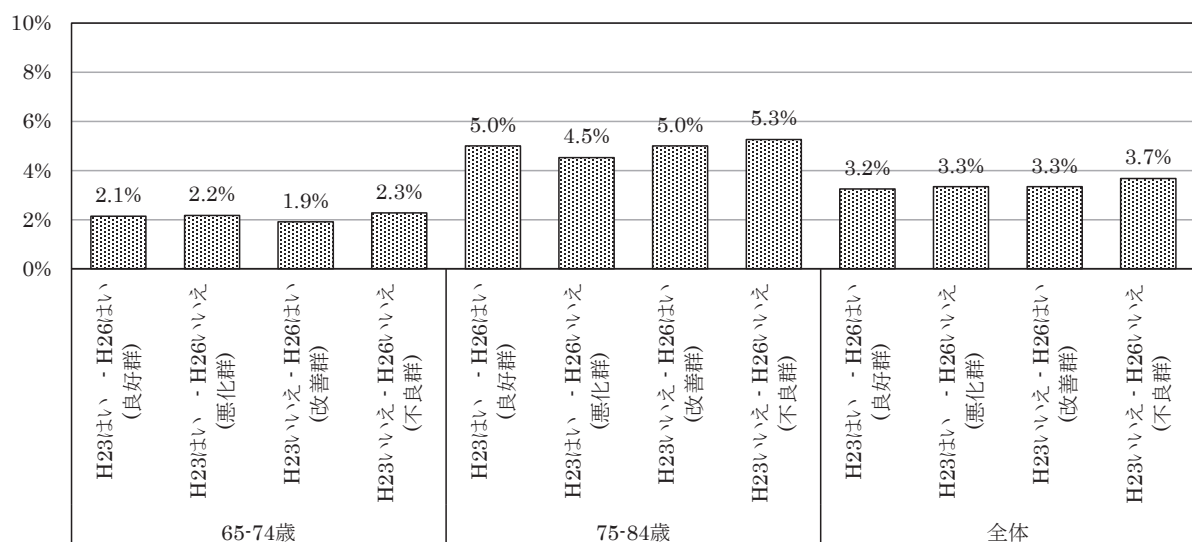


③ 虚血性心疾患

③-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (良好群)	14,114	302	2.1%	8,935	447	5.0%	23,049	749	3.2%
H23はい - H26いいえ (悪化群)	1,104	24	2.2%	1,082	49	4.5%	2,186	73	3.3%
H23いいえ - H26はい (改善群)	1,096	21	1.9%	940	47	5.0%	2,036	68	3.3%
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	1,012	23	2.3%	894	47	5.3%	1,906	70	3.7%

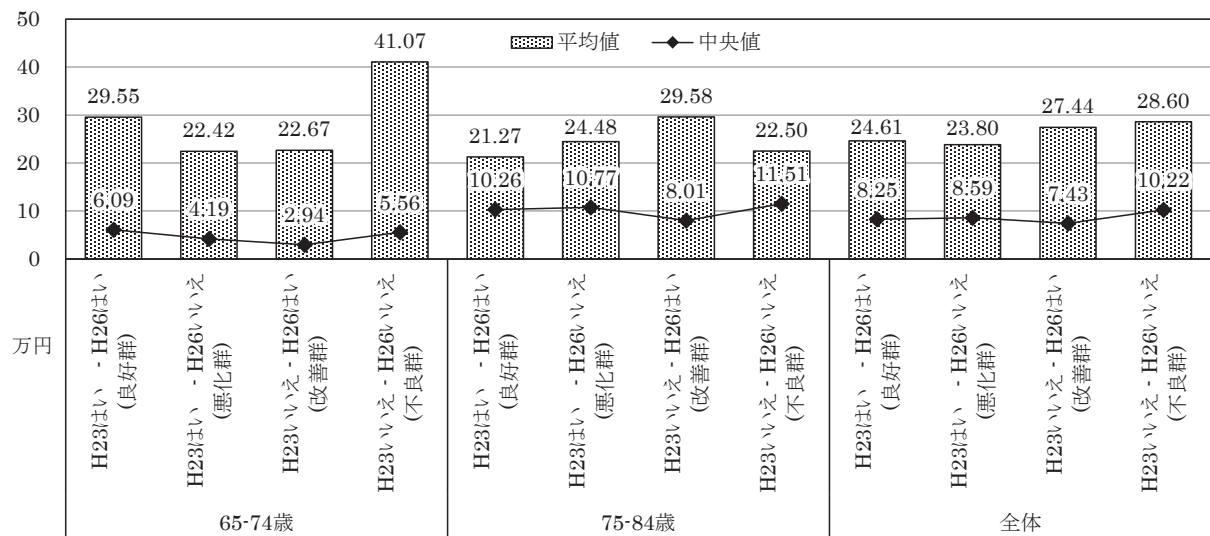


③-2 医療費

平均値において、65・74歳の年齢階級で不良群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65・74歳			75・84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (良好群)	302	295,500	60,900	447	212,700	102,600	749	246,100	82,500
H23はい - H26いいえ (悪化群)	24	224,200	41,900	49	244,800	107,700	73	238,000	85,900
H23いいえ - H26はい (改善群)	21	226,700	29,400	47	295,800	80,100	68	274,400	74,300
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	23	410,700	55,600	47	225,000	115,100	70	286,000	102,200

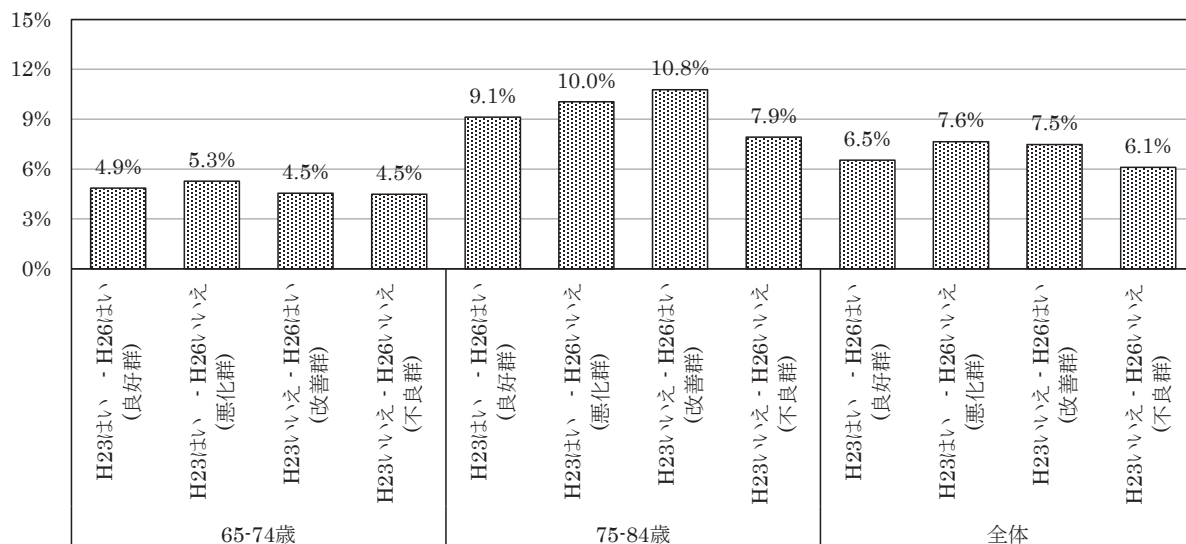


④ 脳血管疾患

④-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65・74歳			75・84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (良好群)	13,749	667	4.9%	8,916	814	9.1%	22,665	1,481	6.5%
H23はい - H26いいえ (悪化群)	1,082	57	5.3%	1,075	108	10.0%	2,157	165	7.6%
H23いいえ - H26はい (改善群)	1,055	48	4.5%	937	101	10.8%	1,992	149	7.5%
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	1,003	45	4.5%	896	71	7.9%	1,899	116	6.1%

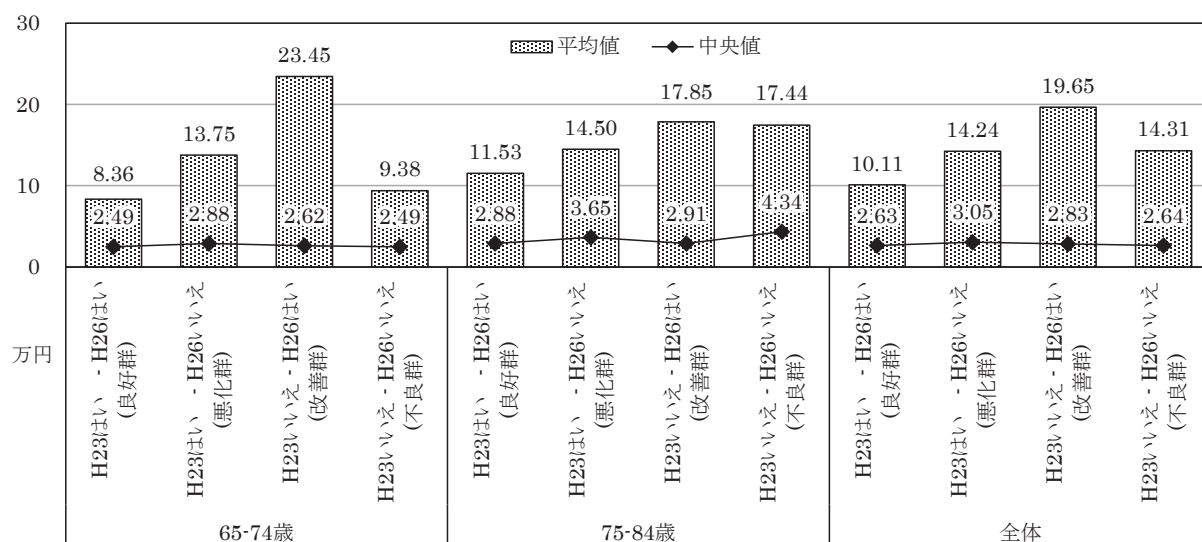


④-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で改善群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (良好群)	667	83,600	24,900	814	115,300	28,800	1,481	101,100	26,300
H23はい - H26はいえ (悪化群)	57	137,500	28,800	108	145,000	36,500	165	142,400	30,500
H23はいえ - H26はい (改善群)	48	234,500	26,200	101	178,500	29,100	149	196,500	28,300
H23はいえ - H26はいえ (不良群)	45	93,800	24,900	71	174,400	43,400	116	143,100	26,400

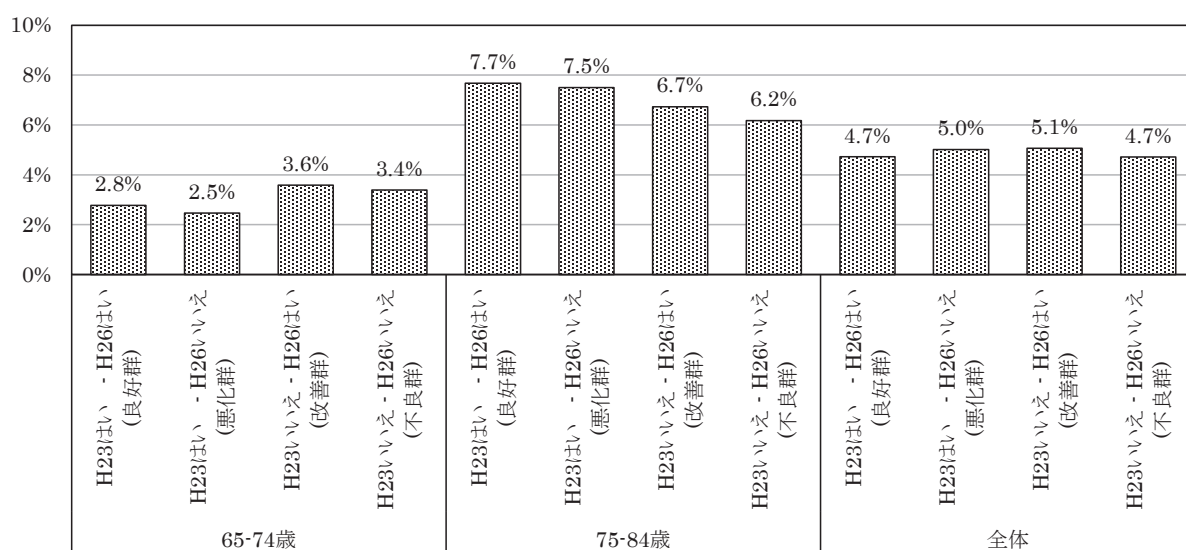


⑤ 糖尿病

⑤-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (良好群)	13,451	373	2.8%	8,902	683	7.7%	22,353	1,056	4.7%
H23はい - H26いいえ (悪化群)	1,056	26	2.5%	1,080	81	7.5%	2,136	107	5.0%
H23いいえ - H26はい (改善群)	1,059	38	3.6%	936	63	6.7%	1,995	101	5.1%
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	974	33	3.4%	891	55	6.2%	1,865	88	4.7%

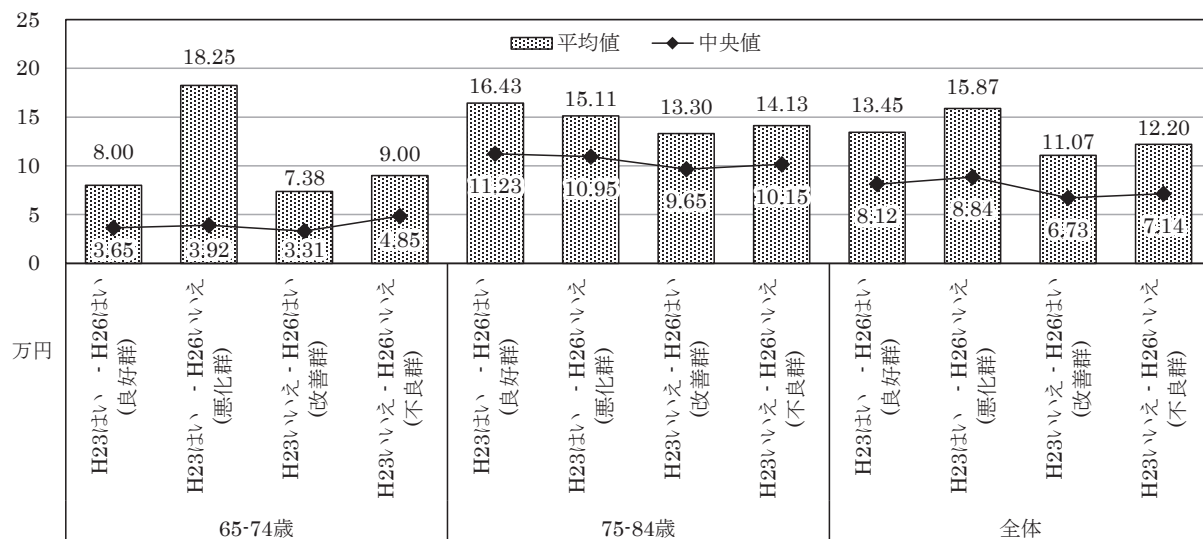


⑤-2 医療費

平均値において、65-74歳と全体の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (良好群)	373	80,000	36,500	683	164,300	112,300	1,056	134,500	81,200
H23はい - H26いいえ (悪化群)	26	182,500	39,200	81	151,100	109,500	107	158,700	88,400
H23いいえ - H26はい (改善群)	38	73,800	33,100	63	133,000	96,500	101	110,700	67,300
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	33	90,000	48,500	55	141,300	101,500	88	122,000	71,400

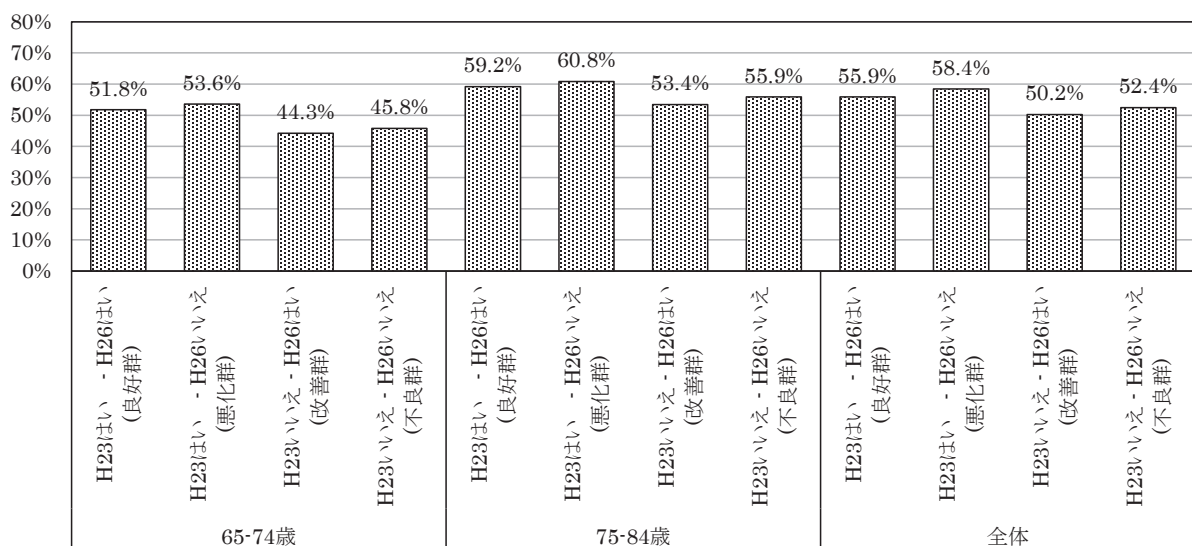


⑥ 歯の疾患

⑥-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (良好群)	6,821	3,530	51.8%	8,534	5,049	59.2%	15,355	8,579	55.9%
H23はい - H26はいえ (悪化群)	511	274	53.6%	1,029	626	60.8%	1,540	900	58.4%
H23はいえ - H26はい (改善群)	488	216	44.3%	897	479	53.4%	1,385	695	50.2%
H23はいえ - H26はいえ (不良群)	450	206	45.8%	861	481	55.9%	1,311	687	52.4%

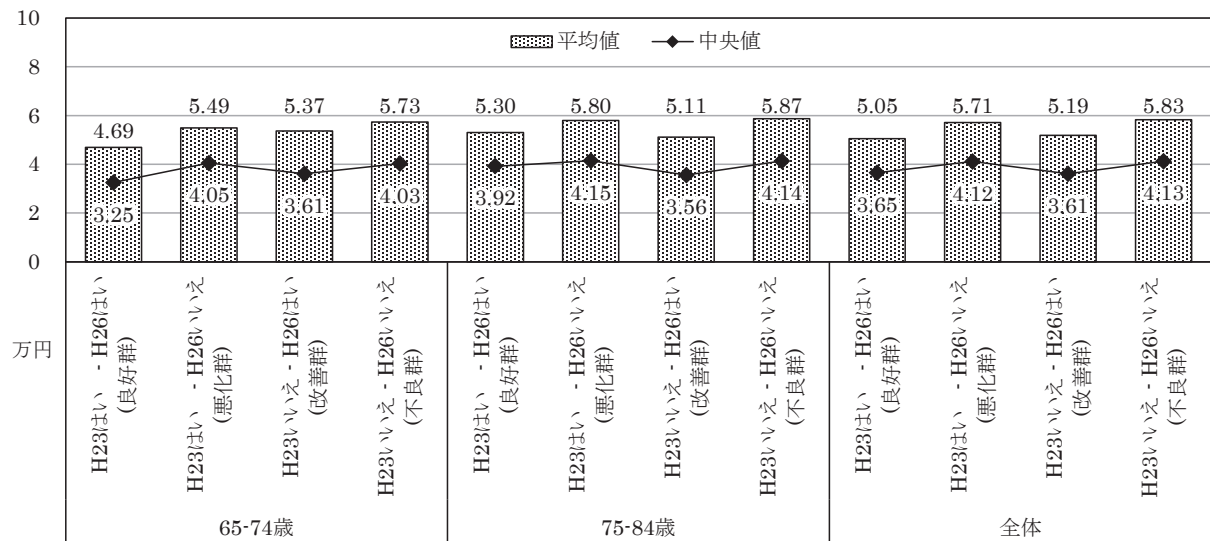


⑥-2 医療費

平均値において、全年齢階級で良好群、改善群の医療費が低かった。

中央値において、平均値と同様の傾向が認められた。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (良好群)	3,530	46,900	32,500	5,049	53,000	39,200	8,579	50,500	36,500
H23はい - H26いいえ (悪化群)	274	54,900	40,500	626	58,000	41,500	900	57,100	41,200
H23いいえ - H26はい (改善群)	216	53,700	36,100	479	51,100	35,600	695	51,900	36,100
H23いいえ - H26いいえ (不良群)	206	57,300	40,300	481	58,700	41,400	687	58,300	41,300



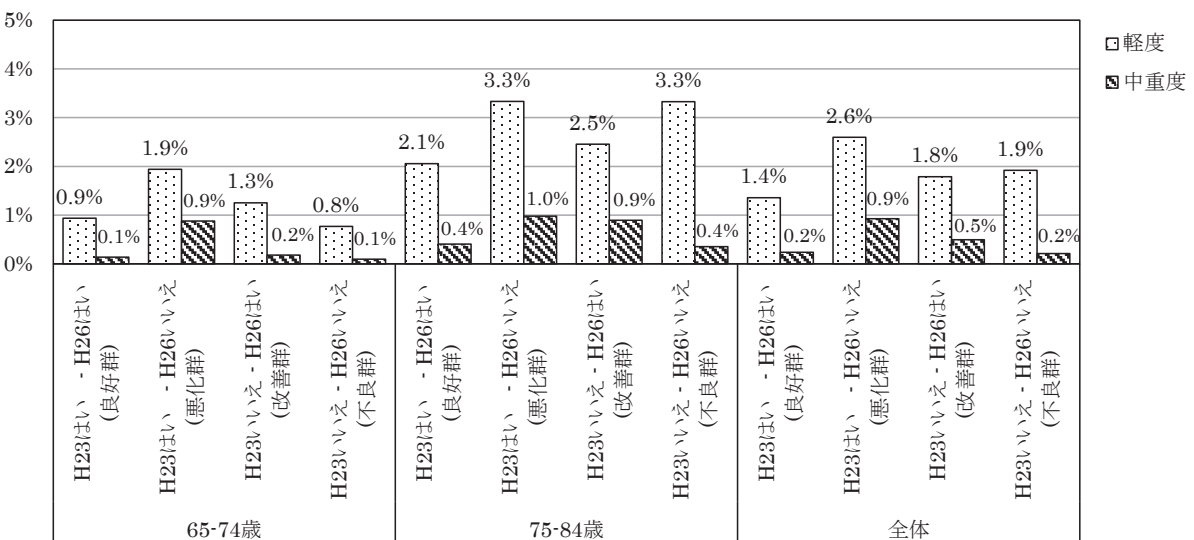
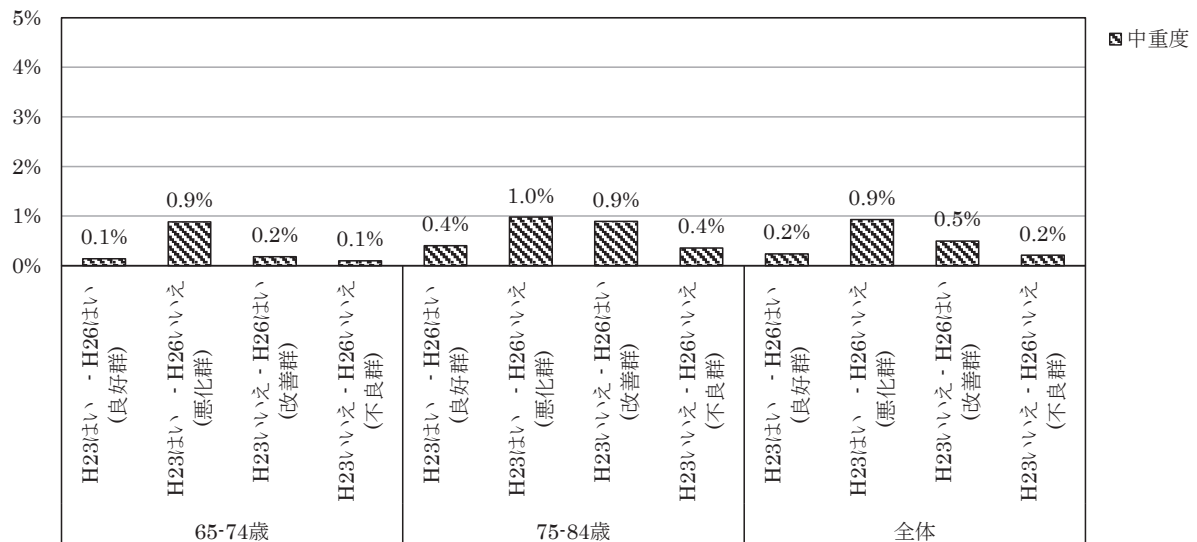
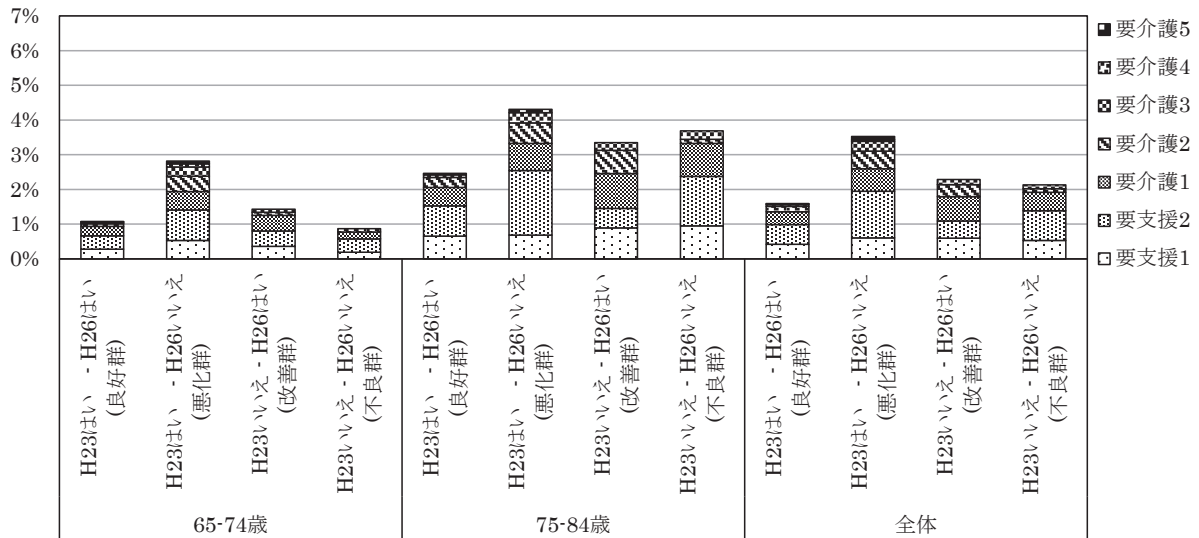
(1)-3 平成 23 年と 26 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況

65-74 歳と全体の年齢階級において、悪化群で要介護サービスの受給割合が高かった。

75-84 歳の年齢階級において、悪化群、不良群で要介護サービスの受給割合が高かった。

何でもかんで食べられる		H26年度 人数							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はいい - H26はいい (良好群)	14,250	40	56	39	11	5	3	1
	H23はいい - H26いゝゝゝゝ (悪化群)	1,102	6	10	6	5	3	1	1
	H23いゝゝゝゝ - H26はいい (改善群)	1,100	4	5	5	1	1	0	0
	H23いゝゝゝゝ - H26いゝゝゝゝ (不良群)	1,028	2	4	2	1	0	0	0
75-84歳	H23はいい - H26はいい (良好群)	8,435	57	75	46	25	6	3	1
	H23はいい - H26いゝゝゝゝ (悪化群)	977	7	19	8	6	3	0	1
	H23いゝゝゝゝ - H26はいい (改善群)	866	8	5	9	6	2	0	0
	H23いゝゝゝゝ - H26いゝゝゝゝ (不良群)	810	8	12	8	1	2	0	0
全体	H23はいい - H26はいい (良好群)	22,685	97	131	85	36	11	6	2
	H23はいい - H26いゝゝゝゝ (悪化群)	2,079	13	29	14	11	6	1	2
	H23いゝゝゝゝ - H26はいい (改善群)	1,966	12	10	14	7	3	0	0
	H23いゝゝゝゝ - H26いゝゝゝゝ (不良群)	1,838	10	16	10	2	2	0	0

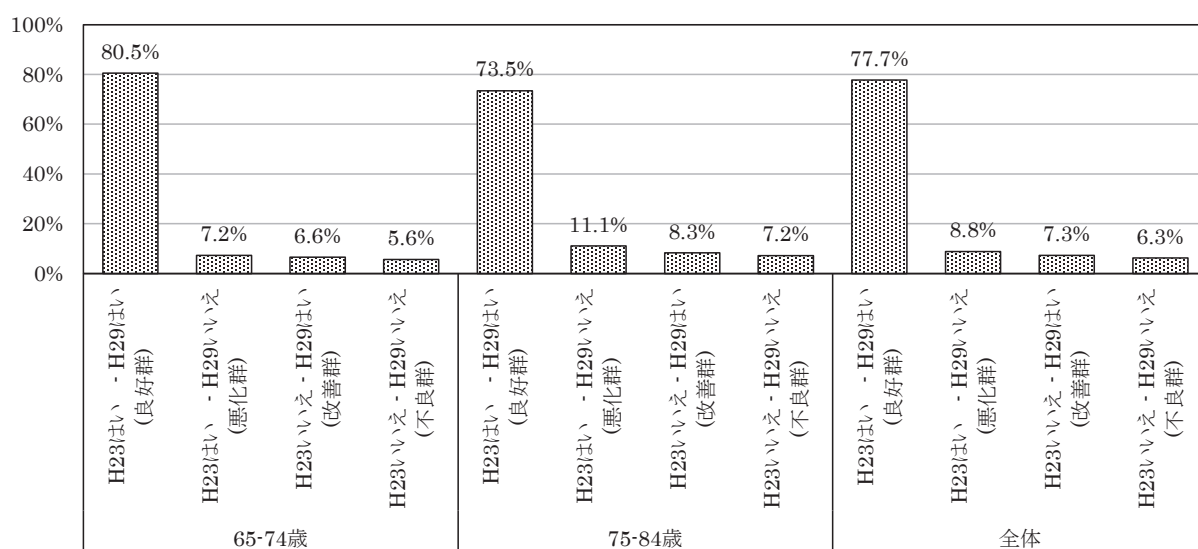
何でもかんで食べられる		割 合							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はいい - H26はいい (良好群)	98.9%	0.3%	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23はいい - H26いゝゝゝゝ (悪化群)	97.2%	0.5%	0.9%	0.5%	0.4%	0.3%	0.1%	0.1%
	H23いゝゝゝゝ - H26はいい (改善群)	98.6%	0.4%	0.4%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いゝゝゝゝ - H26いゝゝゝゝ (不良群)	99.1%	0.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
75-84歳	H23はいい - H26はいい (良好群)	97.5%	0.7%	0.9%	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23はいい - H26いゝゝゝゝ (悪化群)	95.7%	0.7%	1.9%	0.8%	0.6%	0.3%	0.0%	0.1%
	H23いゝゝゝゝ - H26はいい (改善群)	96.7%	0.9%	0.6%	1.0%	0.7%	0.2%	0.0%	0.0%
	H23いゝゝゝゝ - H26いゝゝゝゝ (不良群)	96.3%	1.0%	1.4%	1.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
全体	H23はいい - H26はいい (良好群)	98.4%	0.4%	0.6%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23はいい - H26いゝゝゝゝ (悪化群)	96.5%	0.6%	1.3%	0.6%	0.5%	0.3%	0.0%	0.1%
	H23いゝゝゝゝ - H26はいい (改善群)	97.7%	0.6%	0.5%	0.7%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いゝゝゝゝ - H26いゝゝゝゝ (不良群)	97.9%	0.5%	0.9%	0.5%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%



(1)-4 平成 23 年と 29 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別人数

65-74 歳の年齢階級において、良好群の割合が 80%台で、悪化群の割合は 7%台であったが、75-84 歳の年齢階級では良好群の割合が 73%台まで低下し、悪化群の割合が 11%台に上昇した。

何でもかんで食べられる	65-74歳		75-84歳		全体	
	該当人数	割合	該当人数	割合	該当人数	割合
H23はい - H29はい (良好群)	14,378	80.5%	8,744	73.5%	23,122	77.7%
H23はい - H29いいえ (悪化群)	1,294	7.2%	1,317	11.1%	2,611	8.8%
H23いいえ - H29はい (改善群)	1,172	6.6%	987	8.3%	2,159	7.3%
H23いいえ - H29いいえ (不良群)	1,008	5.6%	855	7.2%	1,863	6.3%



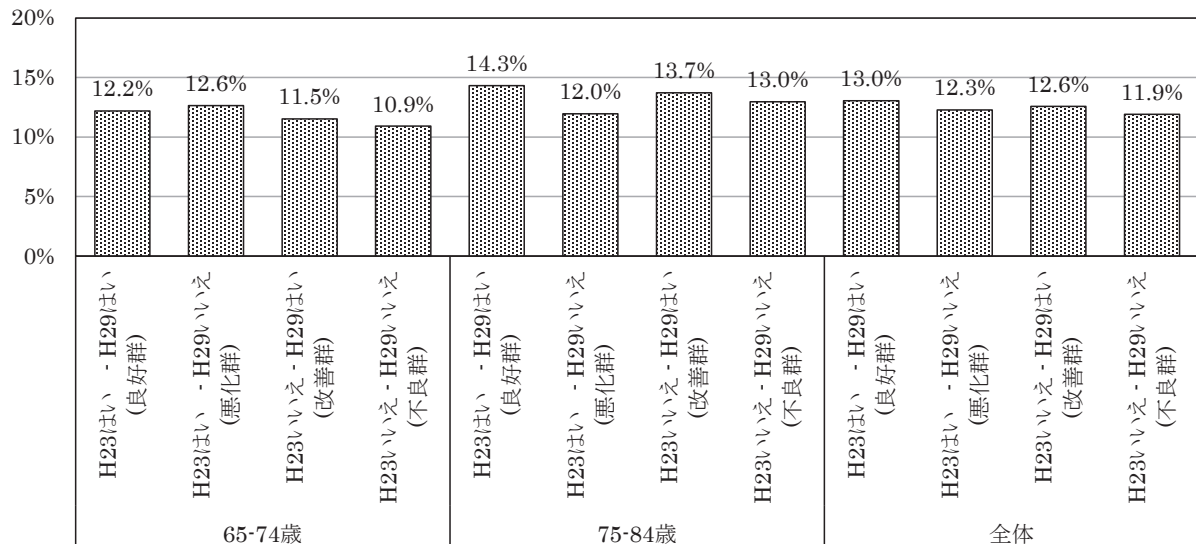
(1)-5 平成 23 年と 29 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別主要疾病有病率と医療費状況

① 悪性新生物

①-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (良好群)	12,946	1,578	12.2%	8,658	1,240	14.3%	21,604	2,818	13.0%
H23はい - H29いいえ (悪化群)	1,156	146	12.6%	1,305	156	12.0%	2,461	302	12.3%
H23いいえ - H29はい (改善群)	1,042	120	11.5%	985	135	13.7%	2,027	255	12.6%
H23いいえ - H29いいえ (不良群)	898	98	10.9%	848	110	13.0%	1,746	208	11.9%

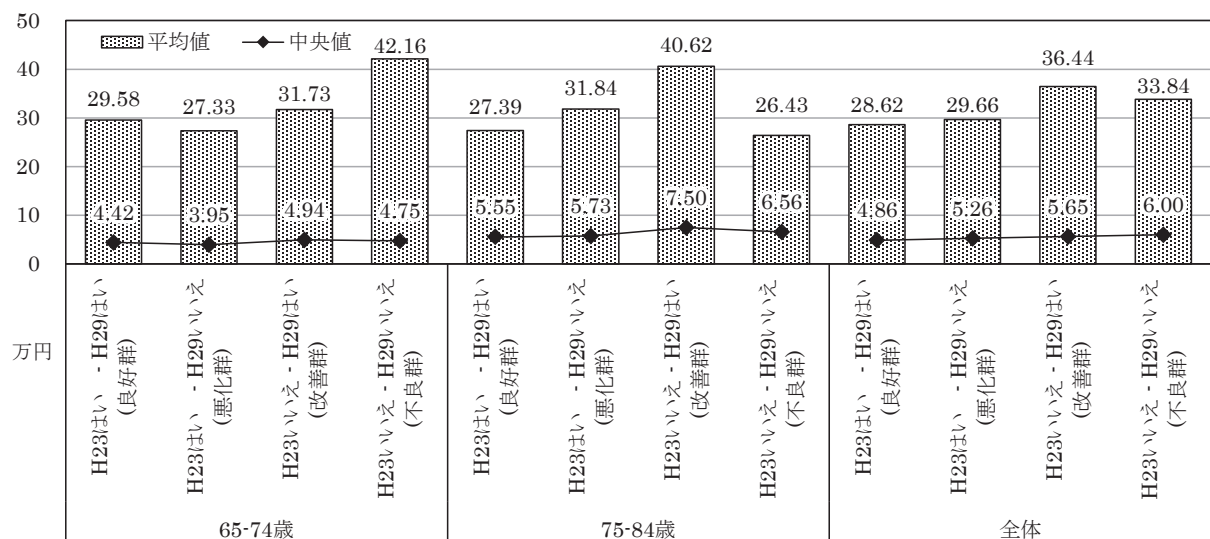


①-2 医療費

平均値において、65・74歳の年齢階級で、不良群の医療費が高かった。75・84歳と全体の年齢階級では、改善群で医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65・74歳			75・84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (良好群)	1,578	295,800	44,200	1,240	273,900	55,500	2,818	286,200	48,600
H23はい - H29いゝえ (悪化群)	146	273,300	39,500	156	318,400	57,300	302	296,600	52,600
H23いゝえ - H29はい (改善群)	120	317,300	49,400	135	406,200	75,000	255	364,400	56,500
H23いゝえ - H29いゝえ (不良群)	98	421,600	47,500	110	264,300	65,600	208	338,400	60,000

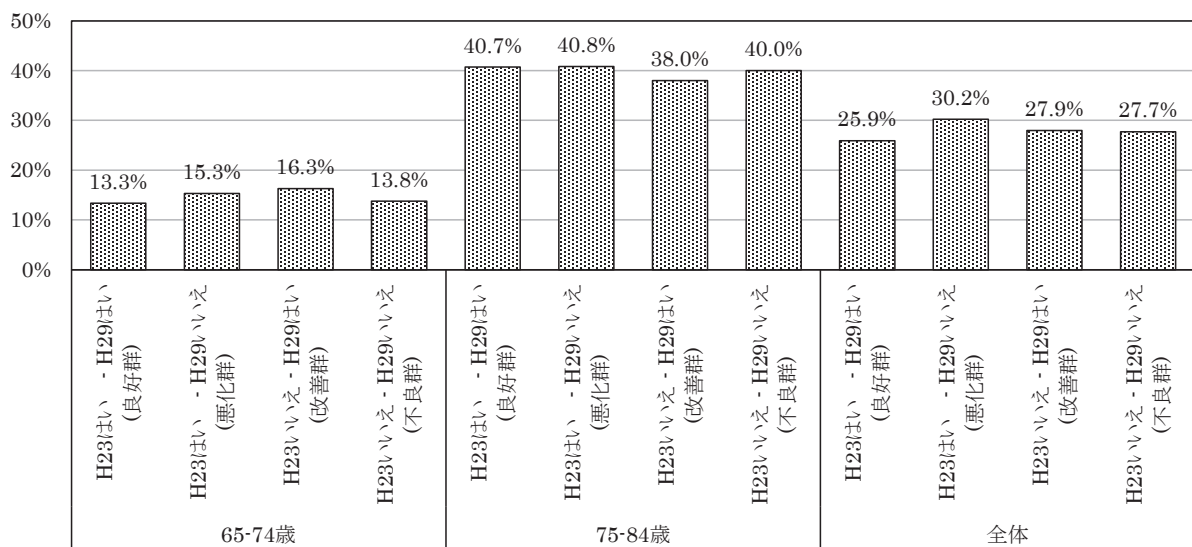


② 高血圧

②-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (良好群)	9,857	1,315	13.3%	8,366	3,406	40.7%	18,223	4,721	25.9%
H23はい - H29いいえ (悪化群)	895	137	15.3%	1,262	515	40.8%	2,157	652	30.2%
H23いいえ - H29はい (改善群)	817	133	16.3%	947	360	38.0%	1,764	493	27.9%
H23いいえ - H29いいえ (不良群)	719	99	13.8%	818	327	40.0%	1,537	426	27.7%

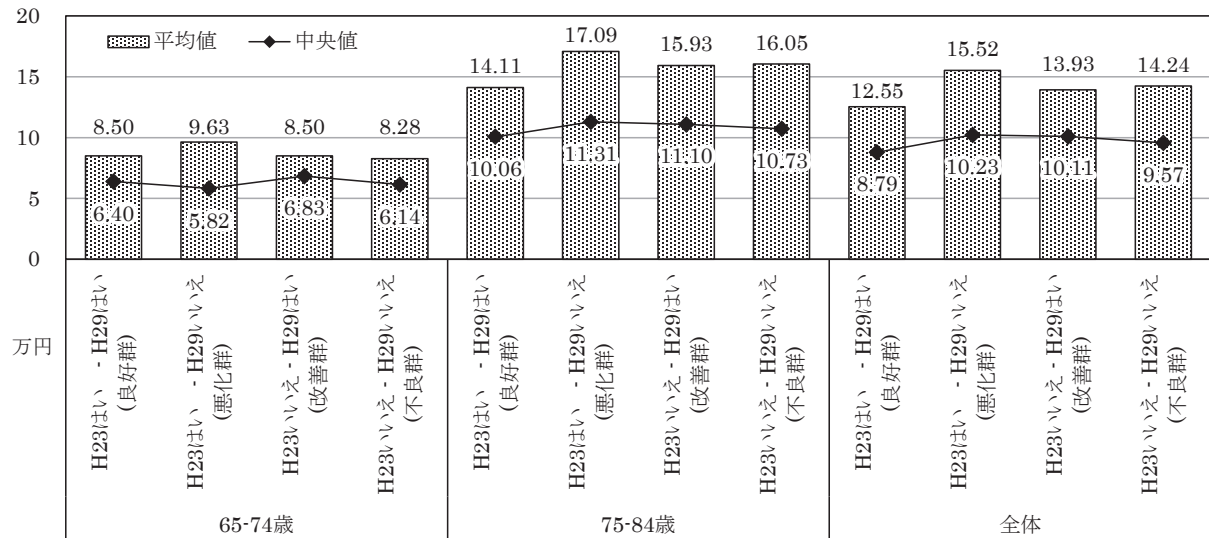


②-2 医療費

平均値において、全年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (良好群)	1,315	85,000	64,000	3,406	141,100	100,600	4,721	125,500	87,900
H23はい - H29いいえ (悪化群)	137	96,300	58,200	515	170,900	113,100	652	155,200	102,300
H23いいえ - H29はい (改善群)	133	85,000	68,300	360	159,300	111,000	493	139,300	101,100
H23いいえ - H29いいえ (不良群)	99	82,800	61,400	327	160,500	107,300	426	142,400	95,700

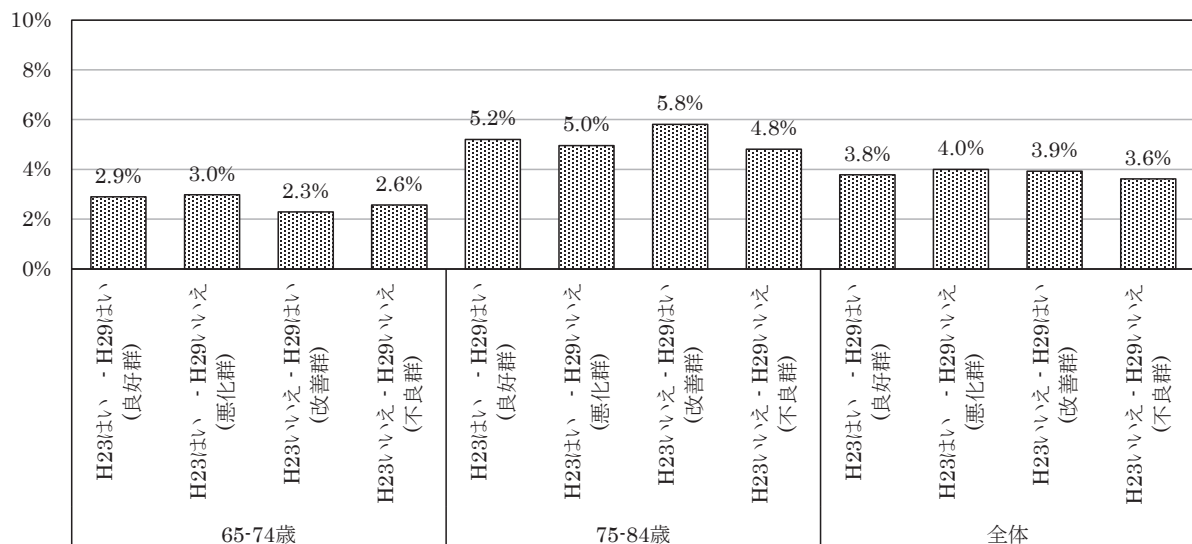


③ 虚血性心疾患

③-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (良好群)	13,975	405	2.9%	8,706	453	5.2%	22,681	858	3.8%
H23はい - H29いゝえ (悪化群)	1,243	37	3.0%	1,311	65	5.0%	2,554	102	4.0%
H23いゝえ - H29はい (改善群)	1,136	26	2.3%	981	57	5.8%	2,117	83	3.9%
H23いゝえ - H29いゝえ (不良群)	972	25	2.6%	853	41	4.8%	1,825	66	3.6%

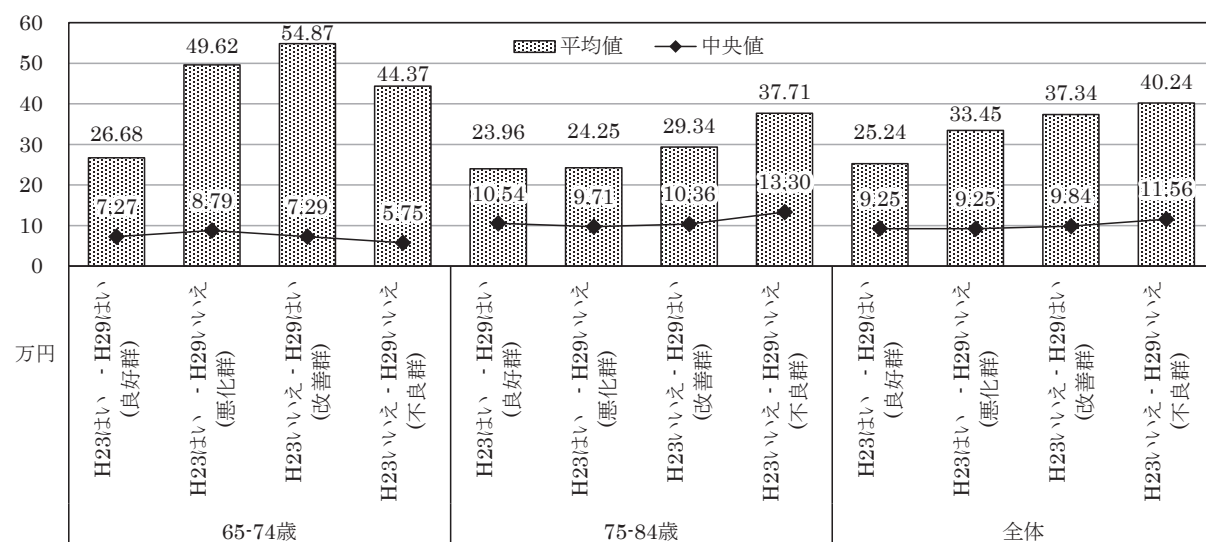


③-2 医療費

平均値において、65・74歳と全体の年齢階級で、良好群の医療費が低かった。また75・84歳と全体の年齢階級で、不良群で医療費が高かった。

中央値において、平均値と同様の傾向が認められた。

何でもかんで食べられる	65・74歳			75・84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (良好群)	405	266,800	72,700	453	239,600	105,400	858	252,400	92,500
H23はい - H29いゝえ (悪化群)	37	496,200	87,900	65	242,500	97,100	102	334,500	92,500
H23いゝえ - H29はい (改善群)	26	548,700	72,900	57	293,400	103,600	83	373,400	98,400
H23いゝえ - H29いゝえ (不良群)	25	443,700	57,500	41	377,100	133,000	66	402,400	115,600

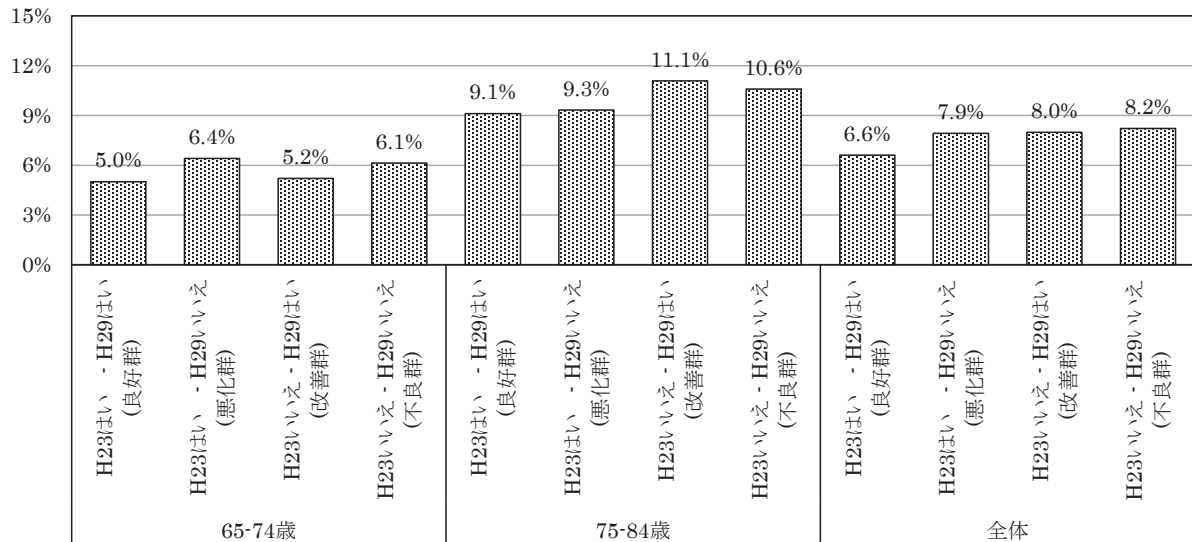


④ 脳血管疾患

④-1 有病率

全体において、良好群で有病率が低い傾向が認められた。

何でもかんで食べられる	65・74歳			75・84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (良好群)	13,615	682	5.0%	8,684	791	9.1%	22,299	1,473	6.6%
H23はい - H29いゝえ (悪化群)	1,216	78	6.4%	1,307	122	9.3%	2,523	200	7.9%
H23いゝえ - H29はい (改善群)	1,095	57	5.2%	983	109	11.1%	2,078	166	8.0%
H23いゝえ - H29いゝえ (不良群)	963	59	6.1%	850	90	10.6%	1,813	149	8.2%

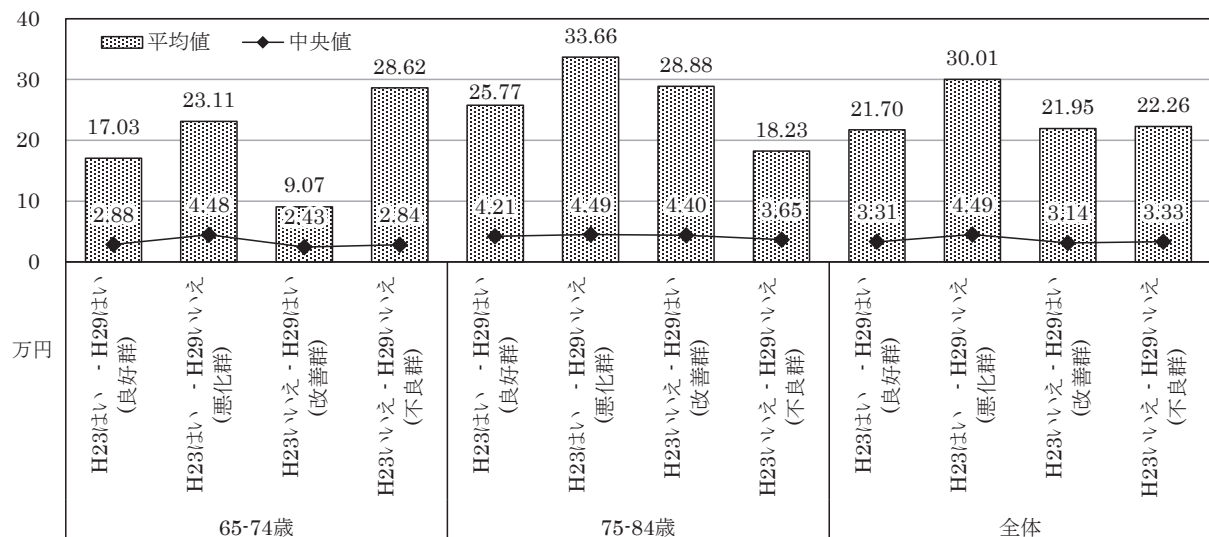


④-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で改善群の医療費が低かった。75-84歳と全体の年齢階級では、悪化群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (良好群)	706	170,300	28,800	811	257,700	42,100	1,517	217,000	33,100
H23はい - H29はいえ (悪化群)	54	231,100	44,800	102	336,600	44,900	156	300,100	44,900
H23はいえ - H29はい (改善群)	57	90,700	24,300	106	288,800	44,000	163	219,500	31,400
H23はいえ - H29はいえ (不良群)	59	286,200	28,400	93	182,300	36,500	152	222,600	33,300

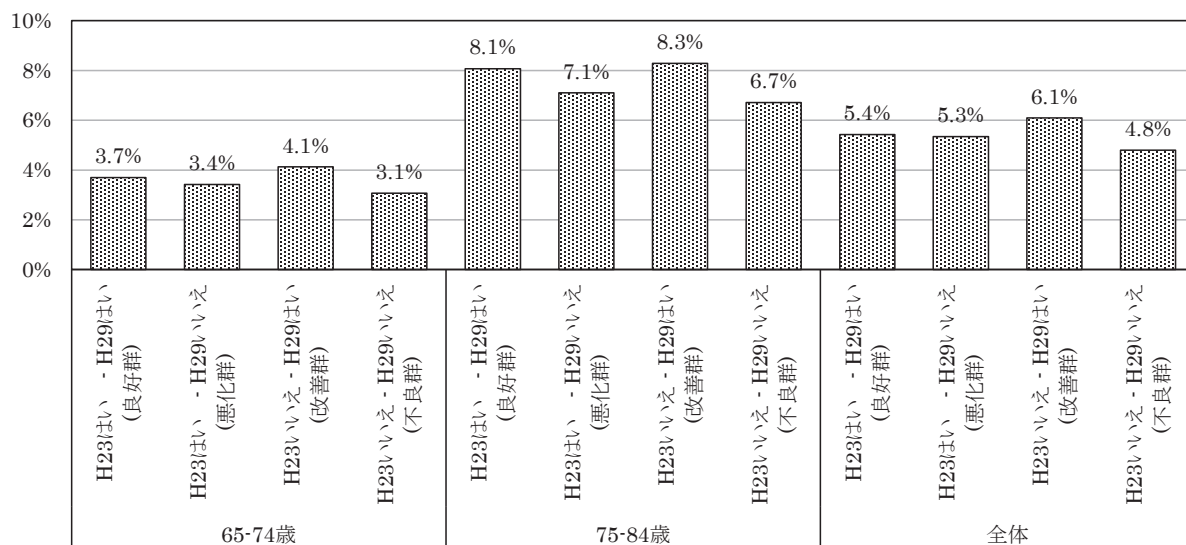


⑤ 糖尿病

⑤-1 有病率

全年齢階級において、改善群で有病率が高かった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (良好群)	13,310	492	3.7%	8,672	700	8.1%	21,982	1,192	5.4%
H23はい - H29いいえ (悪化群)	1,197	41	3.4%	1,310	93	7.1%	2,507	134	5.3%
H23いいえ - H29はい (改善群)	1,090	45	4.1%	978	81	8.3%	2,068	126	6.1%
H23いいえ - H29いいえ (不良群)	943	29	3.1%	849	57	6.7%	1,792	86	4.8%

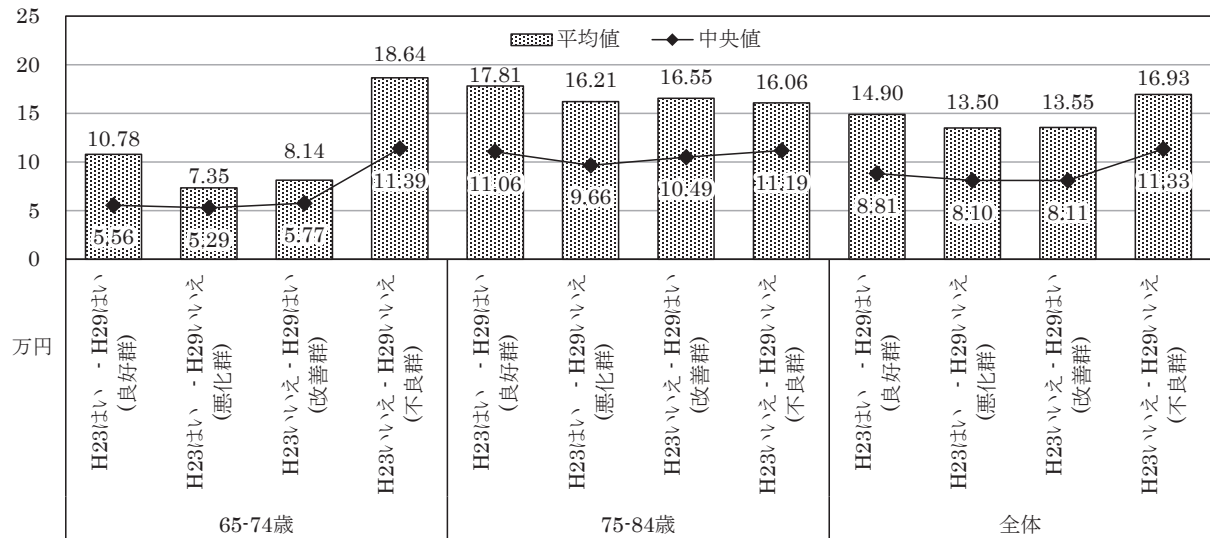


⑤-2 医療費

平均値において、65-74歳と全体の年齢階級で、不良群の医療費が高かった。

中央値においても、平均値と同様の傾向が認められた。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (良好群)	492	107,800	55,600	700	178,100	110,600	1,192	149,000	88,100
H23はい - H29いいえ (悪化群)	41	73,500	52,900	93	162,100	96,600	134	135,000	81,000
H23いいえ - H29はい (改善群)	45	81,400	57,700	81	165,500	104,900	126	135,500	81,100
H23いいえ - H29いいえ (不良群)	29	186,400	113,900	57	160,600	111,900	86	169,300	113,300

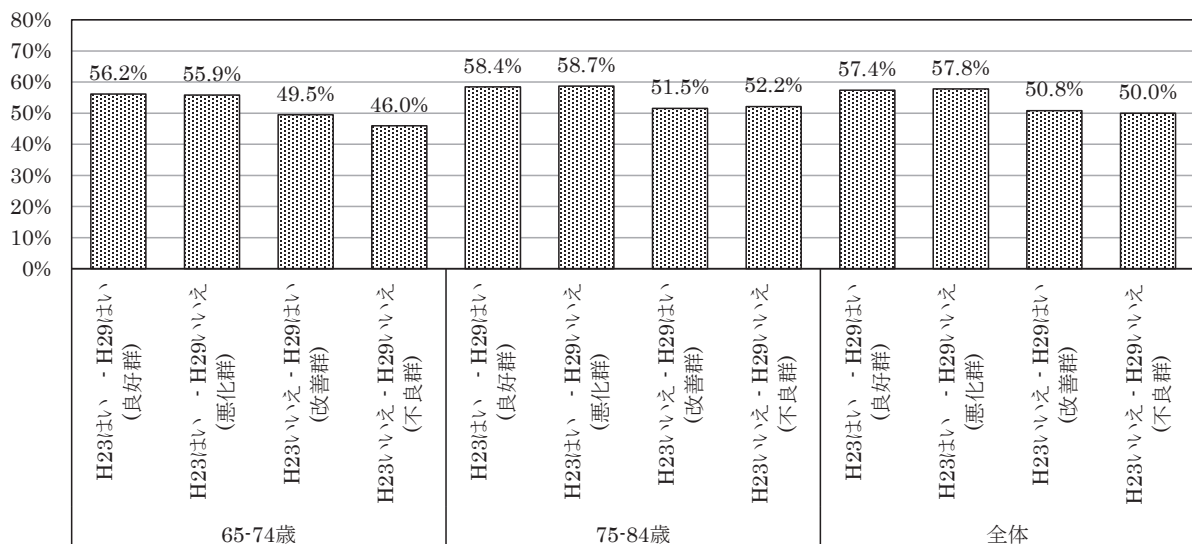


⑥ 歯の疾患

⑥-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (良好群)	6,768	3,802	56.2%	8,315	4,860	58.4%	15,083	8,662	57.4%
H23はい - H29いゝえ (悪化群)	564	315	55.9%	1,248	733	58.7%	1,812	1,048	57.8%
H23いゝえ - H29はい (改善群)	505	250	49.5%	947	488	51.5%	1,452	738	50.8%
H23いゝえ - H29いゝえ (不良群)	433	199	46.0%	811	423	52.2%	1,244	622	50.0%

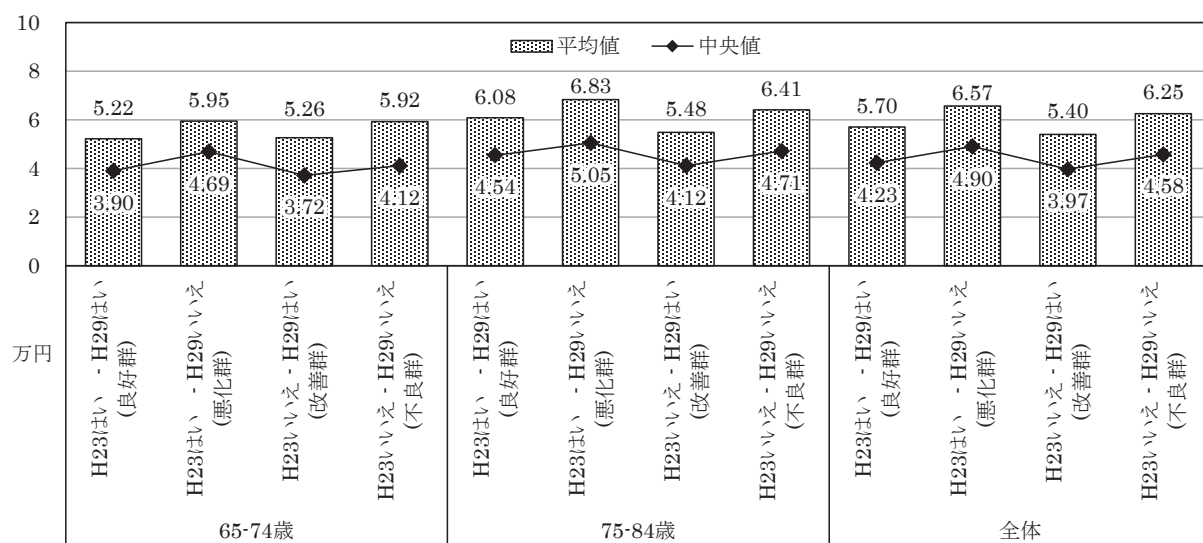


⑥-2 医療費

平均値において、全年齢階級で悪化群、不良群で医療費が高かった。

中央値においても、平均値と同様の傾向が認められた。

何でもかんで食べられる	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (良好群)	3,802	52,200	39,000	4,860	60,800	45,400	8,662	57,000	42,300
H23はい - H29いいえ (悪化群)	315	59,500	46,900	733	68,300	50,500	1,048	65,700	49,000
H23いいえ - H29はい (改善群)	250	52,600	37,200	488	54,800	41,200	738	54,000	39,700
H23いいえ - H29いいえ (不良群)	199	59,200	41,200	423	64,100	47,100	622	62,500	45,800



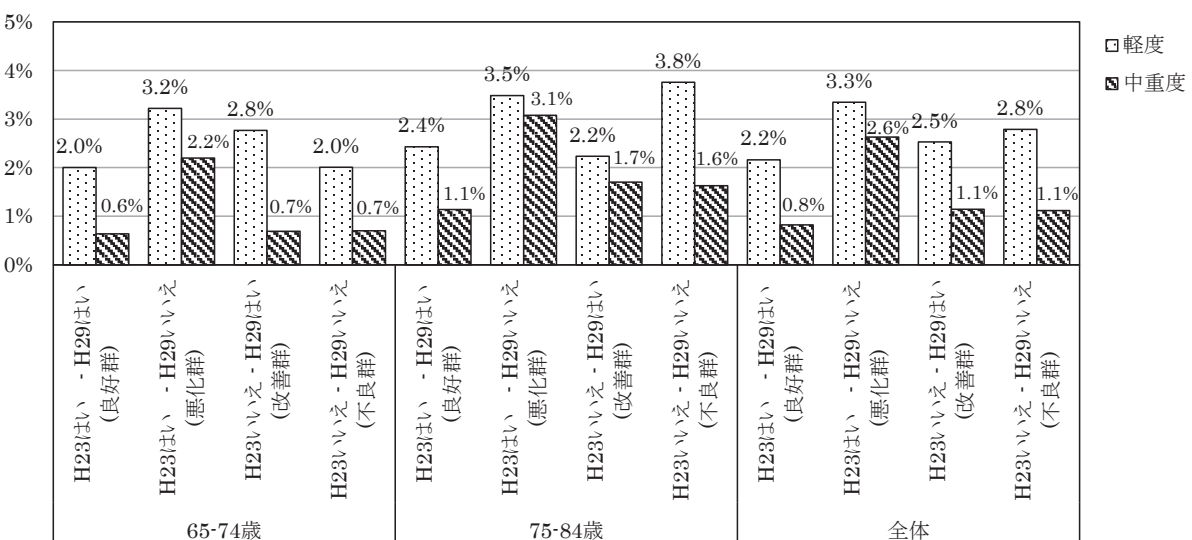
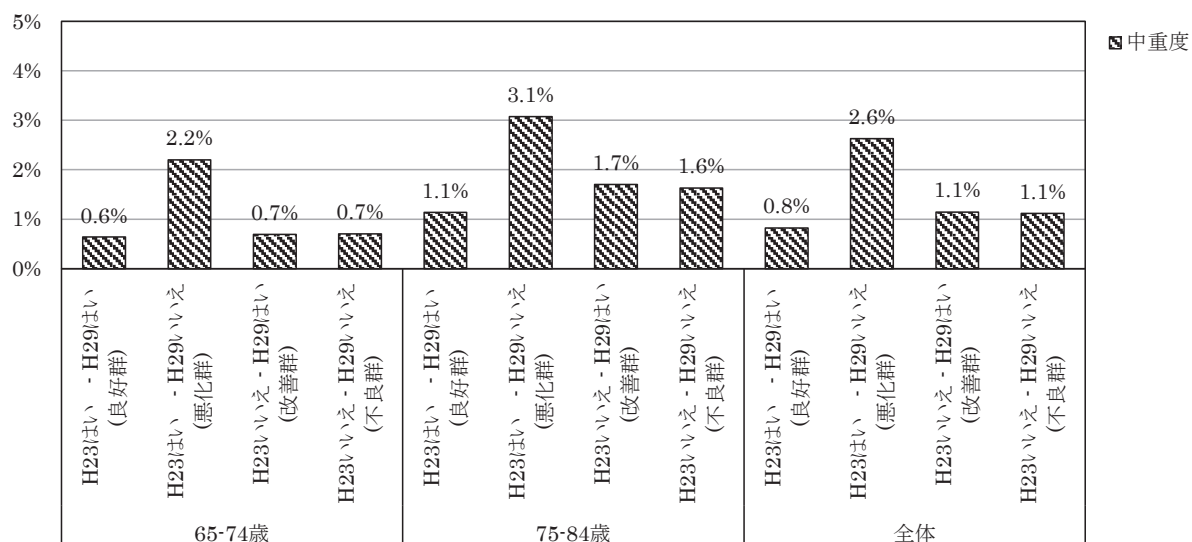
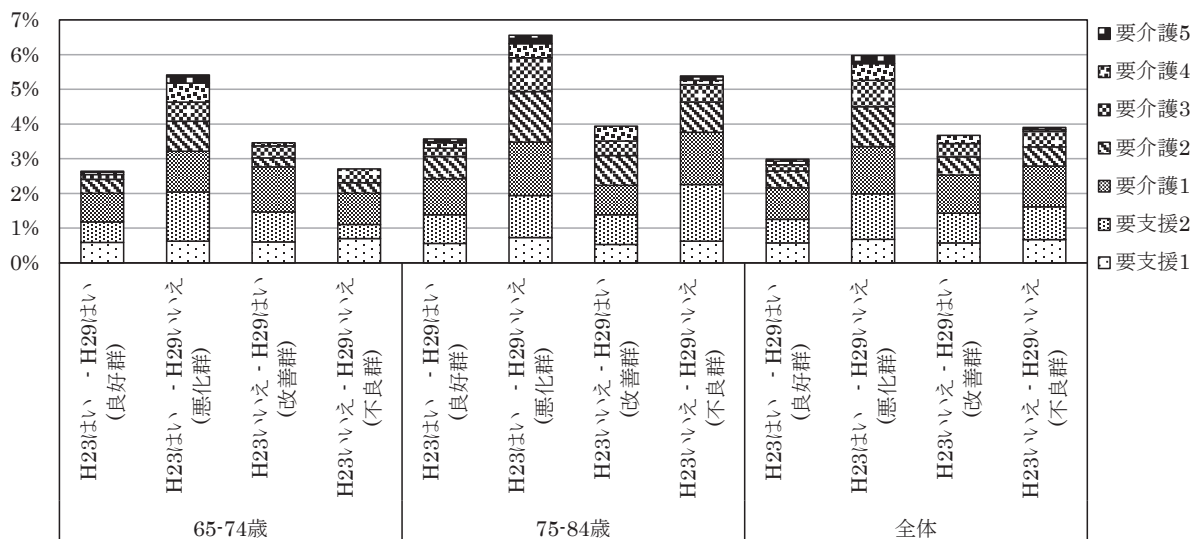
(1)-6 平成 23 年と 29 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況

全年齢階級において、悪化群で要介護サービスの受給割合が高かった。さらに 75-84 歳の年齢階級においては、不良群でも要介護サービスの受給割合が高かった。

何でもかんで食べられる		H29年度 人数							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H29はい (良好群)	13,888	84	84	118	57	20	10	4
	H23はい - H29いゝゝゝ (悪化群)	1,205	8	18	15	11	7	7	3
	H23いゝゝゝ - H29はい (改善群)	1,117	7	10	15	3	4	1	0
	H23いゝゝゝ - H29いゝゝゝ (不良群)	969	7	4	9	3	4	0	0
75-84歳	H23はい - H29はい (良好群)	8,133	47	70	88	53	21	13	9
	H23はい - H29いゝゝゝ (悪化群)	1,154	9	15	19	18	12	5	3
	H23いゝゝゝ - H29はい (改善群)	902	5	8	8	8	4	4	0
	H23いゝゝゝ - H29いゝゝゝ (不良群)	755	5	13	12	7	4	1	1
全体	H23はい - H29はい (良好群)	22,021	131	154	206	110	41	23	13
	H23はい - H29いゝゝゝ (悪化群)	2,359	17	33	34	29	19	12	6
	H23いゝゝゝ - H29はい (改善群)	2,019	12	18	23	11	8	5	0
	H23いゝゝゝ - H29いゝゝゝ (不良群)	1,724	12	17	21	10	8	1	1

何でもかんで食べられる		割 合							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H29はい (良好群)	97.4%	0.6%	0.6%	0.8%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%
	H23はい - H29いゝゝゝ (悪化群)	94.6%	0.6%	1.4%	1.2%	0.9%	0.5%	0.5%	0.2%
	H23いゝゝゝ - H29はい (改善群)	96.5%	0.6%	0.9%	1.3%	0.3%	0.3%	0.1%	0.0%
	H23いゝゝゝ - H29いゝゝゝ (不良群)	97.3%	0.7%	0.4%	0.9%	0.3%	0.4%	0.0%	0.0%
75-84歳	H23はい - H29はい (良好群)	96.4%	0.6%	0.8%	1.0%	0.6%	0.2%	0.2%	0.1%
	H23はい - H29いゝゝゝ (悪化群)	93.4%	0.7%	1.2%	1.5%	1.5%	1.0%	0.4%	0.2%
	H23いゝゝゝ - H29はい (改善群)	96.1%	0.5%	0.9%	0.9%	0.9%	0.4%	0.4%	0.0%
	H23いゝゝゝ - H29いゝゝゝ (不良群)	94.6%	0.6%	1.6%	1.5%	0.9%	0.5%	0.1%	0.1%
全体	H23はい - H29はい (良好群)	97.0%	0.6%	0.7%	0.9%	0.5%	0.2%	0.1%	0.1%
	H23はい - H29いゝゝゝ (悪化群)	94.0%	0.7%	1.3%	1.4%	1.2%	0.8%	0.5%	0.2%
	H23いゝゝゝ - H29はい (改善群)	96.3%	0.6%	0.9%	1.1%	0.5%	0.4%	0.2%	0.0%
	H23いゝゝゝ - H29いゝゝゝ (不良群)	96.1%	0.7%	0.9%	1.2%	0.6%	0.4%	0.1%	0.1%

分析Ⅲ 何でも食べられる H23→29

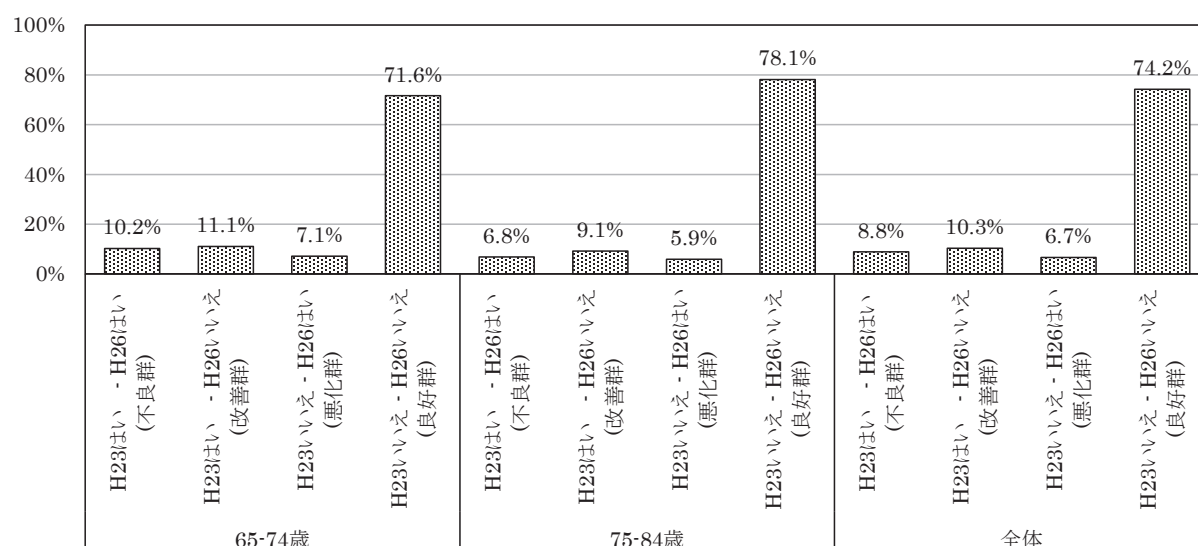


(2) 平成23年と26年度、平成23年度と29年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況

(2)-1 平成23年と26年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別人数

65-74歳の年齢階級において、良好群の割合が72%台で、残り3群の割合が10%前後であったが、75-84歳では、良好群の割合が78%台まで上昇し、残り3群の割合が7%前後まで低下した。

歯みがきの時に歯ぐきから血が出る ことがある	65-74歳		75-84歳		全体	
	該当人数	割合	該当人数	割合	該当人数	割合
H23はい - H26はい (不良群)	1,819	10.2%	810	6.8%	2,629	8.8%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,976	11.1%	1,089	9.1%	3,065	10.3%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,275	7.1%	705	5.9%	1,980	6.7%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	12,782	71.6%	9,299	78.1%	22,081	74.2%



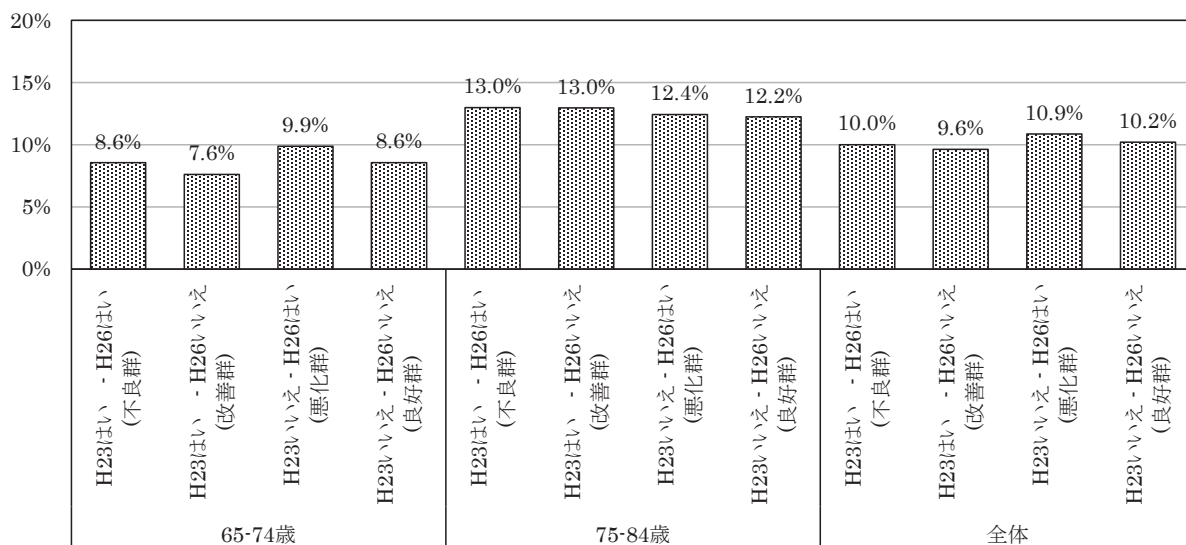
(2)-2 平成23年と26年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況

① 悪性新生物

①-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

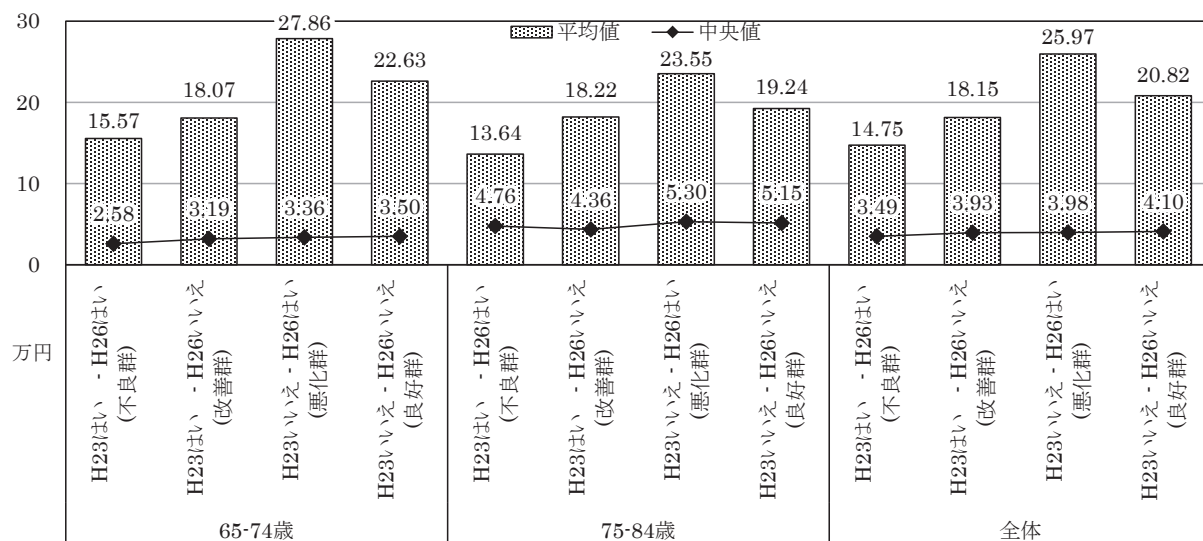
歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,636	140	8.6%	800	104	13.0%	2,436	244	10.0%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,783	136	7.6%	1,080	140	13.0%	2,863	276	9.6%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,123	111	9.9%	699	87	12.4%	1,822	198	10.9%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	11,500	986	8.6%	9,217	1,129	12.2%	20,717	2,115	10.2%



①-2 医療費

平均値において、全年齢階級で、悪化群で医療費が高かった。
中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	140	155,700	25,800	104	136,400	47,600	244	147,500	34,900
H23はい - H26いいえ (改善群)	136	180,700	31,900	140	182,200	43,600	276	181,500	39,300
H23いいえ - H26はい (悪化群)	111	278,600	33,600	87	235,500	53,000	198	259,700	39,800
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	986	226,300	35,000	1,129	192,400	51,500	2,115	208,200	41,000

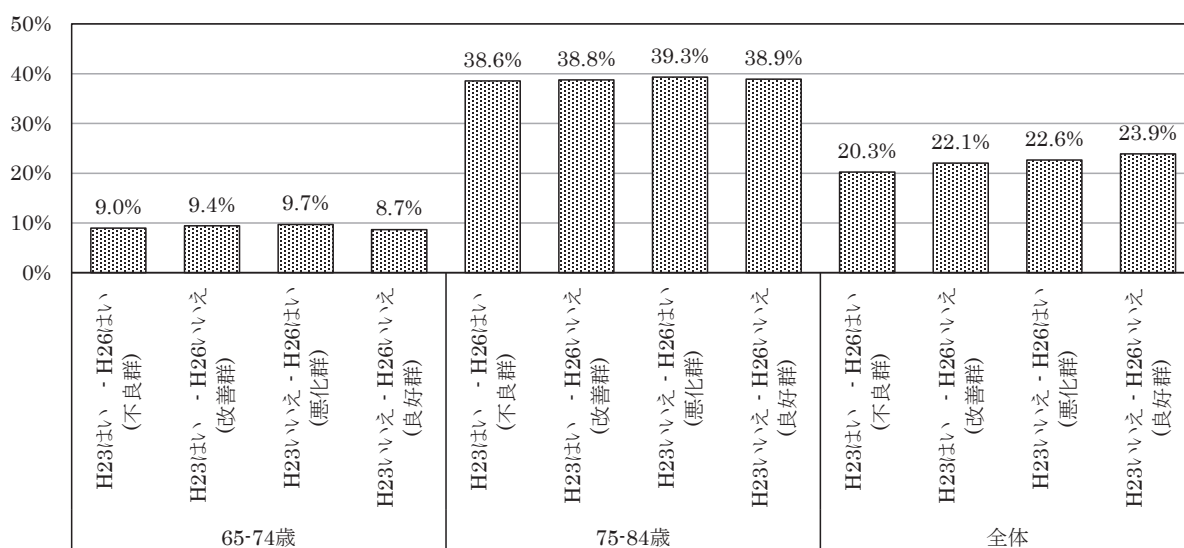


② 高血圧

②-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

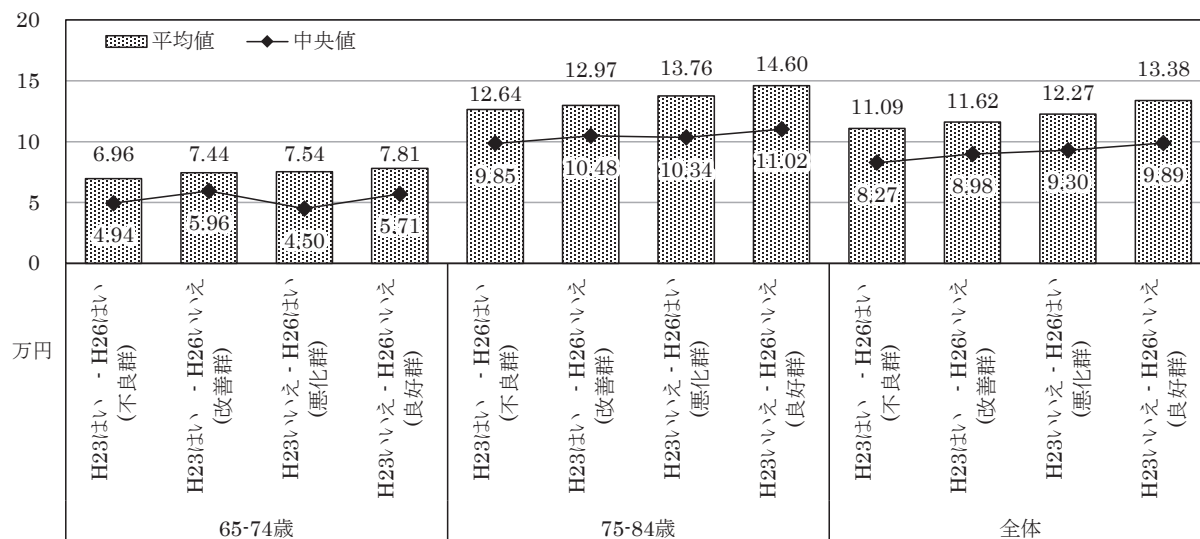
歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,229	110	9.0%	760	293	38.6%	1,989	403	20.3%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,371	129	9.4%	1,037	402	38.8%	2,408	531	22.1%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	867	84	9.7%	674	265	39.3%	1,541	349	22.6%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	8,821	765	8.7%	8,922	3,471	38.9%	17,743	4,236	23.9%



②-2 医療費

平均値と中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	110	69,600	49,400	293	126,400	98,500	403	110,900	82,700
H23はい - H26いいえ (改善群)	129	74,400	59,600	402	129,700	104,800	531	116,200	89,800
H23いいえ - H26はい (悪化群)	84	75,400	45,000	265	137,600	103,400	349	122,700	93,000
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	765	78,100	57,100	3,471	146,000	110,200	4,236	133,800	98,900

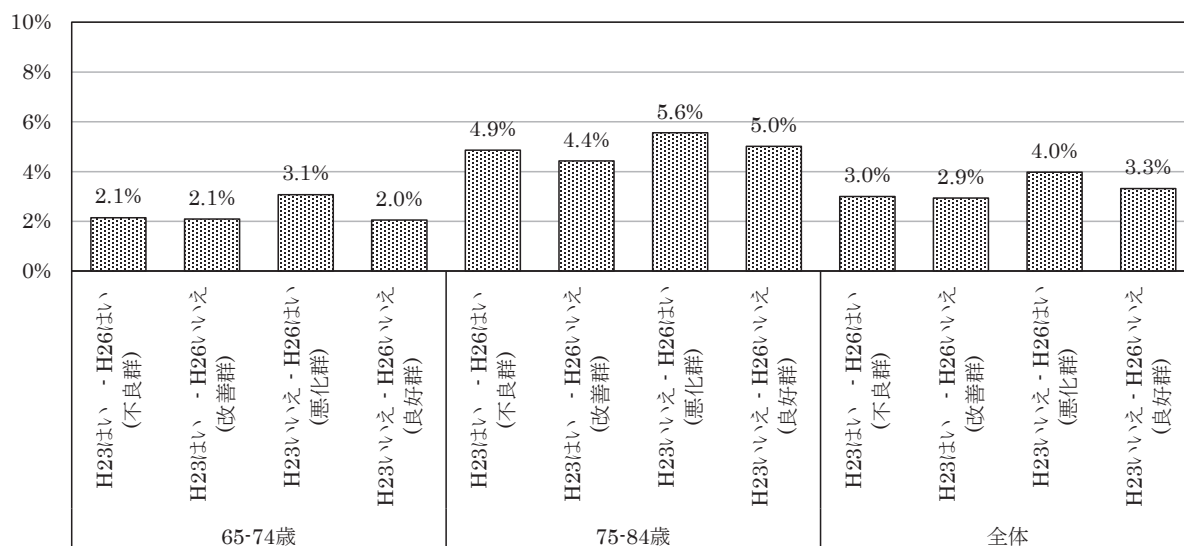


③ 虚血性心疾患

③-1 有病率

全年齢階級において、悪化群で有病率が高かった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,770	38	2.1%	803	39	4.9%	2,573	77	3.0%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,915	40	2.1%	1,085	48	4.4%	3,000	88	2.9%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,236	38	3.1%	702	39	5.6%	1,938	77	4.0%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	12,405	254	2.0%	9,261	464	5.0%	21,666	718	3.3%

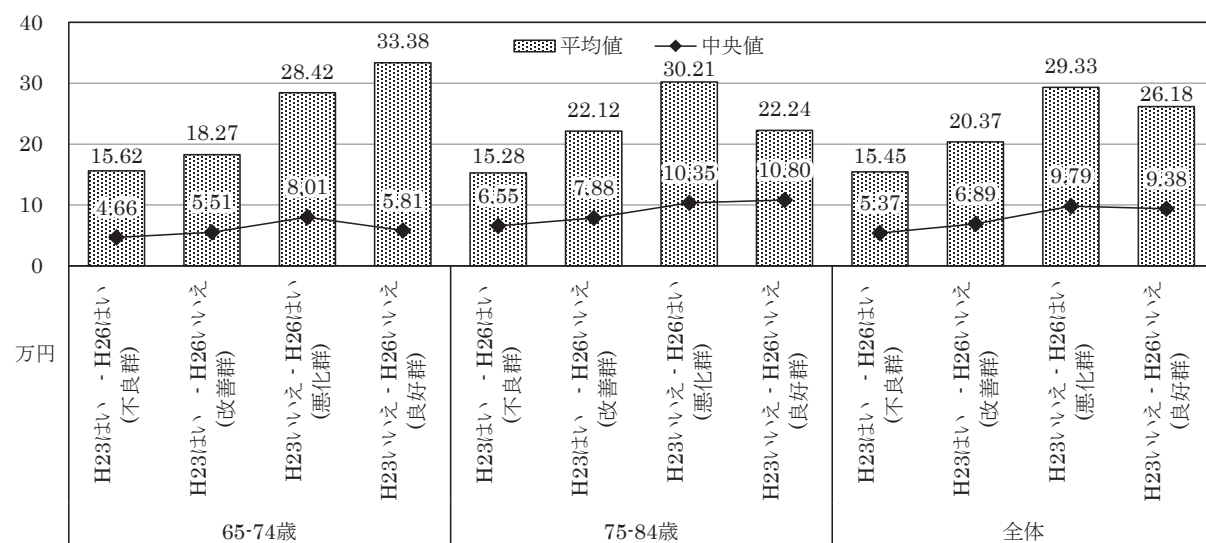


③-2 医療費

平均値において、75-84歳と全体の年齢階級で、悪化群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	38	156,200	46,600	39	152,800	65,500	77	154,500	53,700
H23はい - H26いいえ (改善群)	40	182,700	55,100	48	221,200	78,800	88	203,700	68,900
H23いいえ - H26はい (悪化群)	38	284,200	80,100	39	302,100	103,500	77	293,300	97,900
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	254	333,800	58,100	464	222,400	108,000	718	261,800	93,800

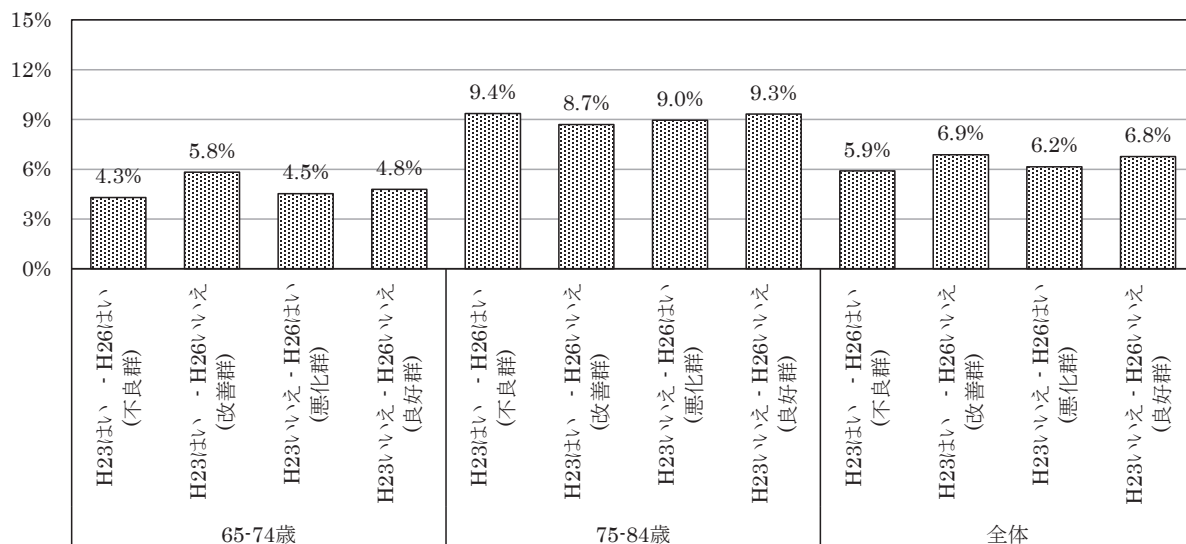


④ 脳血管疾患

④-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,724	74	4.3%	801	75	9.4%	2,525	149	5.9%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,856	108	5.8%	1,081	94	8.7%	2,937	202	6.9%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,214	55	4.5%	703	63	9.0%	1,917	118	6.2%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	12,095	580	4.8%	9,239	862	9.3%	21,334	1,442	6.8%

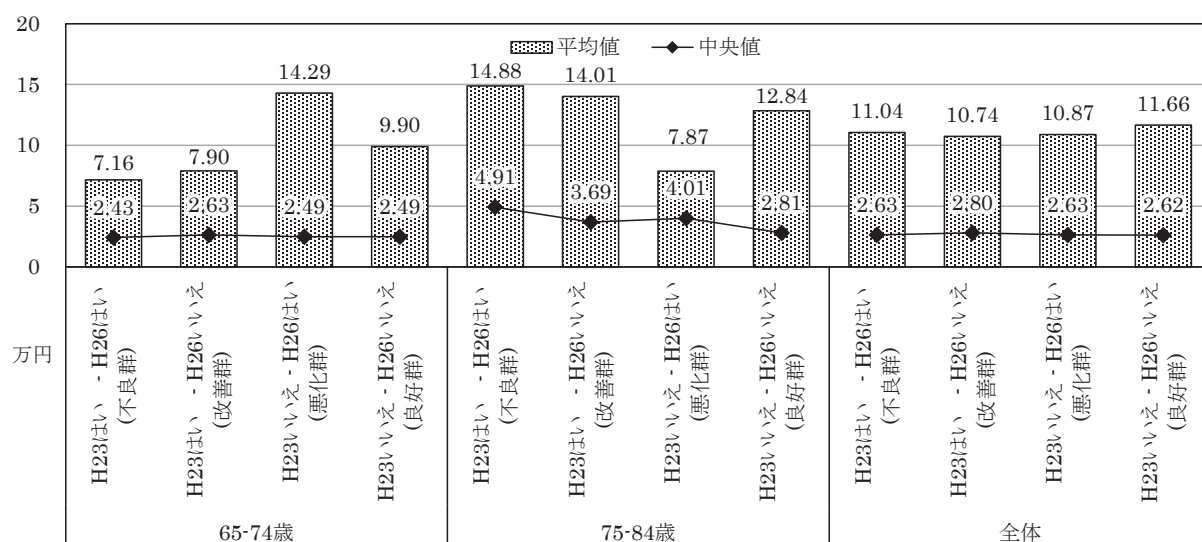


④-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。75-84歳の年齢階級で悪化群の医療費が低かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	74	71,600	24,300	75	148,800	49,100	149	110,400	26,300
H23はい - H26いいえ (改善群)	108	79,000	26,300	94	140,100	36,900	202	107,400	28,000
H23いいえ - H26はい (悪化群)	55	142,900	24,900	63	78,700	40,100	118	108,700	26,300
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	580	99,000	24,900	862	128,400	28,100	1,442	116,600	26,200

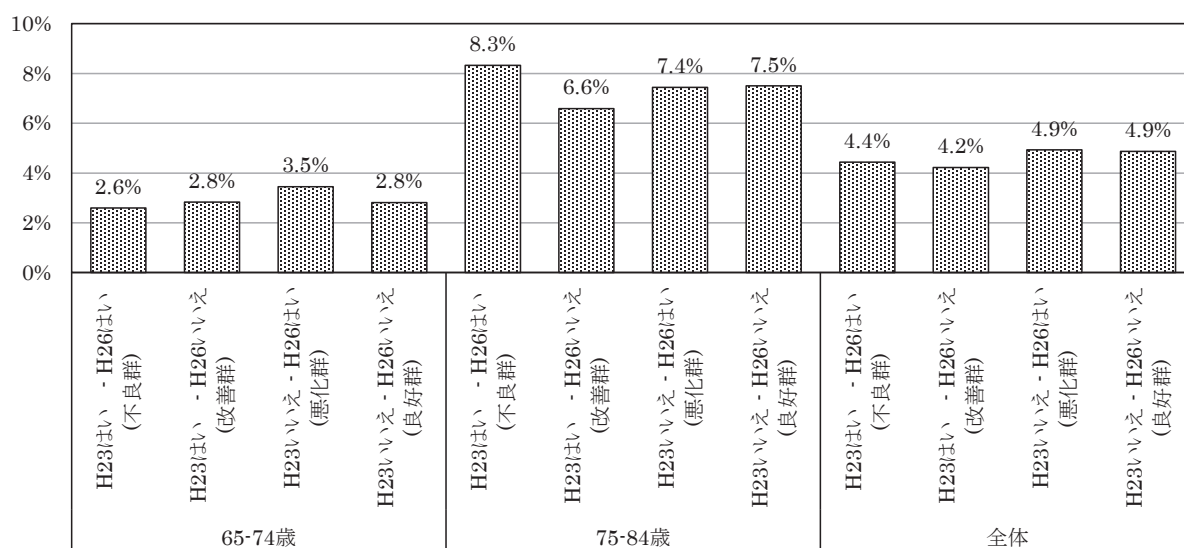


⑤ 糖尿病

⑤-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,696	44	2.6%	805	67	8.3%	2,501	111	4.4%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,835	52	2.8%	1,078	71	6.6%	2,913	123	4.2%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,187	41	3.5%	699	52	7.4%	1,886	93	4.9%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	11,822	333	2.8%	9,227	692	7.5%	21,049	1,025	4.9%

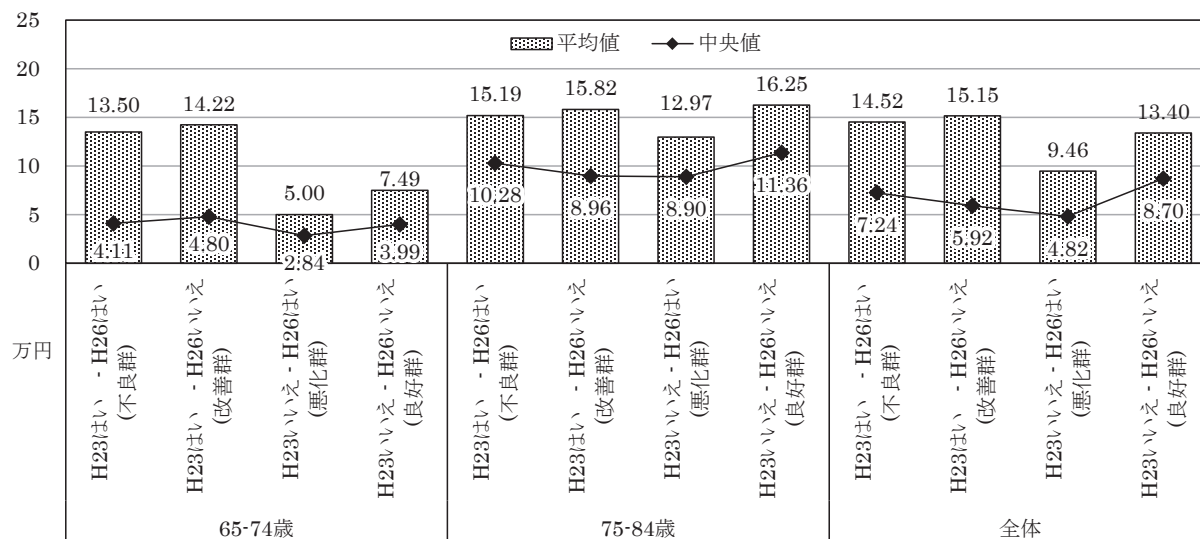


⑤-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で悪化群、良好群の医療費が低かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認めなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	44	135,000	41,100	67	151,900	102,800	111	145,200	72,400
H23はい - H26いいえ (改善群)	52	142,200	48,000	71	158,200	89,600	123	151,500	59,200
H23いいえ - H26はい (悪化群)	41	50,000	28,400	52	129,700	89,000	93	94,600	48,200
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	333	74,900	39,900	692	162,500	113,600	1,025	134,000	87,000

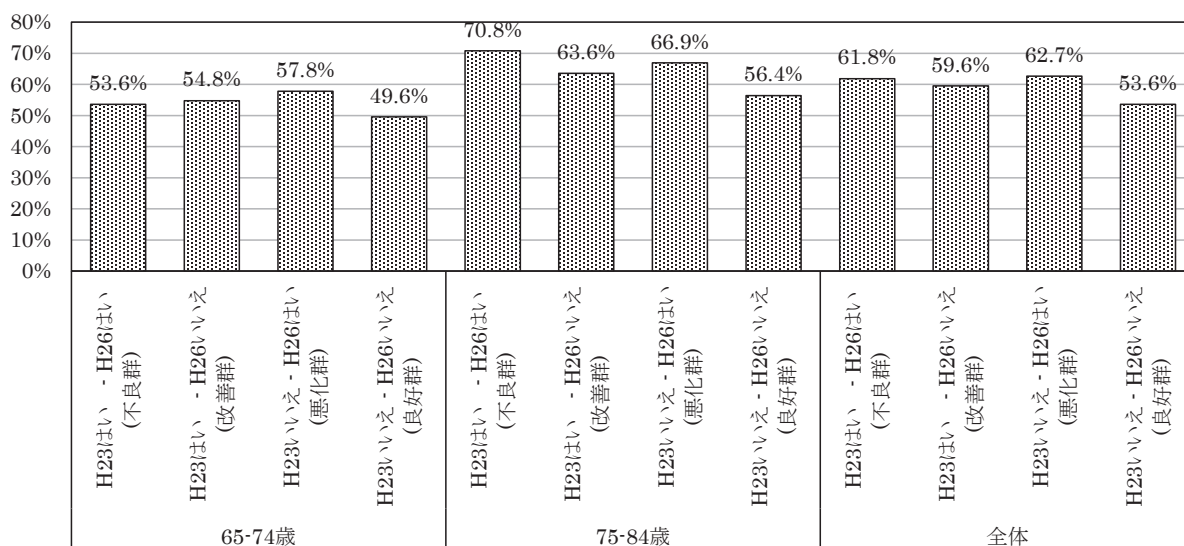


⑥ 歯の疾患

⑥-1 有病率

全年齢階級において、良好群の有病率が低かった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	815	437	53.6%	747	529	70.8%	1,562	966	61.8%
H23はい - H26いいえ (改善群)	865	474	54.8%	1,022	650	63.6%	1,887	1,124	59.6%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	583	337	57.8%	671	449	66.9%	1,254	786	62.7%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	6,007	2,978	49.6%	8,881	5,007	56.4%	14,888	7,985	53.6%

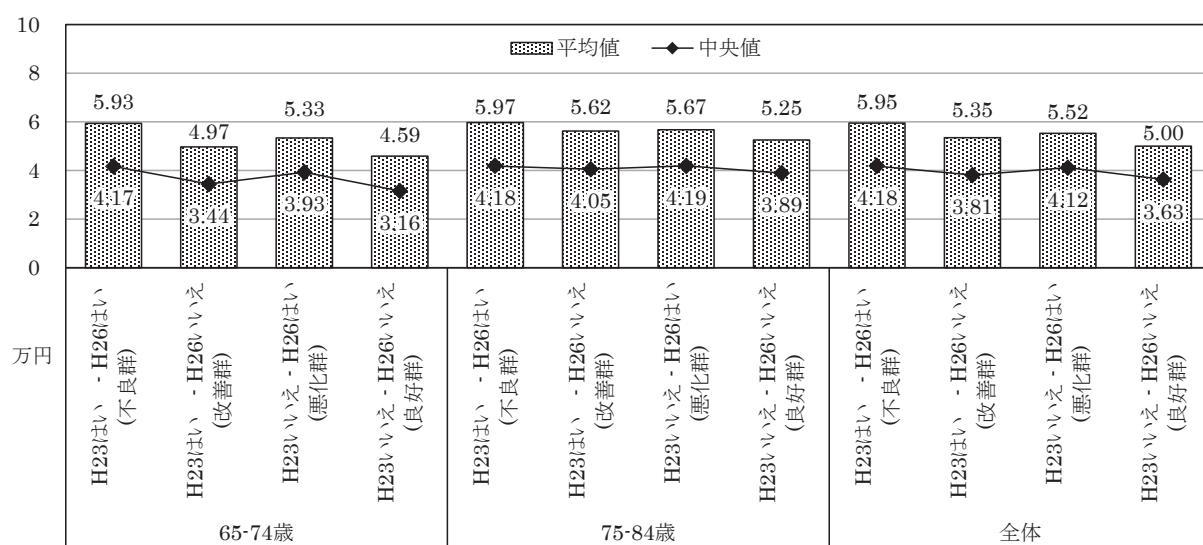


⑥-2 医療費

平均値において、全年齢階級で良好群の医療費が低かった。

中央値においても、平均値と同様の傾向は認められた。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	437	59,300	41,700	529	59,700	41,800	966	59,500	41,800
H23はい - H26いいえ (改善群)	474	49,700	34,400	650	56,200	40,500	1,124	53,500	38,100
H23いいえ - H26はい (悪化群)	337	53,300	39,300	449	56,700	41,900	786	55,200	41,200
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	2,978	45,900	31,600	5,007	52,500	38,900	7,985	50,000	36,300

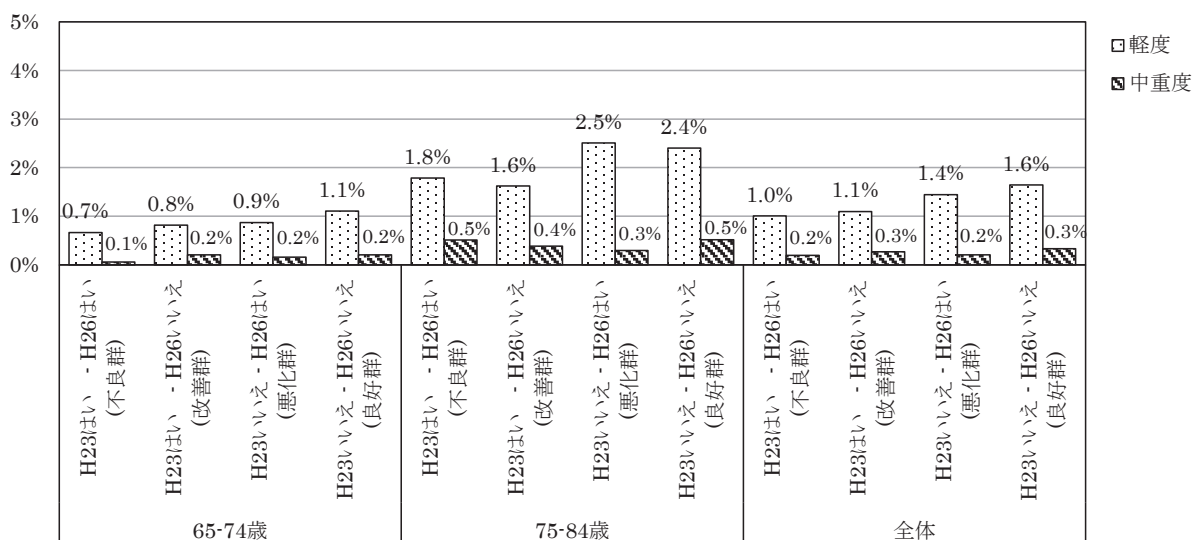
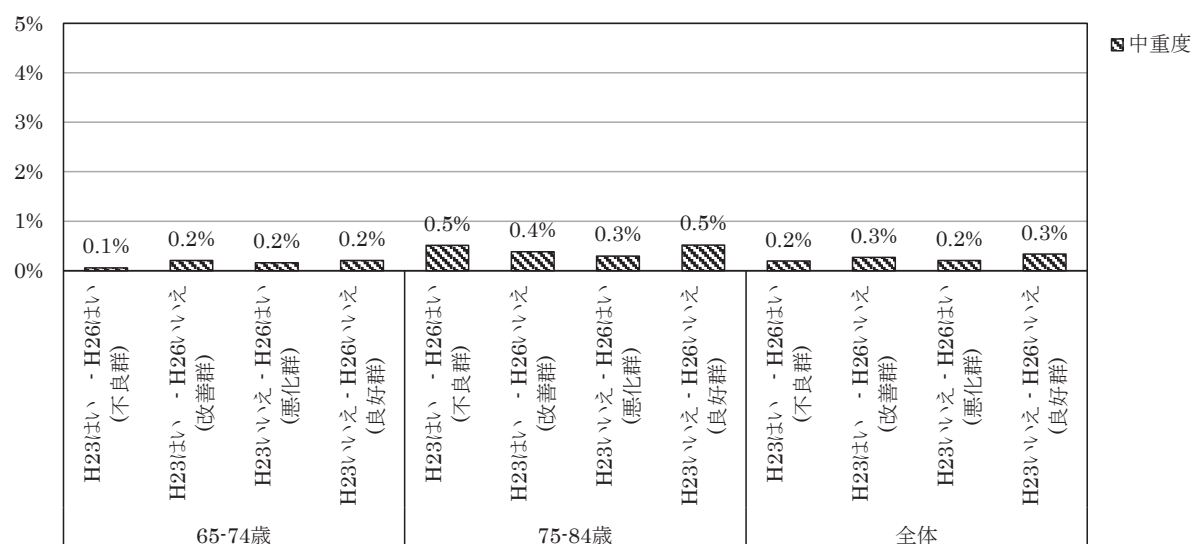
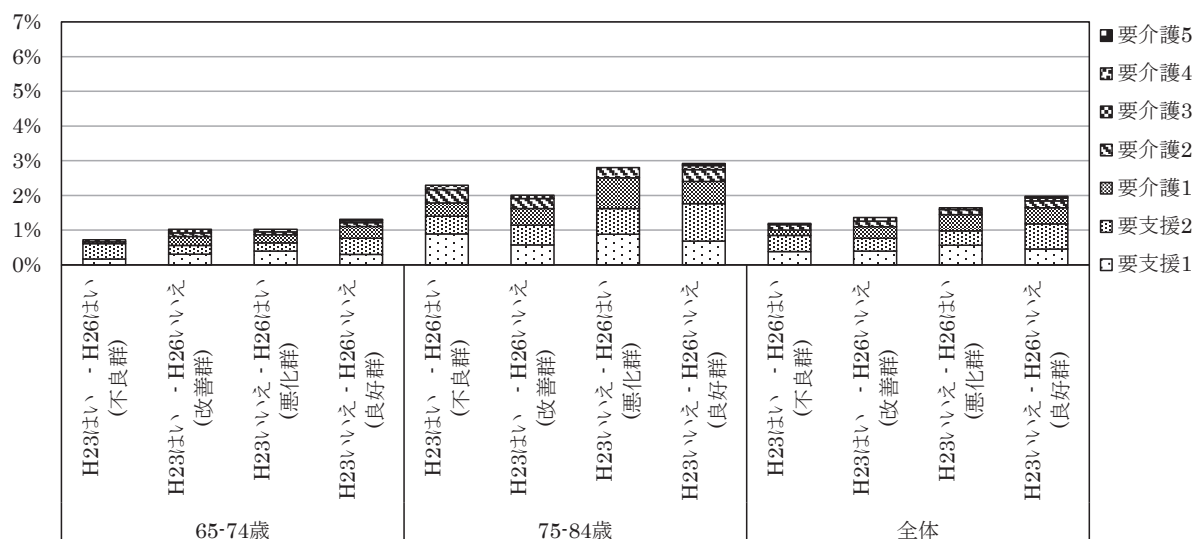


(2)-3 平成23年と26年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況

全年齢階級、回答別においても、一定の傾向は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐきから 血が出ることもある		H26年度 人数							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H26はい (不良群)	1,792	3	8	1	1	0	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	1,937	6	5	5	2	2	0	0
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,251	5	3	3	1	0	1	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	12,500	38	59	43	14	7	3	2
75-84歳	H23はい - H26はい (不良群)	766	7	4	3	3	1	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	1,026	6	6	5	3	1	0	0
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	658	6	5	6	2	0	0	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	8,638	61	96	57	30	11	3	2
全体	H23はい - H26はい (不良群)	2,558	10	12	4	4	1	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	2,963	12	11	10	5	3	0	0
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,909	11	8	9	3	0	1	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	21,138	99	155	100	44	18	6	4

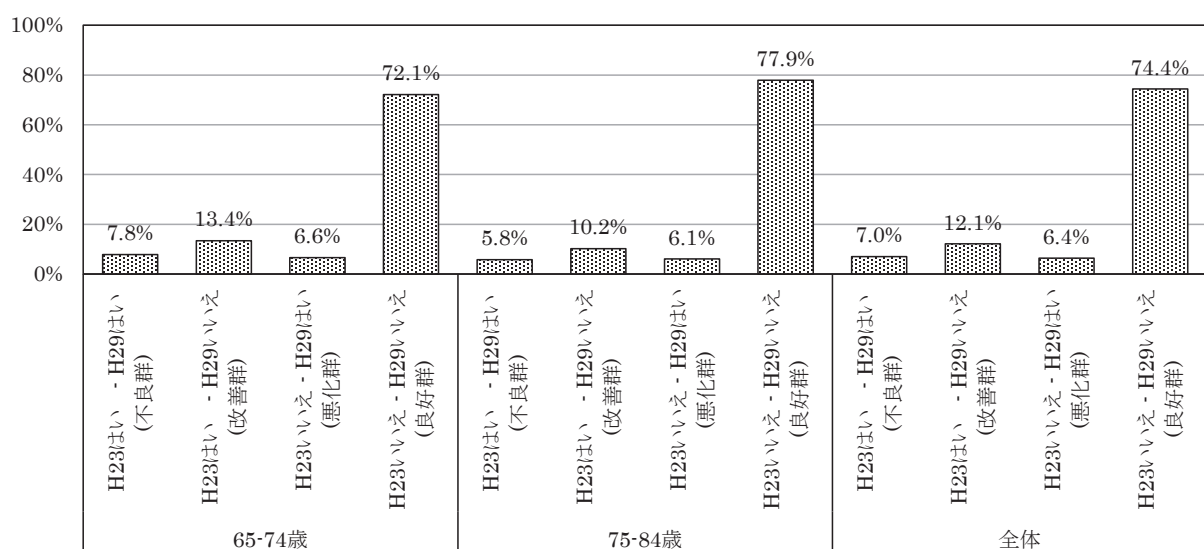
歯みがきの時に歯ぐきから 血が出ることもある		割合							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H26はい (不良群)	99.3%	0.2%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	99.0%	0.3%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	99.0%	0.4%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	98.7%	0.3%	0.5%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
75-84歳	H23はい - H26はい (不良群)	97.7%	0.9%	0.5%	0.4%	0.4%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	98.0%	0.6%	0.6%	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	97.2%	0.9%	0.7%	0.9%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	97.1%	0.7%	1.1%	0.6%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%
全体	H23はい - H26はい (不良群)	98.8%	0.4%	0.5%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	98.6%	0.4%	0.4%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	98.4%	0.6%	0.4%	0.5%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	98.0%	0.5%	0.7%	0.5%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%



(2)-4 平成23年と29年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別人数

65-74歳の年齢階級において、良好群の割合が72%台で、残り3群の割合が10%前後であったが、75-84歳では、良好群の割合が78%台まで上昇し、残り3群の割合が7%前後まで低下した。

歯みがきの時に歯ぐきから血が出る ことがある	65-74歳		75-84歳		全体	
	該当人数	割合	該当人数	割合	該当人数	割合
H23はい - H29はい (不良群)	1,400	7.8%	685	5.8%	2,085	7.0%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,395	13.4%	1,214	10.2%	3,609	12.1%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,187	6.6%	728	6.1%	1,915	6.4%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	12,870	72.1%	9,276	77.9%	22,146	74.4%



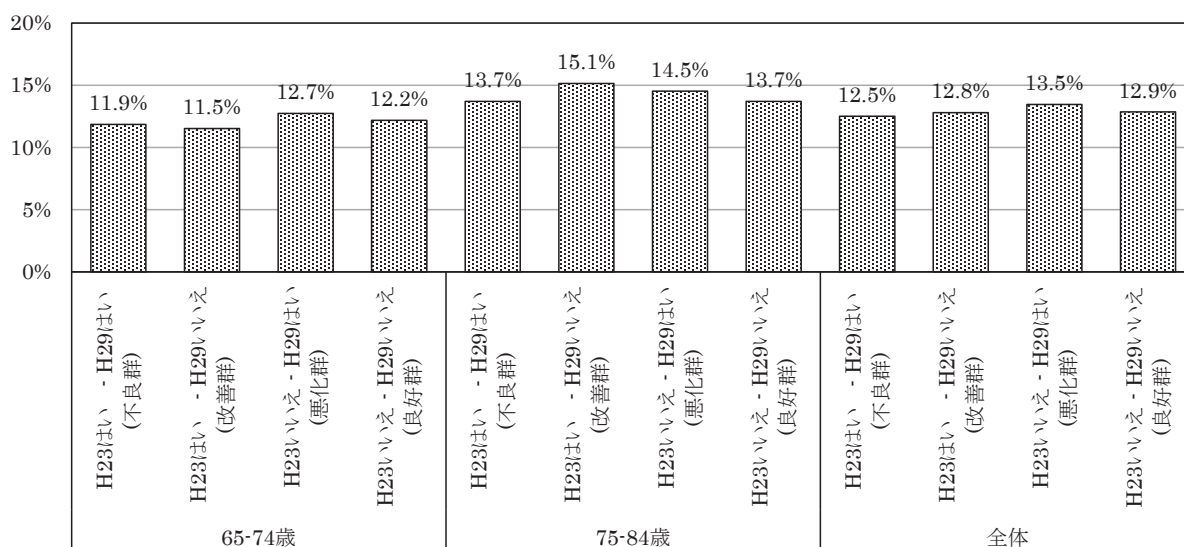
(2)-5 平成23年と29年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況

① 悪性新生物

①-1 有病率

全年齢階級で、有病率の関係は認めなかった。

歯みがきの時に歯ぐきから血が出る ことがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	1,257	149	11.9%	678	93	13.7%	1,935	242	12.5%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,162	249	11.5%	1,202	182	15.1%	3,364	431	12.8%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,060	135	12.7%	723	105	14.5%	1,783	240	13.5%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	11,563	1,409	12.2%	9,193	1,261	13.7%	20,756	2,670	12.9%

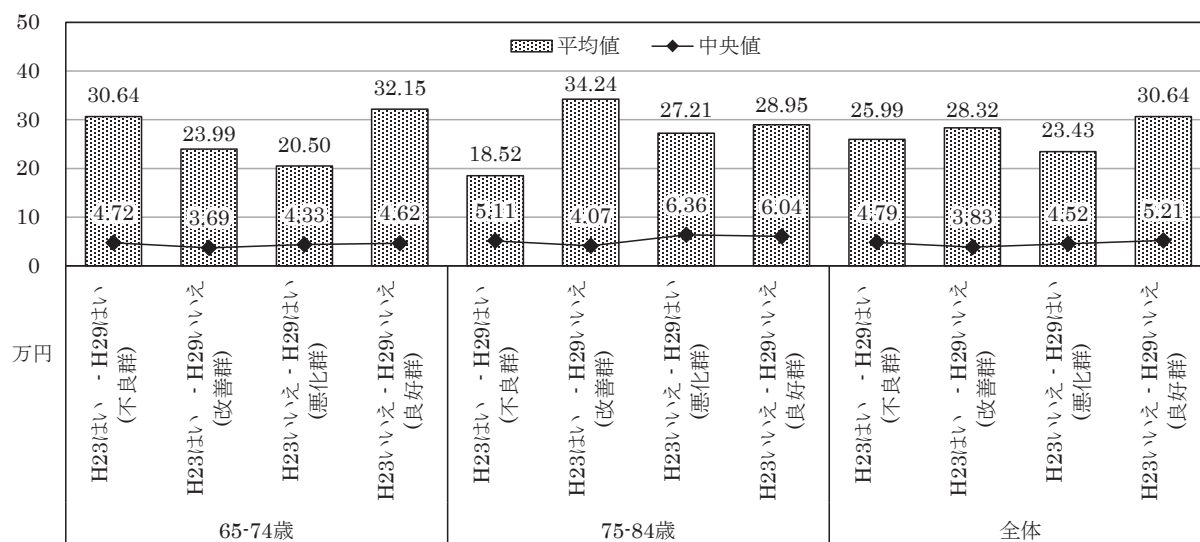


①-2 医療費

平均値において、65・74歳の年齢階級で良好群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	149	306,400	47,200	93	185,200	51,100	242	259,900	47,900
H23はい - H29いいえ (改善群)	249	239,900	36,900	182	342,400	40,700	431	283,200	38,300
H23いいえ - H29はい (悪化群)	135	205,000	43,300	105	272,100	63,600	240	234,300	45,200
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	1,409	321,500	46,200	1,261	289,500	60,400	2,670	306,400	52,100

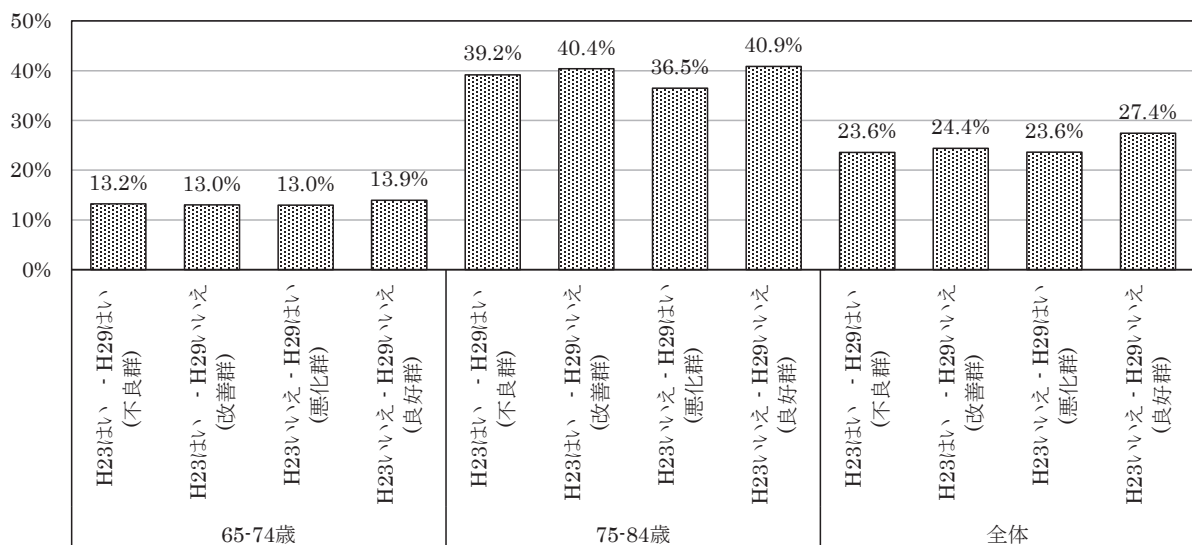


② 高血圧

②-1 有病率

全年齢階級で、有病率の関係は認めなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	959	127	13.2%	633	248	39.2%	1,592	375	23.6%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,641	214	13.0%	1,164	470	40.4%	2,805	684	24.4%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	832	108	13.0%	691	252	36.5%	1,523	360	23.6%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	8,856	1,235	13.9%	8,905	3,638	40.9%	17,761	4,873	27.4%

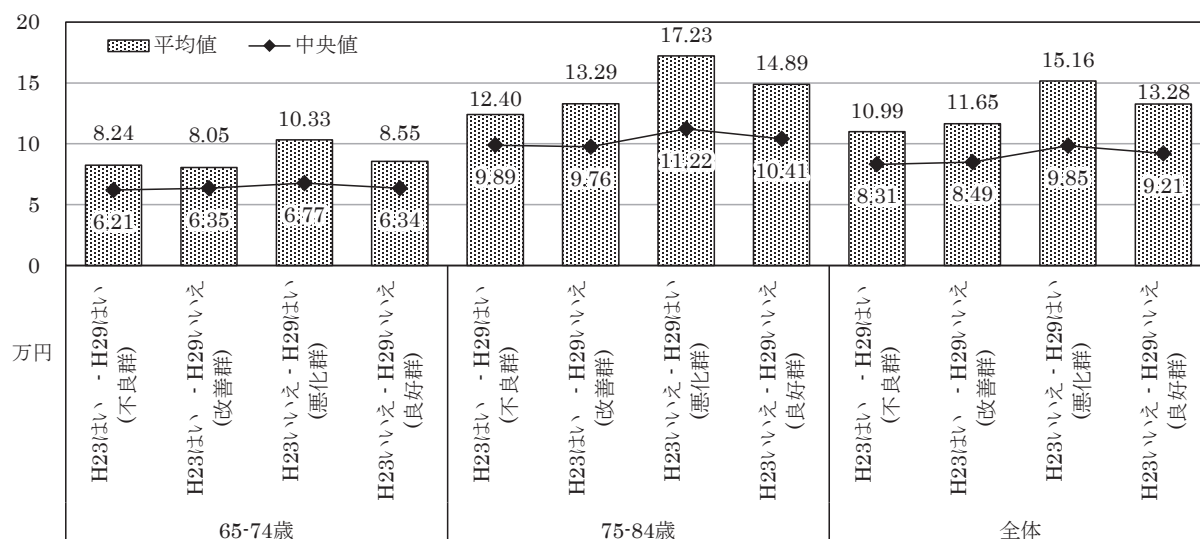


②-2 医療費

平均値において、全年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値においても、平均値と同様の傾向が認められた。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	127	82,400	62,100	248	124,000	98,900	375	109,900	83,100
H23はい - H29いいえ (改善群)	214	80,500	63,500	470	132,900	97,600	684	116,500	84,900
H23いいえ - H29はい (悪化群)	108	103,300	67,700	252	172,300	112,200	360	151,600	98,500
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	1,235	85,500	63,400	3,638	148,900	104,100	4,873	132,800	92,100

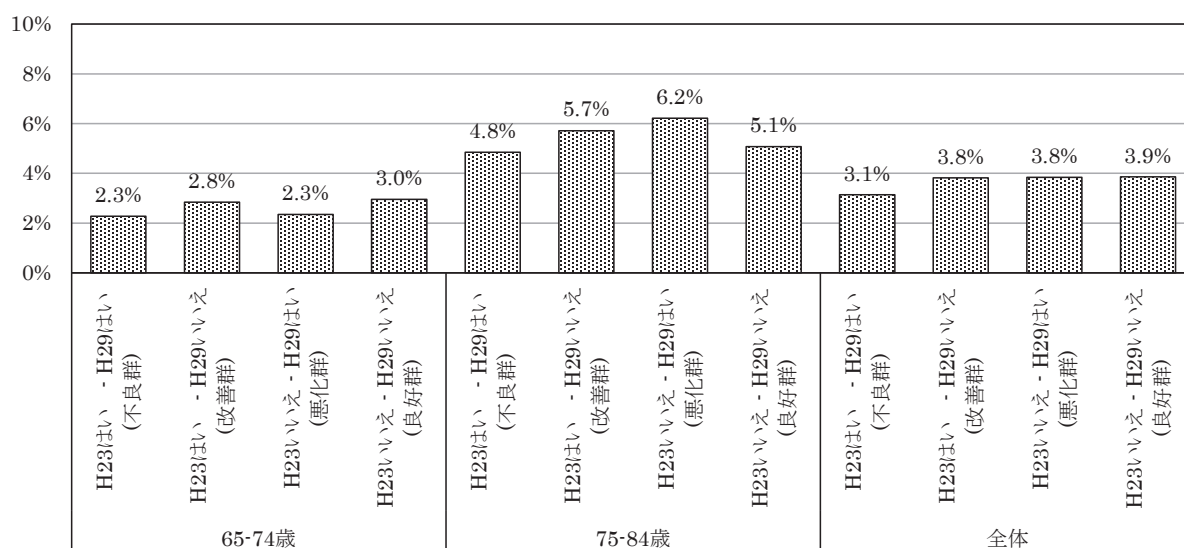


③ 虚血性心疾患

③-1 有病率

全年齢階級で、有病率の関係は認めなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	1,360	31	2.3%	681	33	4.8%	2,041	64	3.1%
H23はい - H29いい (改善群)	2,325	66	2.8%	1,207	69	5.7%	3,532	135	3.8%
H23いい - H29はい (悪化群)	1,150	27	2.3%	724	45	6.2%	1,874	72	3.8%
H23いい - H29いい (良好群)	12,491	369	3.0%	9,239	469	5.1%	21,730	838	3.9%

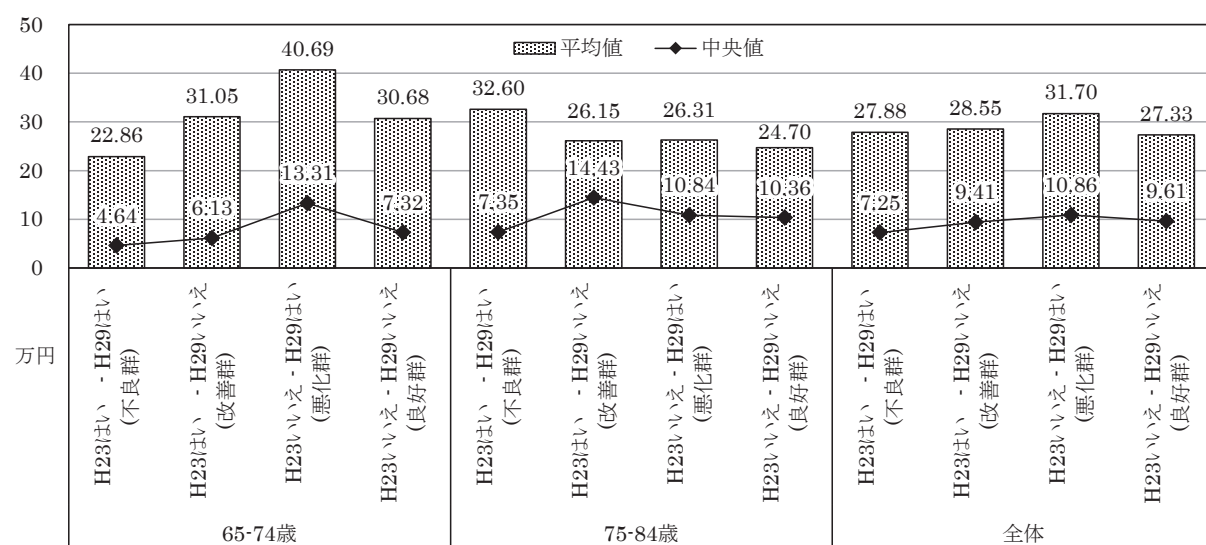


③-2 医療費

平均値において、65・74歳と全体の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値においても、平均値と同様の傾向が認められた。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65・74歳			75・84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	31	228,600	46,400	33	326,000	73,500	64	278,800	72,500
H23はい - H29いいえ (改善群)	66	310,500	61,300	69	261,500	144,300	135	285,500	94,100
H23いいえ - H29はい (悪化群)	27	406,900	133,100	45	263,100	108,400	72	317,000	108,600
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	369	306,800	73,200	469	247,000	103,600	838	273,300	96,100

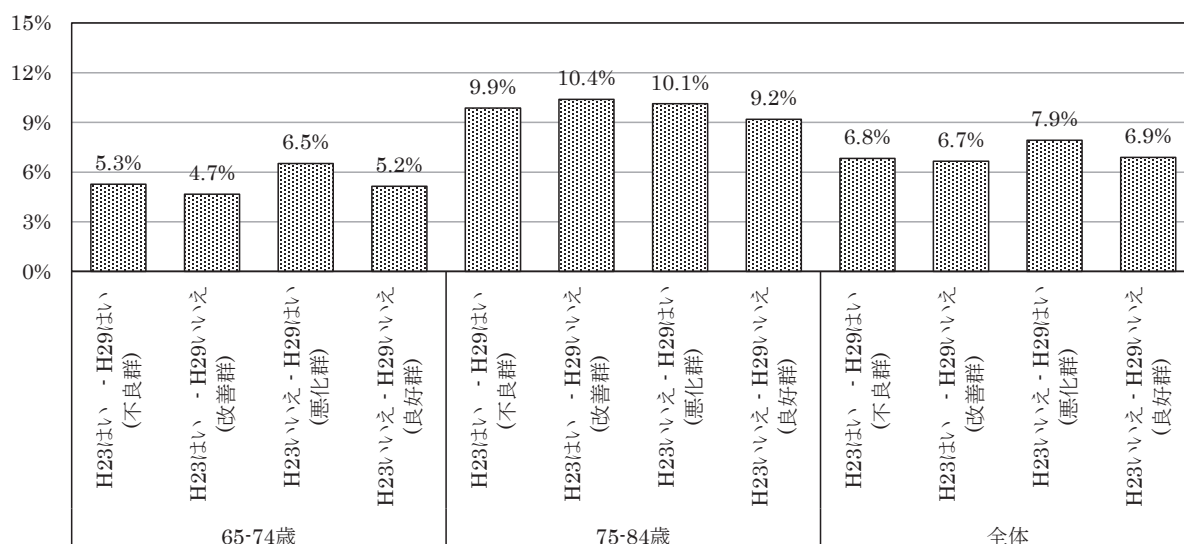


④ 脳血管疾患

④-1 有病率

65・74歳と全体の年齢階級において、悪化群の有病率が高かった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65・74歳			75・84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	1,329	70	5.3%	679	67	9.9%	2,008	137	6.8%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,251	105	4.7%	1,203	125	10.4%	3,454	230	6.7%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,120	73	6.5%	721	73	10.1%	1,841	146	7.9%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	12,189	628	5.2%	9,221	847	9.2%	21,410	1,475	6.9%

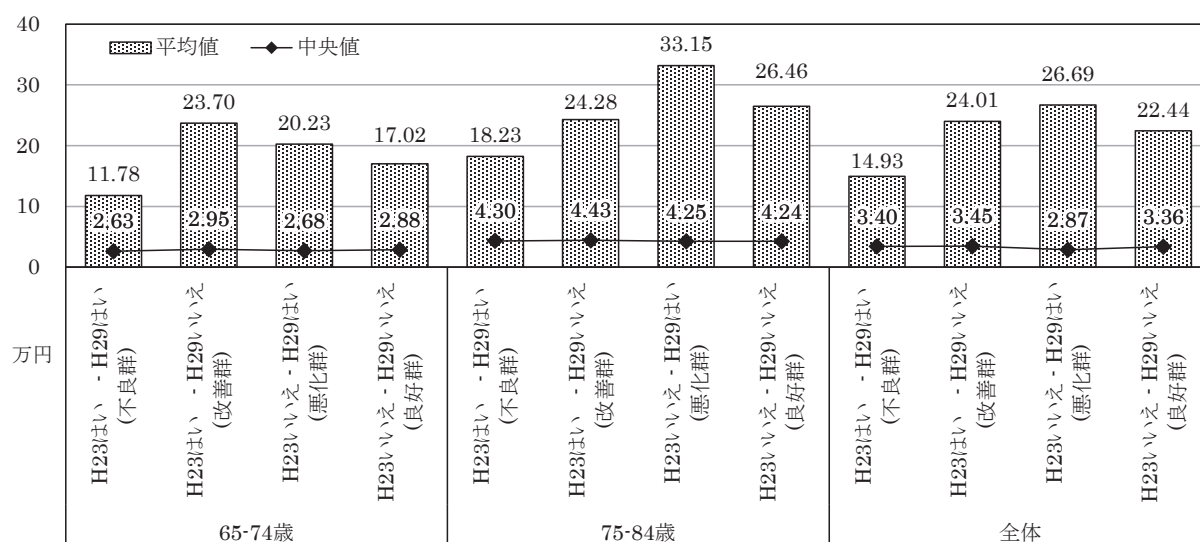


④-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で不良群の医療費が低かった。75-84歳と全体の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	70	117,800	26,300	67	182,300	43,000	137	149,300	34,000
H23はい - H29いいえ (改善群)	105	237,000	29,500	125	242,800	44,300	230	240,100	34,500
H23いいえ - H29はい (悪化群)	73	202,300	26,800	73	331,500	42,500	146	266,900	28,700
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	628	170,200	28,800	847	264,600	42,400	1,475	224,400	33,600

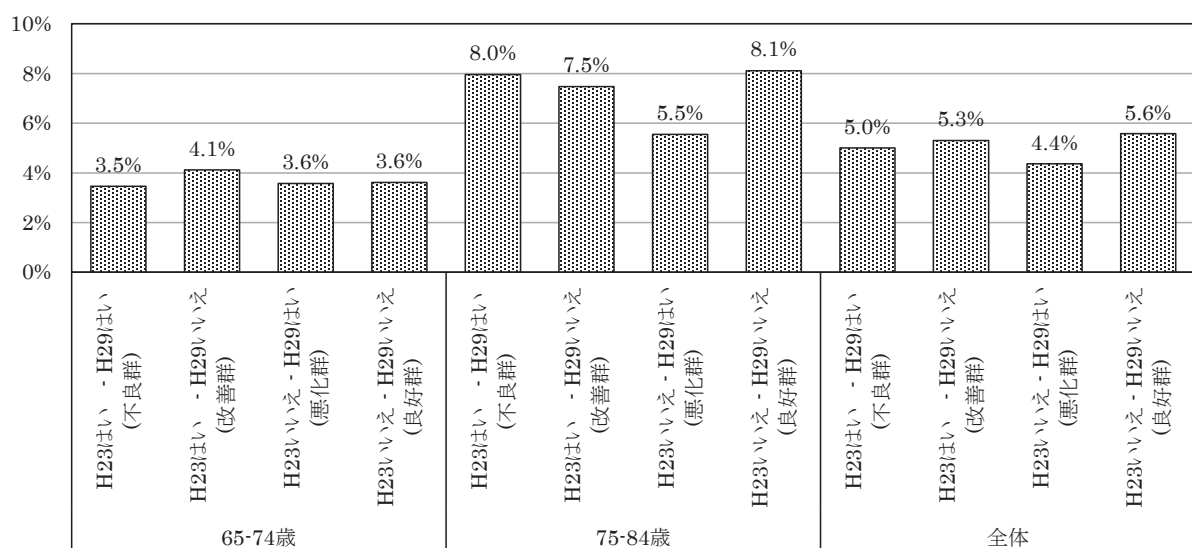


⑤ 糖尿病

⑤-1 有病率

全年齢階級で、有病率の関係は認めなかった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	1,300	45	3.5%	679	54	8.0%	1,979	99	5.0%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,231	92	4.1%	1,204	90	7.5%	3,435	182	5.3%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,090	39	3.6%	721	40	5.5%	1,811	79	4.4%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	11,919	431	3.6%	9,205	747	8.1%	21,124	1,178	5.6%

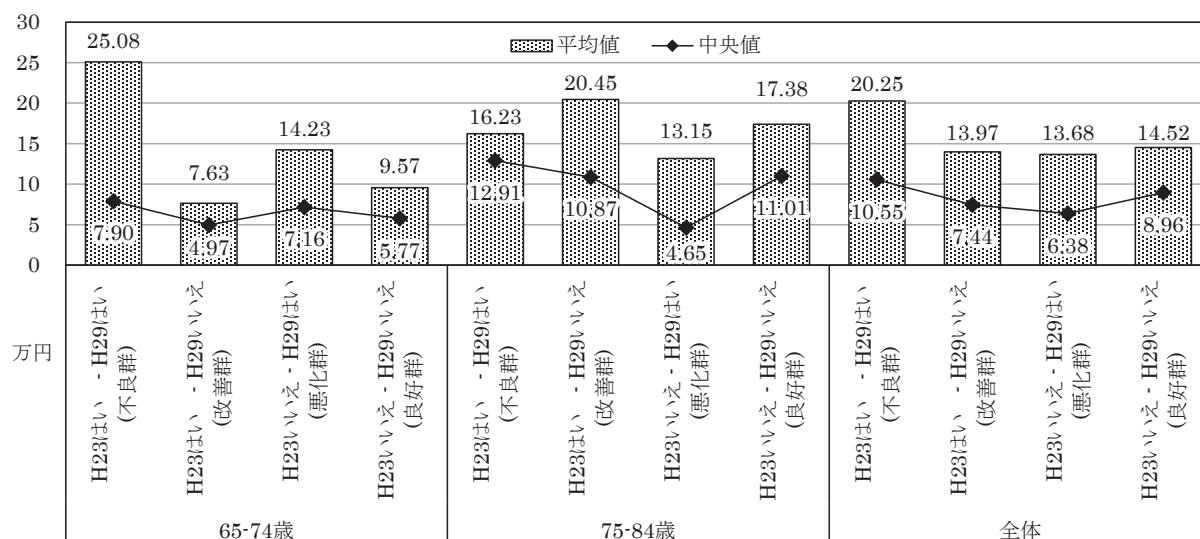


⑤-2 医療費

平均値において、65-74歳と全体の年齢階級で不良群の医療費が高かった。

中央値においても、平均値と同様の傾向が認められた。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	45	250,800	79,000	54	162,300	129,100	99	202,500	105,500
H23はい - H29いいえ (改善群)	92	76,300	49,700	90	204,500	108,700	182	139,700	74,400
H23いいえ - H29はい (悪化群)	39	142,300	71,600	40	131,500	46,500	79	136,800	63,800
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	431	95,700	57,700	747	173,800	110,100	1,178	145,200	89,600

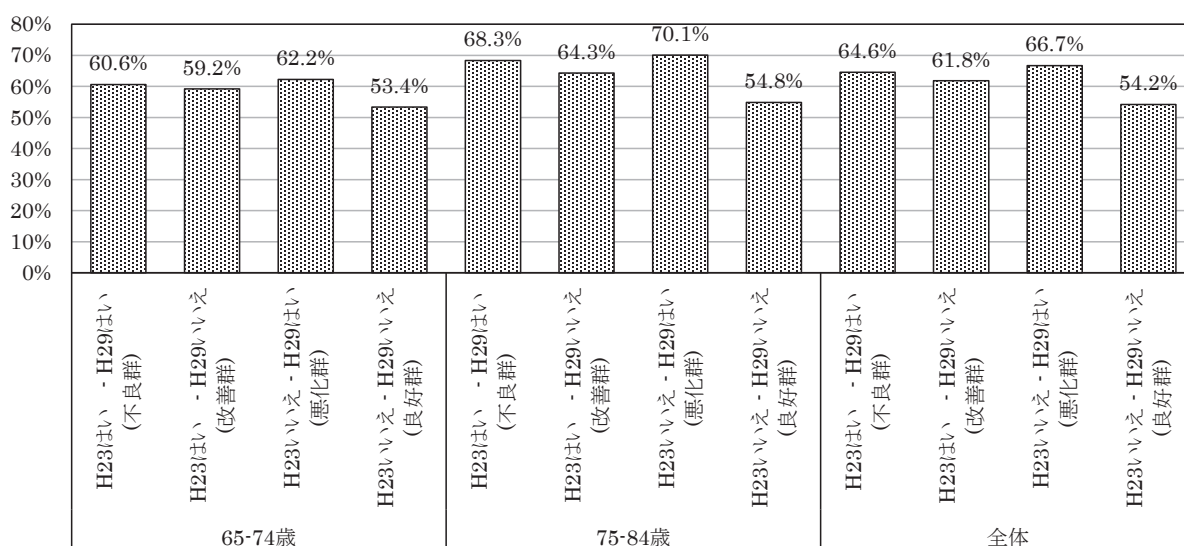


⑥ 歯の疾患

⑥-1 有病率

全年齢階級において、良好群の有病率が低かった。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	592	359	60.6%	625	427	68.3%	1,217	786	64.6%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,088	644	59.2%	1,144	736	64.3%	2,232	1,380	61.8%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	519	323	62.2%	682	478	70.1%	1,201	801	66.7%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	6,071	3,240	53.4%	8,870	4,863	54.8%	14,941	8,103	54.2%

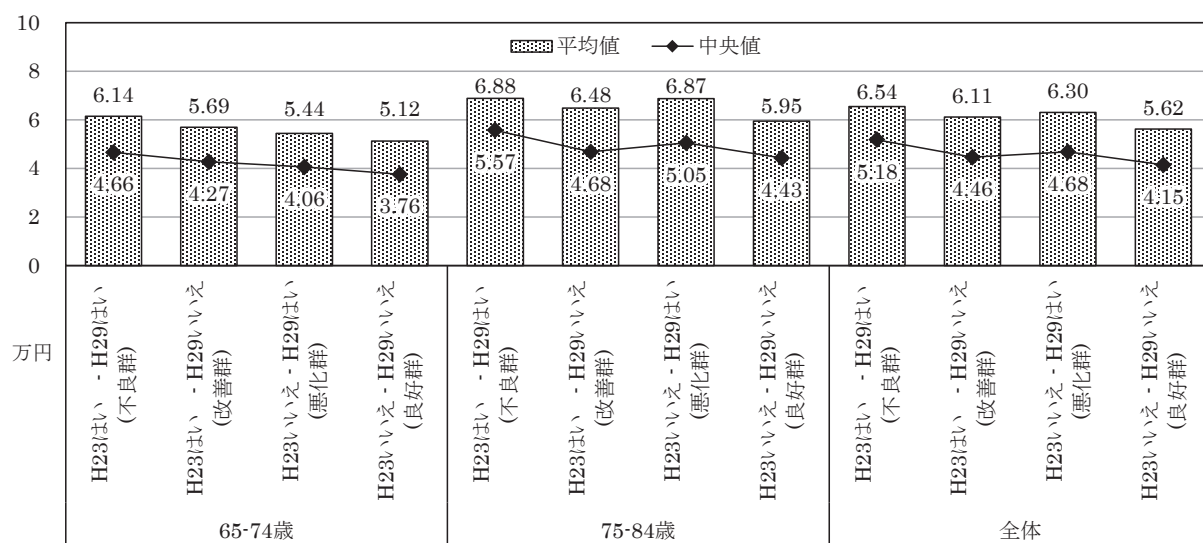


⑥-2 医療費

平均値において、全年齢階級で、良好群の医療費が低かった。

中央値においても、平均値と同様の傾向が認められた。

歯みがきの時に歯ぐき から血が出ることもある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	359	61,400	46,600	427	68,800	55,700	786	65,400	51,800
H23はい - H29いいえ (改善群)	644	56,900	42,700	736	64,800	46,800	1,380	61,100	44,600
H23いいえ - H29はい (悪化群)	323	54,400	40,600	478	68,700	50,500	801	63,000	46,800
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	3,240	51,200	37,600	4,863	59,500	44,300	8,103	56,200	41,500



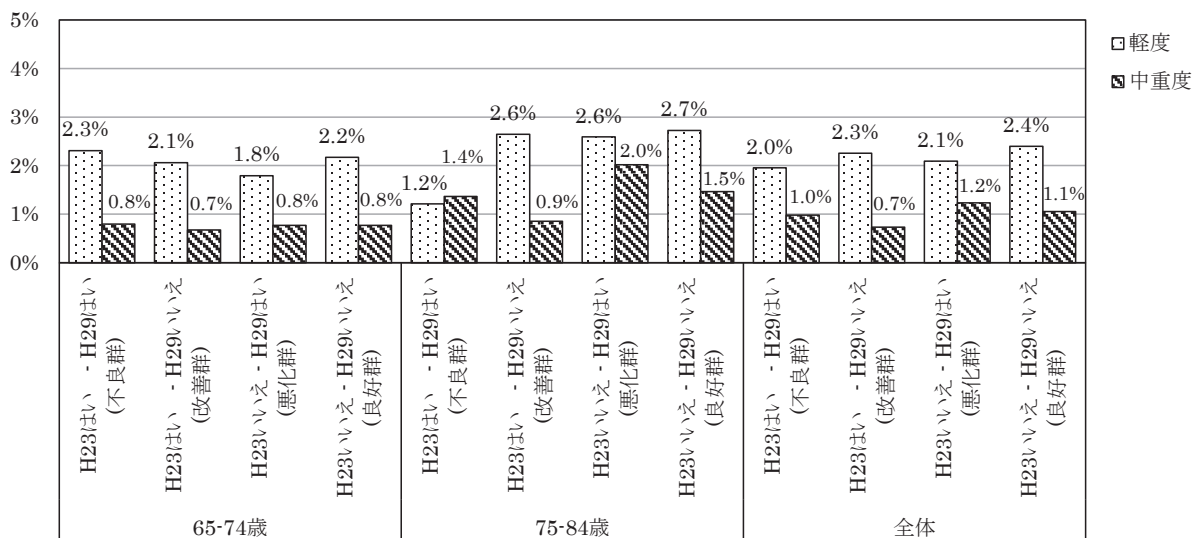
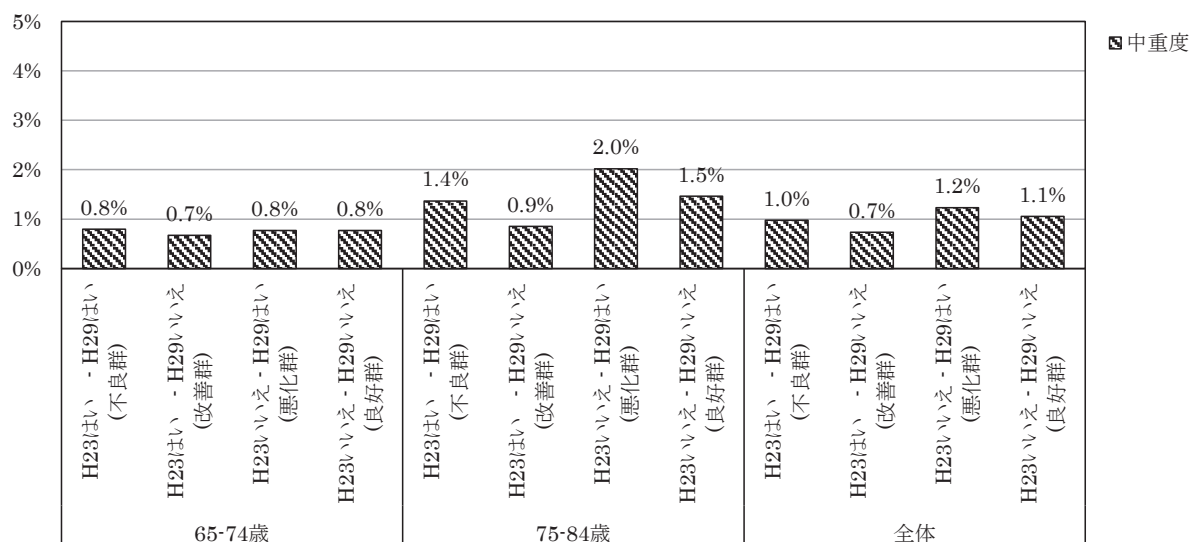
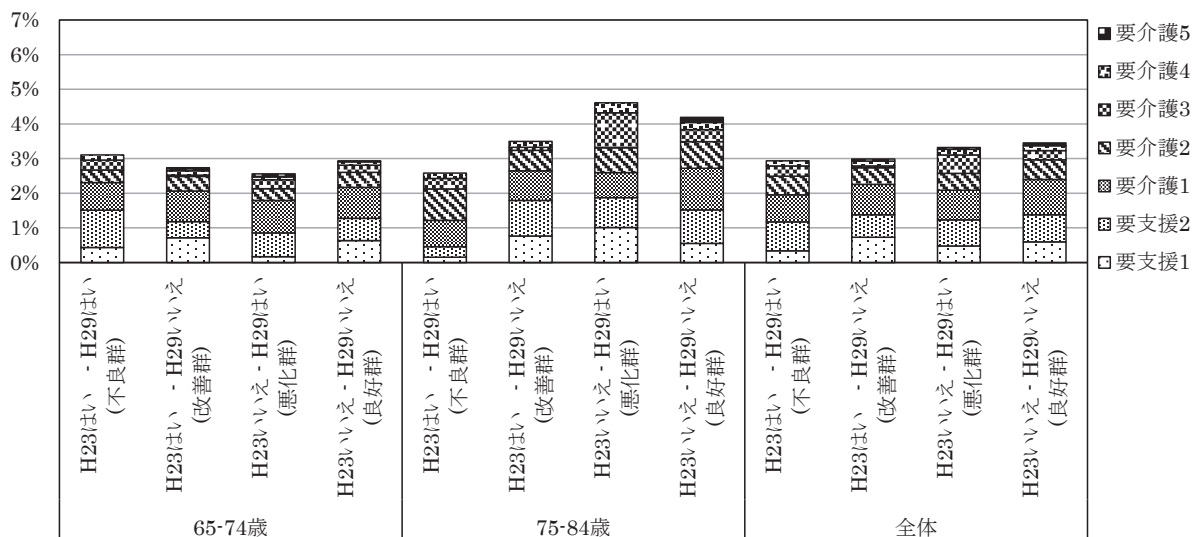
(2)-6 平成23年と29年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況

75-84歳の年齢階級において、悪化群の要介護サービス受給状況が高かった。

65-74歳と全体の年齢階級では、一定の傾向は認められなかった。

歯みがきの時に歯ぐきから 血が出る可能性がある		H29年度 人数							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H29はい (不良群)	1,343	6	15	11	5	4	2	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	2,311	17	11	21	10	1	3	2
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,142	2	8	11	4	3	1	1
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	12,383	81	82	114	55	27	12	4
75-84歳	H23はい - H29はい (不良群)	642	1	2	5	6	2	1	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	1,131	9	12	10	7	1	2	0
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	662	7	6	5	5	7	2	0
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	8,509	49	86	107	68	31	18	13
全体	H23はい - H29はい (不良群)	1,985	7	17	16	11	6	3	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	3,442	26	23	31	17	2	5	2
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,804	9	14	16	9	10	3	1
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	20,892	130	168	221	123	58	30	17

歯みがきの時に歯ぐきから 血が出る可能性がある		割合							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H29はい (不良群)	96.9%	0.4%	1.1%	0.8%	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	97.3%	0.7%	0.5%	0.9%	0.4%	0.0%	0.1%	0.1%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	97.4%	0.2%	0.7%	0.9%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	97.1%	0.6%	0.6%	0.9%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%
75-84歳	H23はい - H29はい (不良群)	97.4%	0.2%	0.3%	0.8%	0.9%	0.3%	0.2%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	96.5%	0.8%	1.0%	0.9%	0.6%	0.1%	0.2%	0.0%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	95.4%	1.0%	0.9%	0.7%	0.7%	1.0%	0.3%	0.0%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	95.8%	0.6%	1.0%	1.2%	0.8%	0.3%	0.2%	0.1%
全体	H23はい - H29はい (不良群)	97.1%	0.3%	0.8%	0.8%	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	97.0%	0.7%	0.6%	0.9%	0.5%	0.1%	0.1%	0.1%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	96.7%	0.5%	0.8%	0.9%	0.5%	0.5%	0.2%	0.1%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	96.5%	0.6%	0.8%	1.0%	0.6%	0.3%	0.1%	0.1%

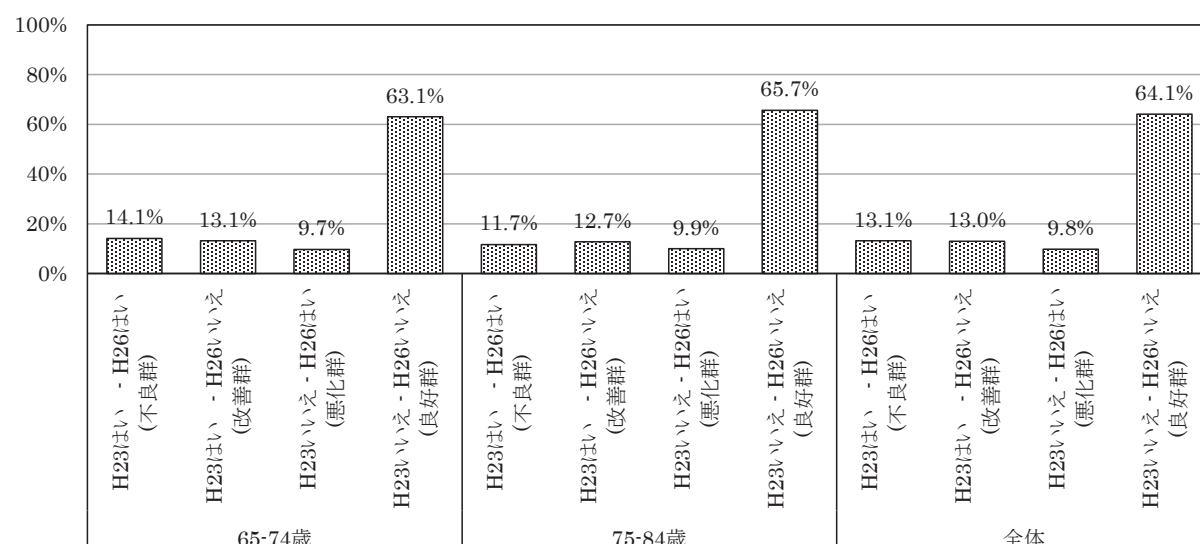


(3) 平成23年と26年度、平成23年度と29年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況

(3)-1 平成23年と26年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別人数

65・74歳の年齢階級・75・84歳の年齢階級それぞれにおいて、良好群の割合が65%前後で、不良群・改善群の割合が13%前後で、悪化群の割合が9.8%前後であった。各群で特に大きな割合の上昇・低下は認められなかった。

歯ぐきが腫れることがある	65・74歳		75・84歳		全体	
	該当人数	割合	該当人数	割合	該当人数	割合
H23はい - H26はい (不良群)	2,521	14.1%	1,389	11.7%	3,910	13.1%
H23はい - H26いいえ (改善群)	2,346	13.1%	1,513	12.7%	3,859	13.0%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,726	9.7%	1,183	9.9%	2,909	9.8%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	11,259	63.1%	7,818	65.7%	19,077	64.1%



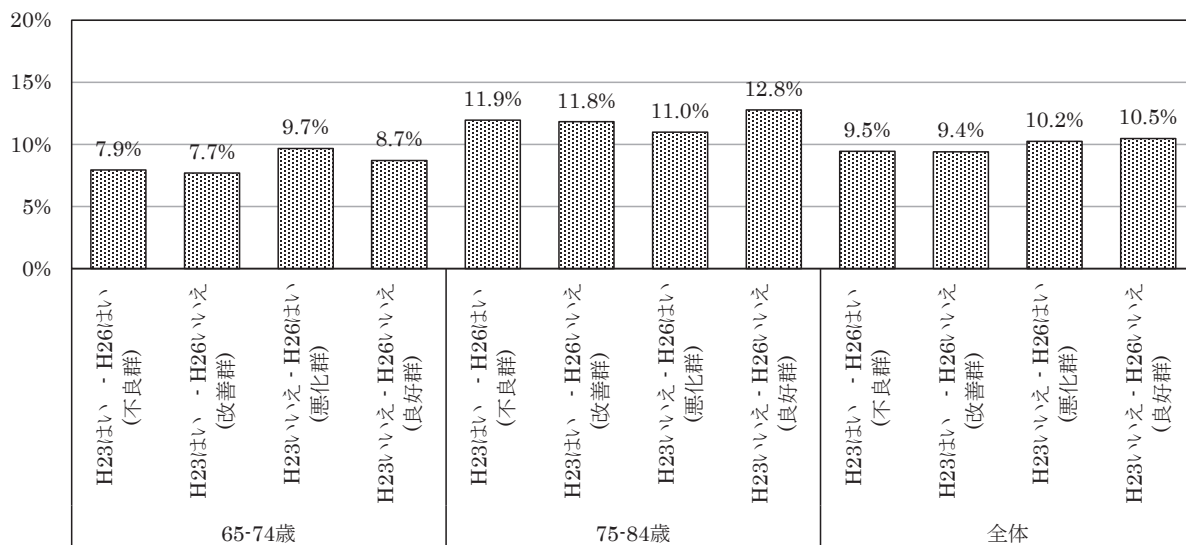
(3)-2 平成23年と26年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況

① 悪性新生物

①-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	2,280	181	7.9%	1,381	165	11.9%	3,661	346	9.5%
H23はい - H26いいえ (改善群)	2,104	162	7.7%	1,497	177	11.8%	3,601	339	9.4%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,541	149	9.7%	1,174	129	11.0%	2,715	278	10.2%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	10,117	881	8.7%	7,744	989	12.8%	17,861	1,870	10.5%

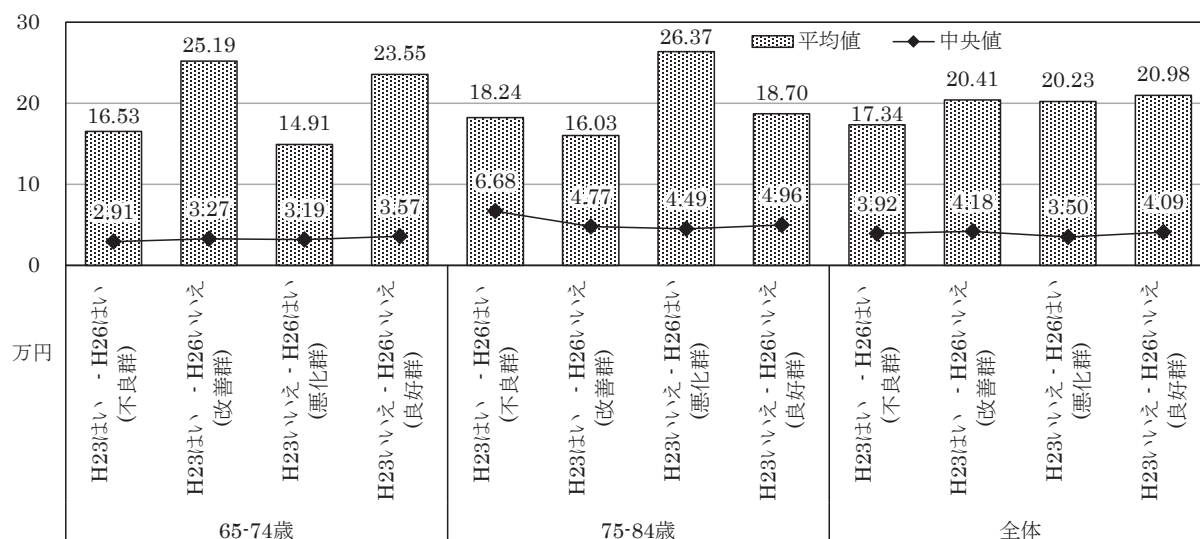


①-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で改善群の医療費が高く、75-84歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値において、75-84歳の年齢階級で不良群の医療費が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	181	165,300	29,100	165	182,400	66,800	346	173,400	39,200
H23はい - H26いいえ (改善群)	162	251,900	32,700	177	160,300	47,700	339	204,100	41,800
H23いいえ - H26はい (悪化群)	149	149,100	31,900	129	263,700	44,900	278	202,300	35,000
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	881	235,500	35,700	989	187,000	49,600	1,870	209,800	40,900

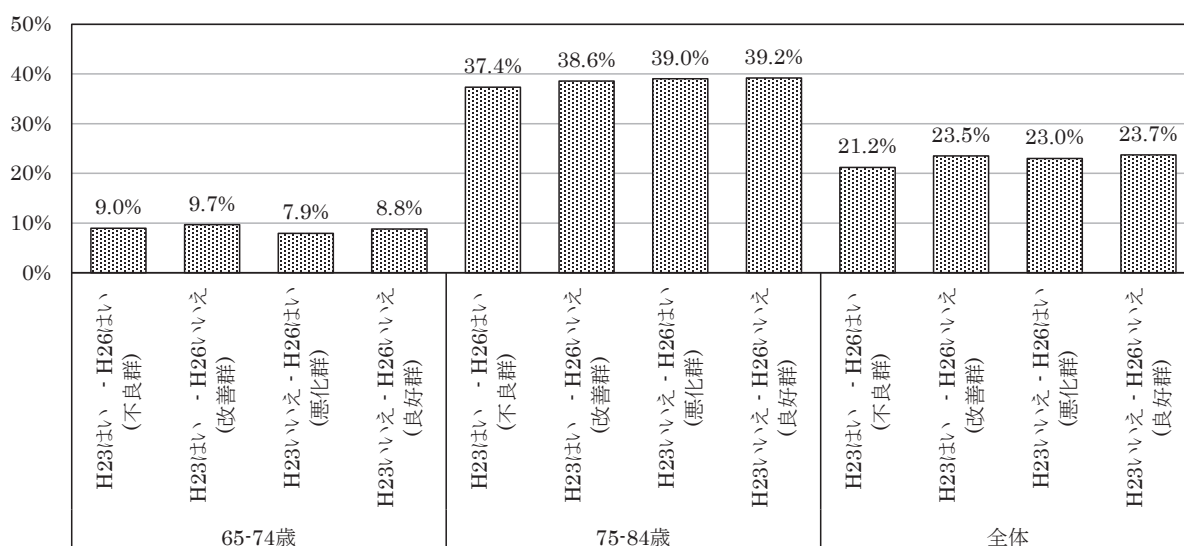


② 高血圧

②-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

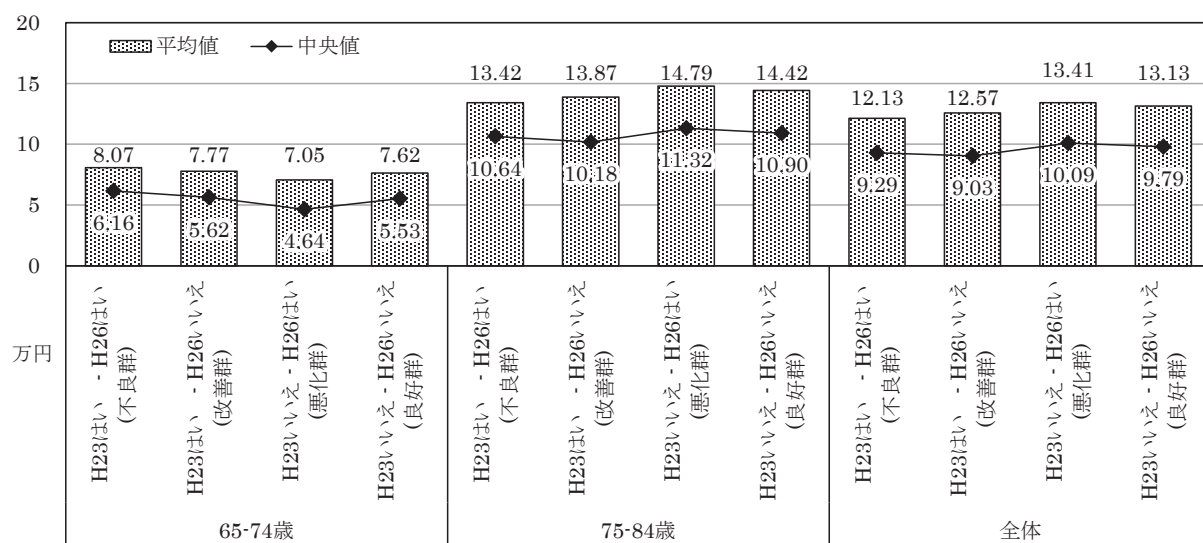
歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23(はい) - H26(はい) (不良群)	1,742	156	9.0%	1,314	491	37.4%	3,056	647	21.2%
H23(はい) - H26(いいえ) (改善群)	1,575	152	9.7%	1,449	559	38.6%	3,024	711	23.5%
H23(いいえ) - H26(はい) (悪化群)	1,210	96	7.9%	1,135	443	39.0%	2,345	539	23.0%
H23(いいえ) - H26(いいえ) (良好群)	7,761	684	8.8%	7,495	2,938	39.2%	15,256	3,622	23.7%



②-2 医療費

平均値、中央値において、ともに、65-74歳の年齢階級で悪化群の医療費が低く、75-84歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	156	80,700	61,600	491	134,200	106,400	647	121,300	92,900
H23はい - H26いいえ (改善群)	152	77,700	56,200	559	138,700	101,800	711	125,700	90,300
H23いいえ - H26はい (悪化群)	96	70,500	46,400	443	147,900	113,200	539	134,100	100,900
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	684	76,200	55,300	2,938	144,200	109,000	3,622	131,300	97,900

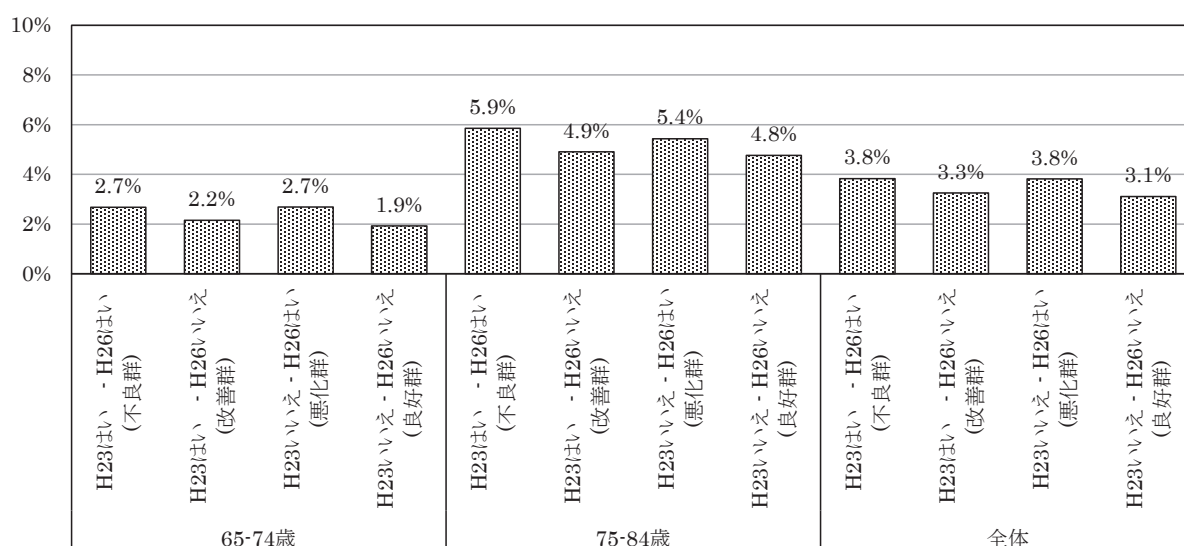


③ 虚血性心疾患

③-1 有病率

全年齢階級において、不良群、悪化群の有病率が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	2,430	65	2.7%	1,384	81	5.9%	3,814	146	3.8%
H23はい - H26いいえ (改善群)	2,277	49	2.2%	1,507	74	4.9%	3,784	123	3.3%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,677	45	2.7%	1,177	64	5.4%	2,854	109	3.8%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	10,942	211	1.9%	7,783	371	4.8%	18,725	582	3.1%

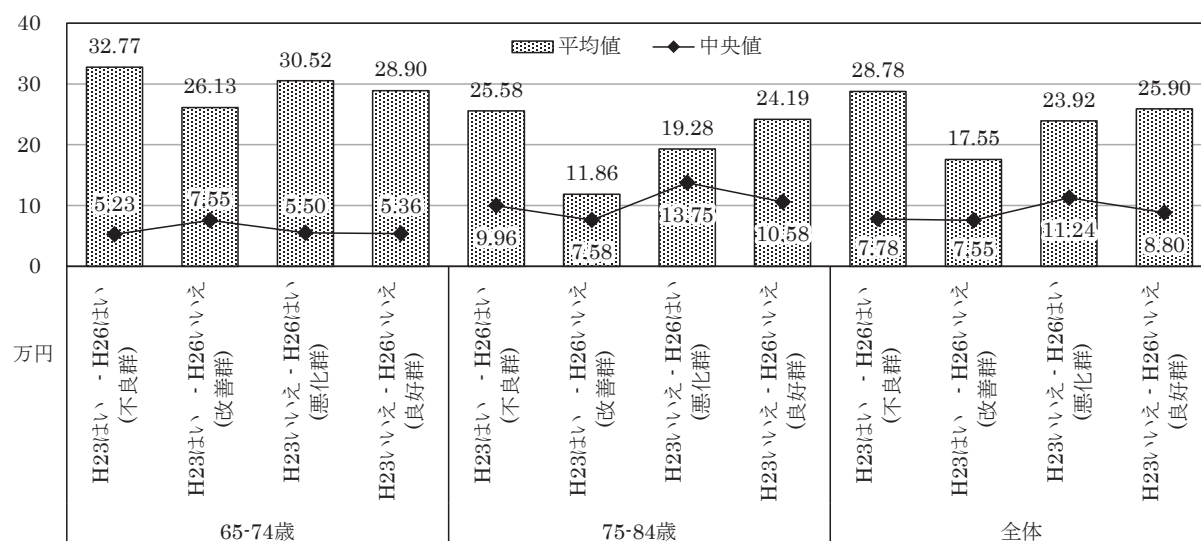


③-2 医療費

平均値において、全年齢層での年齢階級で不良群の医療費が高く、改善群の医療費が低かった。

中央値において、65-74歳の年齢階級で改善群の医療費が高く、75-84歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	65	327,700	52,300	81	255,800	99,600	146	287,800	77,800
H23はい - H26いいえ (改善群)	49	261,300	75,500	74	118,600	75,800	123	175,500	75,500
H23いいえ - H26はい (悪化群)	45	305,200	55,000	64	192,800	137,500	109	239,200	112,400
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	211	289,000	53,600	371	241,900	105,800	582	259,000	88,000

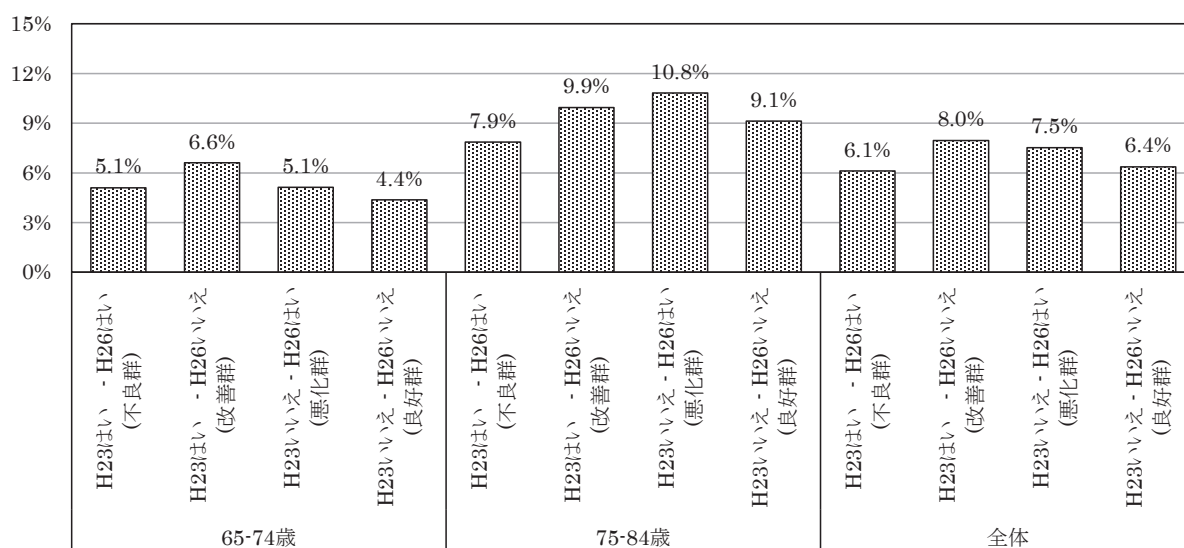


④ 脳血管疾患

④-1 有病率

75・84歳の年齢階級において、改善群、悪化群の有病率が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65・74歳			75・84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	2,389	122	5.1%	1,374	108	7.9%	3,763	230	6.1%
H23はい - H26いいえ (改善群)	2,210	146	6.6%	1,508	150	9.9%	3,718	296	8.0%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,619	83	5.1%	1,174	127	10.8%	2,793	210	7.5%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	10,671	466	4.4%	7,768	709	9.1%	18,439	1,175	6.4%

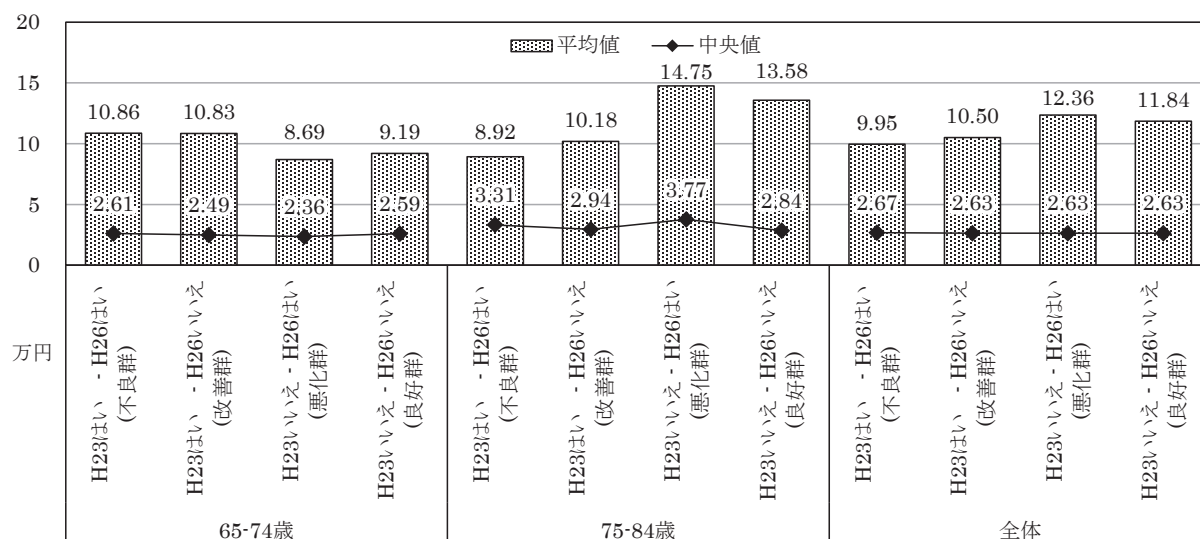


④-2 医療費

平均値において、75・84歳の年齢階級で悪化群、良好群の医療費が高かった。

中央値において、75・84歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65・74歳			75・84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	122	108,600	26,100	108	89,200	33,100	230	99,500	26,700
H23はい - H26いいえ (改善群)	146	108,300	24,900	150	101,800	29,400	296	105,000	26,300
H23いいえ - H26はい (悪化群)	83	86,900	23,600	127	147,500	37,700	210	123,600	26,300
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	466	91,900	25,900	709	135,800	28,400	1,175	118,400	26,300

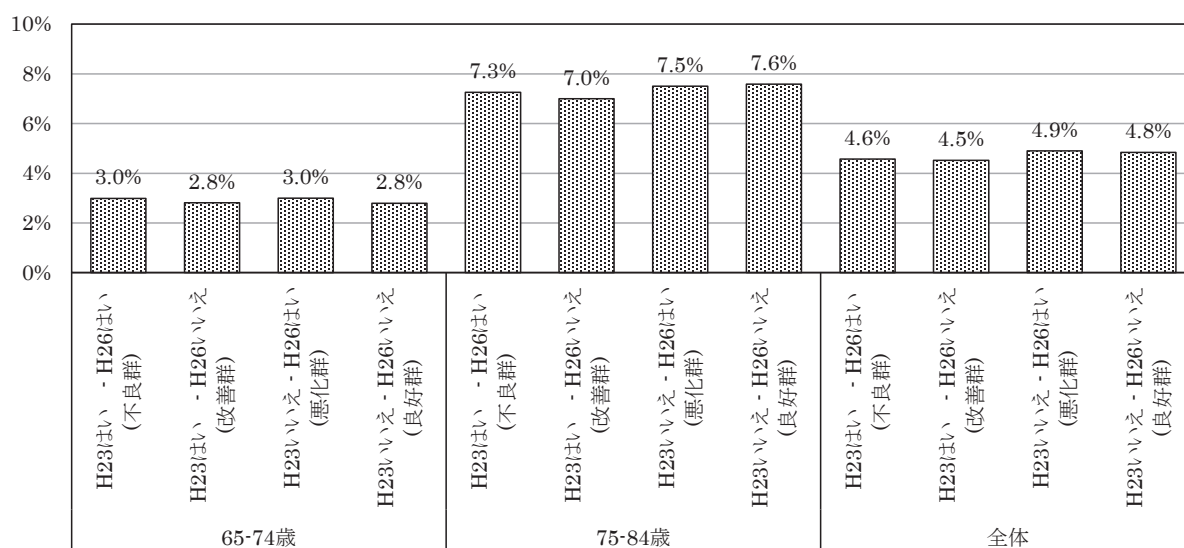


⑤ 糖尿病

⑤-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

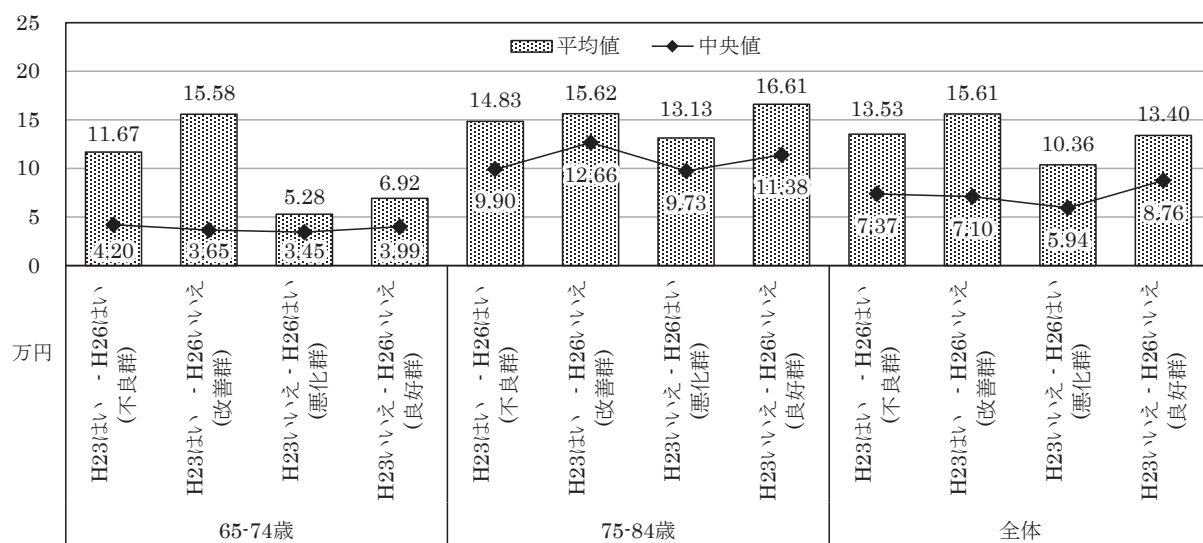
歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	2,341	70	3.0%	1,377	100	7.3%	3,718	170	4.6%
H23はい - H26いいえ (改善群)	2,170	61	2.8%	1,500	105	7.0%	3,670	166	4.5%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,602	48	3.0%	1,172	88	7.5%	2,774	136	4.9%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	10,427	291	2.8%	7,760	589	7.6%	18,187	880	4.8%



⑤-2 医療費

平均値において、全年齢階級で改善群の医療費が高く、悪化群の医療費が低かった。
中央値において、75-84歳の年齢階級で同様の傾向が認められた。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	70	116,700	42,000	100	148,300	99,000	170	135,300	73,700
H23はい - H26いいえ (改善群)	61	155,800	36,500	105	156,200	126,600	166	156,100	71,000
H23いいえ - H26はい (悪化群)	48	52,800	34,500	88	131,300	97,300	136	103,600	59,400
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	291	69,200	39,900	589	166,100	113,800	880	134,000	87,600

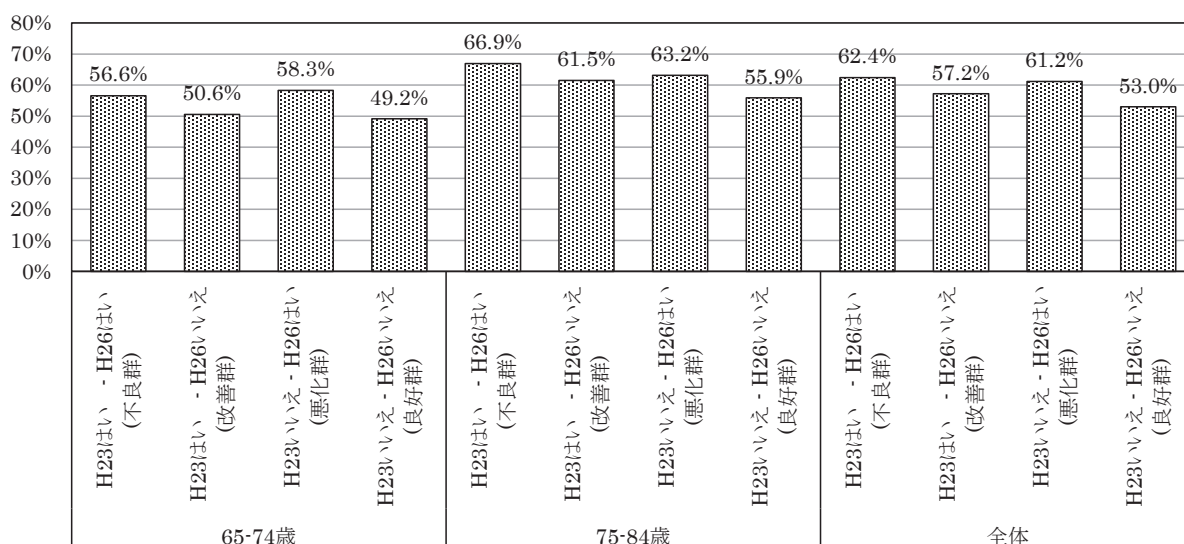


⑥ 歯の疾患

⑥-1 有病率

全年齢階級において、不良群、悪化群の有病率が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,005	569	56.6%	1,285	860	66.9%	2,290	1,429	62.4%
H23はい - H26いいえ (改善群)	931	471	50.6%	1,437	884	61.5%	2,368	1,355	57.2%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	787	459	58.3%	1,122	709	63.2%	1,909	1,168	61.2%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	5,547	2,727	49.2%	7,477	4,182	55.9%	13,024	6,909	53.0%

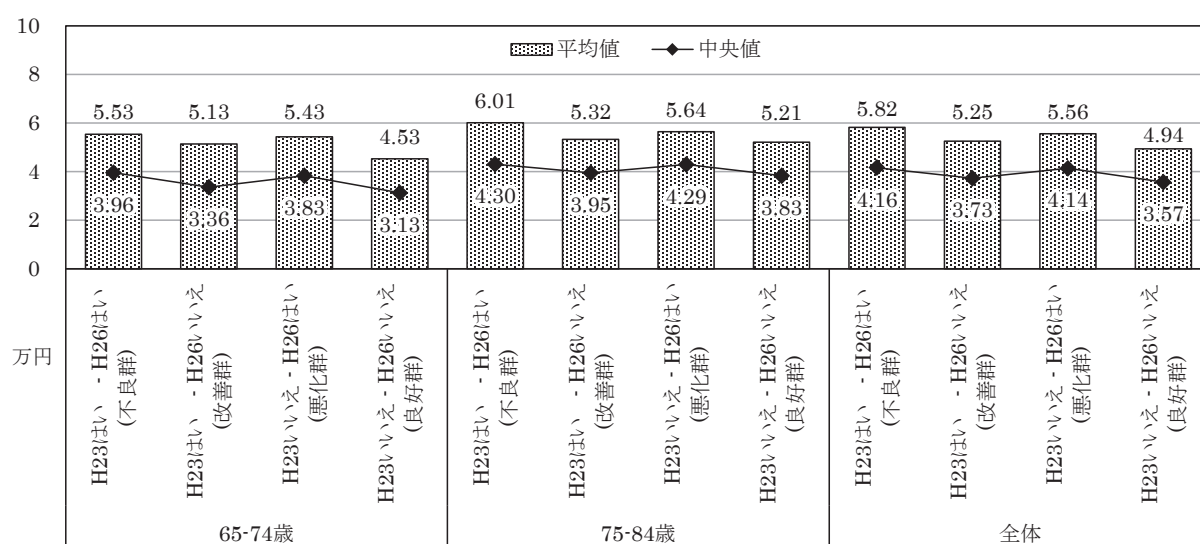


⑥-2 医療費

平均値において、全年齢階級で不良群、悪化群の医療費が高かった。

中央値においても同様の傾向が認められた。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	569	55,300	39,600	860	60,100	43,000	1,429	58,200	41,600
H23はい - H26いいえ (改善群)	471	51,300	33,600	884	53,200	39,500	1,355	52,500	37,300
H23いいえ - H26はい (悪化群)	459	54,300	38,300	709	56,400	42,900	1,168	55,600	41,400
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	2,727	45,300	31,300	4,182	52,100	38,300	6,909	49,400	35,700

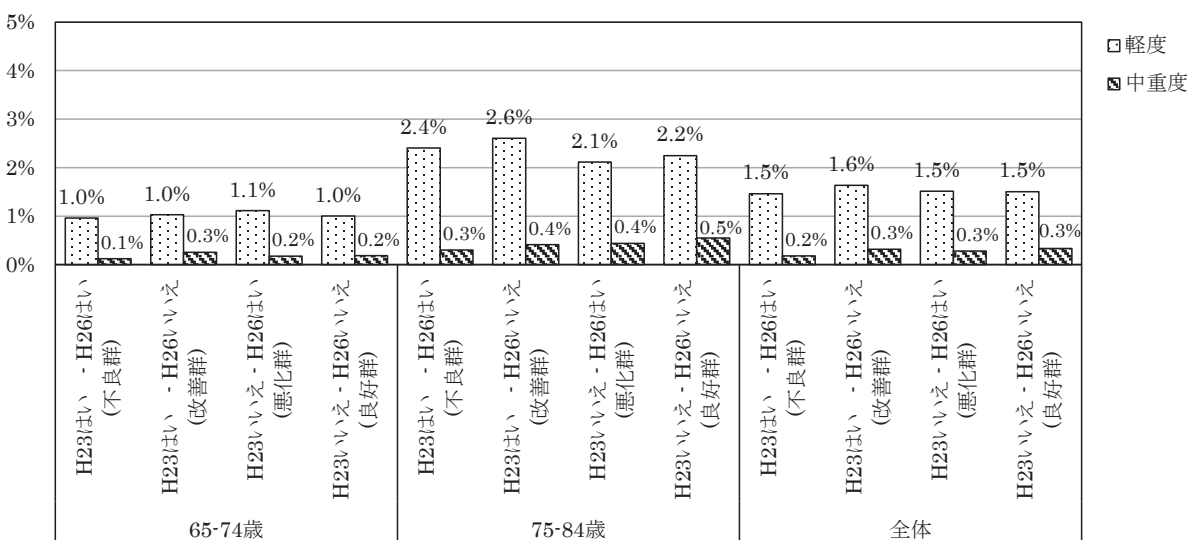
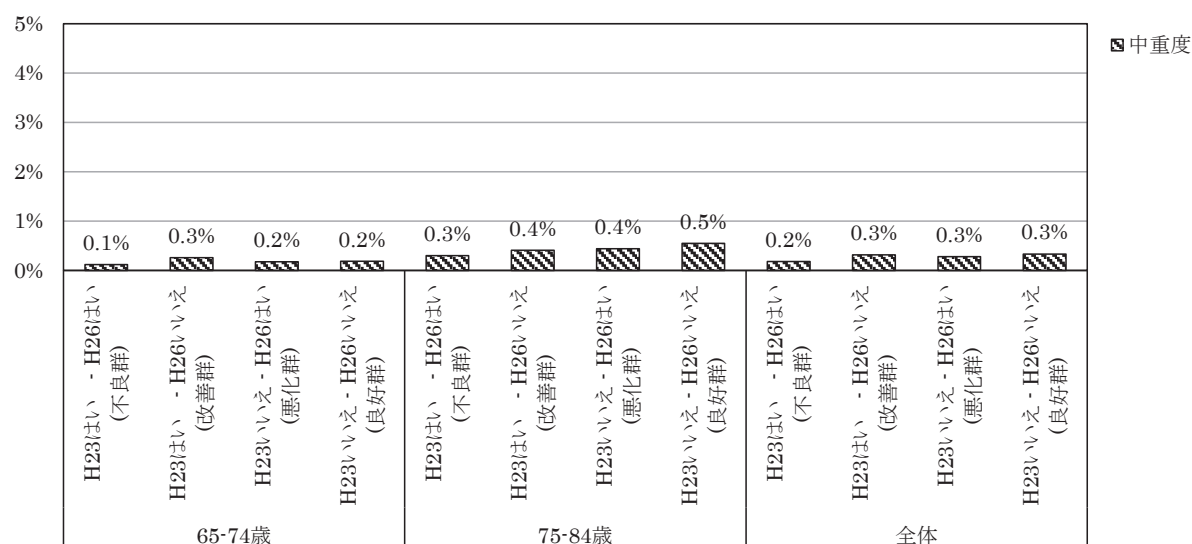
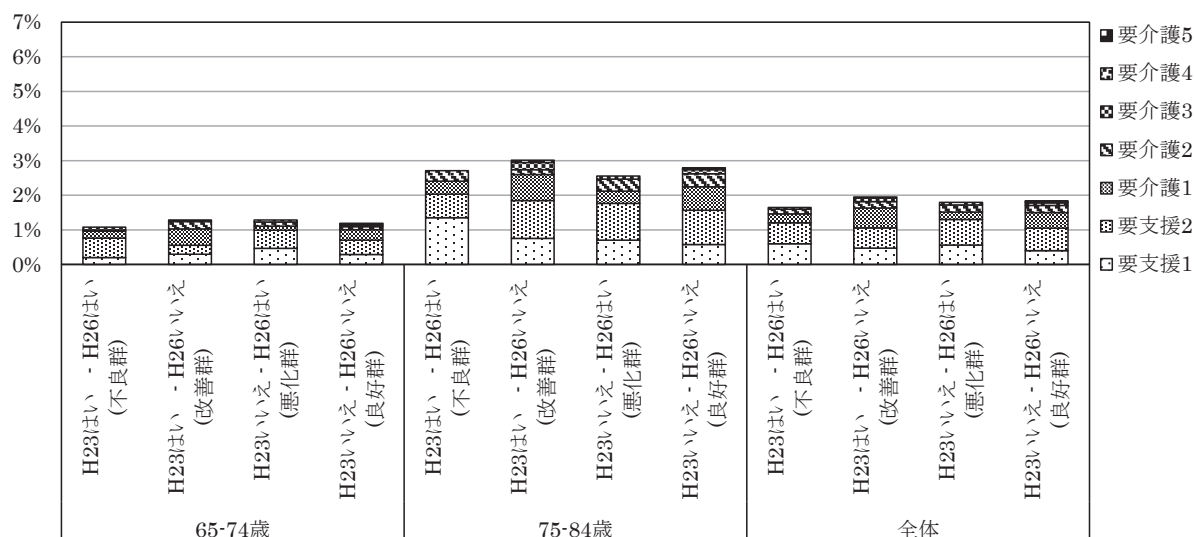


(3)-3 平成 23 年と 26 年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況

全年齢階級において、全群、中重度の割合は軽度の割合より低かった。

歯ぐきが腫れることがある		H26年度 人数							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H26はい (不良群)	2,469	5	14	5	1	2	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	2,306	7	6	11	5	1	0	0
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,688	8	9	2	2	1	0	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	11,017	32	46	34	10	5	4	2
75-84歳	H23はい - H26はい (不良群)	1,294	18	9	5	4	0	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	1,416	11	16	11	2	3	0	1
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,105	8	12	4	4	1	0	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	7,273	43	74	51	28	9	3	1
全体	H23はい - H26はい (不良群)	3,763	23	23	10	5	2	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	3,722	18	22	22	7	4	0	1
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	2,793	16	21	6	6	2	0	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	18,290	75	120	85	38	14	7	3

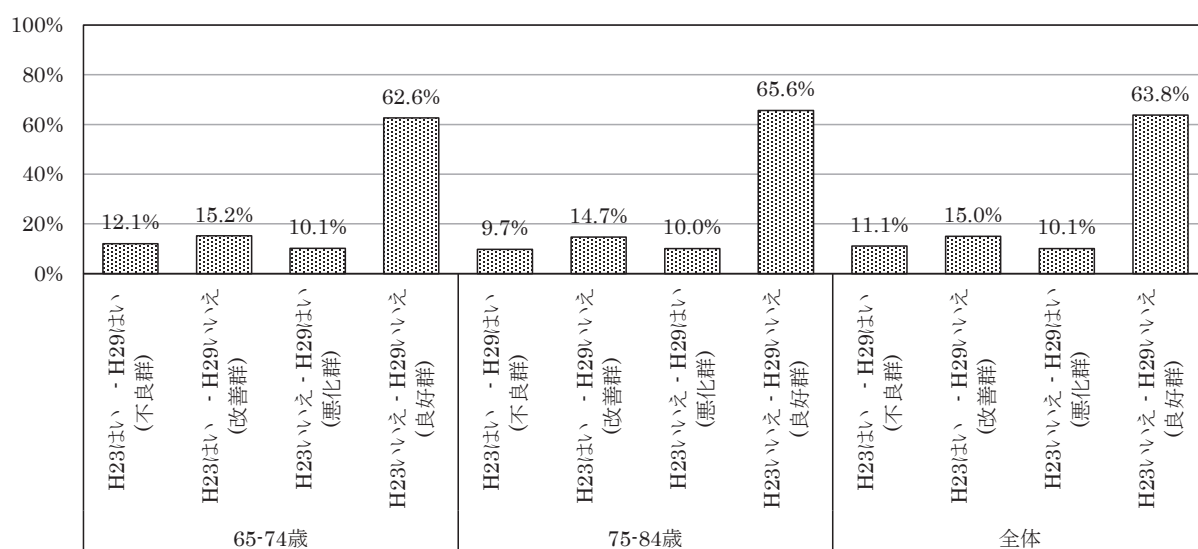
歯ぐきが腫れることがある		割合							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H26はい (不良群)	98.9%	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	98.7%	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	98.7%	0.5%	0.5%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	98.8%	0.3%	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
75-84歳	H23はい - H26はい (不良群)	97.3%	1.4%	0.7%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	97.0%	0.8%	1.1%	0.8%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	97.4%	0.7%	1.1%	0.4%	0.4%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	97.2%	0.6%	1.0%	0.7%	0.4%	0.1%	0.0%	0.0%
全体	H23はい - H26はい (不良群)	98.4%	0.6%	0.6%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	98.1%	0.5%	0.6%	0.6%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	98.2%	0.6%	0.7%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	98.2%	0.4%	0.6%	0.5%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%



(3)-4 平成 23 年と 29 年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別人数

65-74 歳の年齢階級・75-84 歳の年齢階級それぞれにおいて、良好群の割合が 64%前後で、不良群の割合が 10%前後で、改善群の割合が 15%前後で、悪化群の割合がほぼ 10%であった。各群で特に大きな割合の上昇・低下は認められなかった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳		75-84歳		全体	
	該当人数	割合	該当人数	割合	該当人数	割合
H23はい - H29はい (不良群)	2,153	12.1%	1,157	9.7%	3,310	11.1%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,714	15.2%	1,745	14.7%	4,459	15.0%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,807	10.1%	1,194	10.0%	3,001	10.1%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	11,178	62.6%	7,807	65.6%	18,985	63.8%



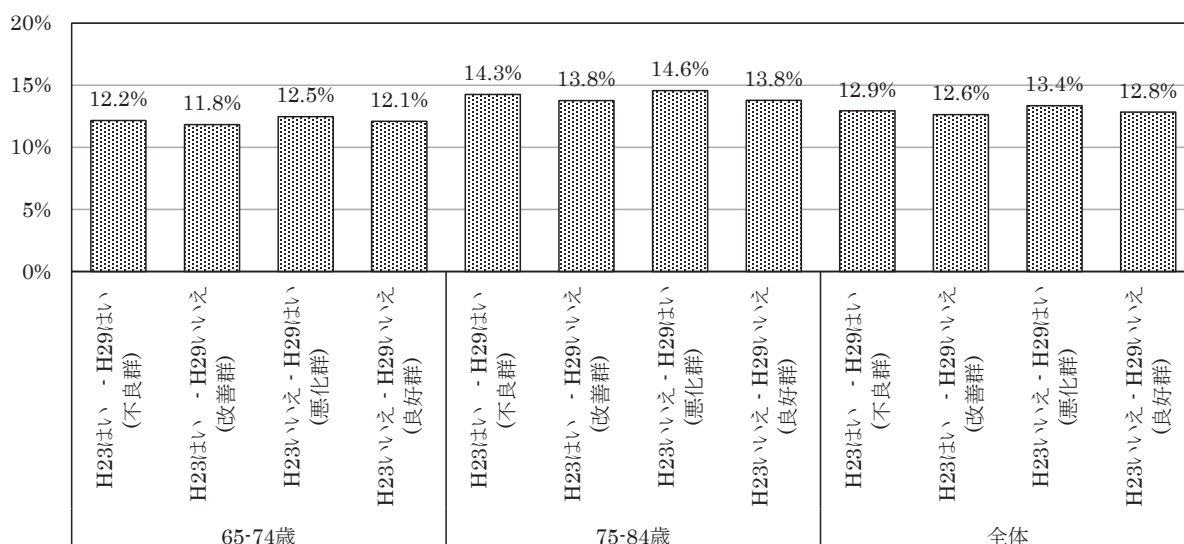
(3)-5 平成 23 年と 29 年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況

① 悪性新生物

①-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	1,917	233	12.2%	1,150	164	14.3%	3,067	397	12.9%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,467	292	11.8%	1,728	238	13.8%	4,195	530	12.6%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,619	202	12.5%	1,181	172	14.6%	2,800	374	13.4%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	10,039	1,215	12.1%	7,737	1,067	13.8%	17,776	2,282	12.8%

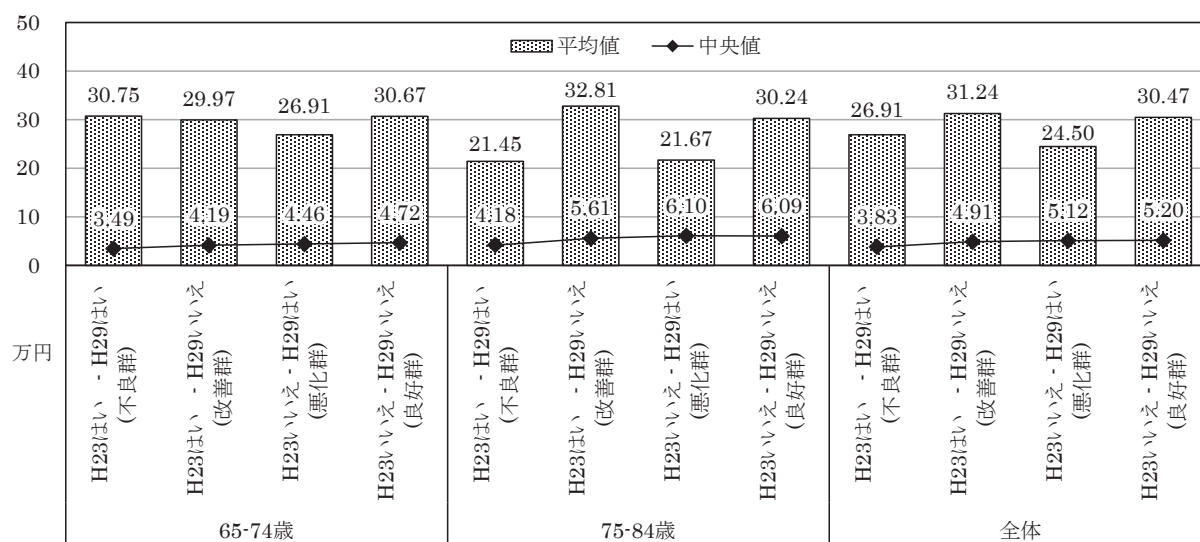


①-2 医療費

平均値において、75-84歳の年齢階級で改善群、良好群の医療費が高かった。

中央値において、75-84歳の年齢階級で不良群の医療費が低かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	233	307,500	34,900	164	214,500	41,800	397	269,100	38,300
H23はい - H29いいえ (改善群)	292	299,700	41,900	238	328,100	56,100	530	312,400	49,100
H23いいえ - H29はい (悪化群)	202	269,100	44,600	172	216,700	61,000	374	245,000	51,200
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	1,215	306,700	47,200	1,067	302,400	60,900	2,282	304,700	52,000

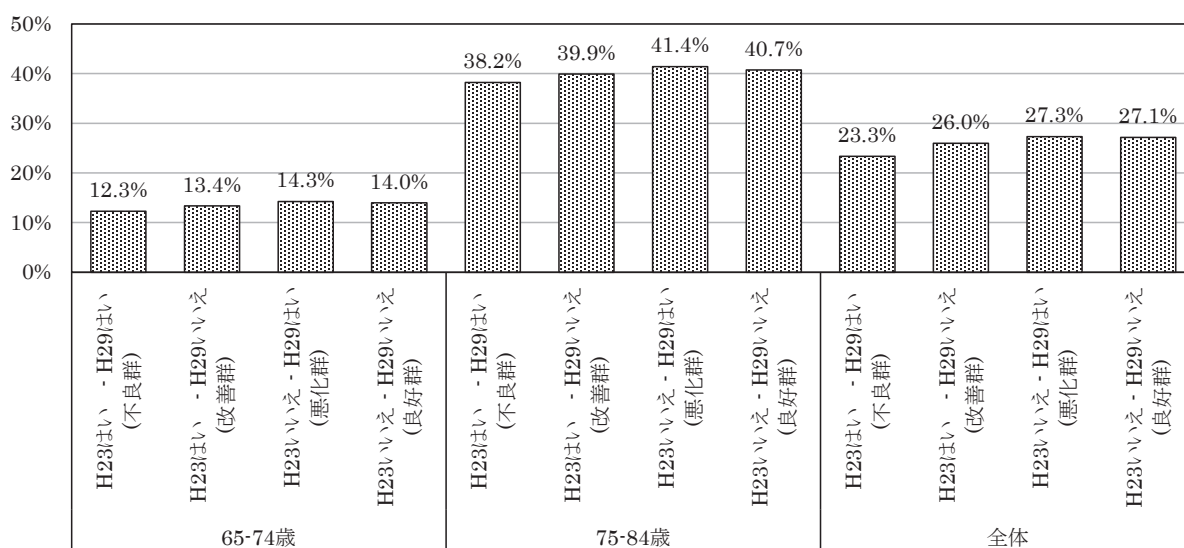


② 高血圧

②-1 有病率

全年齢階級において、不良群の有病率が低かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	1,457	179	12.3%	1,084	414	38.2%	2,541	593	23.3%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,860	249	13.4%	1,679	670	39.9%	3,539	919	26.0%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,220	174	14.3%	1,133	469	41.4%	2,353	643	27.3%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	7,751	1,082	14.0%	7,497	3,055	40.7%	15,248	4,137	27.1%

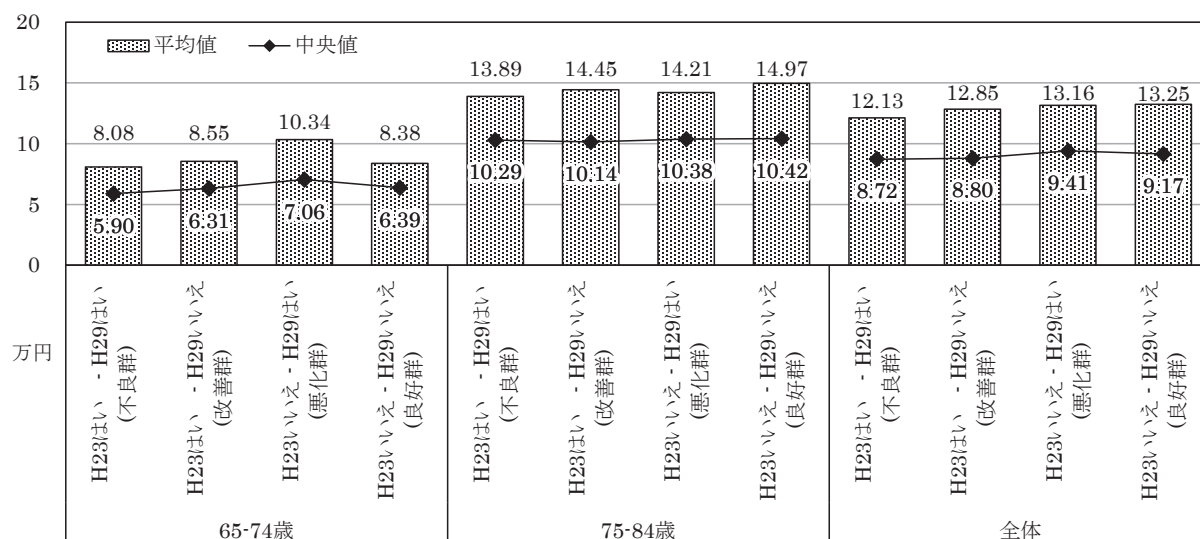


②-2 医療費

平均値において、75-84歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値において、同様の傾向が認められた。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	179	80,800	59,000	414	138,900	102,900	593	121,300	87,200
H23はい - H29いいえ (改善群)	249	85,500	63,100	670	144,500	101,400	919	128,500	88,000
H23いいえ - H29はい (悪化群)	174	103,400	70,600	469	142,100	103,800	643	131,600	94,100
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	1,082	83,800	63,900	3,055	149,700	104,200	4,137	132,500	91,700

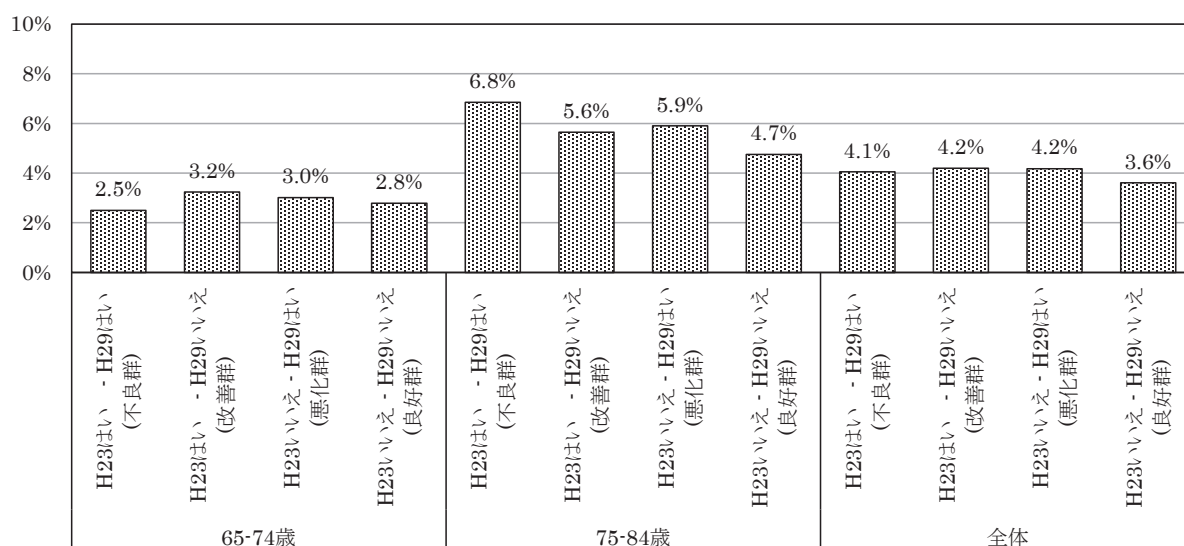


③ 虚血性心疾患

③-1 有病率

75-84 歳年齢階級において、不良群の有病率が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	2,080	52	2.5%	1,154	79	6.8%	3,234	131	4.1%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,627	85	3.2%	1,737	98	5.6%	4,364	183	4.2%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,757	53	3.0%	1,186	70	5.9%	2,943	123	4.2%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	10,862	303	2.8%	7,774	369	4.7%	18,636	672	3.6%

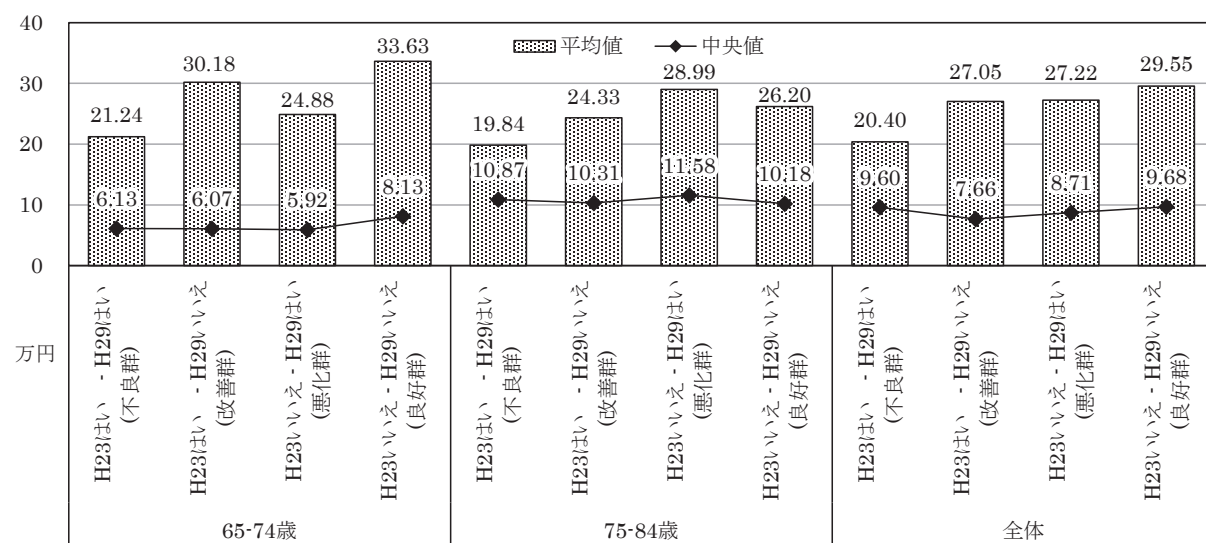


③-2 医療費

平均値において、全年齢階級で不良群の医療費が低かった。

中央値において、65-74歳の年齢階級で良好群の医療費が高かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	52	212,400	61,300	79	198,400	108,700	131	204,000	96,000
H23はい - H29いいえ (改善群)	85	301,800	60,700	98	243,300	103,100	183	270,500	76,600
H23いいえ - H29はい (悪化群)	53	248,800	59,200	70	289,900	115,800	123	272,200	87,100
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	303	336,300	81,300	369	262,000	101,800	672	295,500	96,800

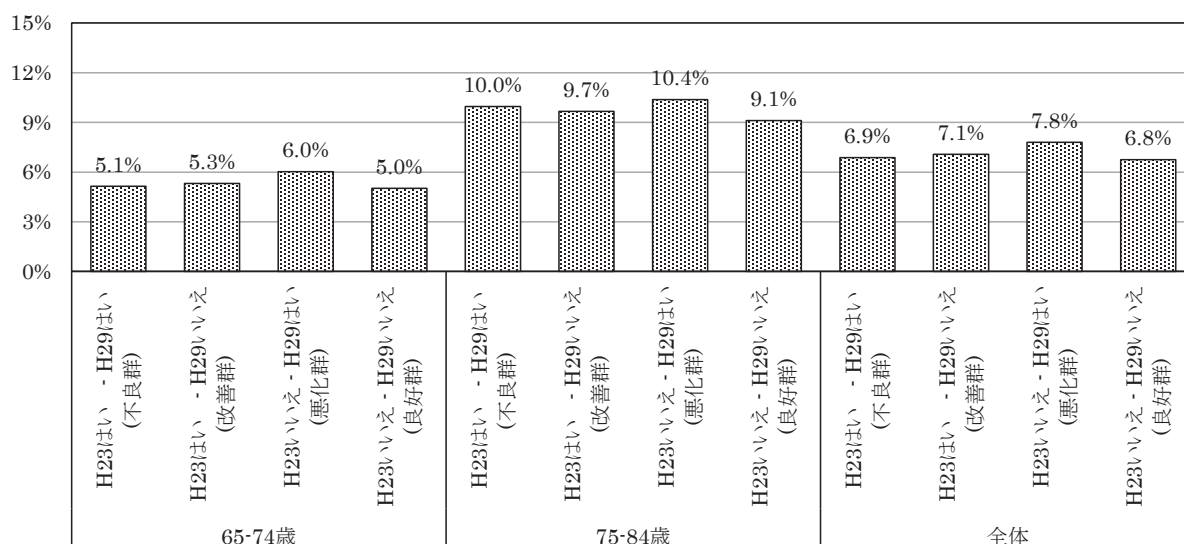


④ 脳血管疾患

④-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	2,042	105	5.1%	1,144	114	10.0%	3,186	219	6.9%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,557	136	5.3%	1,738	168	9.7%	4,295	304	7.1%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,710	103	6.0%	1,185	123	10.4%	2,895	226	7.8%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	10,580	532	5.0%	7,757	707	9.1%	18,337	1,239	6.8%

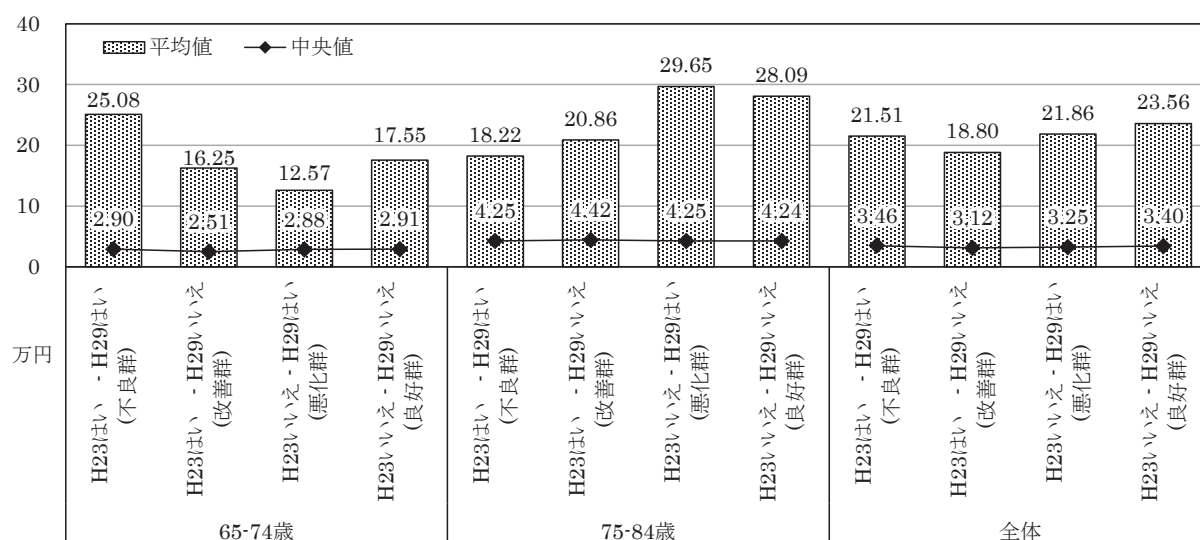


④-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で不良群の医療費が高く、75-84歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	105	250,800	29,000	114	182,200	42,500	219	215,100	34,600
H23はい - H29いいえ (改善群)	136	162,500	25,100	168	208,600	44,200	304	188,000	31,200
H23いいえ - H29はい (悪化群)	103	125,700	28,800	123	296,500	42,500	226	218,600	32,500
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	532	175,500	29,100	707	280,900	42,400	1,239	235,600	34,000

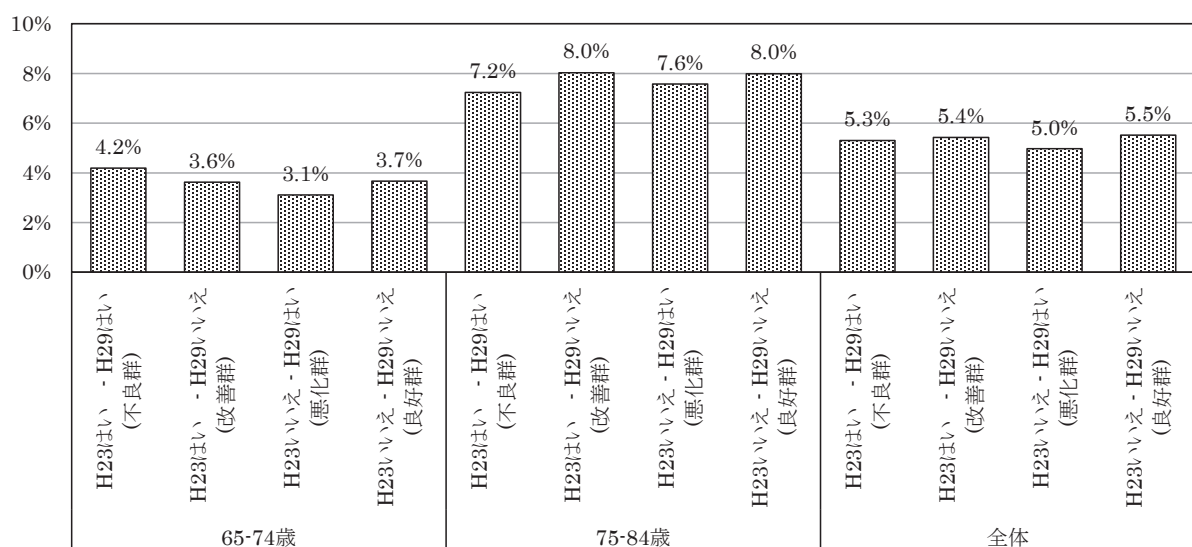


⑤ 糖尿病

⑤-1 有病率

65-74 歳の年齢階級において、不良群の有病率が高く、悪化群の有病率が低かった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	2,003	84	4.2%	1,147	83	7.2%	3,150	167	5.3%
H23はい - H29いいえ (改善群)	2,508	91	3.6%	1,730	139	8.0%	4,238	230	5.4%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,669	52	3.1%	1,188	90	7.6%	2,857	142	5.0%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	10,360	380	3.7%	7,744	619	8.0%	18,104	999	5.5%

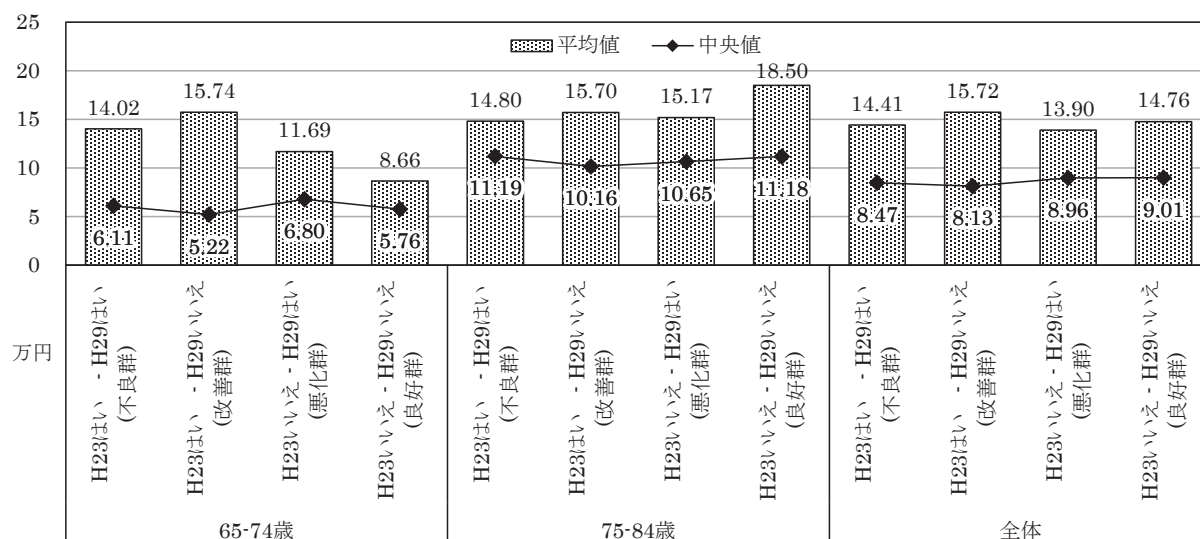


⑤-2 医療費

平均値において、65-74 歳の年齢階級で不良群、改善群の医療費が高く、75-84 歳の年齢階級で良好群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向は認められなかった。

歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	84	140,200	61,100	83	148,000	111,900	167	144,100	84,700
H23はい - H29いいえ (改善群)	91	157,400	52,200	139	157,000	101,600	230	157,200	81,300
H23いいえ - H29はい (悪化群)	52	116,900	68,000	90	151,700	106,500	142	139,000	89,600
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	380	86,600	57,600	619	185,000	111,800	999	147,600	90,100

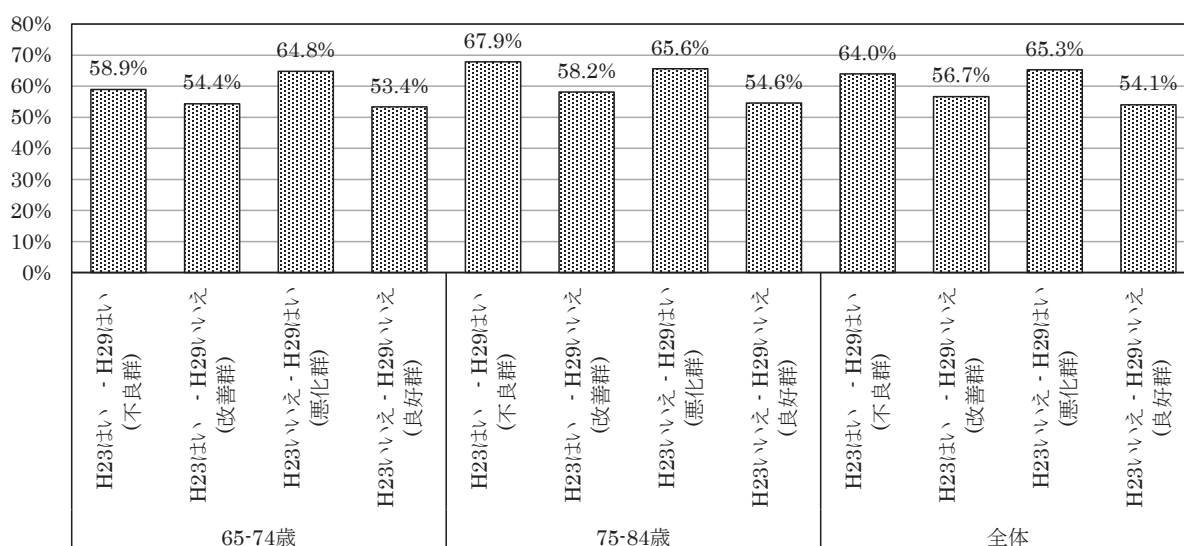


⑥ 歯の疾患

⑥-1 有病率

全年齢階級において、不良群、悪化群の有病率が高かった。

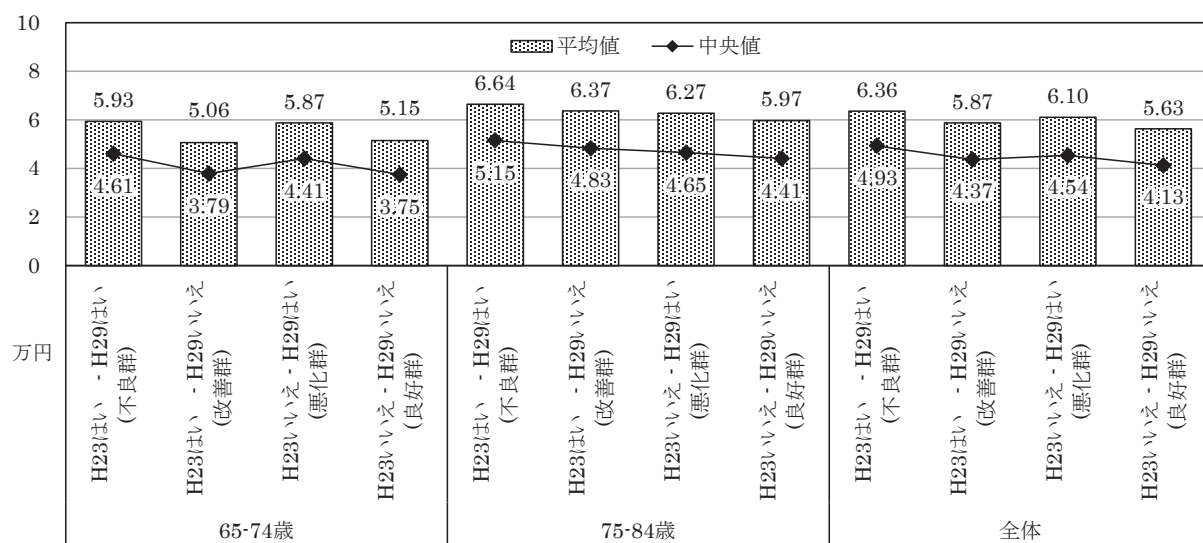
歯ぐきが腫れることがある	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	833	491	58.9%	1,065	723	67.9%	1,898	1,214	64.0%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,103	600	54.4%	1,657	964	58.2%	2,760	1,564	56.7%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	830	538	64.8%	1,128	740	65.6%	1,958	1,278	65.3%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	5,504	2,937	53.4%	7,471	4,077	54.6%	12,975	7,014	54.1%



⑥-2 医療費

平均値において、65・74歳の年齢階級で不良群、悪化群の医療が高かった。
中央値においても同様の傾向が認められた。

歯ぐきが腫れることがある	65・74歳			75・84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	491	59,300	46,100	723	66,400	51,500	1,214	63,600	49,300
H23はい - H29いいえ (改善群)	600	50,600	37,900	964	63,700	48,300	1,564	58,700	43,700
H23いいえ - H29はい (悪化群)	538	58,700	44,100	740	62,700	46,500	1,278	61,000	45,400
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	2,937	51,500	37,500	4,077	59,700	44,100	7,014	56,300	41,300

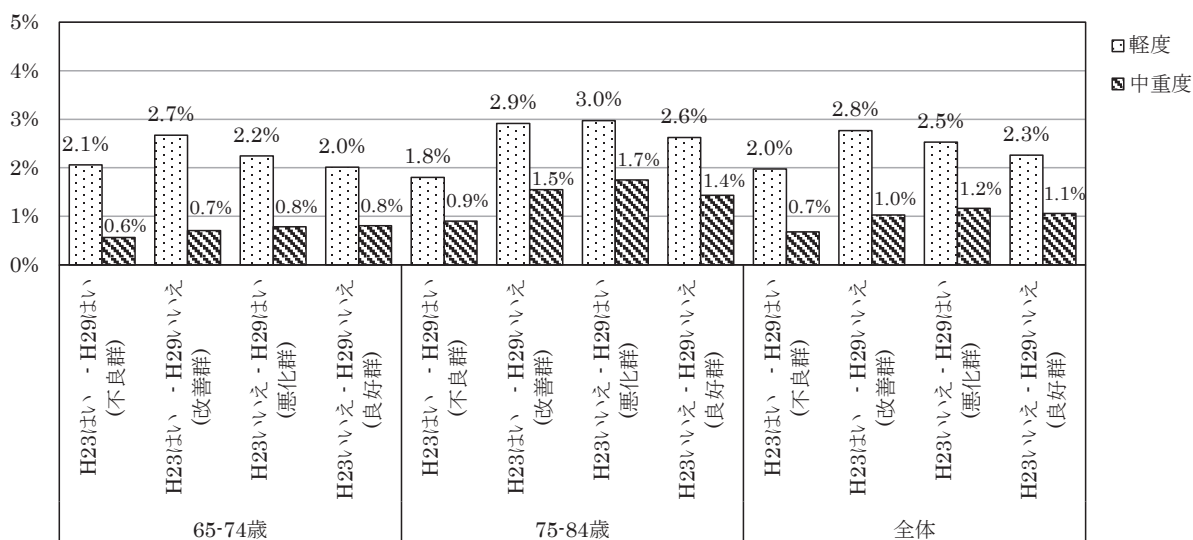
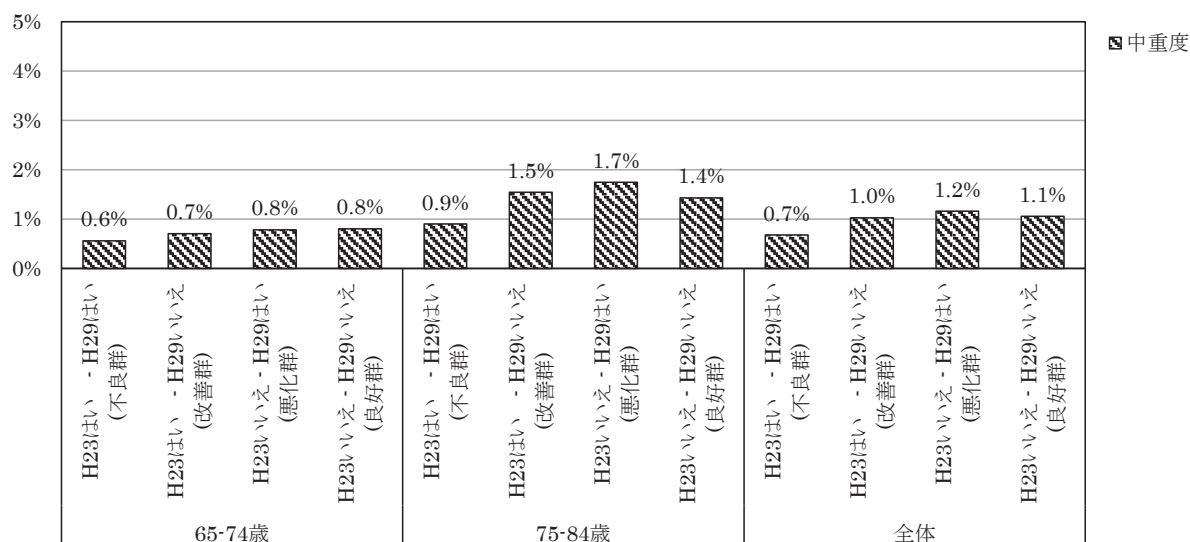
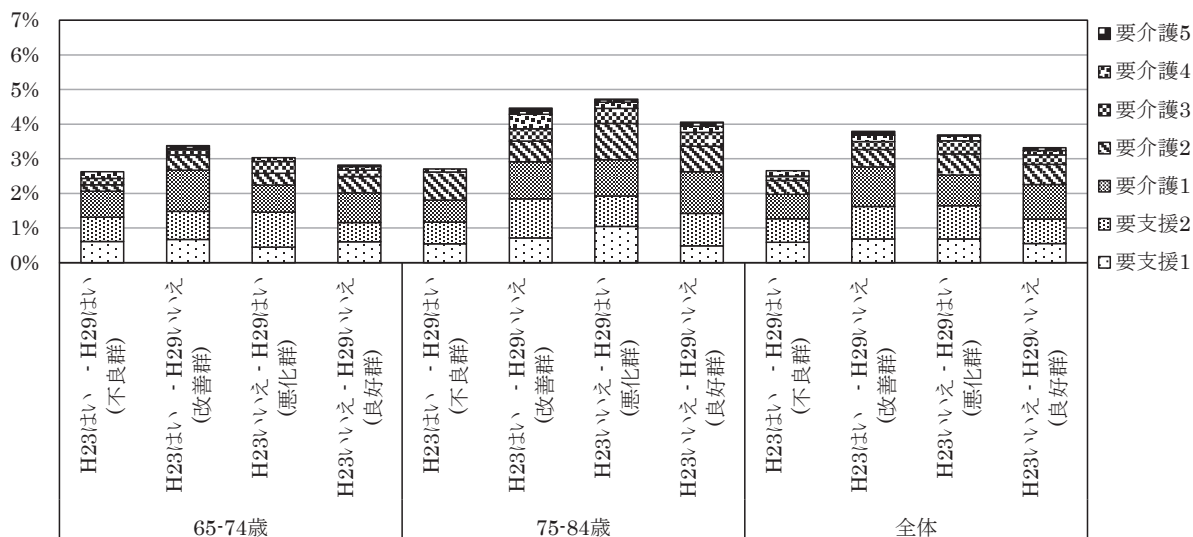


(3)-6 平成 23 年と 29 年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況

全年齢階級において、一定の傾向は認められなかった。

歯ぐきが腫れることがある		H29年度 人数							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H29はい (不良群)	2,079	13	15	16	4	4	4	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	2,606	18	22	32	12	4	1	2
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,728	8	18	14	6	6	2	0
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	10,766	67	61	95	52	21	11	5
75-84歳	H23はい - H29はい (不良群)	1,079	6	7	7	9	0	1	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	1,606	12	19	18	10	6	7	3
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,090	12	10	12	12	5	2	1
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	7,169	36	70	90	55	30	13	9
全体	H23はい - H29はい (不良群)	3,158	19	22	23	13	4	5	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	4,212	30	41	50	22	10	8	5
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	2,818	20	28	26	18	11	4	1
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	17,935	103	131	185	107	51	24	14

歯ぐきが腫れることがある		割合							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H29はい (不良群)	97.4%	0.6%	0.7%	0.7%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	96.6%	0.7%	0.8%	1.2%	0.4%	0.1%	0.0%	0.1%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	97.0%	0.4%	1.0%	0.8%	0.3%	0.3%	0.1%	0.0%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	97.2%	0.6%	0.6%	0.9%	0.5%	0.2%	0.1%	0.0%
75-84歳	H23はい - H29はい (不良群)	97.3%	0.5%	0.6%	0.6%	0.8%	0.0%	0.1%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	95.5%	0.7%	1.1%	1.1%	0.6%	0.4%	0.4%	0.2%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	95.3%	1.0%	0.9%	1.0%	1.0%	0.4%	0.2%	0.1%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	95.9%	0.5%	0.9%	1.2%	0.7%	0.4%	0.2%	0.1%
全体	H23はい - H29はい (不良群)	97.3%	0.6%	0.7%	0.7%	0.4%	0.1%	0.2%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	96.2%	0.7%	0.9%	1.1%	0.5%	0.2%	0.2%	0.1%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	96.3%	0.7%	1.0%	0.9%	0.6%	0.4%	0.1%	0.0%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	96.7%	0.6%	0.7%	1.0%	0.6%	0.3%	0.1%	0.1%

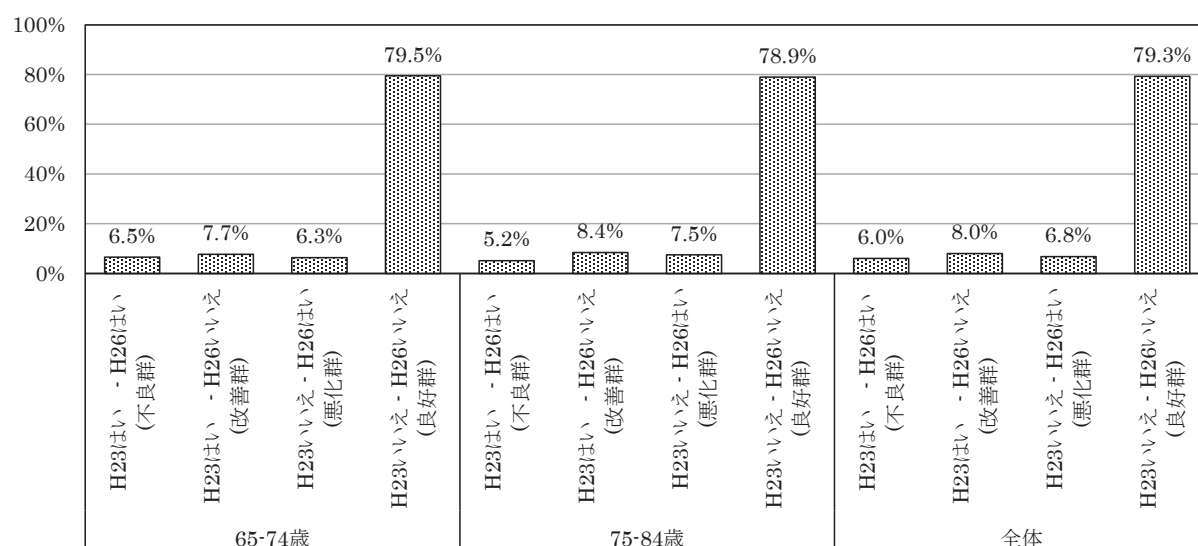


(4) 平成23年と26年度、平成23年度と29年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別、
主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況

(4)-1 平成23年と26年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別人数

65・74歳の年齢階級・75・84歳の年齢階級それぞれにおいて、良好群の割合が79%前後で、不良群・悪化群の割合が6%前後で、改善群の割合が8%前後であった。各群で特に大きな割合の上昇・低下は認められなかった。

歯がぐらぐらする	65・74歳		75・84歳		全体	
	該当人数	割合	該当人数	割合	該当人数	割合
H23はい - H26はい (不良群)	1,169	6.5%	614	5.2%	1,783	6.0%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,366	7.7%	1,005	8.4%	2,371	8.0%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,129	6.3%	887	7.5%	2,016	6.8%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	14,188	79.5%	9,397	78.9%	23,585	79.3%



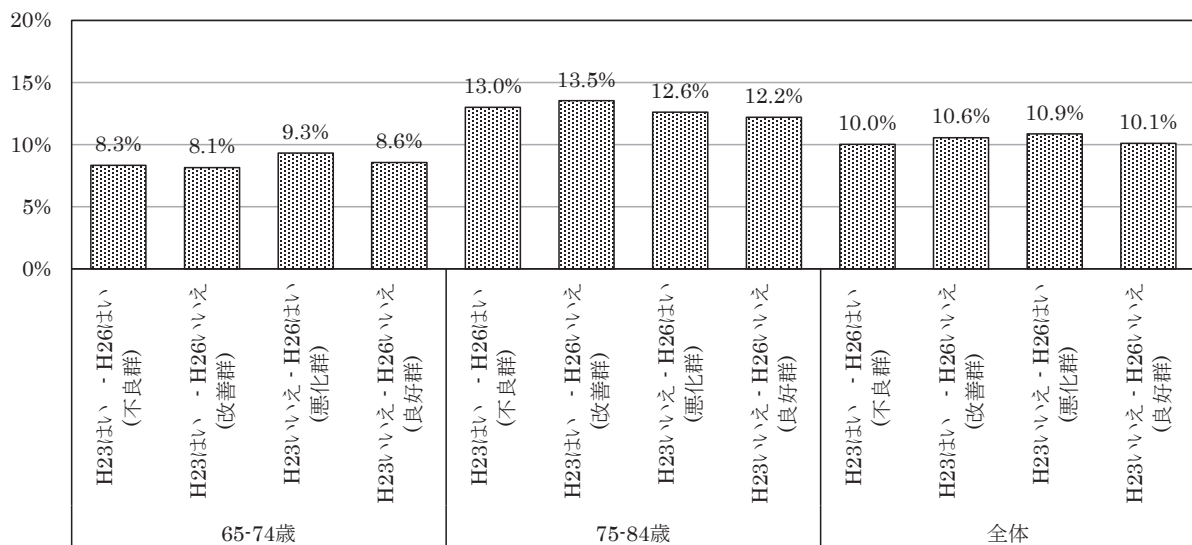
(4)-2 平成23年と26年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別主要疾患有病率と医療費状況

① 悪性新生物

①-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

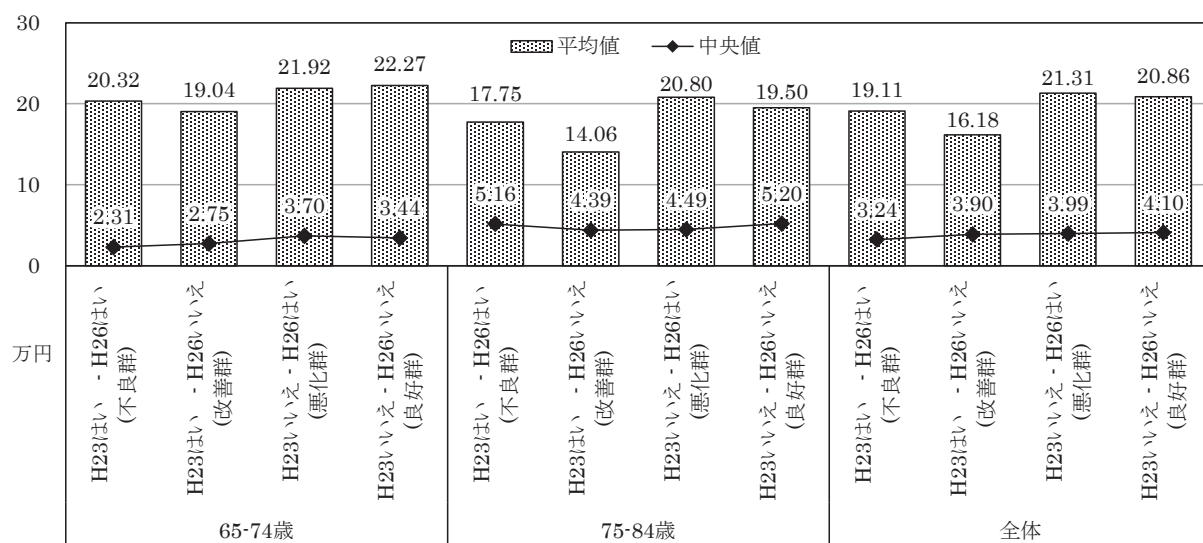
歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,069	89	8.3%	608	79	13.0%	1,677	168	10.0%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,228	100	8.1%	998	135	13.5%	2,226	235	10.6%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	999	93	9.3%	880	111	12.6%	1,879	204	10.9%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	12,746	1,091	8.6%	9,310	1,135	12.2%	22,056	2,226	10.1%



①-2 医療費

平均値において、全年齢階級で改善群の医療費が低かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	89	203,200	23,100	79	177,500	51,600	168	191,100	32,400
H23はい - H26いいえ (改善群)	100	190,400	27,500	135	140,600	43,900	235	161,800	39,000
H23いいえ - H26はい (悪化群)	93	219,200	37,000	111	208,000	44,900	204	213,100	39,900
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	1,091	222,700	34,400	1,135	195,000	52,000	2,226	208,600	41,000

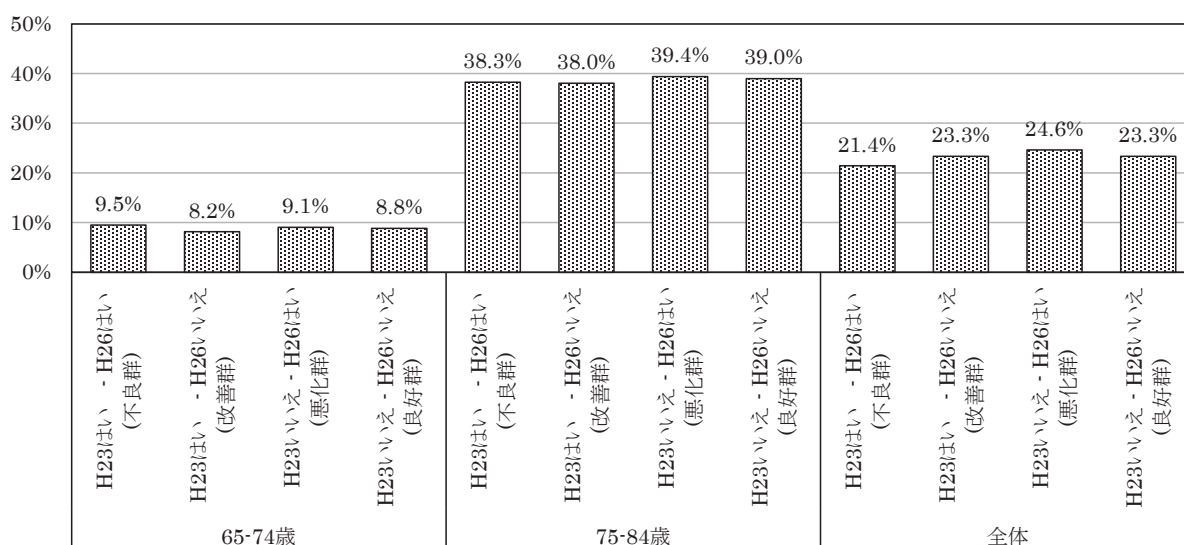


② 高血圧

②-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	831	79	9.5%	588	225	38.3%	1,419	304	21.4%
H23はい - H26いいえ (改善群)	920	75	8.2%	952	362	38.0%	1,872	437	23.3%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	795	72	9.1%	840	331	39.4%	1,635	403	24.6%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	9,742	862	8.8%	9,013	3,513	39.0%	18,755	4,375	23.3%

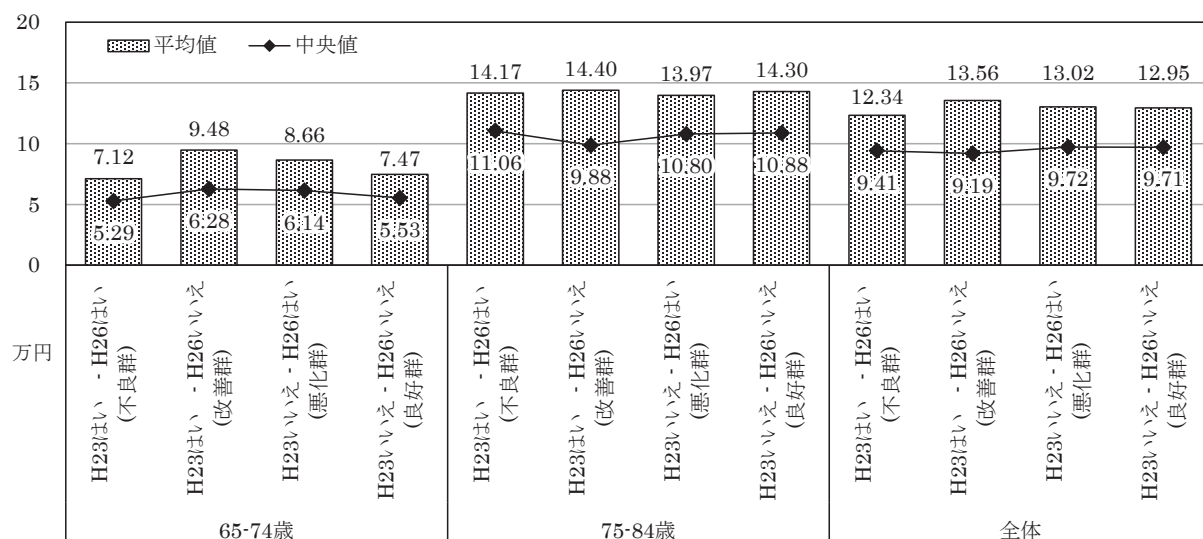


②-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で改善群の医療費が高かった。

中央値において、75-84歳の年齢階級で改善群の医療費が低かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	79	71,200	52,900	225	141,700	110,600	304	123,400	94,100
H23はい - H26いいえ (改善群)	75	94,800	62,800	362	144,000	98,800	437	135,600	91,900
H23いいえ - H26はい (悪化群)	72	86,600	61,400	331	139,700	108,000	403	130,200	97,200
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	862	74,700	55,300	3,513	143,000	108,800	4,375	129,500	97,100

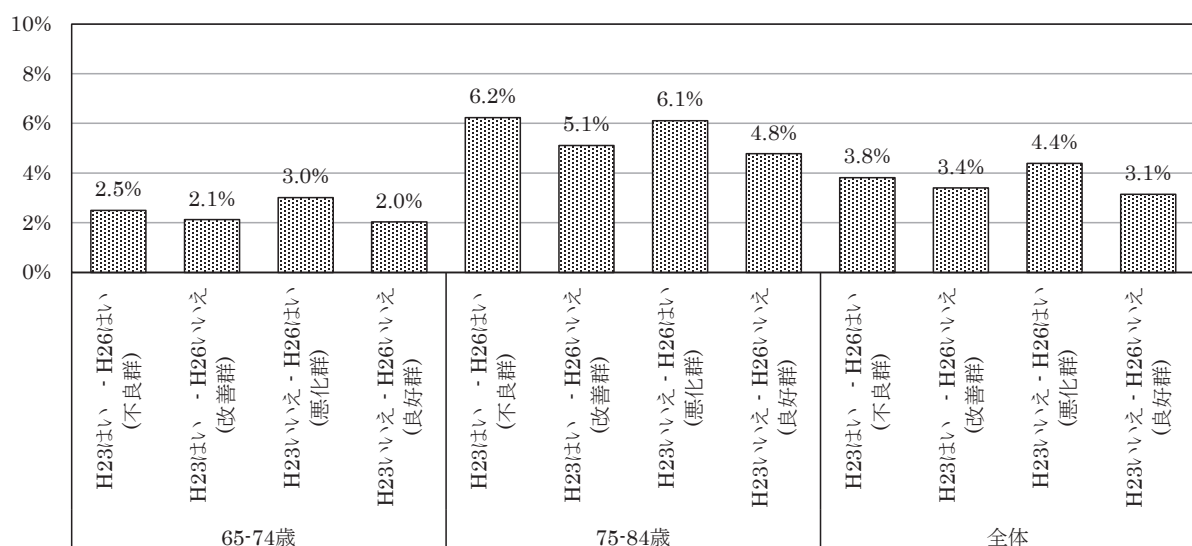


③ 虚血性心疾患

③-1 有病率

全年齢階級において、不良群、悪化群の有病率が高かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,120	28	2.5%	610	38	6.2%	1,730	66	3.8%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,320	28	2.1%	999	51	5.1%	2,319	79	3.4%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,097	33	3.0%	884	54	6.1%	1,981	87	4.4%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	13,789	281	2.0%	9,358	447	4.8%	23,147	728	3.1%

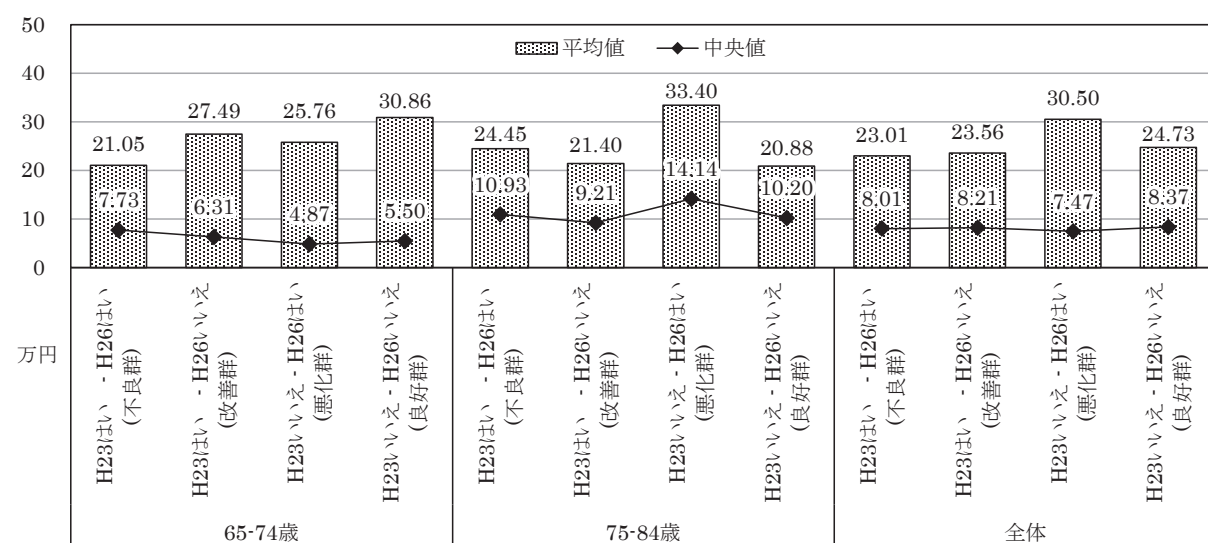


③-2 医療費

平均値において、75・84歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値において、同様の傾向が認められた。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	28	210,500	77,300	38	244,500	109,300	66	230,100	80,100
H23はい - H26いいえ (改善群)	28	274,900	63,100	51	214,000	92,100	79	235,600	82,100
H23いいえ - H26はい (悪化群)	33	257,600	48,700	54	334,000	141,400	87	305,000	74,700
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	281	308,600	55,000	447	208,800	102,000	728	247,300	83,700

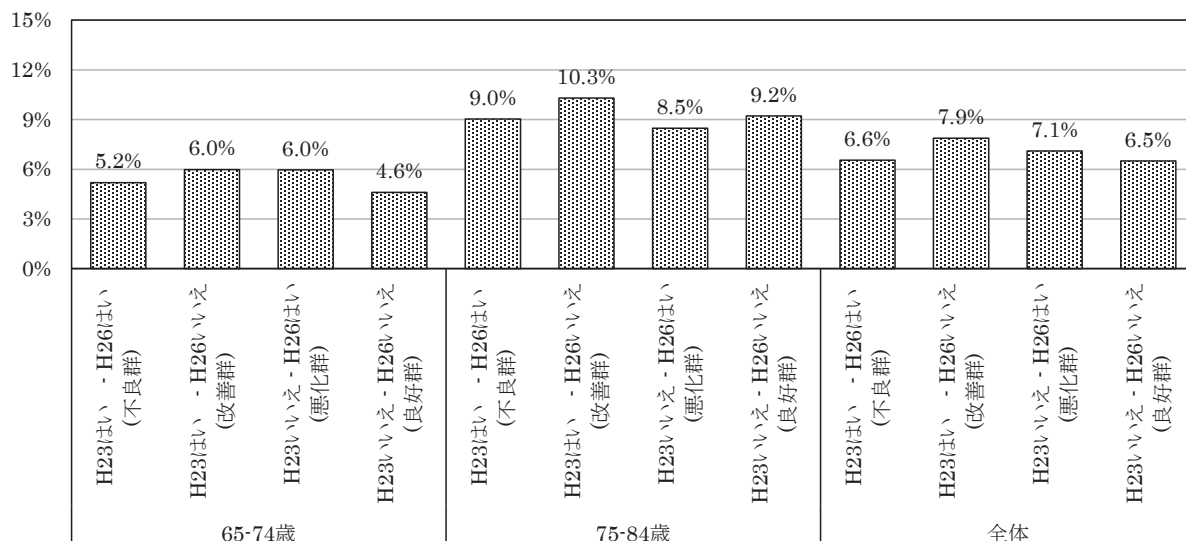


④ 脳血管疾患

④-1 有病率

全年齢階級において、有病率の関係は認められなかった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,116	58	5.2%	609	55	9.0%	1,725	113	6.6%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,287	77	6.0%	1,000	103	10.3%	2,287	180	7.9%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,056	63	6.0%	884	75	8.5%	1,940	138	7.1%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	13,430	619	4.6%	9,331	861	9.2%	22,761	1,480	6.5%

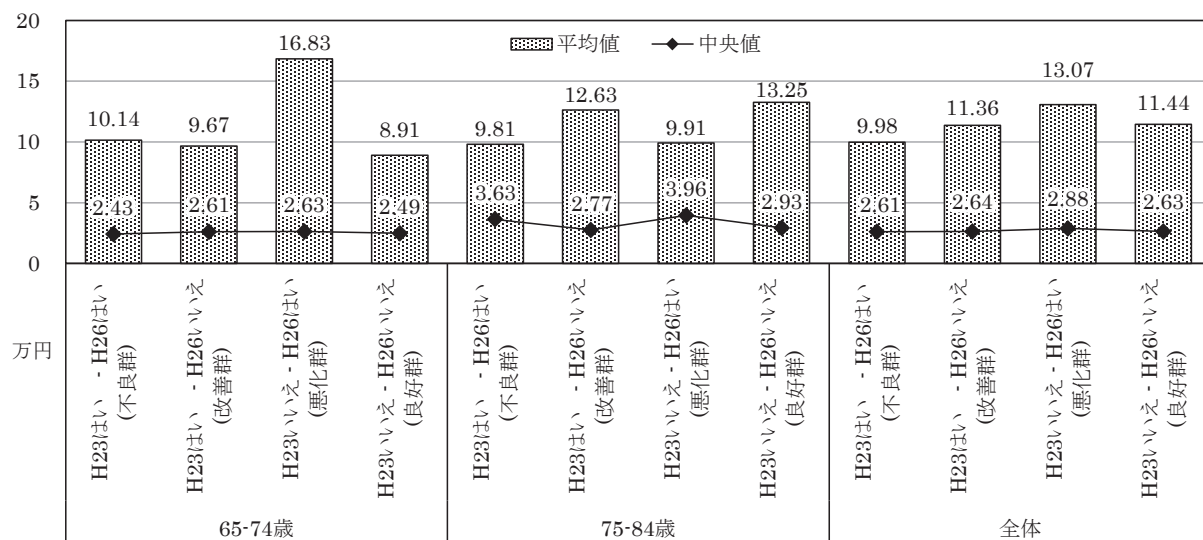


④-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

中央値において、75-84歳の年齢階級で不良群、悪化群の医療費が高かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	58	101,400	24,300	55	98,100	36,300	113	99,800	26,100
H23はい - H26はい (改善群)	77	96,700	26,100	103	126,300	27,700	180	113,600	26,400
H23はい - H26はい (悪化群)	63	168,300	26,300	75	99,100	39,600	138	130,700	28,800
H23はい - H26はい (良好群)	619	89,100	24,900	861	132,500	29,300	1,480	114,400	26,300

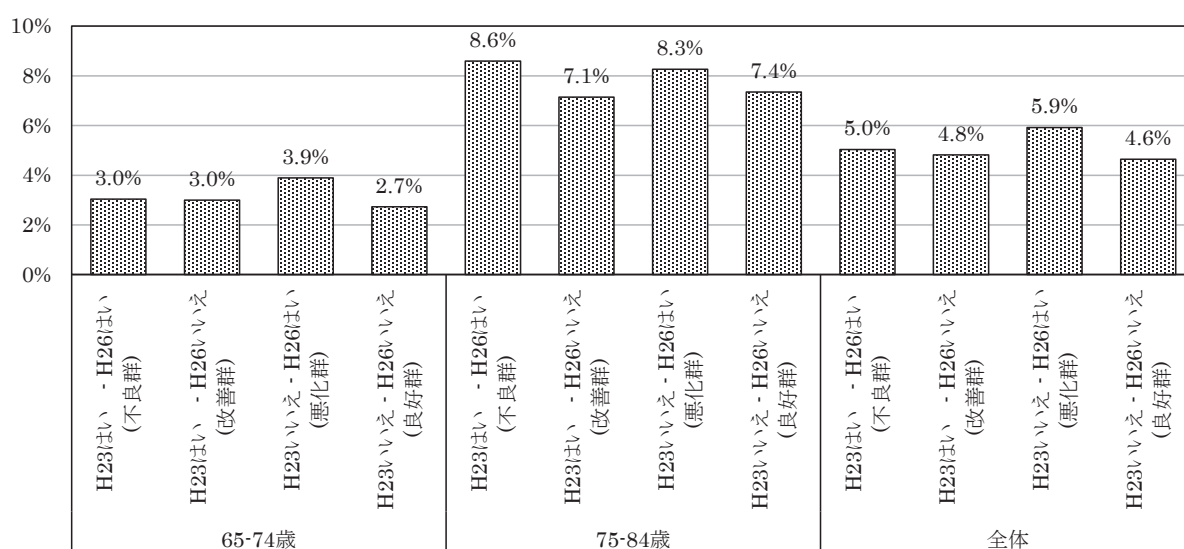


⑤ 糖尿病

⑤-1 有病率

65-74歳の年齢階級において、悪化群の有病率が高く、75-84歳の年齢階級において、不良群、悪化群の有病率が高かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	1,084	33	3.0%	605	52	8.6%	1,689	85	5.0%
H23はい - H26いいえ (改善群)	1,268	38	3.0%	994	71	7.1%	2,262	109	4.8%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,027	40	3.9%	883	73	8.3%	1,910	113	5.9%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	13,161	359	2.7%	9,327	686	7.4%	22,488	1,045	4.6%

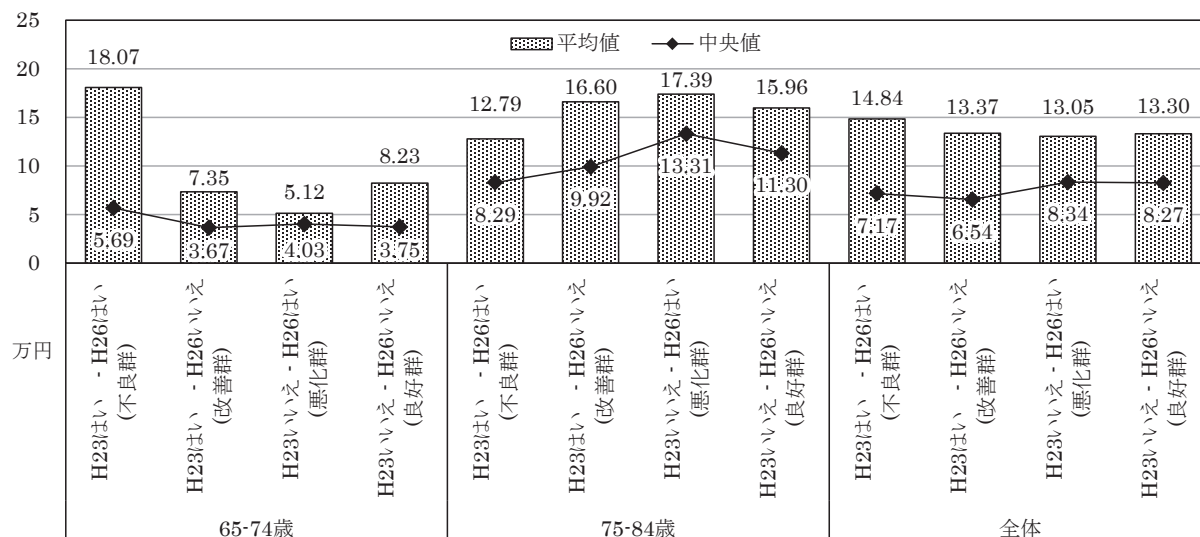


⑤-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で不良群の医療費が高く、75-84歳の年齢階級で改善群、悪化群の医療費が高かった。

中央値において、65-74歳の年齢階級で不良群の医療費が高く、75-84歳の年齢階級で悪化群の医療費が高かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	33	180,700	56,900	52	127,900	82,900	85	148,400	71,700
H23はい - H26いいえ (改善群)	38	73,500	36,700	71	166,000	99,200	109	133,700	65,400
H23いいえ - H26はい (悪化群)	40	51,200	40,300	73	173,900	133,100	113	130,500	83,400
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	359	82,300	37,500	686	159,600	113,000	1,045	133,000	82,700

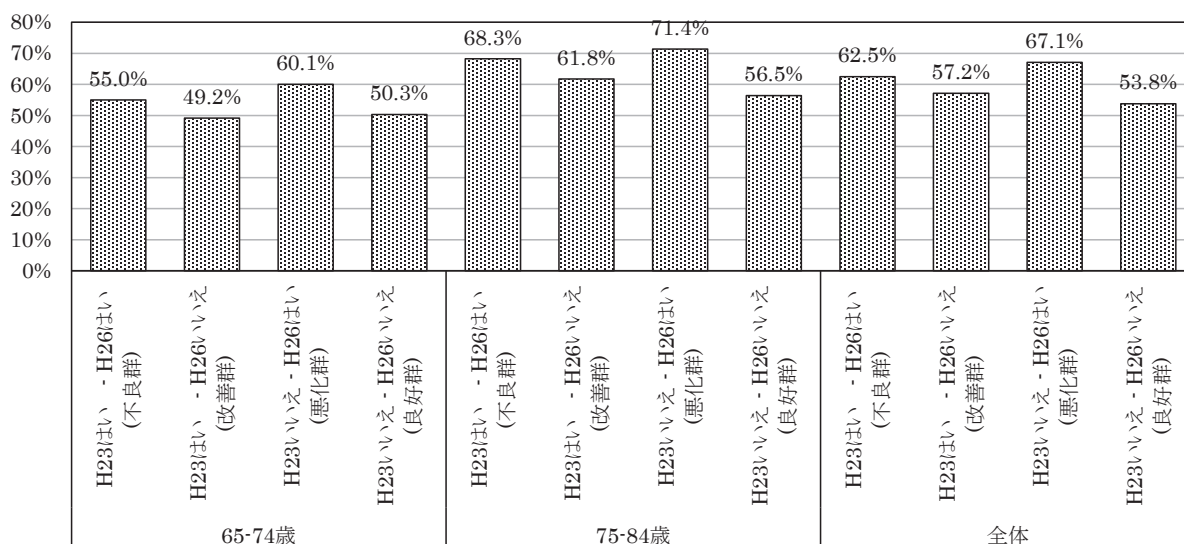


⑥ 歯の疾患

⑥-1 有病率

全年齢階級において、不良群、悪化群の有病率が高かった。

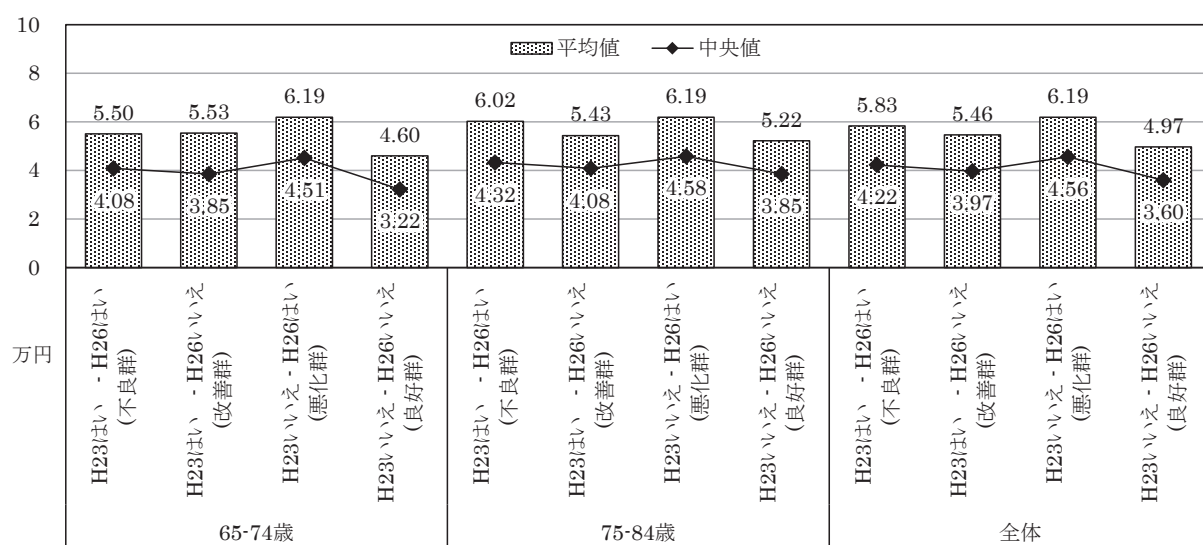
歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率	該当人数	H26有病者数	有病率
H23はい - H26はい (不良群)	442	243	55.0%	580	396	68.3%	1,022	639	62.5%
H23はい - H26いいえ (改善群)	541	266	49.2%	947	585	61.8%	1,488	851	57.2%
H23いいえ - H26はい (悪化群)	506	304	60.1%	833	595	71.4%	1,339	899	67.1%
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	6,781	3,413	50.3%	8,961	5,059	56.5%	15,742	8,472	53.8%



⑥-2 医療費

平均値において、全年齢階級で不良群、悪化群の医療が高かった。
中央値においても同様の傾向が認められた。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値	H26有病者数	平均値	中央値
H23はい - H26はい (不良群)	243	55,000	40,800	396	60,200	43,200	639	58,300	42,200
H23はい - H26いいえ (改善群)	266	55,300	38,500	585	54,300	40,800	851	54,600	39,700
H23いいえ - H26はい (悪化群)	304	61,900	45,100	595	61,900	45,800	899	61,900	45,600
H23いいえ - H26いいえ (良好群)	3,413	46,000	32,200	5,059	52,200	38,500	8,472	49,700	36,000

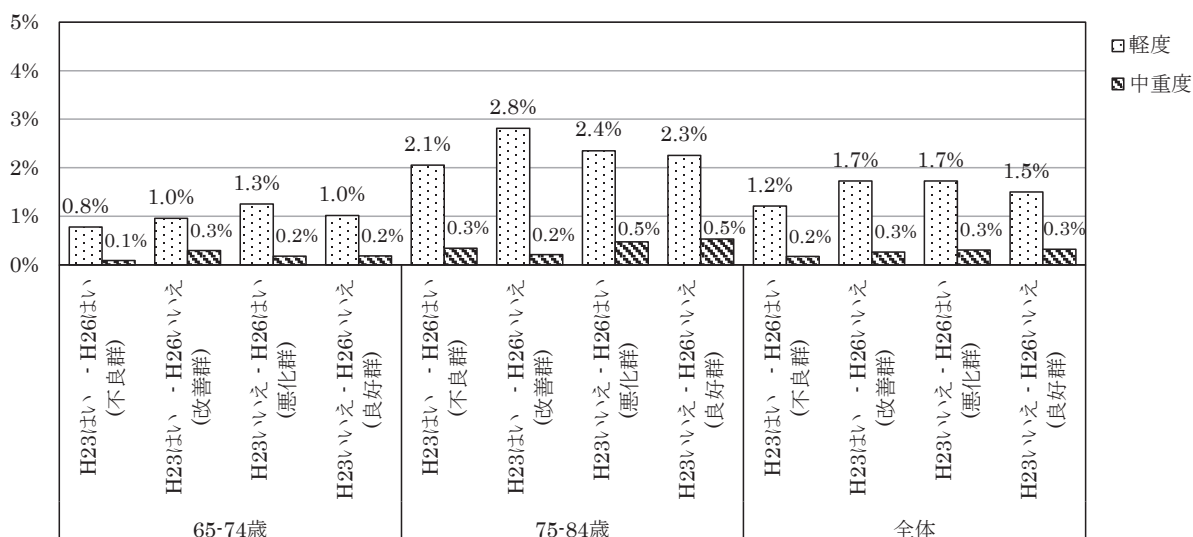
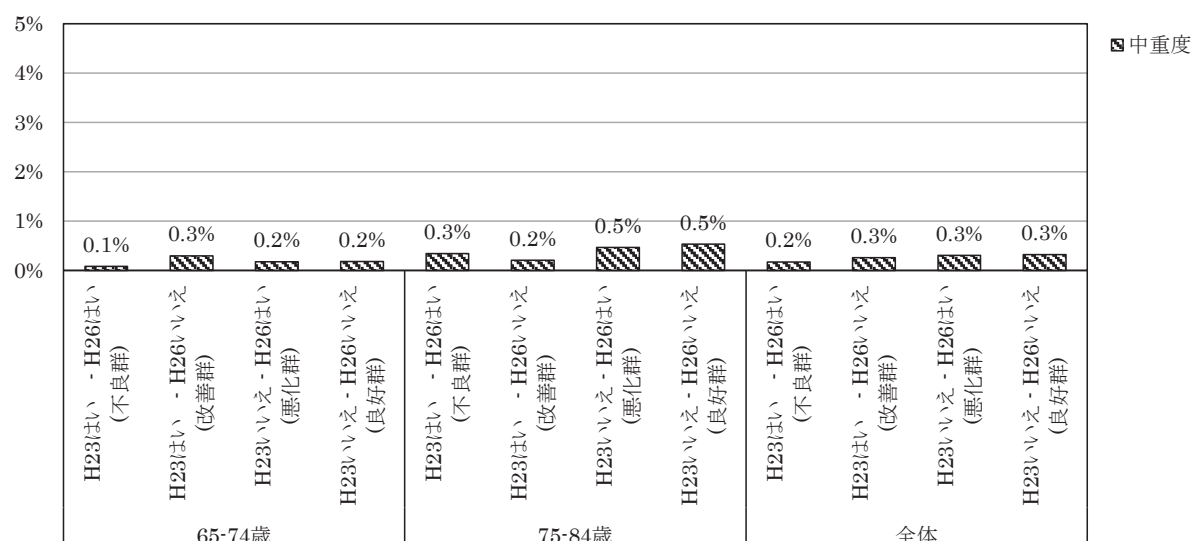
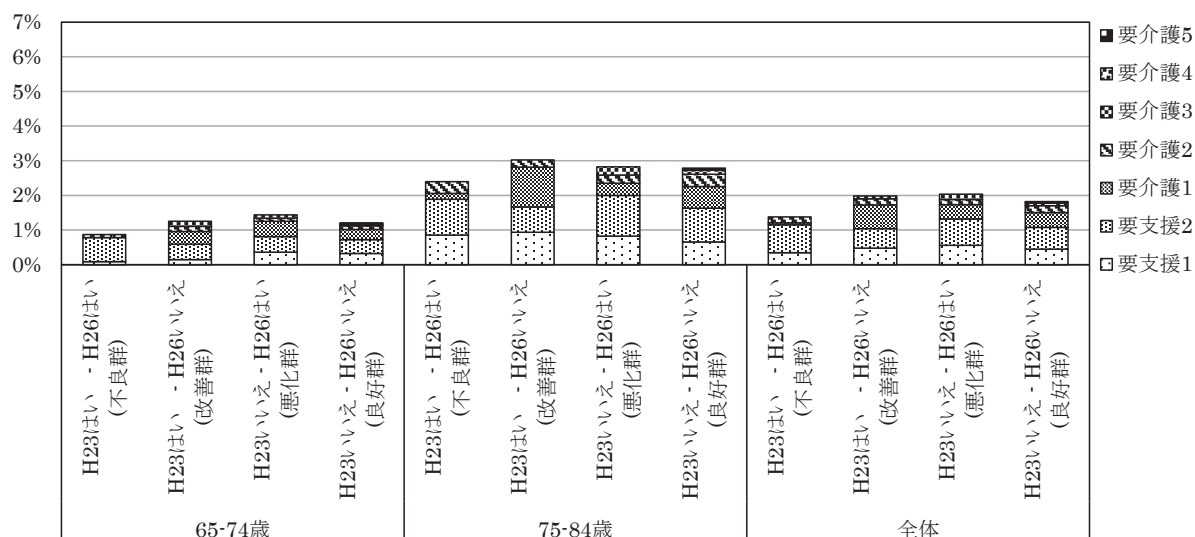


(4)-3 平成 23 年と 26 年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況

全年齢階級において、不良群の介護サービス受給率が低かった。

歯がぐらぐらする		H26年度 人数							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H26はい (不良群)	1,145	1	8	0	1	0	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	1,340	2	6	5	2	2	0	0
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,101	4	5	5	1	1	0	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	13,894	45	56	42	14	6	4	2
75-84歳	H23はい - H26はい (不良群)	570	5	6	1	2	0	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	931	9	7	11	2	0	0	0
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	827	7	10	3	2	2	0	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	8,760	59	88	56	32	11	3	2
全体	H23はい - H26はい (不良群)	1,715	6	14	1	3	0	0	0
	H23はい - H26いいえ (改善群)	2,271	11	13	16	4	2	0	0
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	1,928	11	15	8	3	3	0	0
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	22,654	104	144	98	46	17	7	4

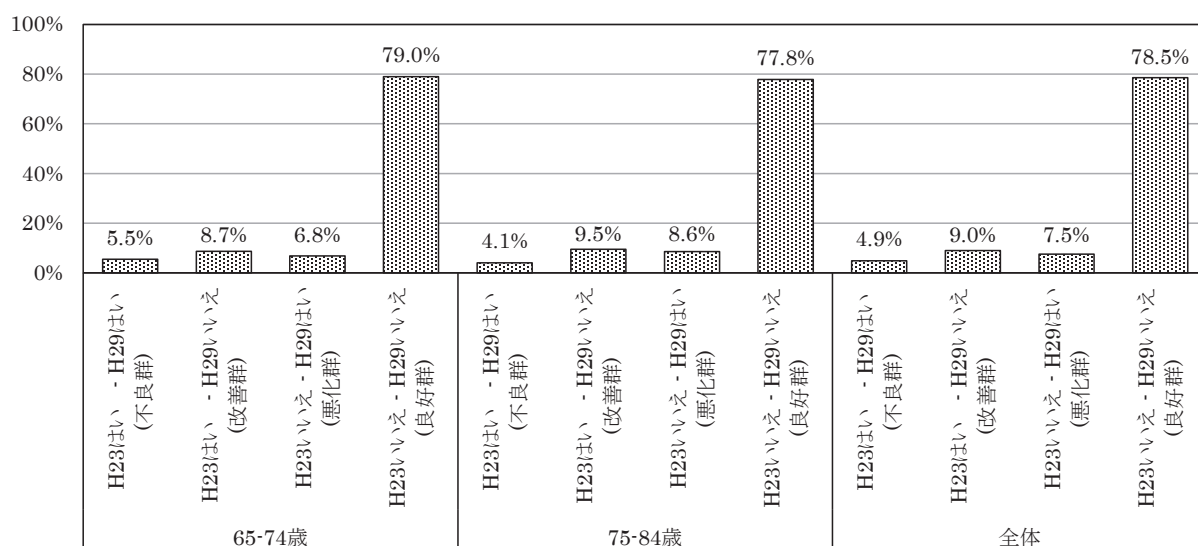
歯がぐらぐらする		割合							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H26はい (不良群)	99.1%	0.1%	0.7%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	98.7%	0.1%	0.4%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	98.6%	0.4%	0.4%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	98.8%	0.3%	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
75-84歳	H23はい - H26はい (不良群)	97.6%	0.9%	1.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	97.0%	0.9%	0.7%	1.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	97.2%	0.8%	1.2%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	97.2%	0.7%	1.0%	0.6%	0.4%	0.1%	0.0%	0.0%
全体	H23はい - H26はい (不良群)	98.6%	0.3%	0.8%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	H23はい - H26いいえ (改善群)	98.0%	0.5%	0.6%	0.7%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26はい (悪化群)	98.0%	0.6%	0.8%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%
	H23いいえ - H26いいえ (良好群)	98.2%	0.5%	0.6%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%



(4)-4 平成 23 年と 29 年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別人数

65・74 歳の年齢階級・75・84 歳の年齢階級それぞれにおいて、良好群の割合が 78%前後で、不良群・の割合が 5%前後で、改善群の割合が 9%前後で、悪化群の割合が 7 %前後であった。各群で特に大きな割合の上昇・低下は認められなかった。

歯がぐらぐらする	65・74歳		75・84歳		全体	
	該当人数	割合	該当人数	割合	該当人数	割合
H23はい - H29はい (不良群)	982	5.5%	486	4.1%	1,468	4.9%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,553	8.7%	1,133	9.5%	2,686	9.0%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,220	6.8%	1,020	8.6%	2,240	7.5%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	14,097	79.0%	9,264	77.8%	23,361	78.5%



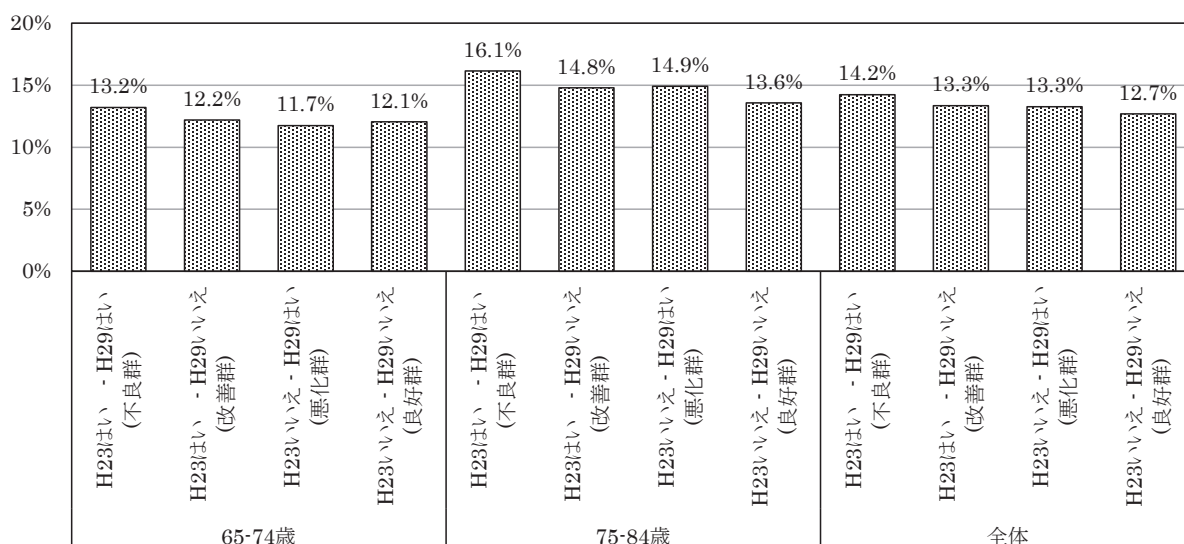
(4)-5 平成 23 年と 29 年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別主要疾病有病率と医療費状況

① 悪性新生物

①-1 有病率

全年齢階級において、不良群の有病率が高かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	887	117	13.2%	483	78	16.1%	1,370	195	14.2%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,410	172	12.2%	1,123	166	14.8%	2,533	338	13.3%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,090	128	11.7%	1,013	151	14.9%	2,103	279	13.3%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	12,655	1,525	12.1%	9,177	1,246	13.6%	21,832	2,771	12.7%

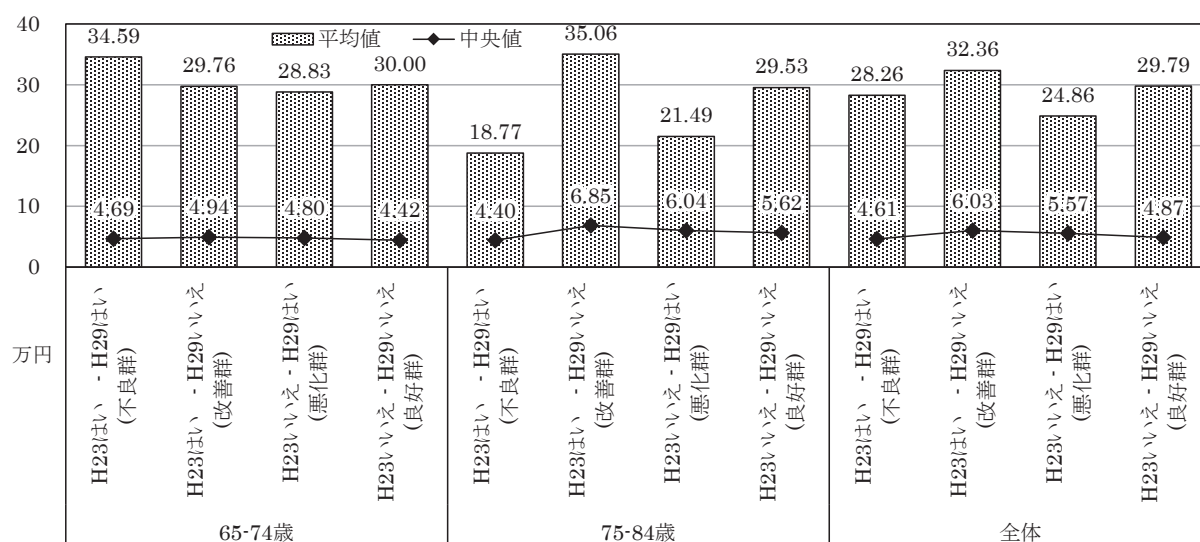


①-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で不良群の医療費が高く、75-84歳の年齢階級で改善群の医療費が高かった。

中央値において、75-84歳の年齢階級で改善群の医療費が高かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	117	345,900	46,900	78	187,700	44,000	195	282,600	46,100
H23はい - H29いいえ (改善群)	172	297,600	49,400	166	350,600	68,500	338	323,600	60,300
H23いいえ - H29はい (悪化群)	128	288,300	48,000	151	214,900	60,400	279	248,600	55,700
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	1,525	300,000	44,200	1,246	295,300	56,200	2,771	297,900	48,700

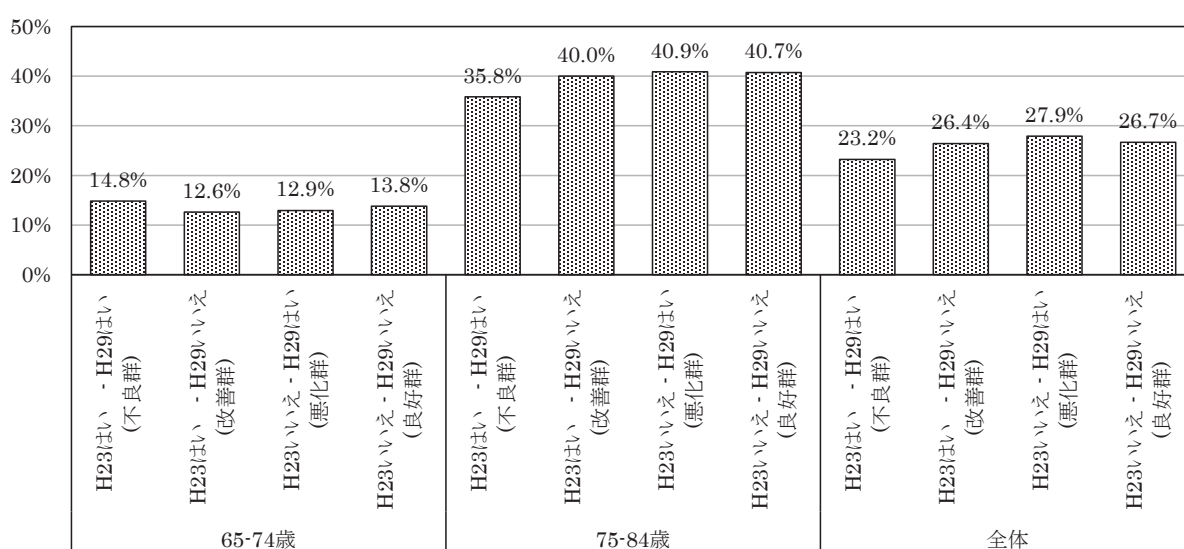


② 高血圧

②-1 有病率

65・74 歳の年齢階級において、不良群の有病率が高く、75・84 歳の年齢階級において、不良群の有病率が低かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	688	102	14.8%	458	164	35.8%	1,146	266	23.2%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,063	134	12.6%	1,082	433	40.0%	2,145	567	26.4%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	844	109	12.9%	974	398	40.9%	1,818	507	27.9%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	9,693	1,339	13.8%	8,879	3,613	40.7%	18,572	4,952	26.7%

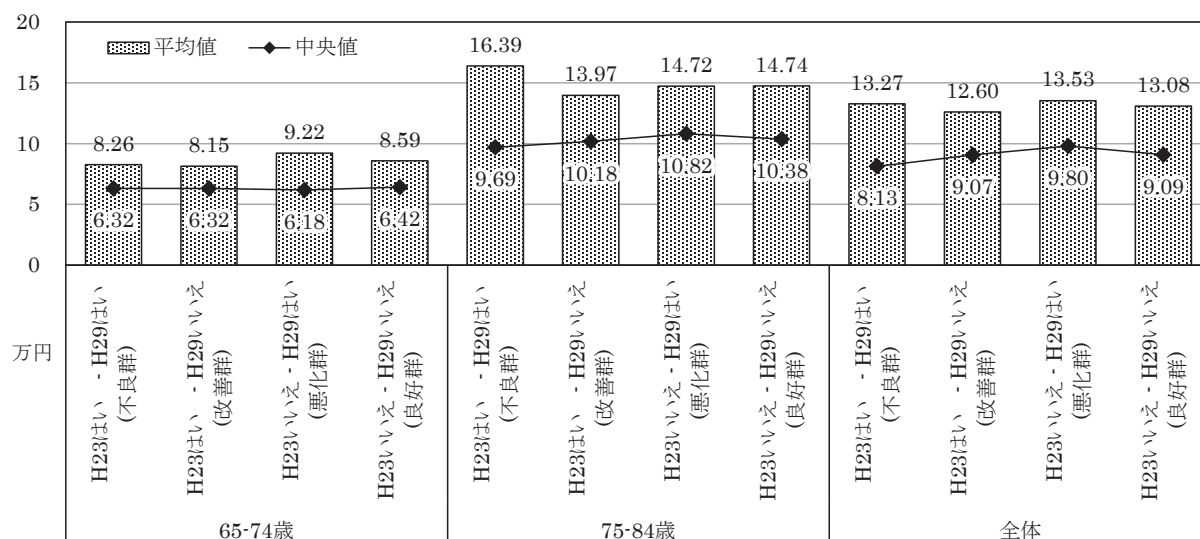


②-2 医療費

平均値において、75・84 歳の年齢階級で不良群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向を認めなかった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	102	82,600	63,200	164	163,900	96,900	266	132,700	81,300
H23はい - H29いいえ (改善群)	134	81,500	63,200	433	139,700	101,800	567	126,000	90,700
H23いいえ - H29はい (悪化群)	109	92,200	61,800	398	147,200	108,200	507	135,300	98,000
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	1,339	85,900	64,200	3,613	147,400	103,800	4,952	130,800	90,900

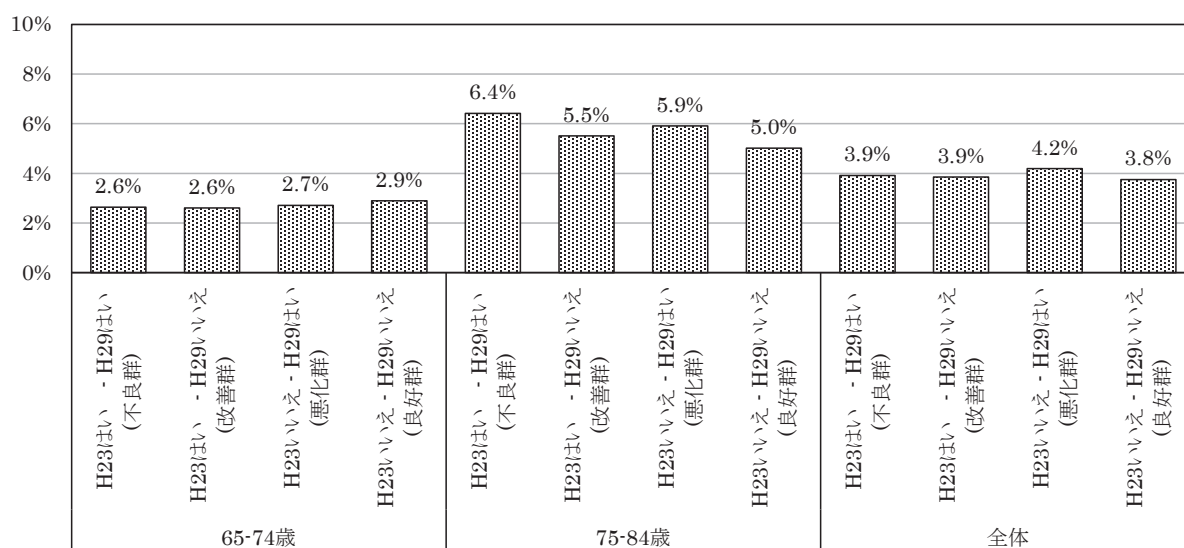


③ 虚血性心疾患

③-1 有病率

75-84歳の年齢階級において、不良群の有病率が高かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23(はい) - H29(はい) (不良群)	946	25	2.6%	483	31	6.4%	1,429	56	3.9%
H23(はい) - H29(いいえ) (改善群)	1,494	39	2.6%	1,126	62	5.5%	2,620	101	3.9%
H23(いいえ) - H29(はい) (悪化群)	1,182	32	2.7%	1,015	60	5.9%	2,197	92	4.2%
H23(いいえ) - H29(いいえ) (良好群)	13,704	397	2.9%	9,227	463	5.0%	22,931	860	3.8%

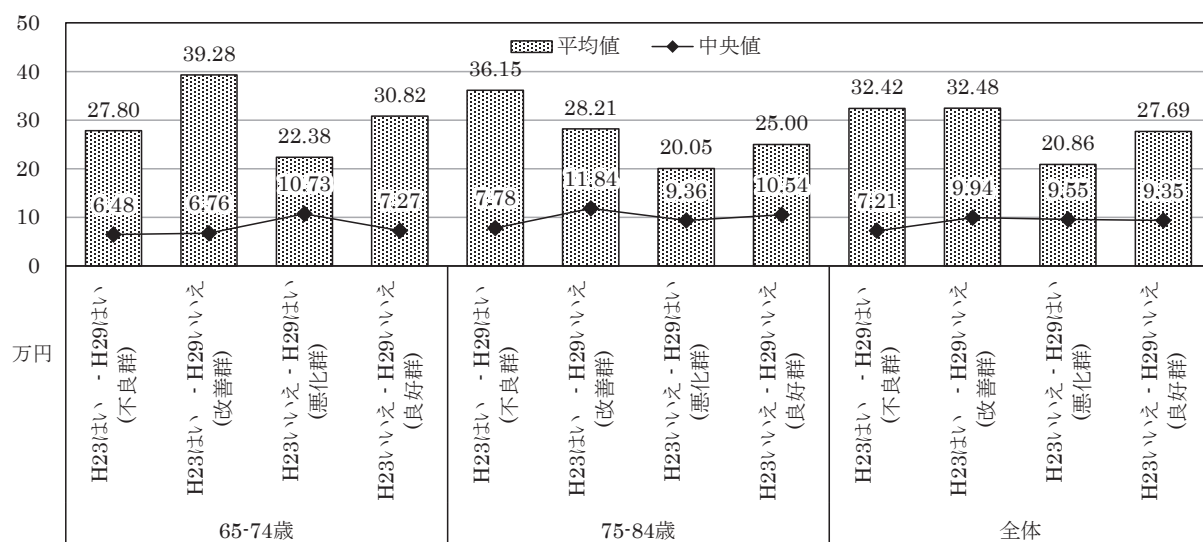


③-2 医療費

平均値において、全年齢階級で不良群、改善群の医療費が高かった。

中央値において、65・74歳の年齢階級で悪化群の医療費が高く、75・84歳の年齢階級で改善群の医療費が高かった。

歯がぐらぐらする	65・74歳			75・84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	25	278,000	64,800	31	361,500	77,800	56	324,200	72,100
H23はい - H29いいえ (改善群)	39	392,800	67,600	62	282,100	118,400	101	324,800	99,400
H23いいえ - H29はい (悪化群)	32	223,800	107,300	60	200,500	93,600	92	208,600	95,500
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	397	308,200	72,700	463	250,000	105,400	860	276,900	93,500

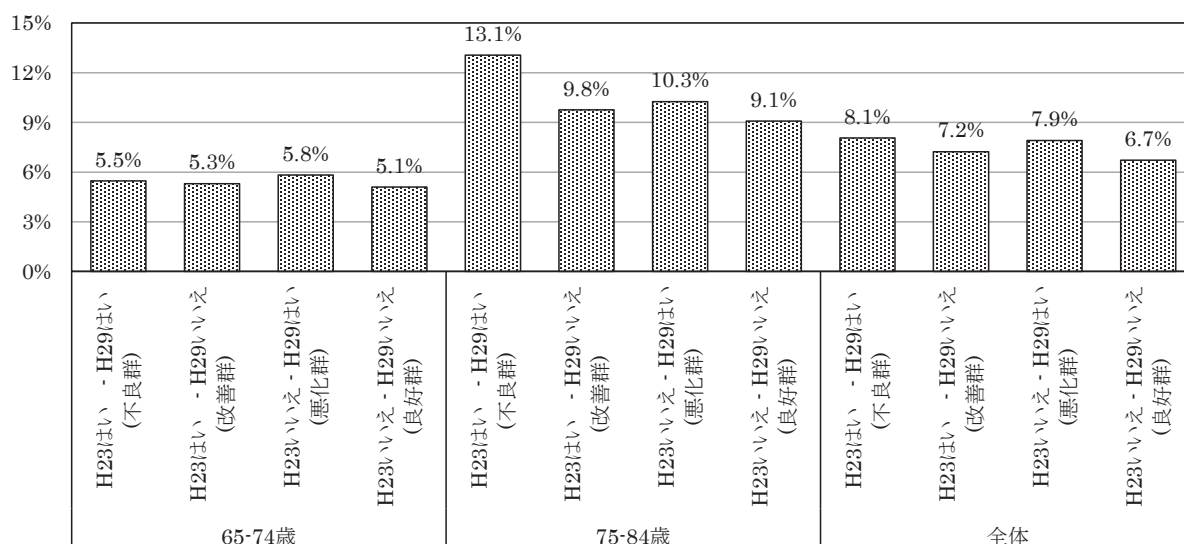


④ 脳血管疾患

④-1 有病率

75・84歳の年齢階級において、不良群の有病率が高かった。

歯がぐらぐらする	65・74歳			75・84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	932	51	5.5%	482	63	13.1%	1,414	114	8.1%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,471	78	5.3%	1,127	110	9.8%	2,598	188	7.2%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,150	67	5.8%	1,014	104	10.3%	2,164	171	7.9%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	13,336	680	5.1%	9,201	835	9.1%	22,537	1,515	6.7%

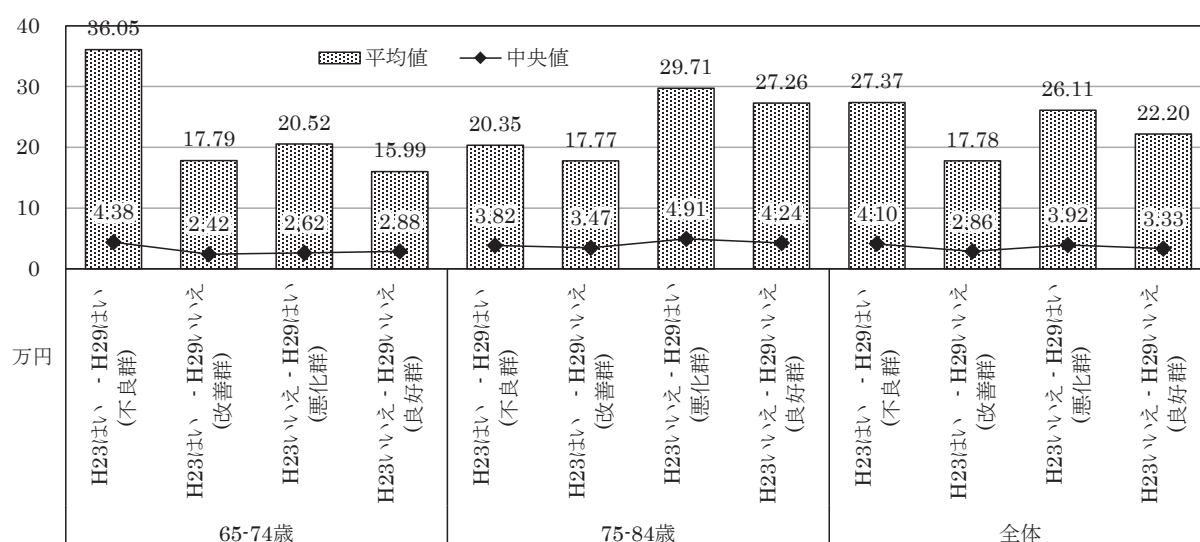


④-2 医療費

平均値において、65-74歳の年齢階級で不良群の医療費が高く、75-84歳の年齢階級で悪化群、良好群の医療費が高かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向を認めなかった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	51	360,500	43,800	63	203,500	38,200	114	273,700	41,000
H23はい - H29いい (改善群)	78	177,900	24,200	110	177,700	34,700	188	177,800	28,600
H23いい - H29はい (悪化群)	67	205,200	26,200	104	297,100	49,100	171	261,100	39,200
H23いい - H29いい (良好群)	680	159,900	28,800	835	272,600	42,400	1,515	222,000	33,300

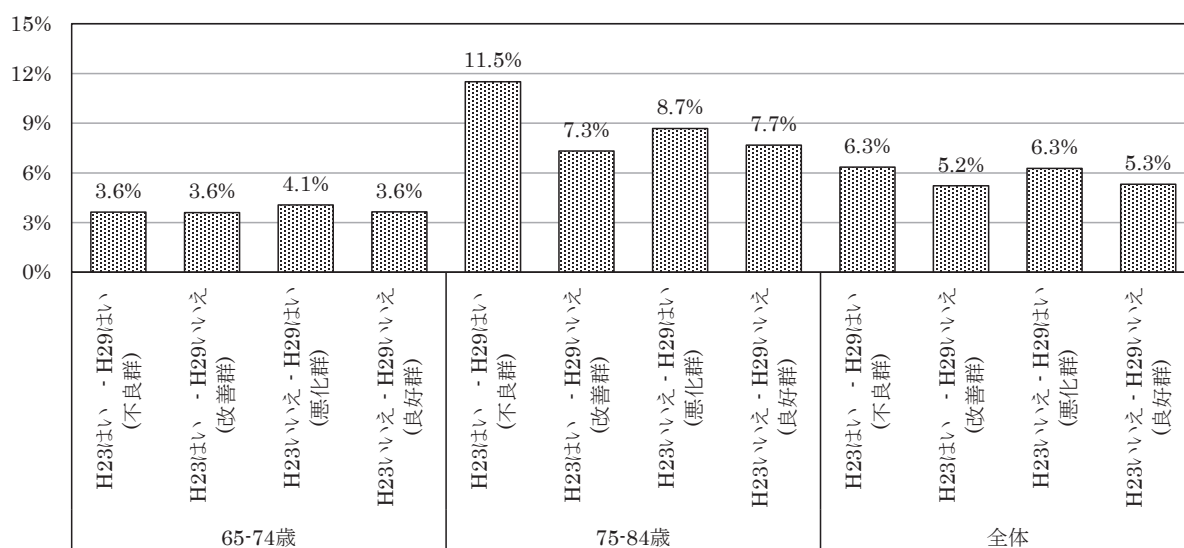


⑤ 糖尿病

⑤-1 有病率

75-84歳の年齢階級において、不良群の糖尿病の有病率が高かった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23はい - H29はい (不良群)	909	33	3.6%	478	55	11.5%	1,387	88	6.3%
H23はい - H29いいえ (改善群)	1,443	52	3.6%	1,121	82	7.3%	2,564	134	5.2%
H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,109	45	4.1%	1,013	88	8.7%	2,122	133	6.3%
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	13,079	477	3.6%	9,197	706	7.7%	22,276	1,183	5.3%

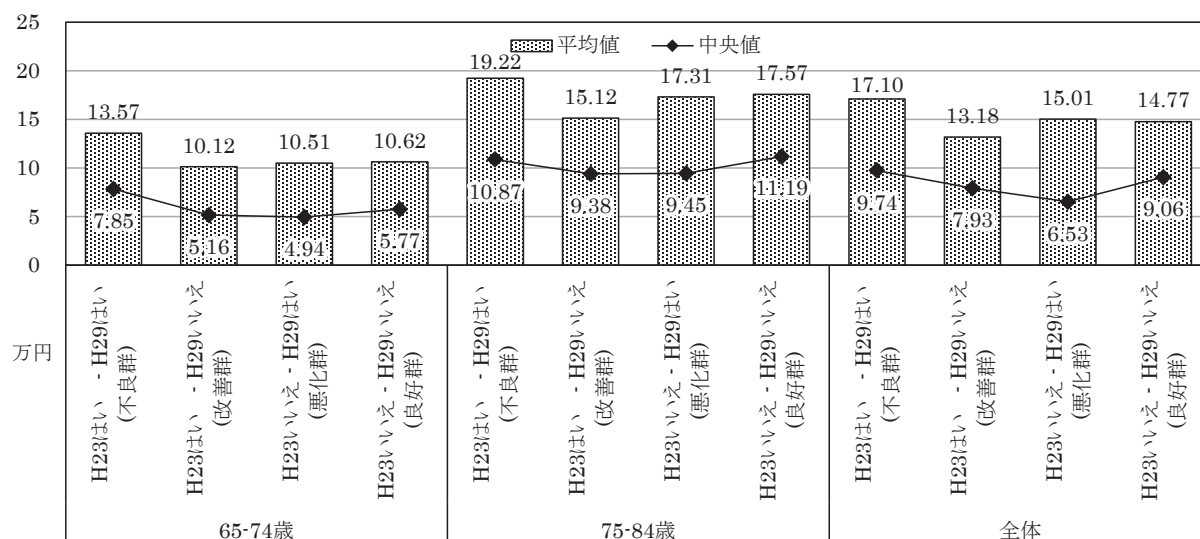


⑤-2 医療費

平均値において、全年齢階級で改善群の医療費が低かった。

中央値において、全年齢階級で一定の傾向を認めなかった。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	33	135,700	78,500	55	192,200	108,700	88	171,000	97,400
H23はい - H29いいえ (改善群)	52	101,200	51,600	82	151,200	93,800	134	131,800	79,300
H23いいえ - H29はい (悪化群)	45	105,100	49,400	88	173,100	94,500	133	150,100	65,300
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	477	106,200	57,700	706	175,700	111,900	1,183	147,700	90,600

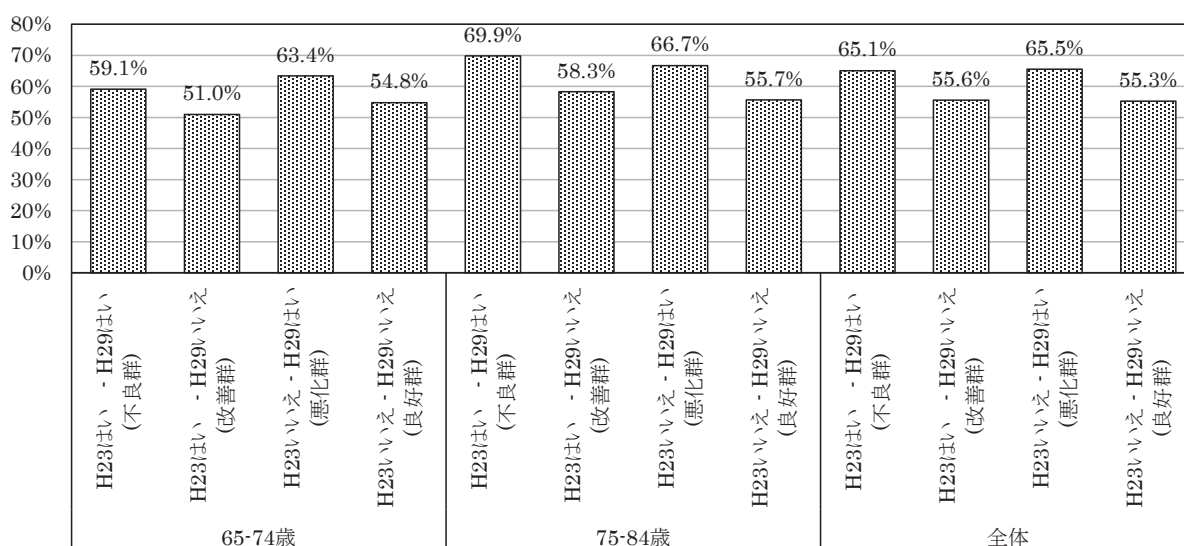


⑥ 歯の疾患

⑥-1 有病率

全年齢階級において、不良群、悪化群の有病率が高かった。

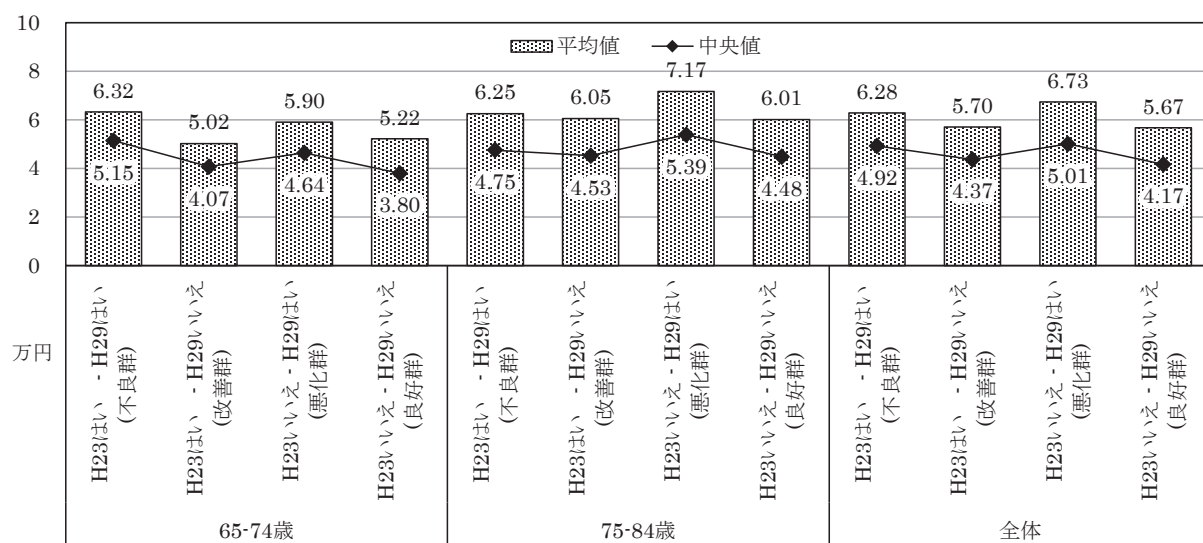
歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率	該当人数	H29有病者数	有病率
H23(はい) - H29(はい) (不良群)	357	211	59.1%	448	313	69.9%	805	524	65.1%
H23(はい) - H29(いいえ) (改善群)	626	319	51.0%	1,079	629	58.3%	1,705	948	55.6%
H23(いいえ) - H29(はい) (悪化群)	527	334	63.4%	961	641	66.7%	1,488	975	65.5%
H23(いいえ) - H29(いいえ) (良好群)	6,760	3,702	54.8%	8,833	4,921	55.7%	15,593	8,623	55.3%



⑥-2 医療費

平均値において、全年齢階級で不良群、悪化群の医療費が高かった。
中央値においても同様の傾向が認められた。

歯がぐらぐらする	65-74歳			75-84歳			全体		
	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値	H29有病者数	平均値	中央値
H23はい - H29はい (不良群)	211	63,200	51,500	313	62,500	47,500	524	62,800	49,200
H23はい - H29いいえ (改善群)	319	50,200	40,700	629	60,500	45,300	948	57,000	43,700
H23いいえ - H29はい (悪化群)	334	59,000	46,400	641	71,700	53,900	975	67,300	50,100
H23いいえ - H29いいえ (良好群)	3,702	52,200	38,000	4,921	60,100	44,800	8,623	56,700	41,700



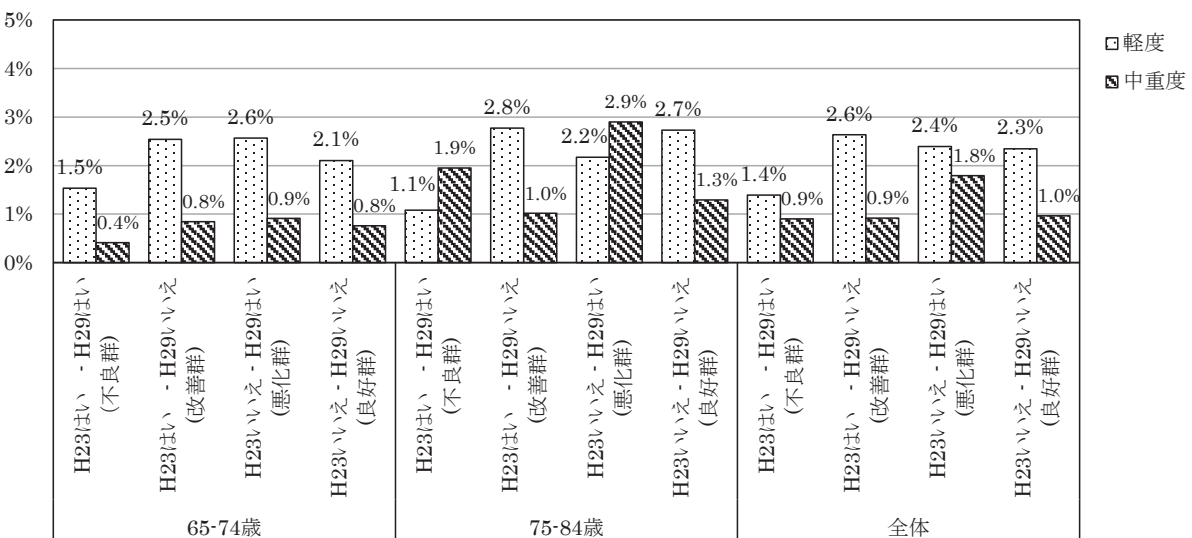
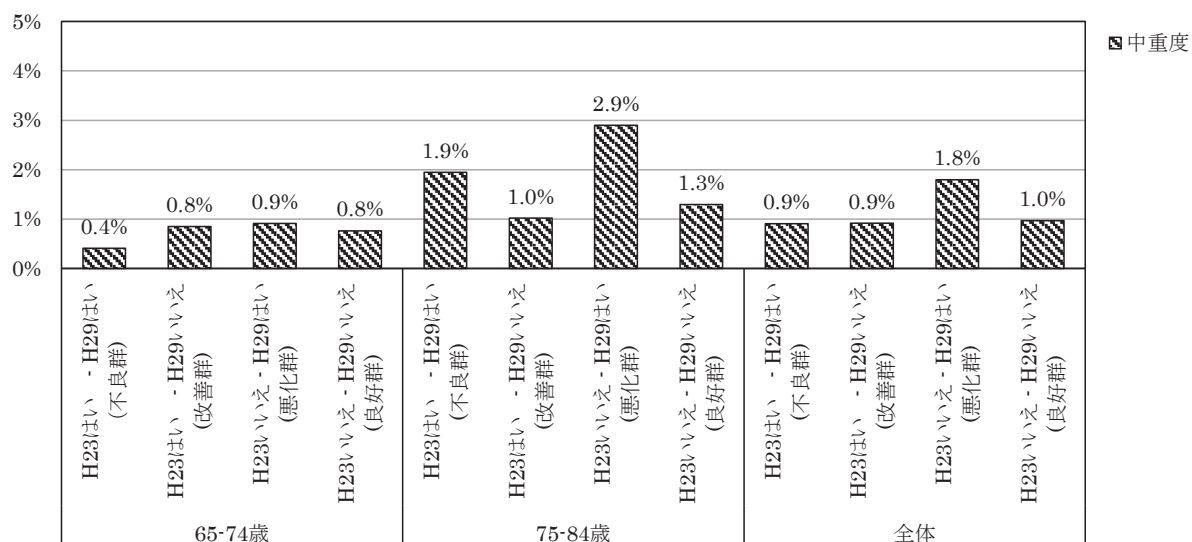
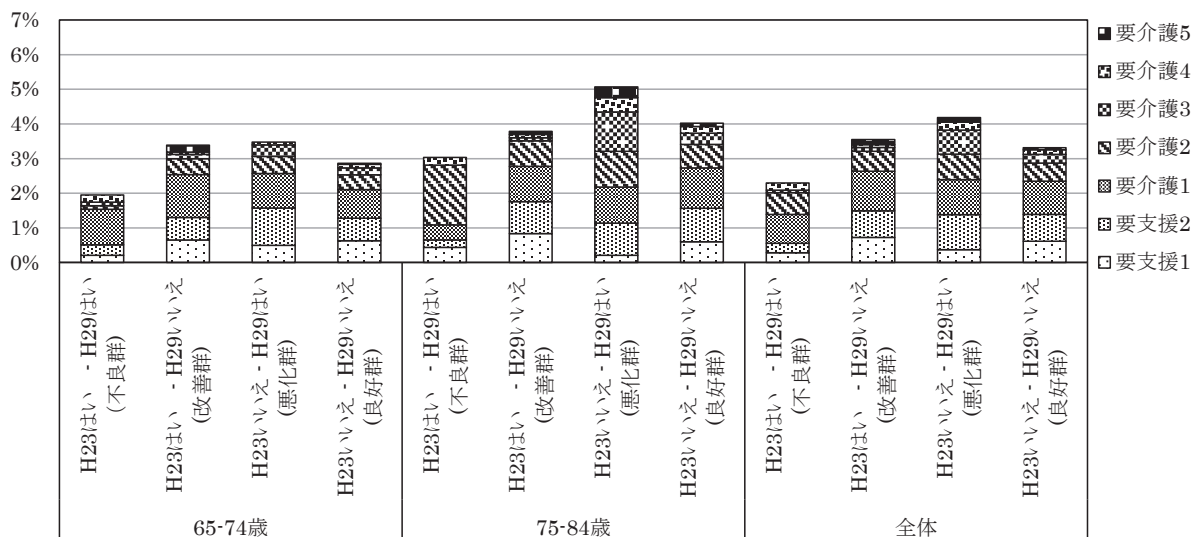
(4)-6 平成23年と29年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別要介護サービス受給状況

75-84歳の年齢階級において、悪化群の介護サービス受給率が高かった。

75-84歳の年齢階級において、不良群、悪化群の中重度の割合が高かった。

歯がぐらぐらする		H29年度 人数							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H29はい (不良群)	957	2	3	10	1	1	2	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	1,484	10	10	19	7	2	1	3
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	1,165	6	13	12	6	4	1	0
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	13,573	88	90	116	60	28	14	4
75-84歳	H23はい - H29はい (不良群)	448	2	1	2	8	0	1	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	1,041	9	10	11	8	1	1	1
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	917	2	9	10	10	11	4	3
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	8,538	53	86	104	60	29	17	9
全体	H23はい - H29はい (不良群)	1,405	4	4	12	9	1	3	0
	H23はい - H29いいえ (改善群)	2,525	19	20	30	15	3	2	4
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	2,082	8	22	22	16	15	5	3
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	22,111	141	176	220	120	57	31	13

歯がぐらぐらする		割合							
		自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
65-74歳	H23はい - H29はい (不良群)	98.1%	0.2%	0.3%	1.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	96.6%	0.7%	0.7%	1.2%	0.5%	0.1%	0.1%	0.2%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	96.5%	0.5%	1.1%	1.0%	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	97.1%	0.6%	0.6%	0.8%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%
75-84歳	H23はい - H29はい (不良群)	97.0%	0.4%	0.2%	0.4%	1.7%	0.0%	0.2%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	96.2%	0.8%	0.9%	1.0%	0.7%	0.1%	0.1%	0.1%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	94.9%	0.2%	0.9%	1.0%	1.0%	1.1%	0.4%	0.3%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	96.0%	0.6%	1.0%	1.2%	0.7%	0.3%	0.2%	0.1%
全体	H23はい - H29はい (不良群)	97.7%	0.3%	0.3%	0.8%	0.6%	0.1%	0.2%	0.0%
	H23はい - H29いいえ (改善群)	96.4%	0.7%	0.8%	1.1%	0.6%	0.1%	0.1%	0.2%
	H23いいえ - H29はい (悪化群)	95.8%	0.4%	1.0%	1.0%	0.7%	0.7%	0.2%	0.1%
	H23いいえ - H29いいえ (良好群)	96.7%	0.6%	0.8%	1.0%	0.5%	0.2%	0.1%	0.1%



まとめ・考察

(1)平成 23 年と 26 年度、平成 23 年度と平成 29 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況

＜平成 23 年度と平成 26 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況＞

① 主要疾患有病率

悪性新生物・高血圧・虚血性心疾患・脳血管疾患・糖尿病で、明確な有病率の関係性は認められなかった。歯の疾患に関しては、悪化群で有病率が高い傾向を示した。

② 医療費

高血圧・虚血性心疾患・糖尿病で、悪化群・不良群の医療費が高い傾向を認めた。悪性新生物・脳血管疾患では回答状況変化による医療費との関係性を示せなかった。歯の疾患では、悪化群と不良群で歯科医療費が高い傾向を認めた。

③ 要介護度別サービス受給状況

全年齢階級において、悪化群のサービス受給割合が高い傾向を認めた。

＜平成 23 年と 29 年度の「1. 何でもかんで食べられる」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況＞

① 主要疾患有病率

悪性新生物・高血圧・虚血性心疾患で明確な有病率の関係性を認められなかった。脳血管疾患では良好群で有病率が低かった。また糖尿病では、改善群の有病率が高い傾向を認めた。歯の疾患に関しては、悪化群で有病率が高い傾向を示した。

② 医療費

高血圧・脳血管疾患において、悪化群の医療費が高い傾向を認めた。虚血性心疾患では、良好群で医療費が低かった。糖尿病においては、不良群の医療費が高い傾向を示した。歯の疾患では、26 年度との比較と同様、悪化群と不良群で歯科医療費が高い傾向を認めた。

③ 要介護度別サービス需給状況

全年齢階級において、悪化群のサービス需給状況が高い傾向を認めた。また、75-84 歳では不良群の需給状況も高かった。

主要疾患有病率に関しては、平成 23 年度と 29 年度の 6 年後において、脳血管疾患の有病率が高かったが、平成 23 年度と 26 年度の 3 年後の全疾患と、平成 23 年度と 29 年度の 6 年後の脳血管疾患以外の疾患では回答状況の変化による有病率の関係性は示すことができなかった。しかし、医療費との関係性を比較した場合、高血圧・虚血性心疾患・脳血管疾患・糖尿病・歯の疾患において、不良群・悪化群で医療費が高い、もしくは良好群で医療費が低い傾向を示すことができた。要介護度別サービス需給状況の割合も、悪化群・不良群で高くなった。つまり、何でもかんで食べられるということは、有病率との関係性は明らかではないが、医療費と介護サービス受給には少なからず影響していることが示唆された。そのため、何でもかんで食べられるようにするため、歯科保健を通して口腔環境の改善を図ることが重要であると考えられた。

(2)平成 23 年と 26 年度、平成 23 年度と平成 29 年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率、医療費状況および要介護度別サービス需給状況

＜平成 23 年と 26 年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率、医療費状況および要介護度別サービス需給状況＞

① 主要疾患有病率

悪性新生物・高血圧・虚血性心疾患・脳血管疾患・糖尿病で、明確な有病率の関係性は認められなかった。歯の疾患に関しては、良好群で有病率が低い傾向を示した。

② 医療費

悪性新生物・虚血性心疾患において、悪化群で医療費が高い傾向を認めた。歯の疾患においては、良好群で医療費が低い傾向を示した。

③ 要介護度別サービス需給状況

全年齢階級において、サービス受給状況の割合との関係性は認めなかった。

＜平成 23 年と 29 年度の「2. 歯みがきの時に歯ぐきから血がでることがある」の回答状況の変化別主要疾患有病率、医療費状況および要介護度別サービス需給状況＞

① 主要疾患有病率

悪性新生物・高血圧・虚血性心疾患・糖尿病で、明確な有病率の関係性は認められなかった。脳血管疾患では、悪化群で有病率が高かった。歯の疾患に関しては、良好群で有病率が低い傾向を示した。

② 医療費

高血圧・虚血性心疾患・脳血管疾患において、悪化群で医療費が高い傾向を認めた。糖尿病では、不良群の医療費が高い傾向を示した。歯の疾患においては、良好群で医療費が低かった。

③ 要介護度別サービス需給状況

65・74 歳と全体の年齢階級において、サービス受給状況の割合との関係性は認めなかった。また、75・84 歳の年齢階級では、悪化群でサービス需給状況の割合が高かった。

主要疾患有病率に関しては、悪性新生物・高血圧・虚血性心疾患・糖尿病では回答状況による変化での関係性は示すことができなかった。脳血管疾患においては、平成 23 年度と 26 年度の 3 年後の比較では差はなかったが、29 年度の 6 年後で悪化群の有病率が高かったことから、長期的な歯肉出血が同疾患に影響を与える可能性が考えられた。医療費に関しては、高血圧・脳血管疾患・糖尿病において、平成 23 年度と 26 年度の 3 年後では、関係性を認められなかったが、29 年度の 6 年後とを比較した場合、悪化群または不良群で医療費が高かったことから、これも同じく長期的な歯肉出血が影響を与えることが示唆された。介護サービス需給状況も、3 年後の比較では差はないものの、6 年度では悪化群で高くなっている。つまり、歯肉出血は歯周炎という慢性疾患であり、長期的な全身への影響も考えられるが、歯科治療を行うことでコントロールすることも可能である。適切な治療を受けることで、医療費の削減は可能ではないかと考えられた。

(3)平成 23 年と 26 年度、平成 23 年度と平成 29 年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況

＜平成 23 年と 26 年度「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況＞

① 主要疾患有病率

悪性新生物・高血圧・脳血管疾患・糖尿病で、明確な有病率の関係性は認められなかった。虚血性心疾患・歯の疾患では、不良群・悪化群の有病率は高かった。

② 医療費

悪性新生物・高血圧・脳血管疾患では、75・84 歳の年齢階級において、悪化群の医療費は高くなる傾向が認められた。虚血性心疾患では、全年齢階級において不良群の医療費が高く、改善群の医療費が低かった。糖尿病では、改善群の医療費が高くなり悪化群の医療費が安くなる傾向が認められた。歯の疾患では、悪化群・不良群で歯科医療費は高くなる傾向が認められた。

③ 要介護度別サービス受給状況

全年齢階級において、サービス受給割合の関係性は認められなかった。

＜平成 23 年度と平成 29 年度の「3. 歯ぐきが腫れることがある」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況＞

① 主要疾患有病率

悪性新生物・脳血管疾患では明確な有病率の関係性は認められなかった。虚血性心疾患・糖尿病では、どちらかの年齢階級で不良群の有病率が高くなる傾向を示したが、全年齢階級通して一定の傾向を見出すことはできなかった。歯の疾患では、不良群・悪化群で有病率は高い傾向が認められた。

② 医療費

悪性新生物では 75・84 歳の年齢階級で改善群・良好群の医療費が高かった。高血圧では 65・74 歳の年齢階級で悪化群の医療費は高い傾向が認められた。虚血性心疾患では、不良群の医療費は低い傾向が認められた。脳血管疾患では、65・74 歳の年齢階級において不良群の医療費が高くなったが、75・84 歳の年齢階級では低くなり、全年齢階級を通して一定の傾向は認められなかった。糖尿病でも全年齢階級を通して一定の傾向は認められなかった。歯の疾患では、26 年度との比較と同様、不良群・悪化群の歯科医療費は高くなる傾向が認められた。

③ 要介護度別サービス需給状況

全年齢階級において、サービス受給割合の関係性は認められなかった。

回答状況の変化別人数分布では、3 年後、6 年後とも良好群が約 6 割と、他の 3 歯科質問項目（7～8 割）に比べて低かった。すなわち、腫れる症状に対して「はい」と回答している対象者が他の項目よりも多いことになり、「歯ぐきが腫れる」症状は、他の症状よりも頻度の多い現象であることが分かった。

有病率に関しては、虚血性心疾患の 75・84 歳の年齢階級で、不良群・悪化群の有病率が 3 年後 6 年後とも高くなる傾向を認めた。65・74 歳の年齢階級の 3 年後でも同様の傾向を認め、「歯ぐきが腫れる」訴えと虚血性心疾患の有病率には関連性があることが示唆された。

医療費に関しては、歯の疾患以外は年齢階級によってばらつきが多く一定の傾向は認められなかった。悪性腫瘍、脳血管疾患、虚血性心疾患は手術の有無が医療費を大きく左右することが要因として考えられる。また、高血圧症、糖尿病などの慢性疾患では薬剤費が大きな割合を占めることから、今後調剤費を含めた分析が必要ではないかと思われる。

（４）平成 23 年と 26 年度、平成 23 年度と平成 29 年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況

＜平成 23 年と 26 年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況＞

① 主要疾患有病率

悪性新生物・高血圧・脳血管疾患では、明確な有病率の関係性は認められなかった。虚血性心疾患では、全年齢階級において不良群・悪化群の有病率が高かった。糖尿病では、65-74 歳の年齢階級において悪化群の有病率が高く、75-84 歳の年齢階級において不良群・悪化群の有病率が高かった。歯の疾患では、不良群・悪化群の有病率が高かった。

② 医療費

悪性新生物では、改善群の医療費は低い傾向が認められた。高血圧では、65-74 歳の年齢階級において改善群の医療費は高い傾向が認められた。虚血性心疾患では、75-84 歳の年齢階級において、悪化群の医療費は高い傾向が認められた。脳血管疾患では 65-74 歳の年齢階級において、悪化群の医療費は高い傾向が認められた。糖尿病では、65-74 歳の年齢階級において、不良群の医療費は高い傾向が、75-84 歳の年齢階級において改善群・悪化群の医療費は高い傾向が認められた。歯の疾患では、悪化群・不良群の歯科医療費は高い傾向が認められた。

③ 要介護度別サービス受給状況

全年齢階級において、不良群で軽度（要支援一要介護1）のサービス受給割合は低い傾向が認められた。

＜平成 23 年と 29 年度の「4. 歯がぐらぐらする」の回答状況の変化別、主要疾患有病率、医療費および要介護度別サービス受給状況＞

① 主要疾患有病率

悪性新生物では、不良群の有病率が高い傾向が認められた。高血圧では、65-74 歳の年齢階級において不良群の有病率が高い傾向が認められたが、75-84 歳の年齢階級においては逆に低くなった。虚血性心疾患では、75-84 歳の年齢階級において不良群の有病率が高い傾向が認められた。脳血管疾患では、75-84 歳の年齢階級において不良群の有病率が高い傾向が認められた。糖尿病では、75-84 歳の年齢階級において不良群の有病率が高かった。歯の疾患には、不良群・悪化群で有病率が高い傾向が認められた。

② 医療費

悪性新生物では、65-74 歳の年齢階級において不良群の医療費は高い傾向が認められたが、75-84 歳の年齢階級においては逆に低くなり、改善群の医療費が高くなった。高血圧では、75-84 歳の年齢階級で不良群の医療費は高い傾向が認められた。虚血性心疾患では、不良群・改善群の医療費は高い傾向が認められた。脳血管疾患では、65-74 歳の年齢階級において不良群の医療費は高かったが、75-84 歳の年齢階級では悪化群・良好群の医療費が高くなった。糖尿病では、不良群で医療費が高く、改善群で医療費は低くなる傾向が認められた。歯の疾患では、26 年度との比較と同様、不良群・悪化群で歯科医療費は高い傾向が認められた。

③ 要介護度別サービス需給状況

75-84 歳の年齢階級において、不良群・悪化群で中重度（要介護 2-5）のサービス受給割合は高い傾向が認められた。

有病率に関しては、虚血性心疾患で、平成 23 年度と 26 年度の 3 年後の全年齢階級と平成 23

年と平成 29 年度の 6 年後の 75・84 歳の年齢階級で不良群・悪化群の有病率が高くなる傾向を認め、糖尿病でも、3 年後、6 年後の 75・84 歳の年齢階級で不良群・悪化群の有病率が高くなる傾向を認めた。このことから、歯周病予防や治療で歯の動揺を抑えることは、虚血性心疾患と糖尿病リスクの軽減に寄与する可能性が示唆された。

医療費に関しては、悪性新生物、高血圧、虚血性心疾患、脳血管疾患では、年齢階級によってばらつきが多く一定の傾向は認められなかった。一方、糖尿病では、不良群・悪化群で医療費が高く、改善群で低くなる傾向が認められた。このことから、歯周病予防や治療により歯の動揺を抑えることで、糖尿病医療費の削減につながる可能性が示唆された。

要介護度別サービス受給状況では、3 年後と 6 年後で同じ傾向は認めなかったが、6 年後の後期高齢者群で不良群・悪化群で中重度介護サービス受給率が高くなっていた。このことから、高齢者の要介護状況の重度化予防には、長期にわたる歯周病管理で歯の動揺を予防していく事が重要ではないかと思われる。

Ⅳ 平成26年度特定健診受診者で歯科質問項目「1. 何でもかんで食べられる」回答状況別、平成26年度歯科実態状況(残存歯数、歯周病の程度)および、医科、歯科、調剤別1人当たりの医療費の状況

一 調査の概要

1 分析対象者および分析方法

1-1 以下に示す【対象1】、【対象2】、【対象3】の全てに該当する平成26年度時点で40～84歳の者を分析対象者とした。各データは、香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力により入手した。

【対象1】

平成20年度から特定健診・特定保健指導が始まったが、歯科に関する質問項目は含まれていない。当初より香川県では市町国保の特定健診および後期高齢者健診(以下特定健診という)の質問票に香川県独自の歯科に関する7項目の質問(下表)を追加している。

表 特定健診における歯科質問票

歯 こ っ て い て	1	何でもかんで食べられる	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることがある	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	4	歯がぐらぐらする	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
	7	定期的(年に1回以上)に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ

このうち、平成26年度の特定健診を受診し質問票回答を入手できた者。

【対象2】

平成26年度の電子化されたレセプトデータを入手できた者。

【対象3】

平成26年5月末日時点で香川県内の40歳以上の国民健康保険被保険者あるいは後期高齢者医療被保険者で、同月中に歯科を受診した者

1-2 分析方法等

【医療費の分析】

平成26年度の全てのレセプトデータを用い、匿名化した個人コードを用いて受診者毎に医科・歯科・調剤別に総計を求めた。

医療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。そこで、今回の分析では、それぞれの平均値とともに中央値を求めた。グラフでは、平均値を棒グラフに、中央値を折れ線グラフで示した。

【現在歯数】

- ・歯科レセプトの傷病名部位欄に、香川県歯科医師会員が現在歯数及び歯周病の程度、歯科健診受診頻度を記載した。
 - ・現在歯数は、智歯は含み、C4 は除外した。
- 現在歯数を基に「9 歯以下」「10～19 歯」「20 歯以上」の 3 分類で分析した。

【歯周病の程度】

- ・歯周病の程度は、抜歯部位以外の最も重症な部位について、下の判定表を参考に、歯槽骨の吸収程度(X 線撮影)、歯周ポケットの深さ、歯の動揺度(Miller 分類)、根分岐部病変(Lindhe 分類)などを総合的に考慮して 4 段階に分類した。
- ・歯周病のないものは P- を記載し、軽度 P1、中程度 P2、重度 P3 と記載した。現在歯数が 0 のものは歯周病の程度は記載せず、集計時に無歯とし、P- ～P3 の 3 分類で分析した。

歯周病	ポケット	歯の動揺	骨吸収(歯根長の)	根分岐病変
軽度「P1」	3～5mm	0～1 度	1/3 以下	なし
中等度「P2」	4～7mm	1～2 度	1/3～1/2	軽度
重度「P3」	6mm 以上	2～3 度	1/2 以上	2～3 度

【年齢階級】

分析年齢は、40-64 歳、65-74 歳、75-84 歳、全体の 4 区分とした。

二 調査・分析結果

(1) 平成26年度「1. 何でもかんで食べられる」回答状況別現在歯数分類別医科、歯科、調剤別の一人あたり1年間医療費の状況

現在歯数が多いほど、何でもかんで食べられる割合が高い。

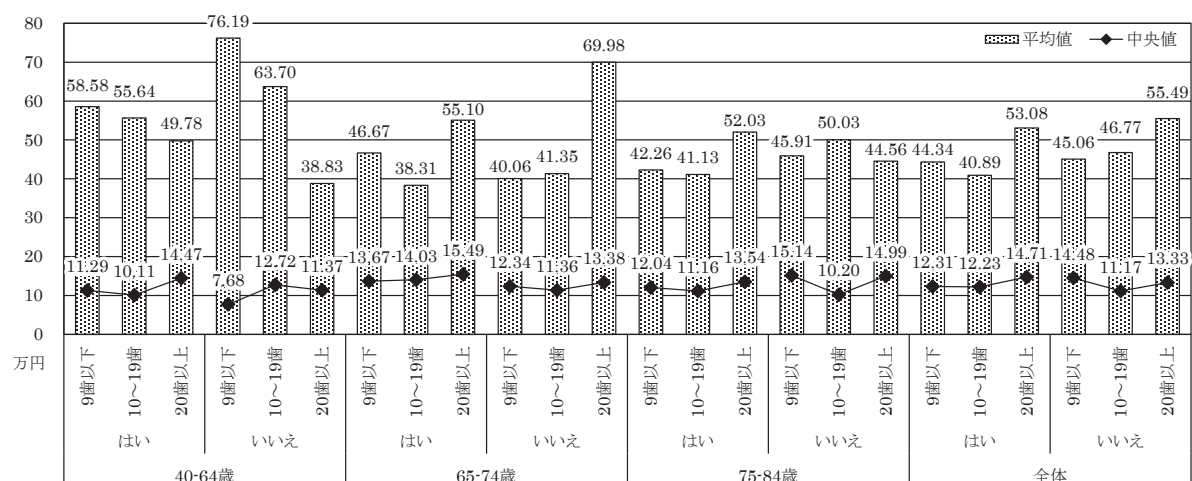
各年代においての特徴はないが、全体でみると何でもかんで食べられる20歯以上の人の医科医療費が中央値においては最も高いが、平均値においては何でもかんで食べられない20歯以上の人が最も高い。

歯科医療費は中央値、平均値とも何でもかんで食べられない20歯以上の人の人が最も高い。

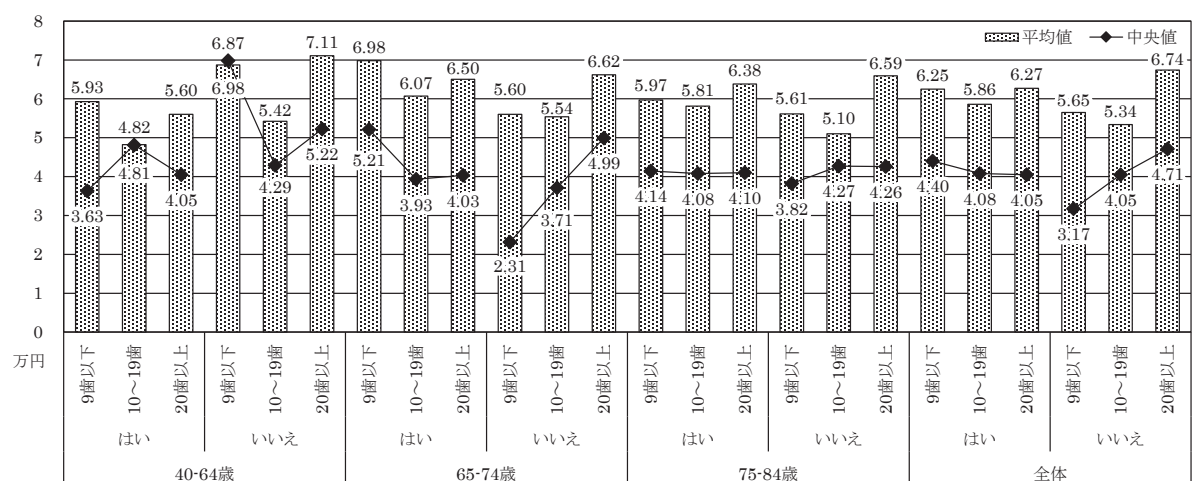
調剤費は中央値においては何でもかんで食べられない10～19歯の人が最も高く、平均値においては何でもかんで食べられない9歯以下の人が最も高い。

			現在歯数分類	人数	%	医科		歯科		調剤	
						平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
40 ～ 64 歳	何でもかんで 食べられる	はい	9歯以下	24	3.0%	585,800	112,900	59,300	36,300	94,500	27,600
			10～19歯	67	8.4%	556,400	101,100	48,200	48,100	158,200	51,900
			20歯以上	705	88.6%	497,800	144,700	56,000	40,500	135,400	50,500
		いいえ	9歯以下	7	6.6%	761,900	76,800	68,700	69,800	107,100	55,200
			10～19歯	21	19.8%	637,000	127,200	54,200	42,900	165,400	94,700
			20歯以上	78	73.6%	388,300	113,700	71,100	52,200	203,600	115,300
65 ～ 74 歳	何でもかんで 食べられる	はい	9歯以下	138	6.2%	466,700	136,700	69,800	52,100	139,200	72,000
			10～19歯	433	19.4%	383,100	140,300	60,700	39,300	140,100	62,100
			20歯以上	1,663	74.4%	551,000	154,900	65,000	40,300	127,000	58,800
		いいえ	9歯以下	69	18.3%	400,600	123,400	56,000	23,100	117,200	52,700
			10～19歯	155	41.0%	413,500	113,600	55,400	37,100	121,200	53,400
			20歯以上	154	40.7%	699,800	133,800	66,200	49,900	105,700	46,800
75 ～ 84 歳	何でもかんで 食べられる	はい	9歯以下	318	17.9%	422,600	120,400	59,700	41,400	115,600	47,400
			10～19歯	474	26.7%	411,300	111,600	58,100	40,800	126,300	51,200
			20歯以上	983	55.4%	520,300	135,400	63,800	41,000	130,100	63,400
		いいえ	9歯以下	126	35.6%	459,100	151,400	56,100	38,200	165,000	77,900
			10～19歯	142	40.1%	500,300	102,000	51,000	42,700	138,100	79,800
			20歯以上	86	24.3%	445,600	149,900	65,900	42,600	126,600	55,900
全 体	何でもかんで 食べられる	はい	9歯以下	480	10.0%	443,400	123,100	62,500	44,000	121,600	50,900
			10～19歯	974	20.3%	408,900	122,300	58,600	40,800	134,700	57,000
			20歯以上	3,351	69.7%	530,800	147,100	62,700	40,500	129,700	58,400
		いいえ	9歯以下	202	24.1%	450,600	144,800	56,500	31,700	147,600	67,200
			10～19歯	318	37.9%	467,700	111,700	53,400	40,500	131,600	68,200
			20歯以上	318	37.9%	554,900	133,300	67,400	47,100	134,300	61,700

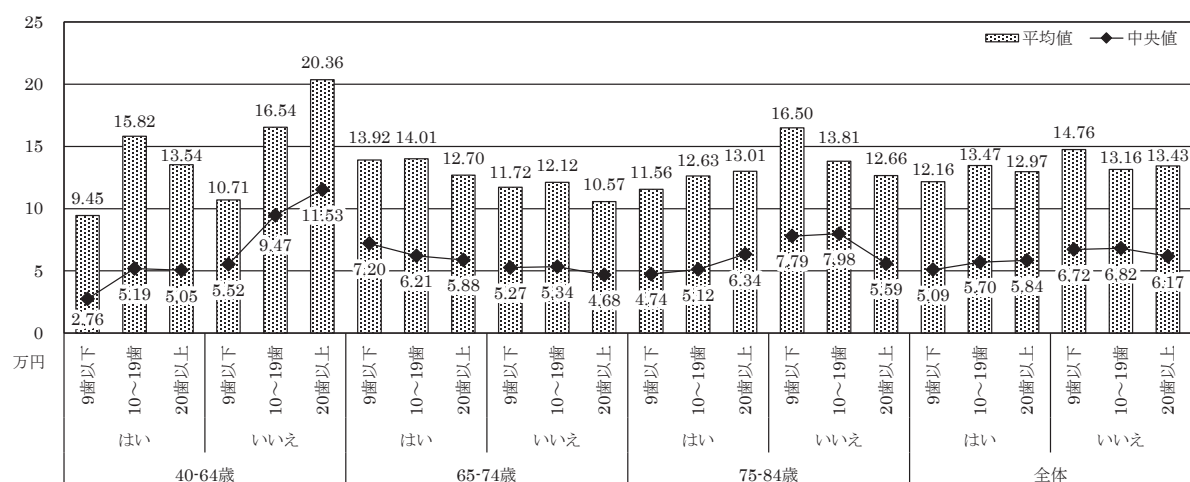
医科医療費（一人あたり１年間、円）



歯科医療費（一人あたり１年間、円）



調剤費（一人あたり１年間、円）



(2) 平成26年度「1. 何でもかんで食べられる」回答状況別歯周病の程度分類別医科、歯科、調剤別の一人あたり1年間医療費の状況

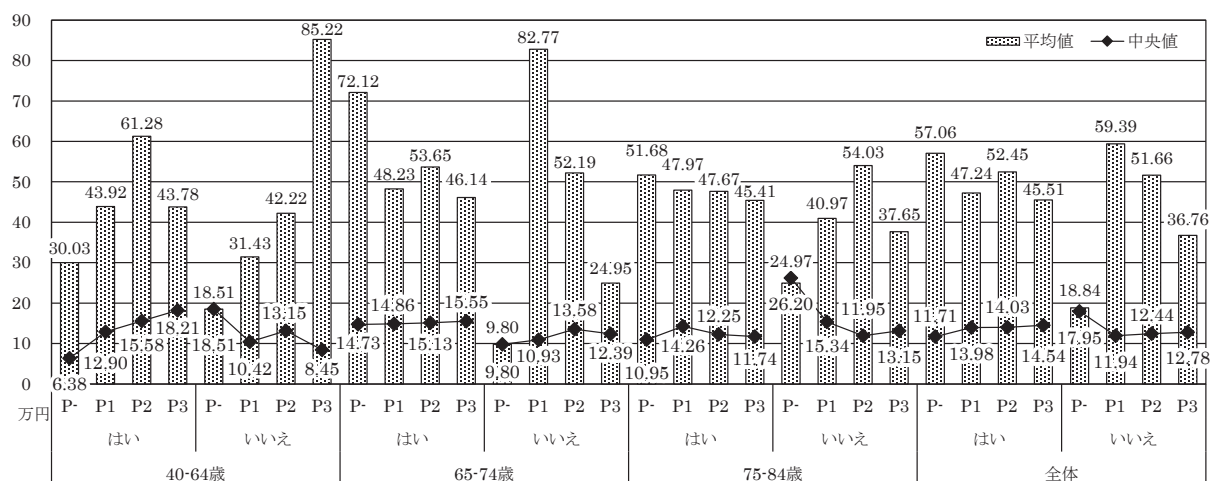
40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳各年代とも何でもかんで食べられる人の方が何でもかんで食べられない人よりも歯周病が進行していない。

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳各年代とも何でもかんで食べられて歯周病のない人は、中央値においては歯科医療費が最も低い。

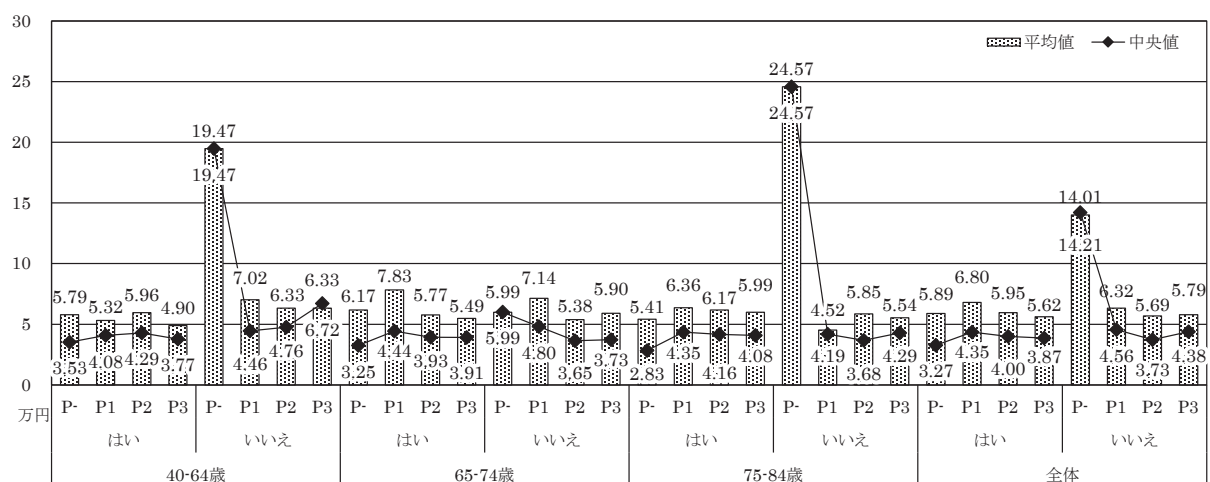
医科医療費と調剤費の中央値は、各年齢によって変わるが、全体としては何でもかんで食べられて歯周病のない人は、中央値において医科医療費と調剤費が最も低い。

			歯周病分類	人数	%	医科		歯科		調剤	
						平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
40 ～ 64 歳	何でもかんで 食べられる	はい	P-	20	2.5%	300,300	63,800	57,900	35,300	163,600	58,200
			P1	349	44.1%	439,200	129,000	53,200	40,800	158,400	48,400
			P2	320	40.4%	612,800	155,800	59,600	42,900	118,400	52,500
			P3	103	13.0%	437,800	182,100	49,000	37,700	110,400	39,600
		いいえ	P-	1	1.0%	185,100	185,100	194,700	194,700	342,500	342,500
			P1	32	30.5%	314,300	104,200	70,200	44,600	234,600	117,800
			P2	53	50.5%	422,200	131,500	63,300	47,600	187,000	114,200
			P3	19	18.1%	852,200	84,500	63,300	67,200	100,000	54,000
65 ～ 74 歳	何でもかんで 食べられる	はい	P-	45	2.0%	721,200	147,300	61,700	32,500	120,600	42,700
			P1	775	35.0%	482,300	148,600	78,300	44,400	131,800	61,900
			P2	1,071	48.4%	536,500	151,300	57,700	39,300	130,500	63,500
			P3	324	14.6%	461,400	155,500	54,900	39,100	128,000	50,700
		いいえ	P-	2	0.5%	98,000	98,000	59,900	59,900	10,800	10,800
			P1	95	25.5%	827,700	109,300	71,400	48,000	123,700	41,800
			P2	190	50.9%	521,900	135,800	53,800	36,500	118,000	53,600
			P3	86	23.1%	249,500	123,900	59,000	37,300	100,800	41,900
75 ～ 84 歳	何でもかんで 食べられる	はい	P-	26	1.5%	516,800	109,500	54,100	28,300	76,700	52,800
			P1	544	31.7%	479,700	142,600	63,600	43,500	126,400	65,400
			P2	878	51.1%	476,700	122,500	61,700	41,600	121,000	54,100
			P3	270	15.7%	454,100	117,400	59,900	40,800	152,000	49,200
		いいえ	P-	3	0.9%	249,700	262,000	245,700	245,700	192,600	192,600
			P1	70	21.0%	409,700	153,400	45,200	41,900	173,000	91,500
			P2	177	53.2%	540,300	119,500	58,500	36,800	138,900	62,100
			P3	83	24.9%	376,500	131,500	55,400	42,900	135,800	78,700
全 体	何でもかんで 食べられる	はい	P-	91	1.9%	570,600	117,100	58,900	32,700	119,100	43,400
			P1	1,668	35.3%	472,400	139,800	68,000	43,500	135,700	60,300
			P2	2,269	48.0%	524,500	140,300	59,500	40,000	125,100	59,200
			P3	697	14.8%	455,100	145,400	56,200	38,700	134,600	50,200
		いいえ	P-	6	0.7%	188,400	179,500	140,100	142,100	184,600	192,600
			P1	197	24.3%	593,900	119,400	63,200	45,600	159,400	68,400
			P2	420	51.8%	516,600	124,400	56,900	37,300	135,900	64,700
			P3	188	23.2%	367,600	127,800	57,900	43,800	116,100	64,800

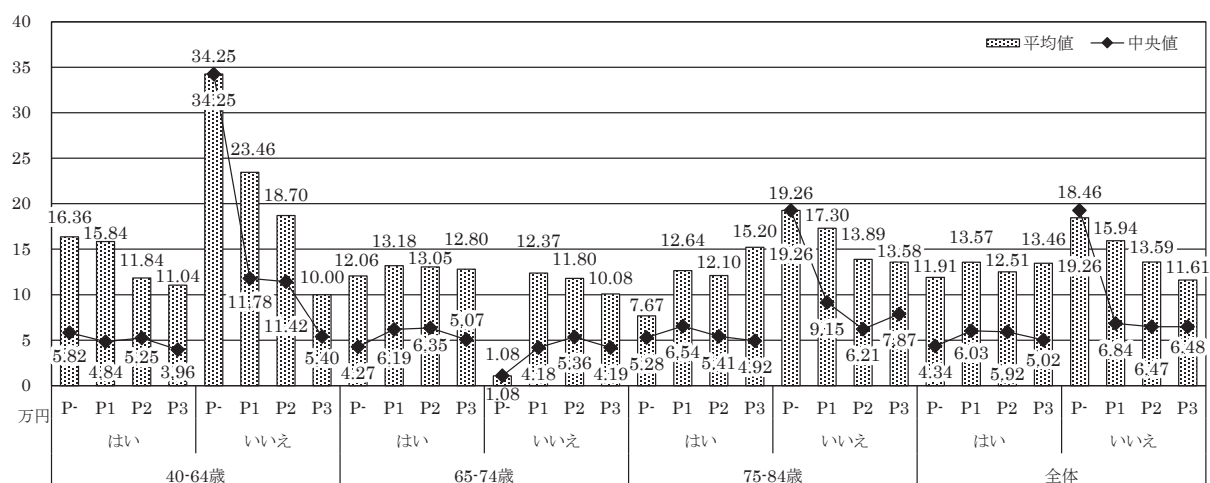
医科医療費（一人あたり１年間、円）



歯科医療費（一人あたり１年間、円）



調剤費（一人あたり１年間、円）



(3) 平成26年度「1. 何でもかんで食べられる」回答状況別現在歯数別歯周病の程度分類別医科、歯科、調剤別の一人あたり1年間医療費の状況

① 40～64 歳

何でもかんで食べられる 10～19 歯と 20 歯以上の人では中央値でみると歯周病が進行しているほど医科医療費が高くなっている。何でもかんで食べられなく9 歯以下で P3 の人が最も医療費が高くなっている。

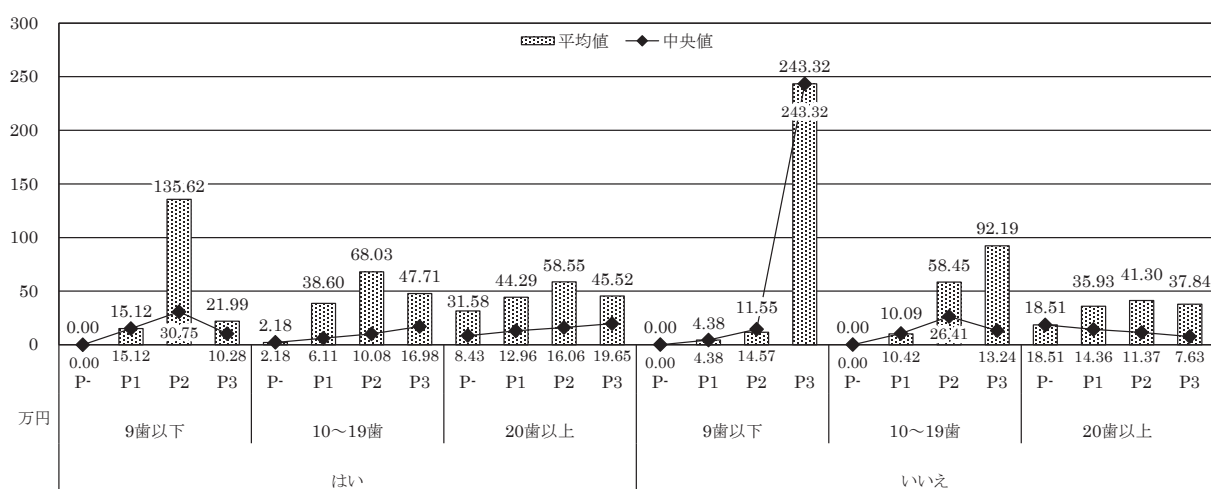
歯科医療費は何でもかんで食べられない人の方が何でもかんで食べられる人よりもやや高くなっていたが、その他の関連はみられなかった。

調剤費はとくに関連はみられなかった。

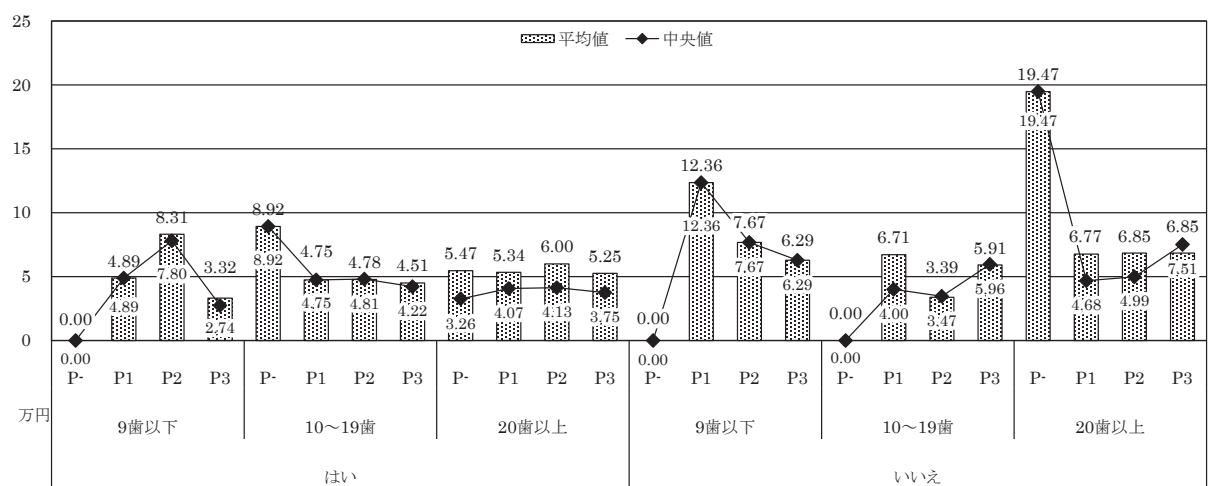
20 歯以上の人で何でもかんで食べられる人と何でもかんで食べられない人の歯周病の程度を比較すると、何でもかんで食べられない人のほうが歯周病の程度が進行している。

年齢	回答	現在歯数分類	歯周病分類	人数	%	医科		歯科		調剤	
						平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
40～64 歳	何でもかんで食べられる	はい	9歯以下	P-	0	0.0%	0	0	0	0	0
				P1	2	10.0%	151,200	151,200	48,900	48,900	13,000
				P2	8	40.0%	1,356,200	307,500	83,100	78,000	108,400
				P3	10	50.0%	219,900	102,800	33,200	27,400	97,300
		10～19歯	P-	1	1.5%	21,800	21,800	89,200	89,200	12,000	12,000
				P1	12	17.9%	386,000	61,100	47,500	47,500	375,200
				P2	34	50.7%	680,300	100,800	47,800	48,100	111,900
				P3	20	29.9%	477,100	169,800	45,100	42,200	131,200
		20歯以上	P-	19	2.7%	315,800	84,300	54,700	32,600	173,100	141,300
				P1	335	47.5%	442,900	129,600	53,400	40,700	152,900
				P2	278	39.4%	585,500	160,600	60,000	41,300	119,400
				P3	73	10.4%	455,200	196,500	52,500	37,500	106,100
	いいえ	9歯以下	P-	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
			P1	1	16.7%	43,800	43,800	123,600	123,600	3,100	3,100
			P2	3	50.0%	115,500	145,700	76,700	76,700	158,900	158,900
			P3	2	33.3%	2,433,200	2,433,200	62,900	62,900	107,300	107,300
		10～19歯	P-	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
			P1	4	19.0%	100,900	104,200	67,100	40,000	172,100	145,200
			P2	8	38.1%	584,500	264,100	33,900	34,700	222,600	115,600
			P3	9	42.9%	921,900	132,400	59,100	59,600	113,400	51,700
		20歯以上	P-	1	1.3%	185,100	185,100	194,700	194,700	342,500	342,500
			P1	27	34.6%	359,300	143,600	67,700	46,800	261,300	128,600
			P2	42	53.8%	413,000	113,700	68,500	49,900	183,300	112,800
			P3	8	10.3%	378,400	76,300	68,500	75,100	76,300	42,200

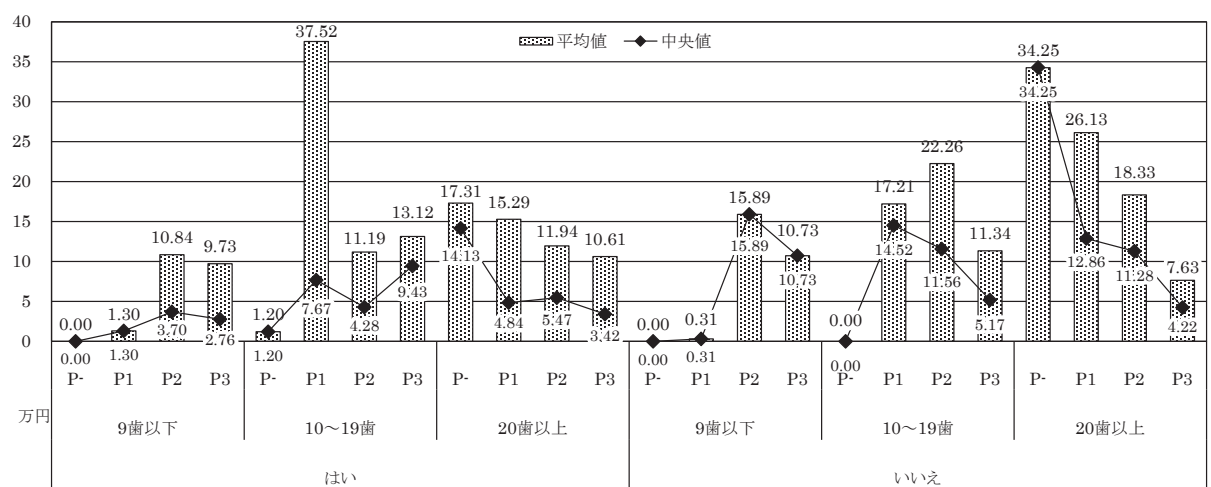
医科医療費（一人あたり１年間、円）



歯科医療費（一人あたり１年間、円）



調剤費（一人あたり１年間、円）



② 65～74 歳

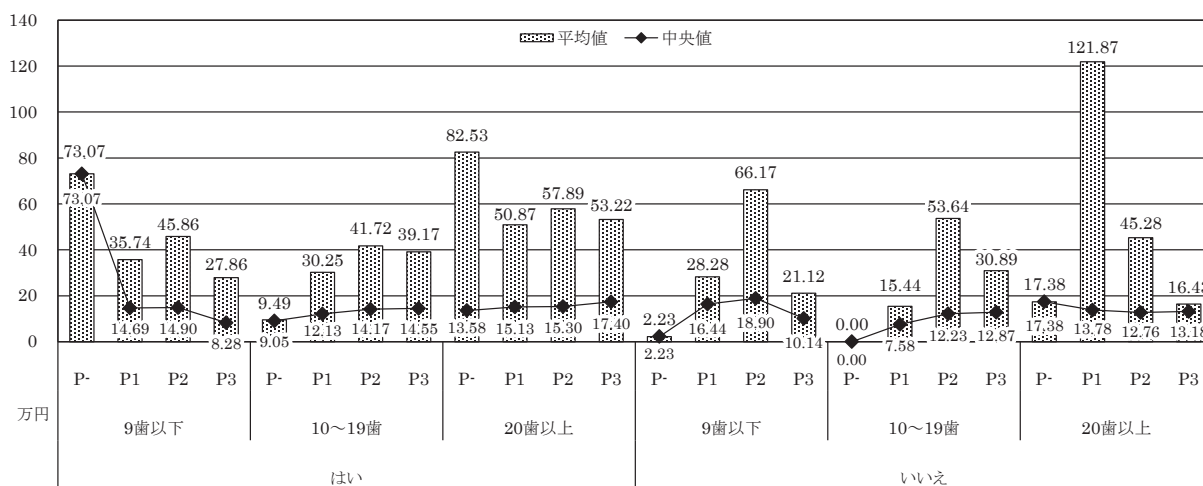
何でもかんで食べられる 10～19 歯および 20 歯以上の場合歯周病が進行するにつれて医科医療費が中央値において高くなっている。

歯科医療費と調剤費はとくに関連はみられなかった。

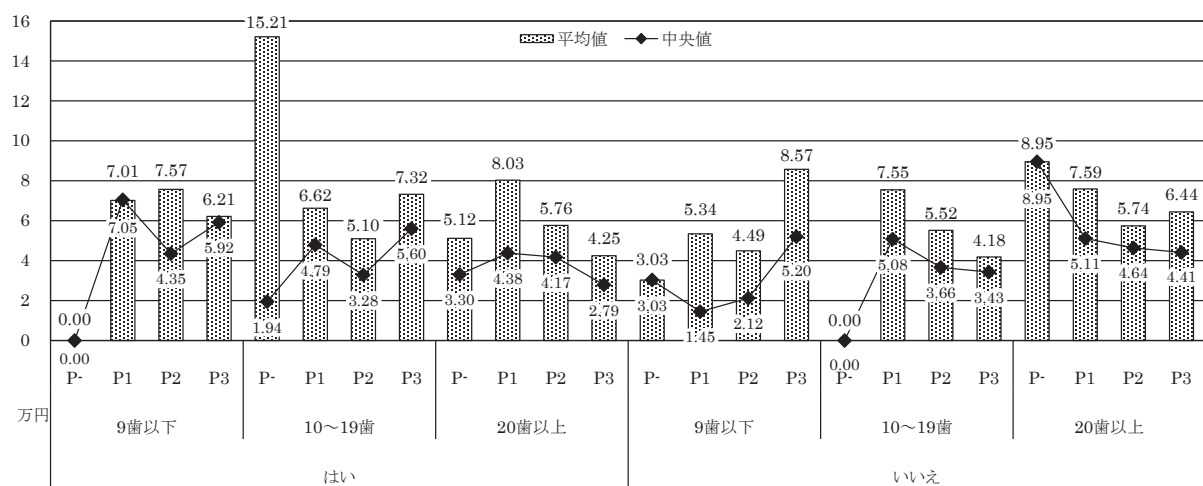
20 歯以上の人で何でもかんで食べられる人と何でもかんで食べられない人の歯周病の程度を比較すると、何でもかんで食べられない人のほうが歯周病の程度が進行している。

			現在歯数分類	歯周病分類	人数	%	医科		歯科		調剤	
							平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
65 ～ 74 歳	何でもかんで食べられる	はい	9歯以下	P-	1	0.8%	730,700	730,700	0	0	48,400	48,400
				P1	17	14.3%	357,400	146,900	70,100	70,500	153,600	50,300
				P2	70	58.8%	458,600	149,000	75,700	43,500	125,800	121,300
				P3	31	26.1%	278,600	82,800	62,100	59,200	175,200	25,900
			10～19歯	P-	6	1.4%	94,900	90,500	152,100	19,400	50,800	31,800
				P1	88	20.3%	302,500	121,300	66,200	47,900	133,800	95,200
				P2	231	53.3%	417,200	141,700	51,000	32,800	147,600	62,700
				P3	108	24.9%	391,700	145,500	73,200	56,000	133,900	54,800
			20歯以上	P-	38	2.3%	825,300	135,800	51,200	33,000	133,100	43,000
				P1	670	40.3%	508,700	151,300	80,300	43,800	131,000	58,700
				P2	770	46.3%	578,900	153,000	57,600	41,700	125,800	62,100
				P3	185	11.1%	532,200	174,000	42,500	27,900	115,900	53,600
		いいえ	9歯以下	P-	1	1.6%	22,300	22,300	30,300	30,300	10,800	10,800
				P1	14	21.9%	282,800	164,400	53,400	14,500	149,800	154,500
				P2	29	45.3%	661,700	189,000	44,900	21,200	128,900	58,400
				P3	20	31.3%	211,200	101,400	85,700	52,000	98,100	59,800
			10～19歯	P-	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
				P1	24	15.5%	154,400	75,800	75,500	50,800	78,100	31,700
				P2	87	56.1%	536,400	122,300	55,200	36,600	136,900	72,900
				P3	44	28.4%	308,900	128,700	41,800	34,300	109,700	34,400
			20歯以上	P-	1	0.6%	173,800	173,800	89,500	89,500	0	0
				P1	57	37.0%	1,218,700	137,800	75,900	51,100	132,800	42,900
				P2	74	48.1%	452,800	127,600	57,400	46,400	89,900	49,200
				P3	22	14.3%	164,300	131,800	64,400	44,100	88,100	37,600

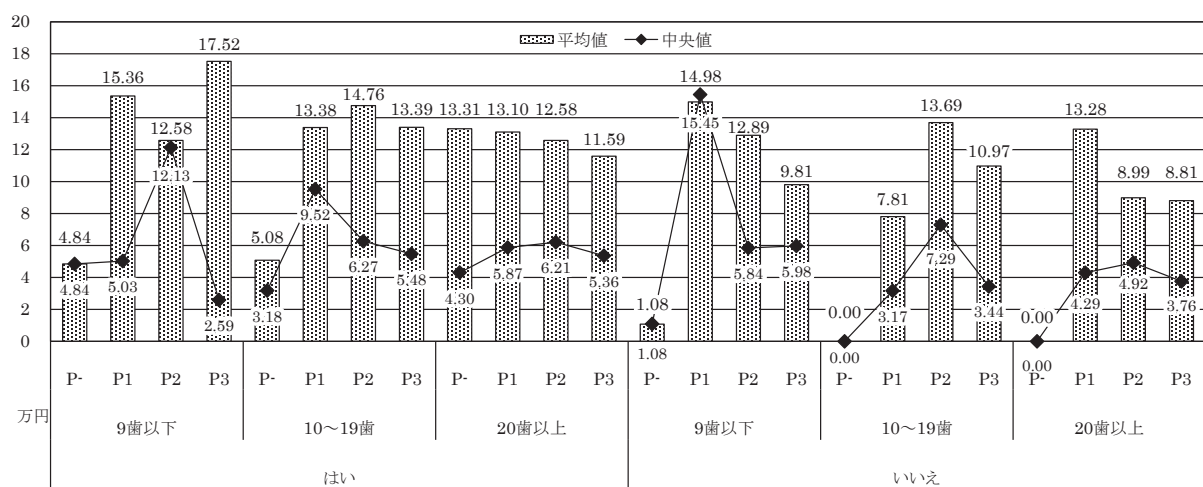
医科医療費（一人あたり１年間、円）



歯科医療費（一人あたり１年間、円）



調剤費（一人あたり１年間、円）

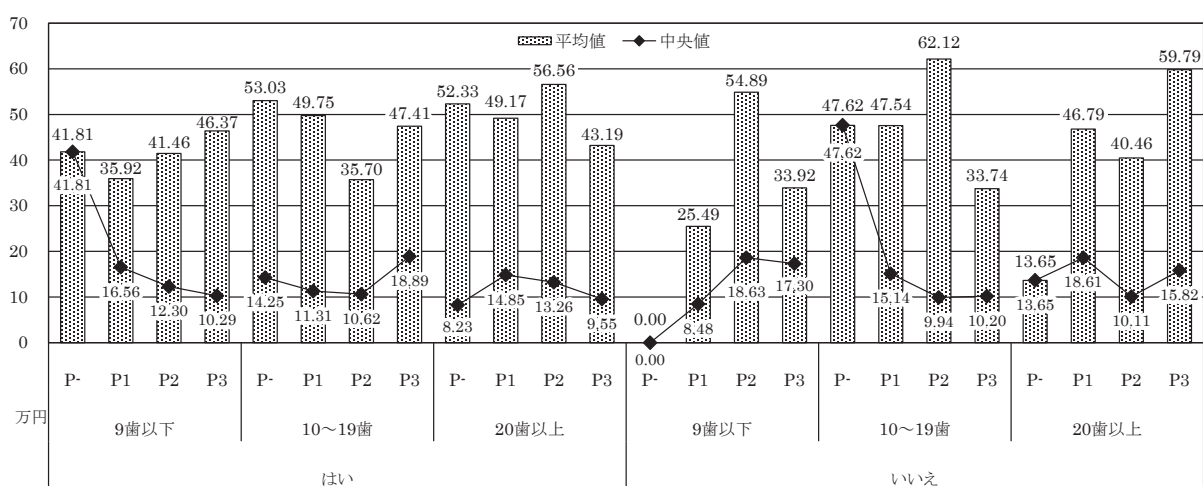


③ 75～84 歳

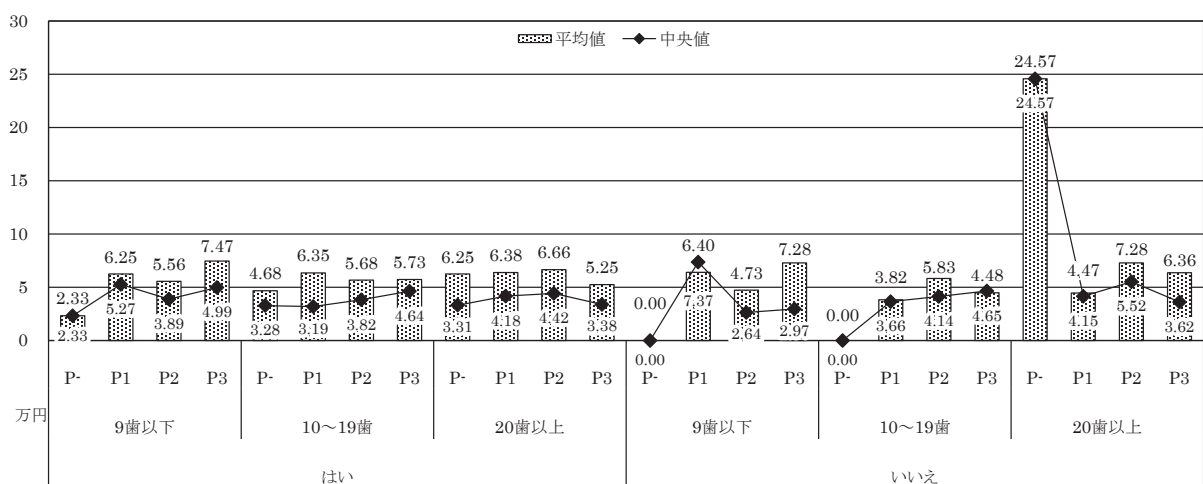
医科医療費、歯科医療費、調剤費とも一定の傾向はみられなかった。20 歯以上の人で何でもかんで食べられる人と何でもかんで食べられない人の歯周病の度を比較すると、何でもかんで食べられない人のほうが歯周病の程度が進行している。

			現在歯数分類	歯周病分類	人数	%	医科		歯科		調剤	
							平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
75 ～ 84 歳	何でもかんで食べられる	はい	9歯以下	P-	2	0.8%	418,100	418,100	23,300	23,300	146,900	146,900
				P1	53	20.3%	359,200	165,600	62,500	52,700	101,400	67,000
				P2	139	53.3%	414,600	123,000	55,600	38,900	131,700	46,900
				P3	67	25.7%	463,700	102,900	74,700	49,900	98,600	29,300
			10～19歯	P-	7	1.5%	530,300	142,500	46,800	32,800	77,100	58,000
				P1	100	21.1%	497,500	113,100	63,500	31,900	79,400	35,600
				P2	273	57.6%	357,000	106,200	56,800	38,200	103,300	50,100
				P3	94	19.8%	474,100	188,900	57,300	46,400	243,400	100,800
			20歯以上	P-	17	1.7%	523,300	82,300	62,500	33,100	64,900	40,600
				P1	391	39.8%	491,700	148,500	63,800	41,800	141,000	72,500
				P2	466	47.4%	565,600	132,600	66,600	44,200	128,300	61,100
				P3	109	11.1%	431,900	95,500	52,500	33,800	106,600	42,300
		いいえ	9歯以下	P-	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
				P1	20	19.0%	254,900	84,800	64,000	73,700	123,200	47,200
				P2	60	57.1%	548,900	186,300	47,300	26,400	192,900	89,200
				P3	25	23.8%	339,200	173,000	72,800	29,700	158,400	67,200
			10～19歯	P-	1	0.7%	476,200	476,200	0	0	123,000	123,000
				P1	25	17.6%	475,400	151,400	38,200	36,600	175,400	133,600
				P2	70	49.3%	621,200	99,400	58,300	41,400	135,000	69,000
				P3	46	32.4%	337,400	102,000	44,800	46,500	122,800	71,500
			20歯以上	P-	2	2.3%	136,500	136,500	245,700	245,700	262,200	262,200
				P1	25	29.1%	467,900	186,100	44,700	41,500	204,700	97,800
				P2	47	54.7%	404,600	101,100	72,800	55,200	70,900	27,200
				P3	12	14.0%	597,900	158,200	63,600	36,200	143,000	95,500

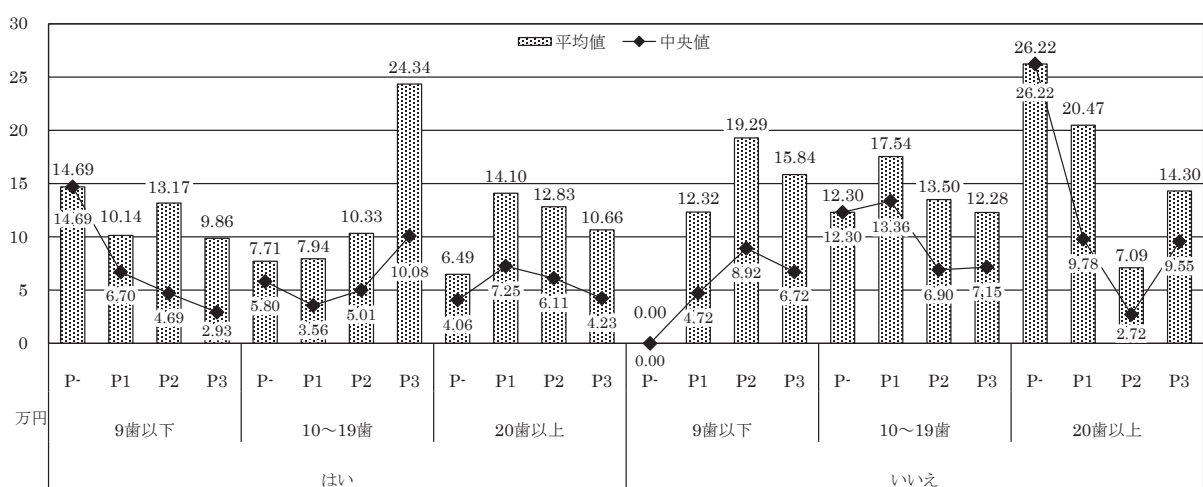
医科医療費（一人あたり１年間、円）



歯科医療費（一人あたり１年間、円）



調剤費（一人あたり１年間、円）



④ 全体

何でもかんで食べられる 20 歯以上の場合歯周病が進行するにつれて医科医療費が中央値において高くなっているが、9 歯以下の場合歯周病が進行するにつれて医科医療費は低くなっている。

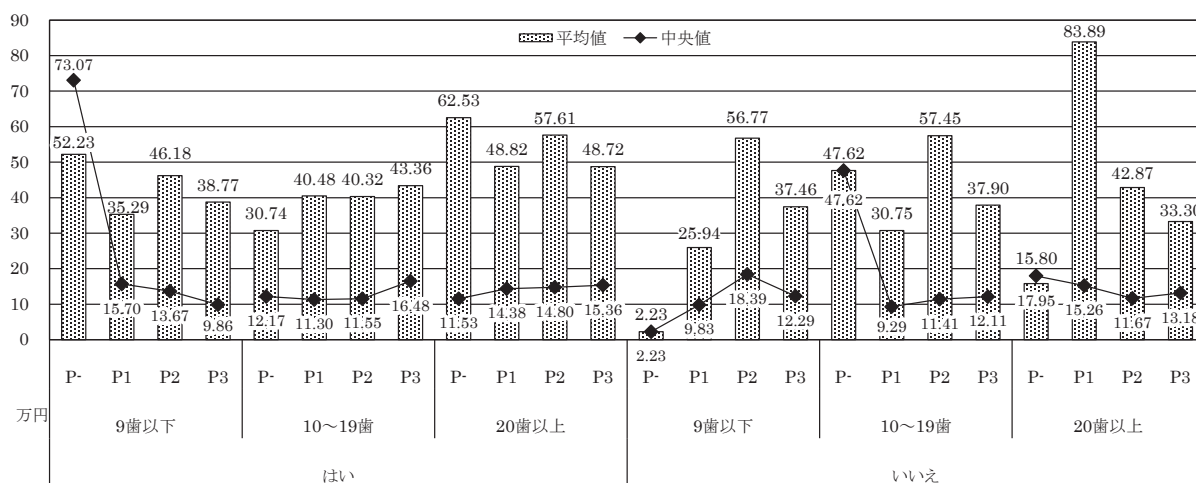
歯科医療費と調剤費はとくに関連はみられなかった。

20 歯以上の人で何でもかんで食べられる人と何でもかんで食べられない人の歯周病の程度を比較すると、何でもかんで食べられない人のほうが歯周病の程度が進行している。

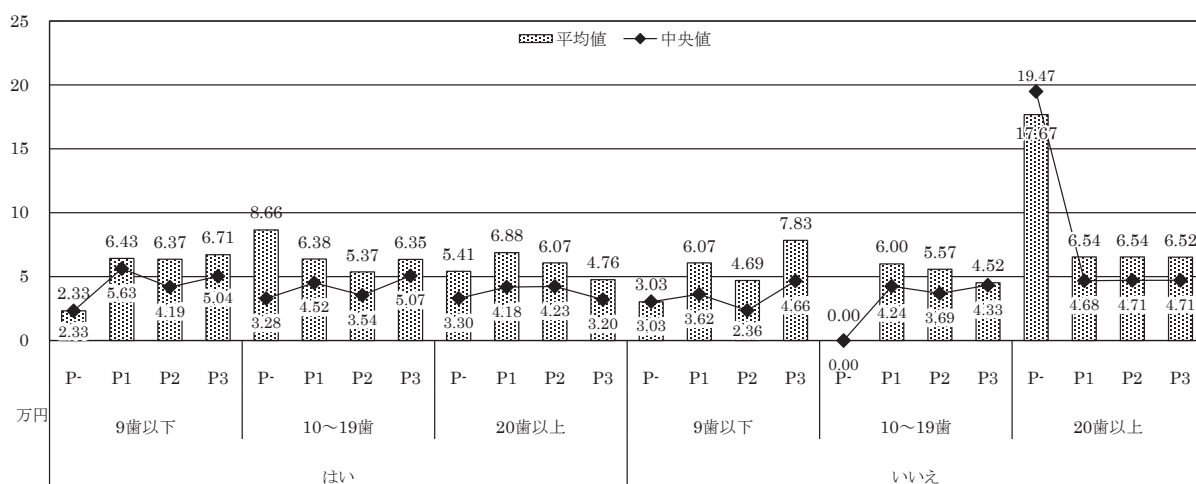
			現在歯数分類	歯周病分類	人数	%	医科		歯科		調剤	
							平均値	中央値	平均値	中央値	平均値	中央値
全 体	何 でも か ん で 食 べ ら れ る	はい	9歯以下	P-	3	0.8%	522,300	730,700	23,300	23,300	114,100	48,400
				P1	72	18.0%	352,900	157,000	64,300	56,300	110,800	62,300
				P2	217	54.3%	461,800	136,700	63,700	41,900	129,000	73,100
				P3	108	27.0%	387,700	98,600	67,100	50,400	121,900	27,600
			10～19歯	P-	14	1.4%	307,400	121,700	86,600	32,800	60,000	35,800
				P1	200	20.5%	404,800	113,000	63,800	45,200	120,200	56,800
				P2	538	55.2%	403,200	115,500	53,700	35,400	122,900	51,000
				P3	222	22.8%	433,600	164,800	63,500	50,700	178,800	62,700
			20歯以上	P-	74	2.2%	625,300	115,300	54,100	33,000	129,900	45,800
				P1	1,396	41.7%	488,200	143,800	68,800	41,800	139,100	60,800
				P2	1,514	45.2%	576,100	148,000	60,700	42,300	125,300	61,000
				P3	367	11.0%	487,200	153,600	47,600	32,000	111,200	46,000
		いいえ	9歯以下	P-	1	0.6%	22,300	22,300	30,300	30,300	10,800	10,800
				P1	35	20.0%	259,400	98,300	60,700	36,200	129,600	47,200
				P2	92	52.6%	567,700	183,900	46,900	23,600	175,200	78,000
				P3	47	26.9%	374,600	122,900	78,300	46,600	129,600	67,200
			10～19歯	P-	1	0.3%	476,200	476,200	0	0	123,000	123,000
				P1	53	16.7%	307,500	92,900	60,000	42,400	137,700	68,600
				P2	165	51.9%	574,500	114,100	55,700	36,900	139,600	75,400
				P3	99	31.1%	379,000	121,100	45,200	43,300	116,300	52,400
			20歯以上	P-	4	1.3%	158,000	179,500	176,700	194,700	302,300	302,300
				P1	109	34.3%	838,900	152,600	65,400	46,800	179,100	73,000
				P2	163	51.3%	428,700	116,700	65,400	47,100	109,700	49,400
				P3	42	13.2%	333,000	131,800	65,200	47,100	101,200	67,700

分析Ⅳ

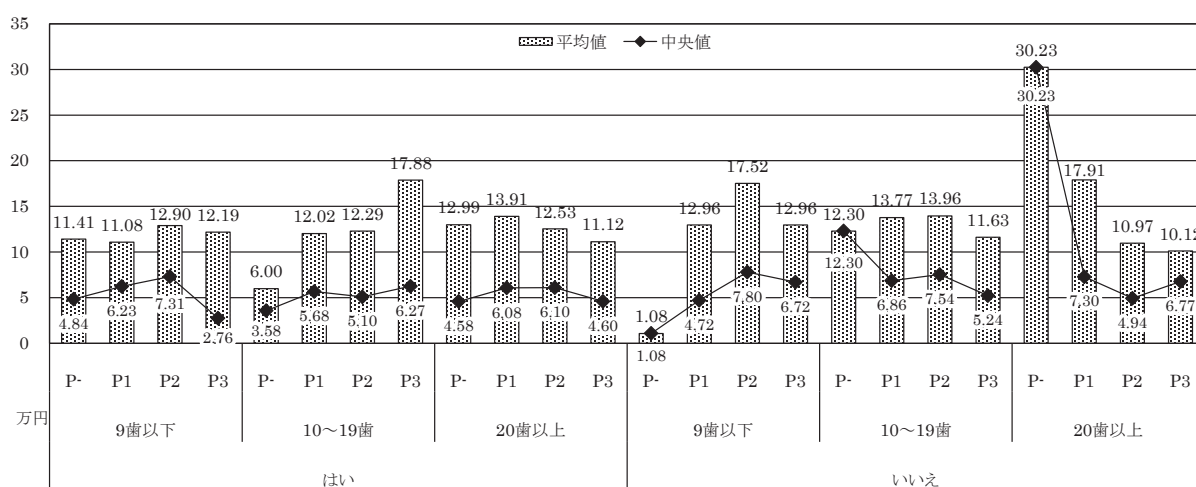
医科医療費（一人あたり1年間、円）



歯科医療費（一人あたり1年間、円）



調剤費（一人あたり1年間、円）



まとめ・考察

(1)「何でもかんで食べられる」回答状況別の現在歯数および歯周病の進行度との関係について

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳各年代とも現在歯数が多いほど、何でもかんで食べられる割合が高く、何でもかんで食べられる人の方が何でもかんで食べられない人よりも歯周病が進行していない。

(2)「何でもかんで食べられる」回答状況別の歯周病重症度の関係

20 歯以上の人でも何でもかんで食べられない人が多数いる。原因としては、歯列不正等で咬合状態が悪い、う蝕の進行、歯周病の進行、オーラルフレイル等による摂食嚥下機能の低下が考えられる。今回は歯周病の重症度との関係を調べたが、20 歯以上の人でも何でもかんで食べられる人と何でもかんで食べられない人の歯周病の程度を比較すると、何でもかんで食べられない人のほうが歯周病の程度が進行している。したがって、単に歯を残すだけでなく、歯周病の治療および予防が大切であることがいえる。

(3)「何でもかんで食べられる」回答状況別の歯周病と医療費の関係

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳各年代とも何でもかんで食べられて歯周病のない人は、中央値においては歯科医療費が最も低い。医科医療費と調剤費の中央値は、各年齢によって変わるが、全体としては何でもかんで食べられて歯周病のない人は、中央値において医科医療費と調剤費が最も低い。何でもかんで食べられて歯周病のない人は歯科医療費だけでなく、医科医療費と調剤費も軽減できることが示唆された。

近年、歯周病と全身疾患との密接な関連が明らかにされてきた。歯周病になると糖尿病、肺炎、脳血管障害、心疾患等の発症リスクが高まるため、歯周病が進行すると医療費が高くなることが予想できる。しかし、今回の分析では 40～64 歳と 65～74 歳の何でもかんで食べられる 10～19 歯と 20 歯以上的人是、中央値でみると歯周病が進行しているほど医科医療費が高くなっているが、それ以外ではばらつきが多く、歯周病の進行と医科医療費に関しては一定の傾向を得ることができなかった。また、現在歯数と医療費の関係についてもばらつきが多く一定の傾向を得ることができなかった。この原因として分類を細分化することにより対象人数が少なくなったことが考えられる。また、歯科の場合は院内処方が多いが、医科の場合は院外処方が多いため医科医療費と調剤費は合算してもよかったのかもしれない。

令和元年度香川県 8020 運動推進特別事業
(香川県歯科医師会委託事業)

令和元年度
香川県
歯の健康と医療費に関する実態調査報告書

令和 2 年 3 月発行

公益社団法人 香川県歯科医師会
会長 豊嶋 健治

〒760-0020 香川県高松市錦町2丁目8番38号
TEL : 087-851-4965 FAX : 087-822-4948
Eメール : jimu@kashi.or.jp HP : <http://www.kashi.or.jp>

